

事 務 連 絡
令和元年 9 月 2 7 日

関係各位

厚生労働省保険局医療課

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について等

標記について、別添にて、地方厚生(支)局医療課長、都道府県民生主管部(局)国民健康保険主管課(部)長及び都道府県後期高齢者医療主管部(局)後期高齢者医療主管課(部)長あて通知しましたので、各位におかれましても、関係者に対し周知を図られますようお願いいたします。

【通知】

- 厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について(令和元年9月27日付け保医発0927第2号)
- 「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める患者について(令和元年9月27日付け保医発0927第3号)

公益社団法人日本医師会
公益社団法人日本歯科医師会
公益社団法人日本薬剤師会
一般社団法人日本病院会
公益社団法人全日本病院協会
公益社団法人日本精神科病院協会
一般社団法人日本医療法人協会
一般社団法人日本社会医療法人協議会
公益社団法人全国自治体病院協議会
一般社団法人日本慢性期医療協会
一般社団法人日本私立医科大学協会
一般社団法人日本私立歯科大学協会
一般社団法人日本病院薬剤師会
公益社団法人日本看護協会
一般社団法人全国訪問看護事業協会
公益財団法人日本訪問看護財団
独立行政法人国立病院機構本部
国立研究開発法人国立がん研究センター
国立研究開発法人国立循環器病研究センター
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
国立研究開発法人国立国際医療研究センター
国立研究開発法人国立成育医療研究センター
国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
独立行政法人地域医療機能推進機構
独立行政法人労働者健康安全機構
健康保険組合連合会
全国健康保険協会
公益社団法人国民健康保険中央会
社会保険診療報酬支払基金
警察庁長官官房給与厚生課
総務省自治行政局公務員部福利課
総務省自治財政局地域企業経営企画室
財務省主計局給与共済課
文部科学省高等教育局医学教育課
文部科学省高等教育局私学行政課
文部科学省初等中等教育局財務課
各都道府県後期高齢者医療広域連合
大臣官房地方課
医政局医療経営支援課
労働基準局労災管理課
労働基準局補償課
労働基準局安全衛生部計画課
保険局保険課
社会保険研究所
公益財団法人日本医療保険事務協会

保医発 0927 第 2 号
令和元年 9 月 27 日

地方厚生（支）局医療課長
都道府県民生主管部（局）
国民健康保険主管課（部）長
都道府県後期高齢者医療主管部（局）
後期高齢者医療主管課（部）長

） 殿

厚生労働省保険局医療課長
（公印省略）

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の
一部改正等に伴う実施上の留意事項について

標記については、令和元年 8 月 19 日に厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部を改正する件（令和元年厚生労働省告示第 89 号。以下「算定告示」という。）が告示され、令和元年 10 月 1 日より適用されることとなったところであるが、実施上の留意事項は下記のとおりであるので、その取扱いに遺漏のないよう貴管下の保険医療機関及び審査支払機関等に対し、周知徹底を図られたい。

なお、本通知は、令和元年 10 月 1 日から適用することとし、従前の「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について」は、令和元年 9 月 30 日限り廃止する。

記

第 1 DPC 対象患者について

- 1 DPC 対象患者は、算定告示に定める診断群分類点数表に掲げる分類区分（以下「診断群分類区分」という。）に該当する入院患者とする。
- 2 1 にかかわらず、次に掲げる患者に係る療養の給付に要する費用の額は、診療報酬の算定方法（平成 20 年厚生労働省告示第 59 号）別表第一医科診療報酬点数表（以下「医科点数表」という。）若しくは別表第二歯科診療報酬点数表（以下「歯科点数表」という。）、入院時食事療

養に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準（平成 18 年厚生労働省告示第 99 号）又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法（平成 18 年厚生労働省告示第 496 号）により算定する。

- (1) 当該病院に入院した後 24 時間以内に死亡した患者又は生後 1 週間以内に死亡した新生児
- (2) 厚生労働大臣の定める評価療養、患者申出療養及び選定療養（平成 18 年厚生労働省告示第 495 号）第 1 条に規定する評価療養又は第 1 条の 2 に規定する患者申出療養を受ける患者
- (3) 臓器移植を受ける患者であって、医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定するもの
 - ア K014 皮膚移植術（生体・培養）
 - イ K014-2 皮膚移植術（死体）
 - ウ K514-4 同種死体肺移植術
 - エ K514-6 生体部分肺移植術
 - オ K605-2 同種心移植術
 - カ K605-4 同種心肺移植術
 - キ K697-5 生体部分肝移植術
 - ク K697-7 同種死体肝移植術
 - ケ K709-3 同種死体膵移植術
 - コ K709-5 同種死体膵腎移植術
 - サ K716-4 生体部分小腸移植術
 - シ K716-6 同種死体小腸移植術
 - ス K780 同種死体腎移植術
 - セ K780-2 生体腎移植術
 - ソ K922 造血幹細胞移植
- (4) 医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定する患者
 - ア A106 障害者施設等入院基本料
 - イ A306 特殊疾患入院医療管理料
 - ウ A308 回復期リハビリテーション病棟入院料
 - エ A308-3 地域包括ケア病棟入院料（地域包括ケア入院医療管理料 1 から 4 までを算定する直前に療養に要する費用の額を算定告示別表により算定していた患者を除く。）
 - オ A309 特殊疾患病棟入院料
 - カ A310 緩和ケア病棟入院料
 - キ A400 短期滞在手術等基本料（1 に限る。）
- (5) 厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める者（平成 24 年厚生労働省告示第 140 号。以下「五号告示」という。）に該当する患者
- (6) 算定告示第 4 項の規定に基づき以下のいずれかに該当する病院の病棟に入院する患者
 - ア 月平均の入院患者数が、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に 100 分の 105 を乗じて得た数以上の病院
 - イ 医師又は歯科医師の員数が医療法第 21 条第 1 項第 1 号又は第 22 条の 2 第 1 号の規定により有しなければならないこととされている員数に 100 分の 70 を乗じて得た数以下の病院

- 3 診断群分類区分に該当しない患者の診療報酬は、医科点数表若しくは歯科点数表、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法により算定する。

第2 診断群分類区分等について

1 診断群分類区分の適用の考え方

- (1) 入院患者に対する診断群分類区分の該当の有無は、厚生労働大臣が定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名（平成20年厚生労働省告示第95号。以下「定義告示」という。）に定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名等から、診断群分類定義樹形図（別添1。以下「ツリー図」という。）及び診断群分類定義表（別添2。以下「定義テーブル」という。）に基づき主治医が判断すること。

ツリー図は、定義テーブルに定める診断群分類ごとに、手術、処置等又は定義副傷病の有無等に応じた分岐及び当該分岐ごとに設定された14桁のコード（以下「DPCコード」という。）で構成され、DPCコードのうち、診断群分類区分に該当する分岐の14桁のコード（診断群分類点数表に定める診断群分類番号を指す。）を実線で、診断群分類区分に該当しない分岐の14桁コード（以下「医科点数表算定コード」という。）を点線で表したものであり、主治医はこれに基づき適切なDPCコードを選択するものとする。

なお、診断群分類区分に該当しないと判断された患者等、診断群分類点数表により診療報酬を算定しない患者については、医科点数表に基づき算定することとなった理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載し、当該患者のうち以下に該当するものに限り、併せてDPCコードを記載すること。

- ① 五号告示第二号に該当した患者
 - ② 診断群分類点数表に定める入院日Ⅲを超えた患者
 - ③ 医科点数表算定コードに該当した患者
- (2) 「傷病名」は、入院期間において治療の対象となった傷病のうち医療資源を最も投入した傷病（医療資源を最も投入した傷病が確定していない場合は入院の契機となった傷病をいう。）について、主治医が疾病及び関連保健問題の国際統計分類 ICD-10（2013年版）に準拠した平成二十七年総務省告示第三十五号（統計法第二十八条第一項の規定に基づく疾病、傷害及び死因に関する分類の「（1）基本分類表」（以下「ICD-10」という。）から選択すること。

ただし、ICD-10のうち以下のものについては、選択しないこと。

- ・ 詳細不明の寄生虫症（B89）
- ・ 他章に分類される疾患の原因である連鎖球菌及びブドウ球菌（B95）からその他及び詳細不明の感染症（B99）
- ・ 心拍の異常（R00）からその他の診断名不明確及び原因不明の死亡（R99）まで（ただし、鼻出血（R04.0）、喀血（R04.2）、気道のその他の部位からの出血（R04.8）、気道からの出血、詳細不明（R04.9）、熱性けいれん＜痙攣＞（R56.0）、限局性発汗過多＜多汗＞（症）（R61.0）、全身性発汗過多＜多汗＞（症）（R61.1）、発汗過多＜多汗＞（症）、詳細不明（R61.9）及びブドウ糖負荷試験異常（R73.0）を除く。）

また、独立した（原発性）多部位の悪性新生物＜腫瘍＞（C97）、部位不明の表在損傷（T1

4.0)から損傷、詳細不明(T14.9)までについては選択せず、主たる部位の ICD-10 を選択すること。

(3) 手術等が実施されていない期間に診断群分類区分の適用を判断する場合には、予定されている手術等（入院診療計画等により確認されるものに限る。）も勘案した上で診断群分類区分の適用を判断すること。

(4) 一の入院期間において複数の傷病に対して治療が行われた場合においても、一の診断群分類区分を決定すること。

(5) 同一の傷病に対して複数の手術等が行われた場合等においても、一の診断群分類区分を決定するものとし、決定するに当たっては次の点に留意すること。

入院中に、定義告示に掲げられた複数の手術等の診療行為が行われ、同一疾患内の複数の D P C コードに該当する可能性がある場合の取扱いについては、「手術」、「手術・処置等 1」及び「手術・処置等 2」及び「定義副傷病」の全ての項目において、ツリー図において、下に掲げられた D P C コードを優先して選択すること。

(6) 医科点数表において「区分番号 K O O O の O O 術に準じて算定する」と規定されている手術について診断群分類区分を決定するに当たっては、準用元の手術で判断すること。

(7) 主治医による診断群分類区分の適用の決定は、患者の退院（D P C 算定対象となる病棟等以外の病棟への転棟を含む。）時に行うものとする。

2 診断群分類点数表の入院期間等

(1) 診断群分類点数表の入院期間

診断群分類点数表の入院期間は、同表に掲げられた入院日（日）に応じ、以下によるものとする。

① 入院期間Ⅰ：入院日Ⅰに掲げる日数以下の期間

② 入院期間Ⅱ：入院日Ⅰに掲げる日数を超え入院日Ⅱに掲げる日数以下の期間

③ 入院期間Ⅲ：入院日Ⅱに掲げる日数を超え入院日Ⅲに掲げる日数以下の期間

(2) 定義副傷病

① 定義副傷病は、手術あり・なし別に、定義テーブルの定義副傷病欄のフラグによるものとする。なお、フラグは以下のとおり定義する。

ア 手術あり・なし共通の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 1）

イ 手術なしの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 2）

ウ 手術ありの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 3）

② 定義副傷病は、入院時併存症（入院当初に患者が既に持っている傷病）及び入院後発症傷病（入院後に発症した傷病）の両方を含むものである（疑い病名は除く。）。

3 用語等

(1) 「J C S」は Japan Coma Scale の略称である。なお、該当する J C S は、D P C 算定対象となる病棟等への入院等の時点で判断するものとする。ただし、入院等後に当該病棟において発症した傷病が医療資源を最も投入した傷病となる場合は、当該傷病の発症時に判断する。

(2) 「G A F」は Global Assessment of Functioning の略称である。

(3) 「15 歳以上」等の年齢については、診断群分類区分が適用される入院時の年齢等による。

(4) 定義告示中の「手術」の欄において「+」により複数の手術が並列されている手術は、同

- 一入院期間中に並列された全ての手術が実施された場合に該当するものとする。
- (5) 定義告示及び算定告示中の手術、処置等の定義は、次に掲げるものを除き、医科点数表の区分によるものとする。
- ① 「化学療法」とは、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍効果を有する薬剤の使用（当該入院中に処方されたものに限ることとし、手術中の使用及び外来又は退院時に処方されたものは含まない。）をいい、抗生剤のみの使用及び G-CSF 製剤、鎮吐剤等の副作用に係る薬剤のみの使用等は含まない。
 - ② 「放射線療法」とは、医科点数表第 2 章第 12 部に掲げる放射線治療（血液照射を除く。）をいう。
- (6) 「電気生理学的検査」とは、医科点数表第 2 章第 3 部に掲げる検査において、保険医療材料（特定保険医療材料及びその材料価格（材料価格基準）（平成 20 年厚生労働省告示第 61 号。以下「材料価格基準」という。）別表Ⅱ区分 114(2)に掲げる保険医療材料を、「050070 頻脈性不整脈」では 3 本以上、「050210 徐脈性不整脈」では 2 本以上使用して実施した電気生理学的検査をいう。
- (7) 「動注化学療法」とは、医科点数表第 2 章第 6 部に掲げる注射のうち G002 動脈注射により化学療法を実施することをいう。
- (8) 手術あり又は手術なしにおける「手術」とは、医科点数表第 2 章第 10 部に掲げる手術（輸血管管理料を除く。）の有無をいう。
- (9) 「全身麻酔」とは、医科点数表第 2 章第 11 部に掲げる麻酔のうち L007 開放点滴式全身麻酔又は L008 マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔をいう。
- (10) 「メトトレキサート大量療法」とは、骨肉腫に対してメトトレキサート 5 g 以上（バイアル換算で 25 本以上）投与する化学療法をいう。
- (11) 「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）神経根ブロック」、「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）腰部硬膜外ブロック」及び「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）仙骨部硬膜外ブロック」とは、医科点数表第 2 章第 11 部に掲げる麻酔に規定される L100 神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素使用）に掲げる「1」の神経根ブロック、「2」の腰部硬膜外ブロック及び「5」の仙骨部硬膜外ブロックをいう。
- (12) 060350 急性膵炎における重症度等の「重症」とは、急性膵炎の重症度判定基準（2008 年改訂）（厚生労働科学研究補助金難治性膵疾患克服研究事業 難治性膵疾患に関する調査研究班）により重症（予後因子 3 点以上又は造影 C T grade 2 以上）として判定される病態をいう。なお、重症度が判定できない「不明」の場合にあつては「軽症」の診断群分類区分を選択するものとする。
- (13) 定義告示における慢性肝炎等の分類中に規定するインターフェロン β の「一定期間以上投与した場合に限る。」とは、一入院期間中における 7 日以上の投与をいうものであり、連続 7 日以上の投与に限るものではない。
- (14) 010060 脳梗塞における年齢、出生時体重等の発症時期及び JCS は、診断群分類区分の適用開始時を起点として選択するものとする。なお、診断群分類区分の適用開始後に発症した場合は、発症後 3 日以内、発症時点での JCS を選択すること。
- また、重症度等の「発症前 Rankin Scale」とは、発症前概ね 1 週間の ADL を病歴等から推定し、以下に掲げる 0 から 5 までのうちいずれかを選択すること。なお、病歴からも全く

推定ができない場合にあつては、5を選択すること。

- 0 全く症候がない
- 1 明らかな障害はない：日常の勤めや活動は行える
- 2 軽度の障害：自分の身の回りのことは介助なしで行える
- 3 中等度の障害：何らかの介助を必要とするが、歩行は介助なしに行える
- 4 中等度から重度の障害：歩行や身体的要求には介助が必要である
- 5 重度の障害：寝たきり、失禁状態、常に介護と見守りを必要とする

(15) 040080 肺炎等における病態等分類の「市中肺炎」への該当の有無は、主治医の判断によるものとするが、肺炎のうち以下に該当しないものを市中肺炎の例として示すので、参考にすること。

- ・ 入院 48 時間以降に病院内で発症した肺炎
- ・ 重篤な免疫抑制状態
- ・ 老人施設と長期療養施設で発症した肺炎
- ・ 慢性下気道感染症の急性増悪

また、重症度等の「A-DROP スコア」とは、以下の 5 項目のうち入院時（入院中に発生した場合は発症時）の状態に該当する項目の合計数をいう。

- ・ 男性 70 歳以上、女性 75 歳以上
- ・ BUN 21 mg/dL 以上又は脱水あり
- ・ SpO₂ 90%以下（PaO₂ 60Torr 以下）
- ・ 意識障害あり
- ・ 血圧（収縮期）90 mmHg 以下

第 3 費用の算定方法

1 診療報酬の算定

(1) 診断群分類点数表等による 1 日当たりの診療報酬は、患者の入院期間に応じて、診断群分類点数表の「点数」欄に掲げる点数に医療機関別係数を乗じて得た点数に基づき算定する。

各月の診療報酬は、1 日当たりの診療報酬に当該月の入院日数を乗じて得た点数に基づき算定する。この場合において、月ごとの合計点数に端数が生じた場合には、当該点数の小数点以下第 1 位を四捨五入するものとする。

(2) 医療機関別係数

医療機関別係数は、厚生労働大臣が指定する病院の病棟並びに厚生労働大臣が定める病院、基礎係数、機能評価係数Ⅰ、機能評価係数Ⅱ及び激変緩和係数（平成 24 年厚生労働省告示第 165 号。以下「係数告示」という。）に定める基礎係数、機能評価係数Ⅰ、機能評価係数Ⅱ及び激変緩和係数を合算したものとする。

① 機能評価係数Ⅰの算定方法

機能評価係数Ⅰの算定については、基本診療料の施設基準等及びその届出に関する手続きの取扱いについて（平成 30 年 3 月 5 日保医発 0305 第 2 号）に基づき、地方厚生（支）局長に届出を行い、各月の末日までに要件審査を終え、届出を受理した場合は、翌月の 1 日から合算する。また、月の最初の開庁日に要件審査を終え、届出を受理した場合には当該月の 1 日から合算する。なお、平成 30 年 4 月 16 日までに届出書の提出が

あり、同月末日までに要件の審査を終え届出の受理が行われたものについては、同月1日に遡って合算できるものとする。

ただし、機能評価係数Ⅰの算定については、係数告示に定める病院のDPC算定対象となる病棟等における医科点数表の届出に基づく診療料について算定することとし、DPC算定対象となる病棟等以外の病棟における医科点数表の届出に基づく診療料については算定できないものとする。

なお、次に掲げる機能評価係数Ⅰの適用日は、他の機能評価係数Ⅰの適用日と取扱いが異なるので十分に留意すること。

ア 地域医療支援病院入院診療加算

区分番号A204に掲げる地域医療支援病院入院診療加算については、当該病院が月の初日に医療法第4条第1項の規定により地域医療支援病院として都道府県知事の承認を受けた場合は同日より、月の途中で当該承認を受けた場合は翌月1日より、新たに入院した患者であるか否かにかかわらず入院中の全ての患者に対して加算することができる。

イ 臨床研修病院入院診療加算

区分番号A204-2に掲げる臨床研修病院入院診療加算については、実際に臨床研修を実施している月に限り加算することができる。

ウ データ提出加算

区分番号A245に掲げるデータ提出加算については、当該加算が算定可能な月に限り、加算することができる。

(3) 診断群分類点数表等により算定される診療報酬

診断群分類点数表には、医科点数表に掲げる点数の費用のうち、①に掲げる点数（②に掲げる点数の費用を除く。）の費用が含まれるものとする。なお、②に掲げる点数の費用のほか、診断群分類点数表に含まれていない費用については、医科点数表又は歯科点数表により算定する。

① 診断群分類点数表に含まれる費用

- ア 第1章第2部第1節 入院基本料
- イ 第1章第2部第2節 入院基本料等加算
- ウ 第1章第2部第4節 短期滞在手術等基本料
- エ 第2章第1部 医学管理等の費用
- オ 第2章第3部 検査の費用
- カ 第2章第4部 画像診断の費用
- キ 第2章第5部 投薬の費用
- ク 第2章第6部 注射の費用
- ケ 第2章第7部第2節 薬剤料
- コ 第2章第8部第2節 薬剤料
- サ 第2章第9部 処置の費用
- シ 第2章第13部第1節 病理標本作製料

② ①に掲げる点数の費用から除かれる費用

- ア 入院基本料のうち、A100 一般病棟入院基本料の注4重症児（者）受入連携加算、注

- ５ 救急・在宅等支援病床初期加算及び注 12 A D L維持向上等体制加算、A104 特定機能病院入院基本料の注 5 看護必要度加算及び注 10 A D L維持向上等体制加算、A105 専門病院入院基本料の注 3 看護必要度加算、注 4 一般病棟看護必要度評価加算及び注 9 A D L維持向上等体制加算に掲げる費用
- イ 入院基本料等加算のうち、A205 救急医療管理加算からA206 在宅患者緊急入院診療加算まで、A208 乳幼児加算・幼児加算からA213 看護配置加算まで、A219 療養環境加算からA233-2 栄養サポートチーム加算まで、A234-3 患者サポート体制充実加算からA242 呼吸ケアチーム加算まで、A244 病棟薬剤業務実施加算（２に限る。）及びA246 入退院支援加算からA250 薬剤総合評価調整加算までに掲げる費用
- ウ 短期滞在手術等基本料のうち、A400 短期滞在手術等基本料 1 に掲げる費用
- エ 医学管理等の費用のうち、通則に掲げるオンライン医学管理料、B000 特定疾患療養管理料からB001-3-2 ニコチン依存症管理料まで及びB001-6 肺血栓塞栓症予防管理料からB014 退院時薬剤情報管理指導料までに掲げる費用
- オ 検査の費用のうち、D206 心臓カテーテル法による諸検査、D295 関節鏡検査からD325 肺臓カテーテル法、肝臓カテーテル法、膵臓カテーテル法まで及びD401 脳室穿刺からD419-2 眼内液（前房水・硝子体液）検査までに掲げる費用
- カ 画像診断の費用のうち、通則第 4 号及び第 6 号に掲げる画像診断管理加算 1 並びに通則第 5 号及び第 7 号に掲げる画像診断管理加算 2 及び画像診断管理加算 3 並びに区分番号 E 003 造影剤注入手技（３のイ（注 1 及び注 2 を含む。）に規定する費用に限る。）に掲げる費用
- キ 注射の費用のうち、区分番号 G 020 無菌製剤処理料に掲げる費用
- ク 処置の費用のうち、区分番号 J 001 熱傷処置（５に限る。）、J 003 局所陰圧閉鎖処置（入院）、J 010-2 経皮的肝膿瘍等穿刺術、J 017 エタノールの局所注入、J 017-2 リンパ管腫局所注入、J 027 高気圧酸素治療、J 034-3 内視鏡的結腸軸捻転解除術、J 038 人工腎臓から J 042 腹膜灌流まで、J 043-6 人工膵臓療法、J 045-2 一酸化窒素吸入療法、J 047 カウンターショック、J 047-2 心腔内除細動、J 049 食道圧迫止血チューブ挿入法、J 052-2 熱傷温浴療法、J 054-2 皮膚レーザー照射療法、J 062 腎盂内注入、J 116-5 酵素注射療法、J 122 四肢ギプス包帯（４から 6 までに限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J 123 体幹ギプス包帯から J 128 脊椎側弯矯正ギプス包帯まで（既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J 129 治療装具の採型ギプス（４に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）並びに J 129-2 練習用仮義足又は仮義手（２に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）に掲げる処置料並びに J 038 に掲げる人工腎臓（１から 3 までに限る。）に当たって使用した保険医療材料（材料価格基準別表Ⅱ区分 040(1)及び(5)に掲げる材料に限る。）並びに J 042 に掲げる腹膜灌流（１に限る。）に当たって使用した薬剤（腹膜灌流液に限る。）及び保険医療材料（材料価格基準別表Ⅱ区分 051 から区分 053 までに掲げる材料に限る。）に係る費用
- ケ 病理標本作製料のうち、区分番号 N 003 術中迅速病理組織標本作製に掲げる費用
- コ H I V 感染症の患者に使用する抗 H I V 薬に係る費用

サ 血友病等の患者に使用する遺伝子組換え活性型血液凝固第Ⅶ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅷ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅸ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅶ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅸ因子製剤（活性化プロトロンビン複合体及び乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体を含む。）及び乾燥濃縮人血液凝固第Ⅹ因子加活性化第Ⅶ因子製剤に係る費用

(4) 特定入院料の取扱い

医科点数表に掲げる特定入院料のうち、A300 救命救急入院料、A301 特定集中治療室管理料、A301-2 ハイケアユニット入院医療管理料、A301-3 脳卒中ケアユニット入院医療管理料、A301-4 小児特定集中治療室管理料、A302 新生児特定集中治療室管理料、A303 総合周産期特定集中治療室管理料、A303-2 新生児治療回復室入院医療管理料、A305 一類感染症患者入院医療管理料又はA307 小児入院医療管理料の算定要件を満たす患者については、当該病院が医科点数表に基づく届出を行っている場合には、特定入院料を算定することができる期間に応じ、算定告示別表4から6の表の右欄に掲げる点数を加算する。なお、当該点数を算定する際の包括範囲は、(3)に定める範囲とし、特定入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算は、次に掲げるものとする。

① A300 救命救急入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算（クについては、A300 救命救急入院料の注2に係る加算を算定しない場合に限り算定できる。）

- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
- イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
- ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
- エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- オ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
- カ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- キ A247 認知症ケア加算
- ク A248 精神疾患診療体制加算

② A301 特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算

- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
- イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
- ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
- エ A232 がん拠点病院加算
- オ A234-3 患者サポート体制充実加算
- カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- キ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
- ク A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- ケ A247 認知症ケア加算
- コ A248 精神疾患診療体制加算

③ A301-2 ハイケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算

- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
- イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算

- ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
 - エ A232 がん拠点病院加算
 - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - キ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - ク A247 認知症ケア加算
 - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ④ A301-3 脳卒中ケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
 - エ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - オ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - カ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - キ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - ク A247 認知症ケア加算
 - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑤ A301-4 小児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - オ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - カ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑥ A302 新生児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - オ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- ⑦ A303 総合周産期特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - オ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - カ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - キ A248 精神疾患診療体制加算

- ⑧ A303-2 新生児治療回復室入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- ⑨ A305 一類感染症患者入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - オ A246 入退院支援加算（1のイに限る。）
- ⑩ A307 小児入院医療管理料1又は2を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A226-2 緩和ケア診療加算
 - カ A232 がん拠点病院加算
 - キ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ク A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - ケ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - コ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑪ A307 小児入院医療管理料3又は4を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - キ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - ク A248 精神疾患診療体制加算
- ⑫ A307 小児入院医療管理料5を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A231-2 強度行動障害入院医療管理加算
 - カ A231-4 摂食障害入院医療管理加算
 - キ A234-3 患者サポート体制充実加算

- ク A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- ケ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- コ A248 精神疾患診療体制加算

(5) 入院日Ⅲを超えた場合の取扱い

入院期間が診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲを超えた日以降の診療報酬は医科点数表により算定する。ただし、次の点に留意すること。

- ① 悪性腫瘍患者等（化学療法等を実施されたものに限る。）に対して、診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲまでに化学療法等を実施されない場合は、入院日Ⅲを超えた日以降も当該患者に投与する抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料及び当該薬剤に関する医科点数表に掲げる第2章第5部投薬、同章第6部注射（G020 無菌製剤処理料の費用を除く。）の費用は算定することはできない（当該抗悪性腫瘍剤等以外の薬剤に関する医科点数表に掲げる第2章第5部投薬、同章第6部注射の費用は算定することができる。）。

なお、「化学療法等を実施された」診断群分類区分とは、次のいずれかに該当する診断群分類区分をいう。

ア 悪性腫瘍患者に対する化学療法（第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」）に係る診断群分類区分（いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。）

イ ア以外であって、特定の薬剤名（成分名）を含む診断群分類区分（この場合にあっては悪性腫瘍患者以外の患者が含まれるため留意すること。）

この際、入院日Ⅲを超えた日以降に算定できない「抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料」とは、アに該当する診断群分類区分にあつては、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍効果を有する薬剤（第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」に定義される薬剤）に係る薬剤料であり、イに該当する診断群分類区分にあつては、明示された薬剤（ただし、明示された薬剤以外の薬剤と併用療法とすることが添付文書等により医学的に明らかなものについては当該併用薬剤も含む。）に係る薬剤料である。

上記以外の薬剤（例：糖尿病に係る薬剤料）については別に薬剤料を算定することができる。

- ② 入院日Ⅲを超えた日以降に手術を実施した場合は、「手術あり」の分岐を選択すること。

(6) 外泊の取扱い

- ① 入院患者の外泊期間中の入院料等については、患者の入院している病棟について病院が届け出ている入院基本料の基本点数の15%又は特定入院料の15%を算定するが、精神及び行動の障害の患者について治療のために外泊を行わせる場合は更に15%を算定できる。

ただし、当該入院基本料の基本点数又は特定入院料の30%を算定することができる期間は、連続して3日以内に限り、かつ、月（同一暦月）6日以内に限り。

- ② 入院中の患者が在宅医療に備えて一時的に外泊する場合に、当該在宅医療に関する指導管理が行われた場合には、上記の点数に加え、区分番号C100に掲げる退院前在宅療養指導管理料を外泊初日1回に限り算定できる。

- ③ 外泊期間は、診断群分類点数表等による診療報酬の算定にあたり、入院期間として算入するものとする。

(7) 同一傷病等での再入院に係る取扱い

- ① DPC算定対象となる病棟等に入院していた患者（地域包括ケア入院医療管理料を算定

する病床において診断群分類点数表によって算定する患者を含む。)が、当該病棟等より退院した日の翌日又は転棟した日から起算して7日以内にDPC算定対象となる病棟等(地域包括ケア入院医療管理料を算定する一般病棟の病床を含む。)に再入院(DPC算定対象とならない病棟へ転棟した後の再転棟及び当該保険医療機関と特別な関係にある保険医療機関に再入院した場合も含む。以下「再入院」という。)した場合について、次に該当する場合は、当該再入院は前回入院と一連の入院とみなすこととし、当該再入院の入院期間の起算日は初回の入院日とする。なお、退院期間は入院期間として算入しない(DPC算定対象とならない病棟への転棟期間は入院期間として算入する。)

ア 直近のDPC算定対象となる病棟等に入院していた際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合又は直近のDPC算定対象となる病棟等に入院していた際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」の診断群分類の上6桁が同一である場合(以下「同一傷病」という。)

イ 再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に、定義テーブルにおいて診断群分類ごとに定める「医療資源を最も投入した傷病名」欄に掲げるICDコード以外のICDコード又は診断群分類「180040 手術・処置等の合併症」に定義されるICDコードを選択した場合

また、直近の入院における「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院時の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が異なり同一傷病の一連の入院に該当しないにも関わらず、直近の入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合は、再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容と経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

- ② 予め当該病院に再入院することが決まっており、再入院時の「医療資源を最も投入した傷病名」が悪性腫瘍であり、かつ、化学療法(第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」)に係る診断群分類区分(いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。)に該当する場合は、①に該当する場合でも同一傷病での再入院に係る取扱いから除き一連の入院とはみなさない。当該規定を適用する場合については、化学療法の実施日(予定日)及びレジメンを含む化学療法の概要を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。なお、当該規定は、再転棟の場合は適用されないので留意すること。

(8) 同一傷病等による7日以内の再入院に当たっての特定入院料の加算については、前回入院と一連の入院と見なした日数を限度日数とすること。

(9) 地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に転室する場合等の取扱い

DPC算定対象となる病棟から地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室(一般病棟に限る。)に転室した場合、第2の2の(1)の③に掲げる診断群分類点数表に定める入院日Ⅲまでの期間は、引き続き転室前と同じ診断群分類区分により算定することとし、起算日は当該入院日とする。なお、診断群分類点数表で算定する期間は、地域包括ケア入院医療管理料を算定することはできない。

また、DPC算定対象となる病棟に入院していた患者が退院の翌日から起算して7日以内に地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に再入院(転室)する場合は、「入院の契機

となった傷病名」の診断群分類を決定し診療報酬明細書の摘要欄に記載することとし、当該診断群分類に基づき（７）の規定に該当する場合は、一連の入院として直近のD P C算定対象となる病棟において算定した診断群分類区分と同じ区分により引き続き算定することとし、起算日は初回の入院日とする。

なお、（７）の規定に該当しない場合は、地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室への当該再入院（転室）となった際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容及び経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

(10) 退院時処方取扱い

診断群分類区分の決定に当たり、退院時処方（退院後に在宅において使用するための薬剤を退院時に処方することをいう。以下同じ。）した場合は、当該薬剤の処方投入した医療資源に含めないこと。

ただし、その場合において、別に薬剤料のみを算定することができる。

(11) 入院中の患者に係る対診・他医療機関受診取扱い

診療上必要があり、入院中の患者に対し他の保険医療機関の保険医の立合診察（以下「対診」という。）が実施された場合又は入院中の患者が他の保険医療機関を受診し診療が実施された場合における診療の費用（対診が実施された場合の初・再診料及び往診料を除く。）は、当該保険医療機関の保険医が実施した診療の費用と同様に取扱い、当該保険医療機関において算定すること。

なお、この場合の医療機関間での診療報酬の分配は、相互の合議に委ねるものとする。

(12) 第1(6)に該当する場合は、以下のとおり取り扱うこと。なお、再度診断群分類点数表により算定することとなった場合の入院期間の算定の起算日は、入院の日とする。

① 月平均の入院患者数が、医療法の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に100分の105を乗じて得た数以上となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、100分の105を乗じて得た数未満となった場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。

② 医師等の員数が医療法で有することとされている医師等の員数の100分の70以下となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、医師等の員数が100分の70を超えた場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。

(13) 診断群分類120290産科播種性血管内凝固症候群及び130100播種性血管内凝固症候群（以下「D I C」という。）によって請求する際は、一連の入院の中で医療資源を最も投入したのがD I Cであるか否かについて、よりの確な診療報酬明細書審査を行うため、以下の内容が記載された症状詳記を添付すること。

- ・D I Cの原因と考えられる基礎疾患
- ・厚生労働省D I C基準によるD I Cスコア又は急性期D I C診断基準（日本救急医学会D I C特別委員会）によるD I Cスコア
- ・入院期間中に実施された治療内容（D I C及びD I Cの原因と考えられる基礎疾患に対する治療を含む。）及び検査値等の推移

(14) 診断群分類点数表等による診療報酬の算定方法

対象患者の診療報酬は、(1)から(13)により算定する。

なお、入院時食事療養費に係る食事療養の費用については、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準により算定する。

2 診療報酬の調整等

(1) 診療報酬の請求方法は、患者の退院時に決定された請求方法をもって一の入院期間において統一するものとする。

(2) 入院当初は診断群分類点数表により療養に要する費用の額を算定していた患者が、退院時には医科点数表により療養に要する費用の額を算定することとなった場合等、入院期間内において診療報酬の請求方法が複数存在する場合は、退院（D P C算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟する場合を含む。）時に決定された請求方法により必要な請求を行うものとする。

(3) 転棟した場合等の取扱い

① D P C算定対象となる病棟以外の病棟に転棟した場合には、転棟した日の診療報酬の算定は医科点数表によるものとする。この場合において、D P C算定対象となる病棟以外の病棟における入院料等の算定に当たっては、入院期間の算定の起算日は入院の日とする。

② D P C算定対象となる病棟以外の病棟からD P C算定対象となる病棟に転棟し、診断群分類点数表等により診療報酬を算定する場合には、当該病棟に転棟した日を診断群分類点数表等による入院期間の算定の起算日とする。

なお、D P C算定対象となる病棟からD P C算定対象となる病棟以外の病棟に転棟し、その後、D P C算定対象となる病棟に再転棟した場合についても同様の取り扱いとする。

ただし、1の(7)に該当する場合はこの限りではない。

(4) 退院の日、D P C算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟（地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室において診断群分類点数表により診療報酬を算定していた患者の当該病室以外への転室を含む。）した日の前日又は入院日Ⅲを超えた日の前日（以下「退院の日等」という。）における療養に適用する診断群分類区分と退院の日等の前日までににおける療養に適用した診断群分類区分とが異なる場合には、退院の日等の属する月の前月までに療養に要する費用の額として算定した額と同月までの療養について退院の日等における療養に適用する診断群分類区分により算定した額との差額を、退院の日等の属する月の分の費用の額を算定する際の点数において調整する。

(5) 同一傷病等での7日以内の再入院となった患者の取扱いについては、初回入院、再入院を合わせて一入院とし、(1)～(4)に準じて取り扱うこと。

3 その他

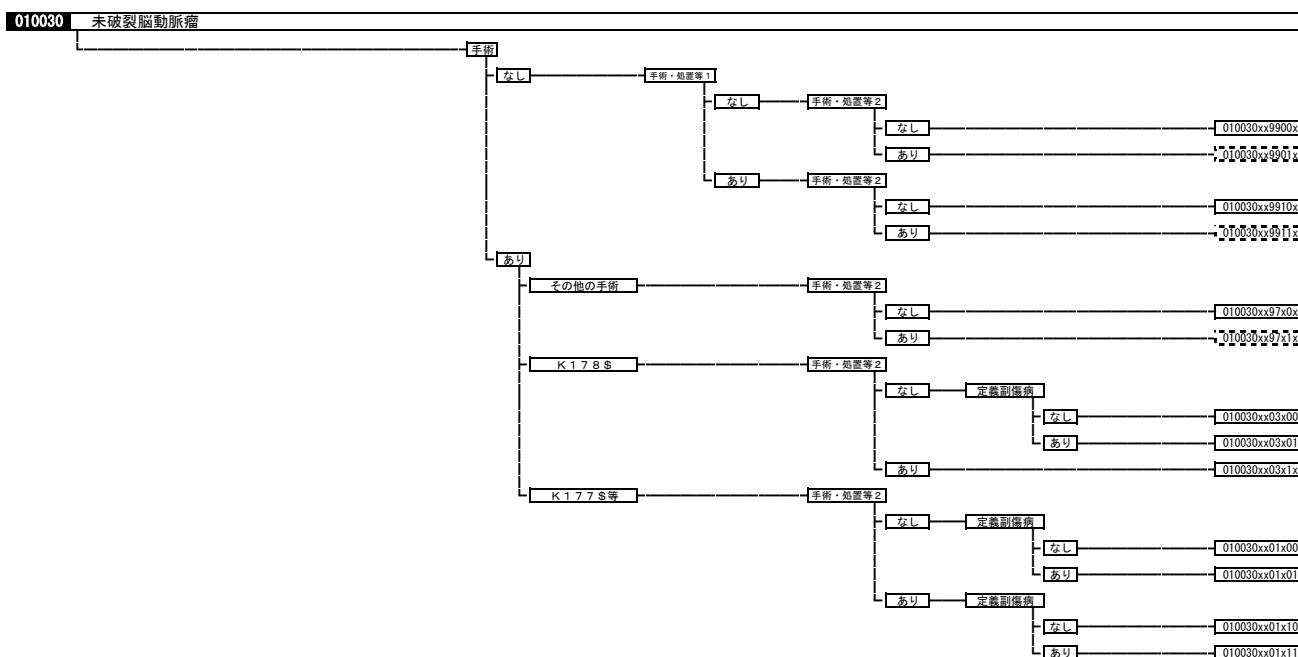
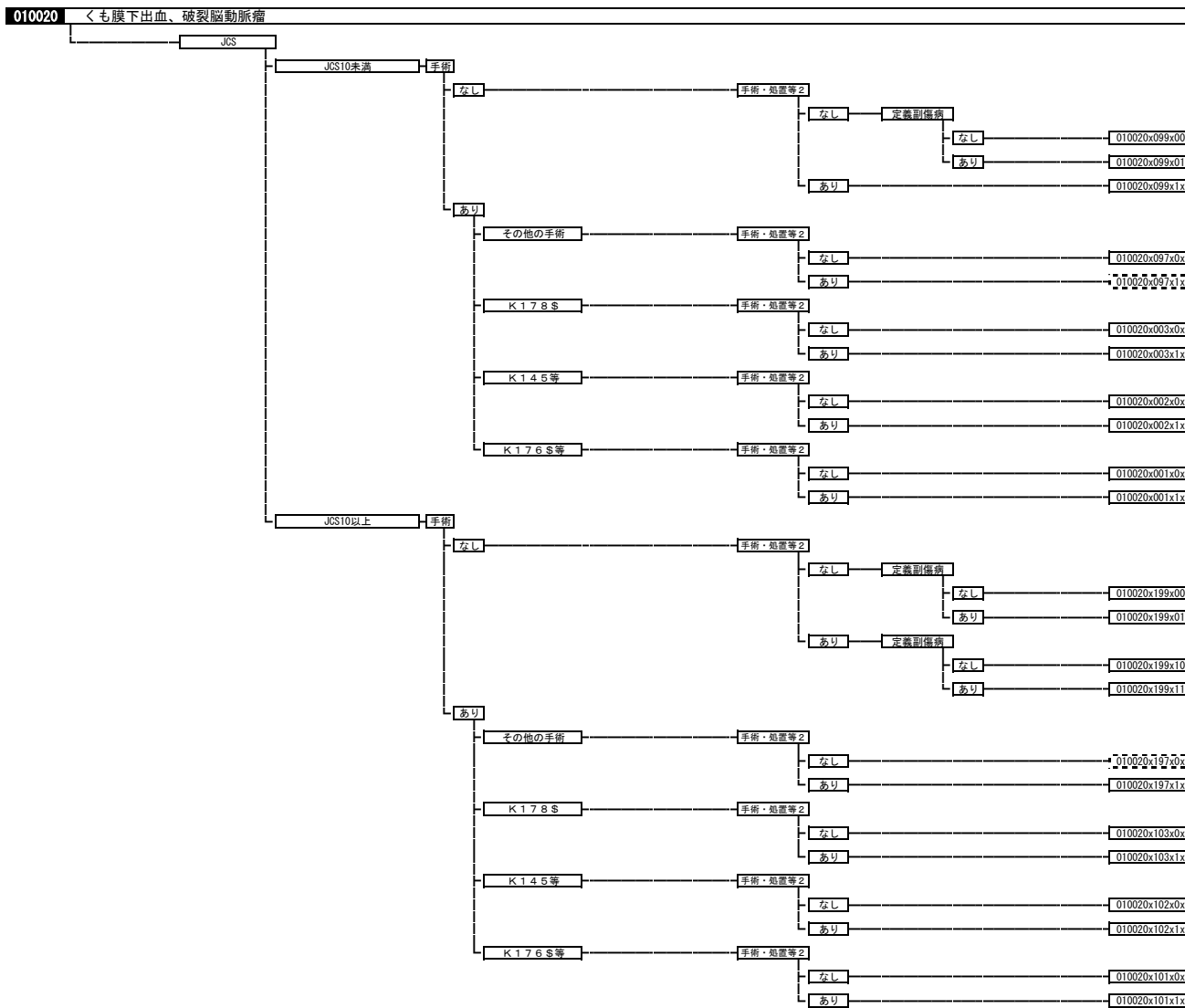
(1) 外泊及び転棟した場合等の取扱いについては、適切に取り扱われるよう十分に留意すること。

(2) 入院中の患者に対して使用する薬剤は、入院する病院において入院中に処方することが原則であり、入院が予定されている場合に、当該入院の契機となる傷病の治療に係るものとして、あらかじめ当該又は他の病院等で処方された薬剤を患者に持参させ、当該病院が使用することは特別な理由がない限り認められない。なお、特別な理由とは、単に病院や医師等の方針によるものではなく、個々の患者の状態等に応じた個別具体的な理由であることが必要である（やむを得ず患者が持参した薬剤を入院中に使用する場合については、当該特別な理

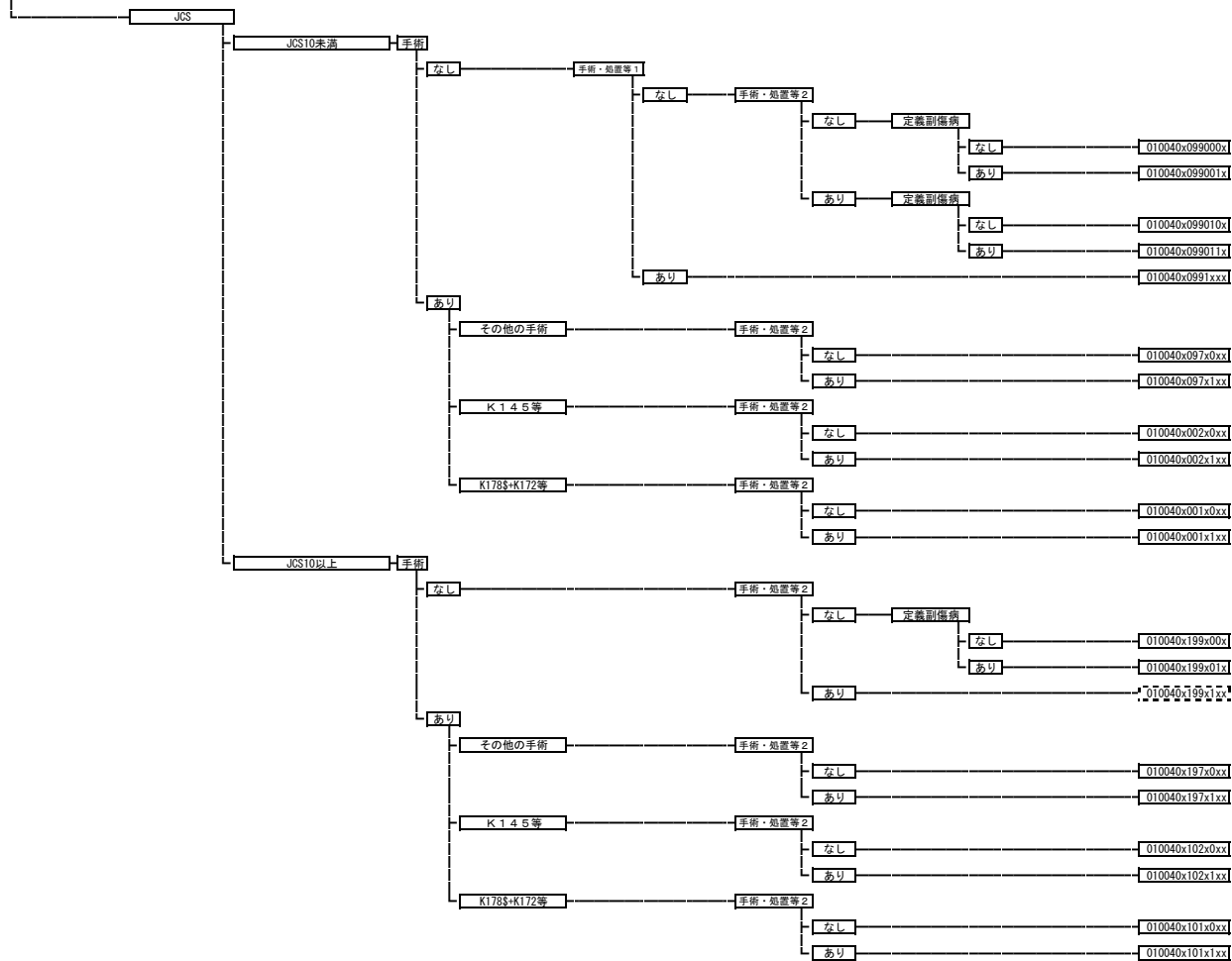
由を診療録に記載すること。)



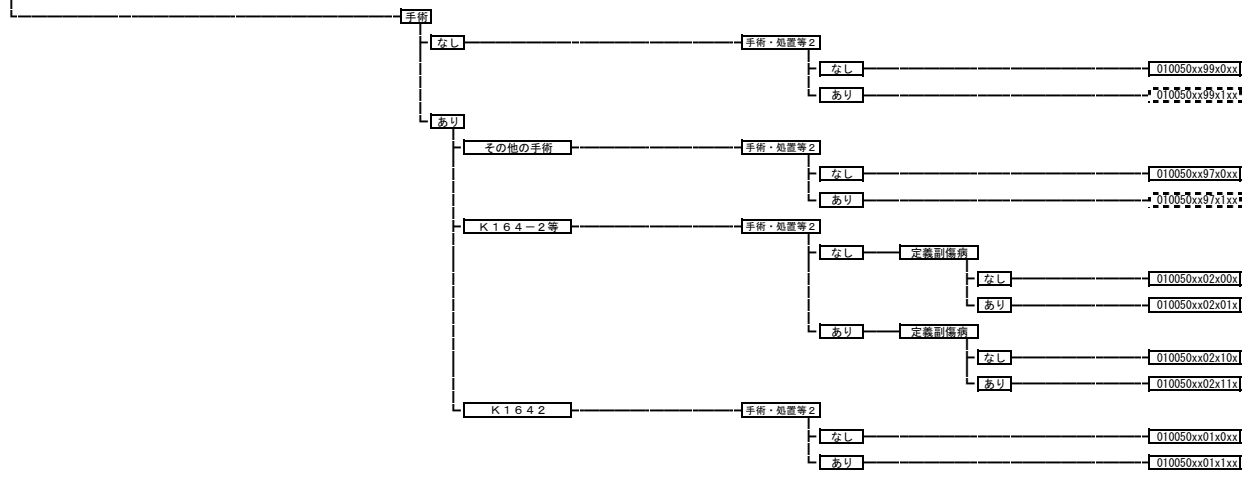
手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: PET、SPECT
 3: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 6: ガンマナイフによる定位放射線治療
 7: メットレキサート（注射薬に限る。）
 8: エベロリムス、テモゾロミド（内服薬による初発の初回治療に限る。）
 9: ペバシズマブ
 A: テモゾロミド（注射薬に限る。）



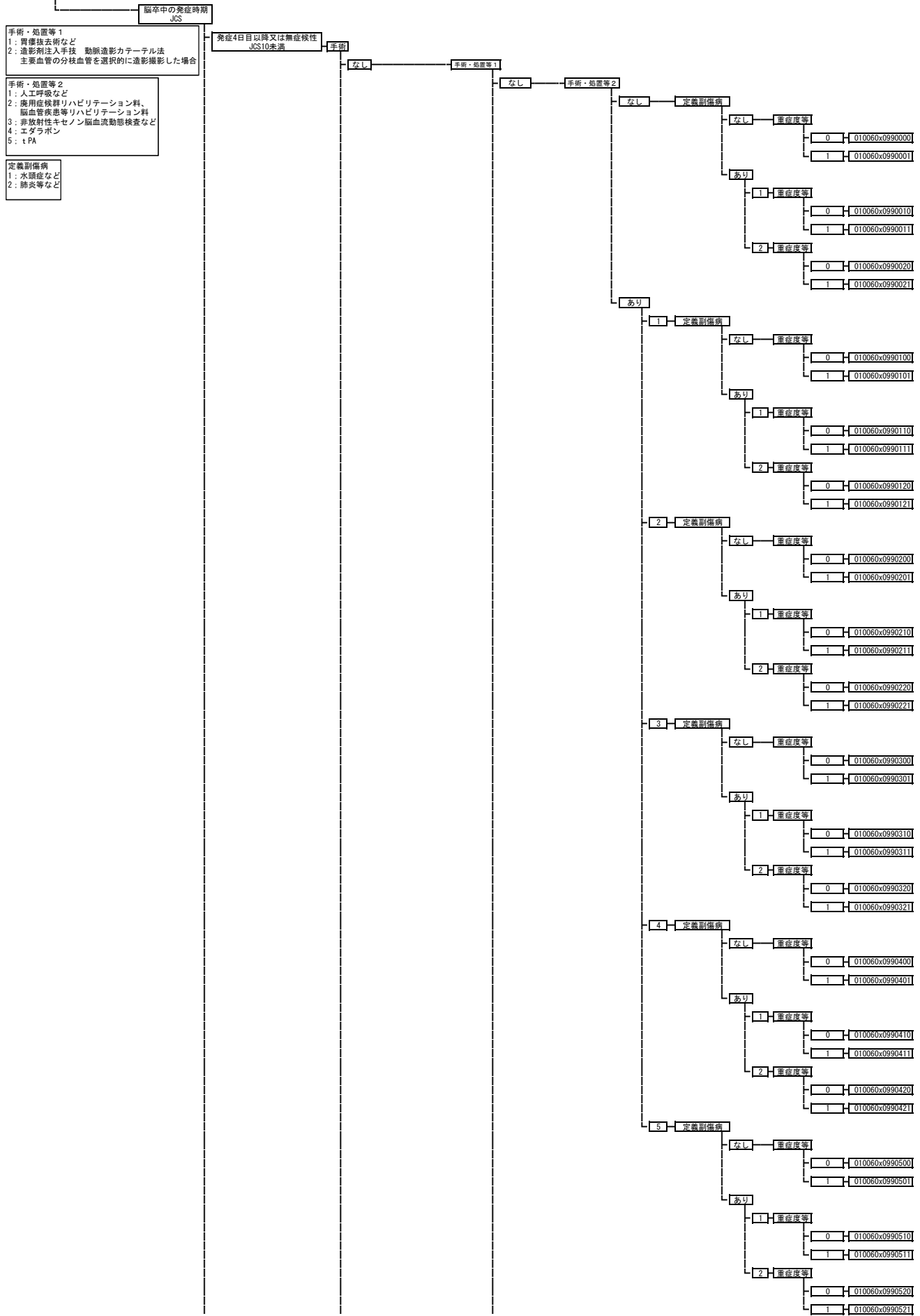
010040 非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）

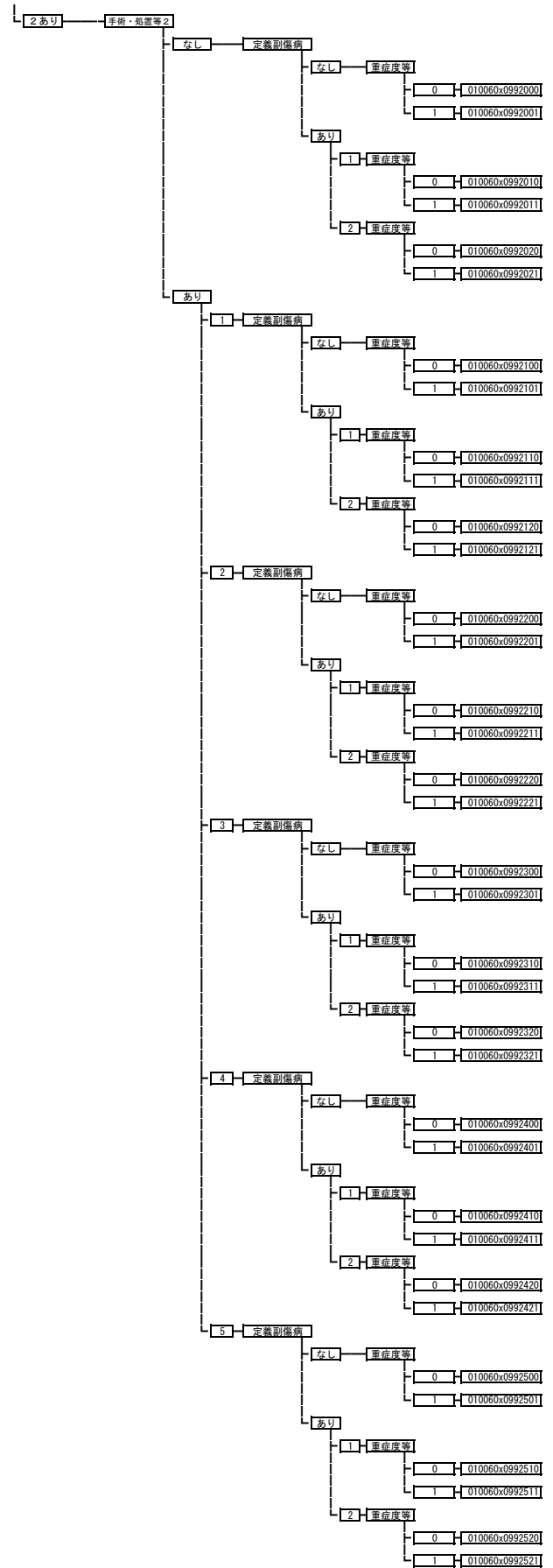


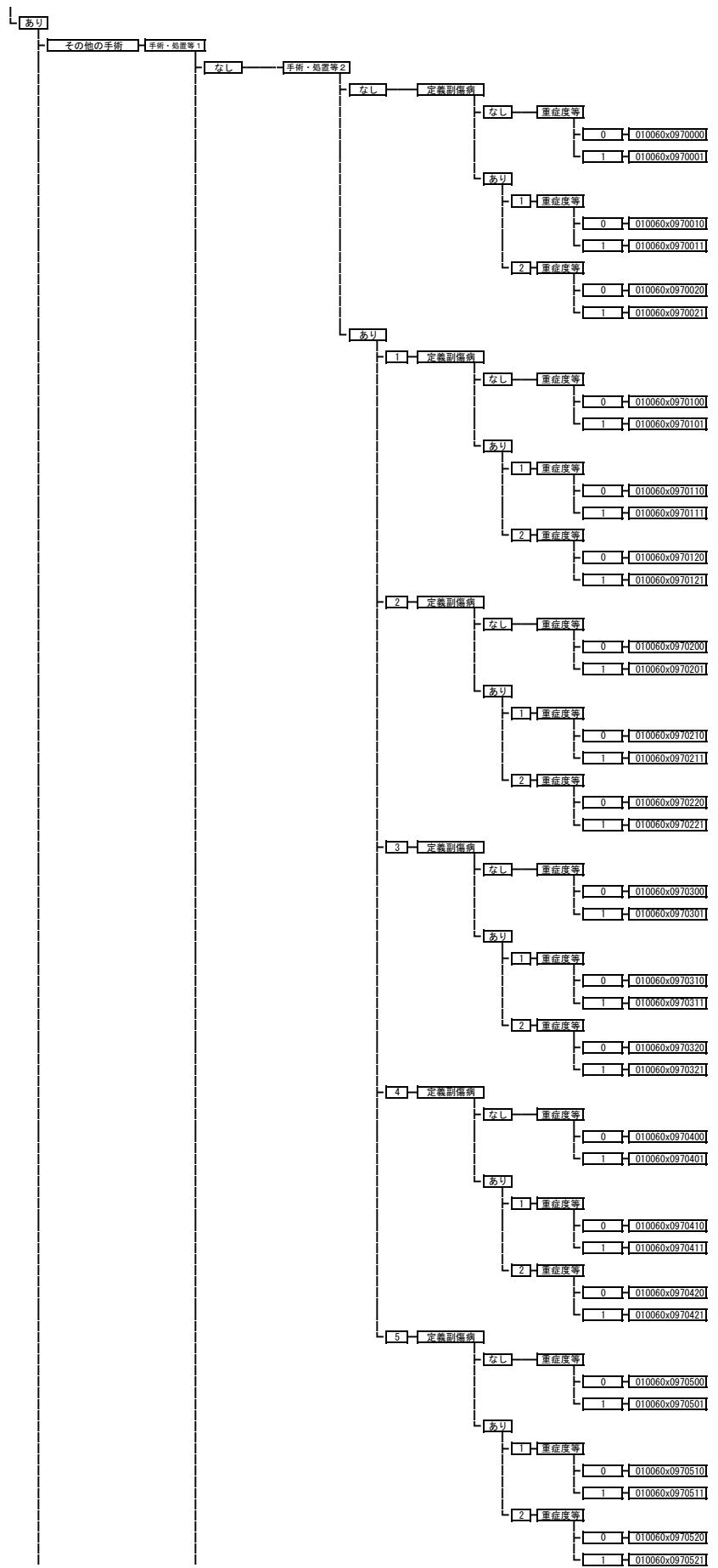
010050 非外傷性硬膜下血腫

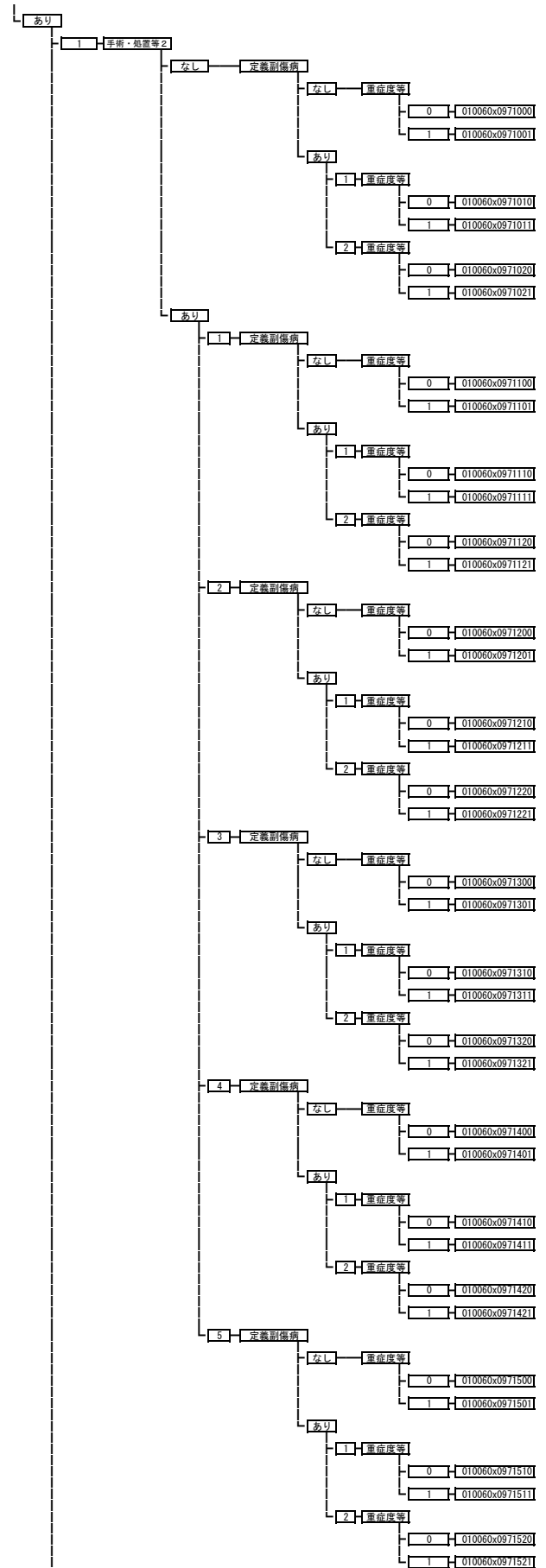


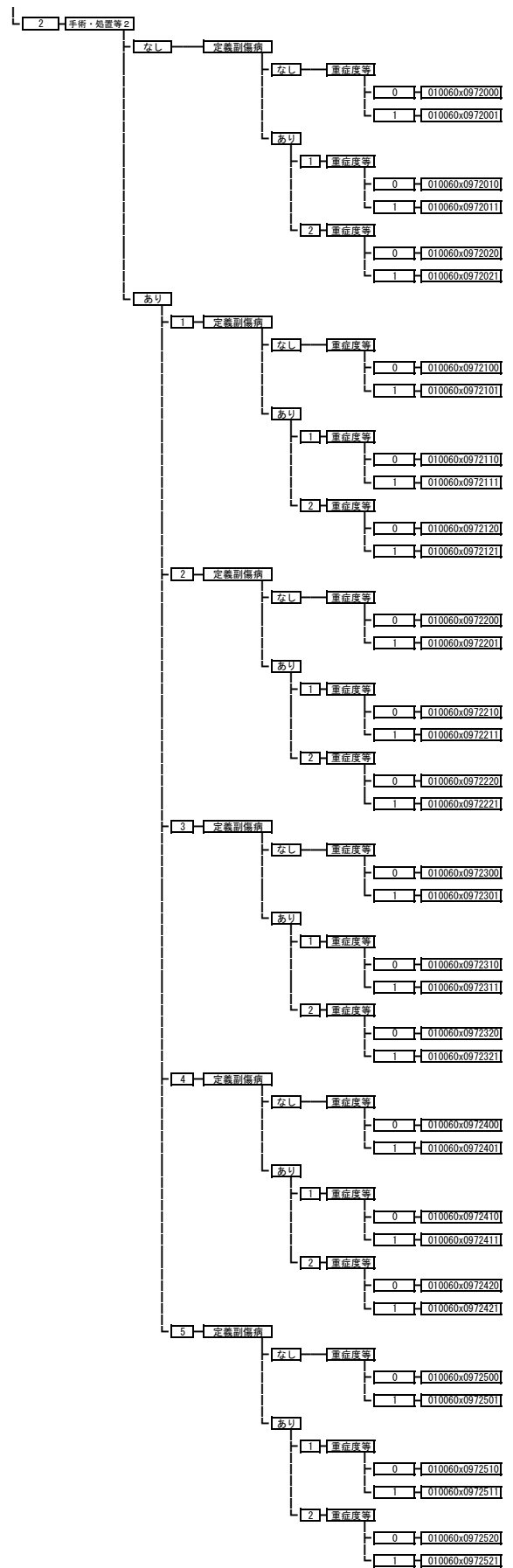
010060 脳梗塞

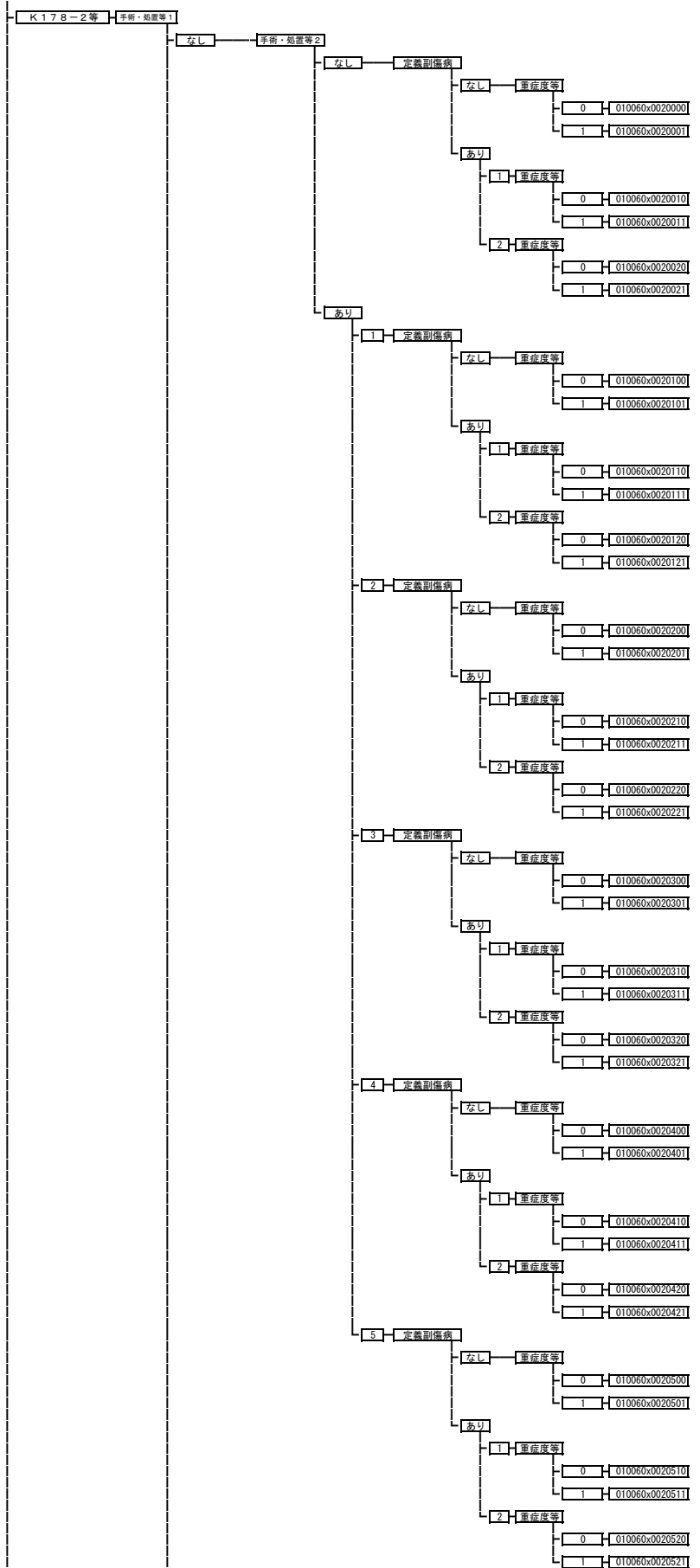


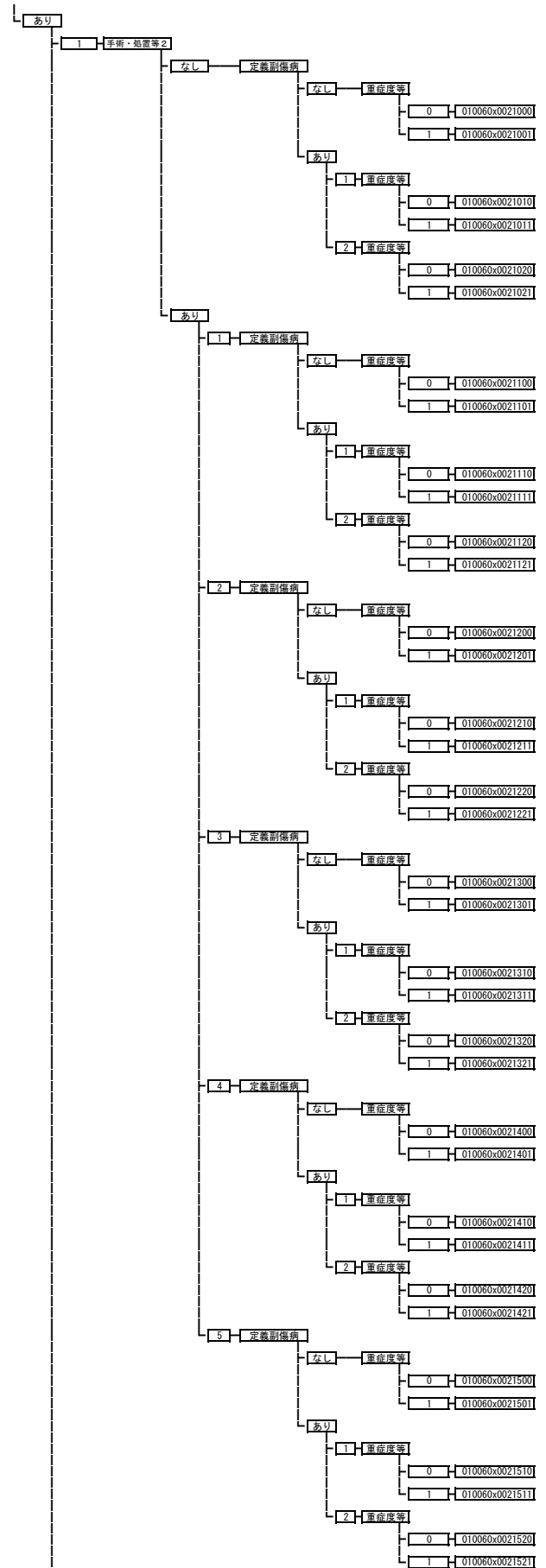


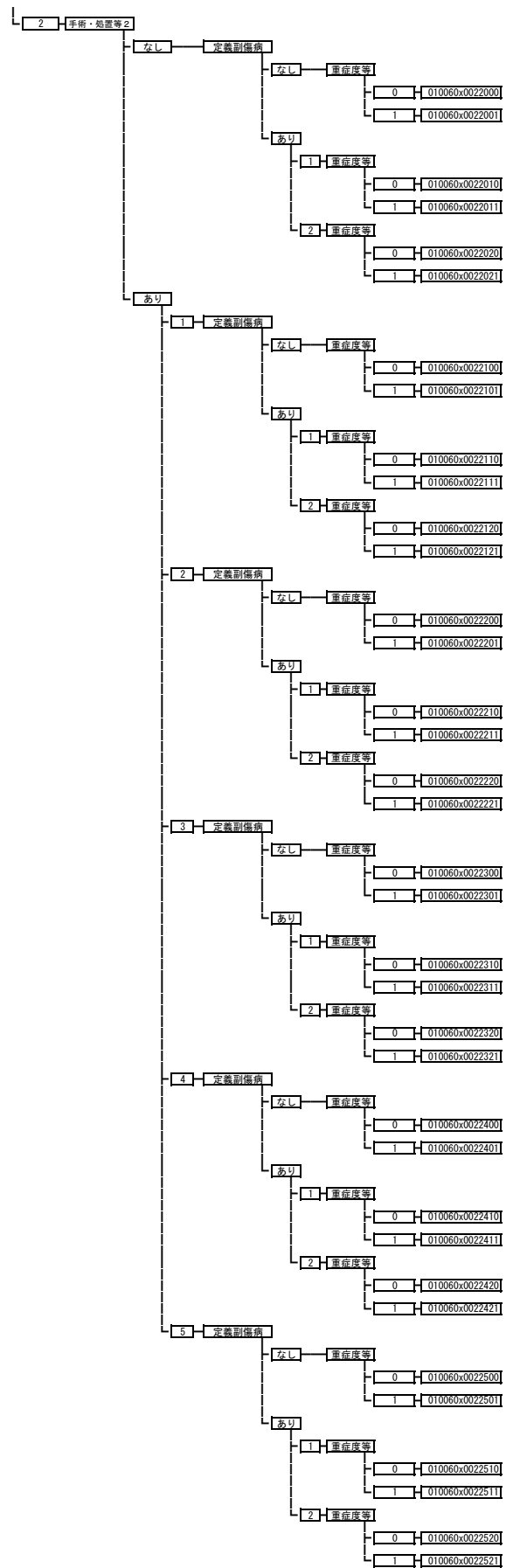


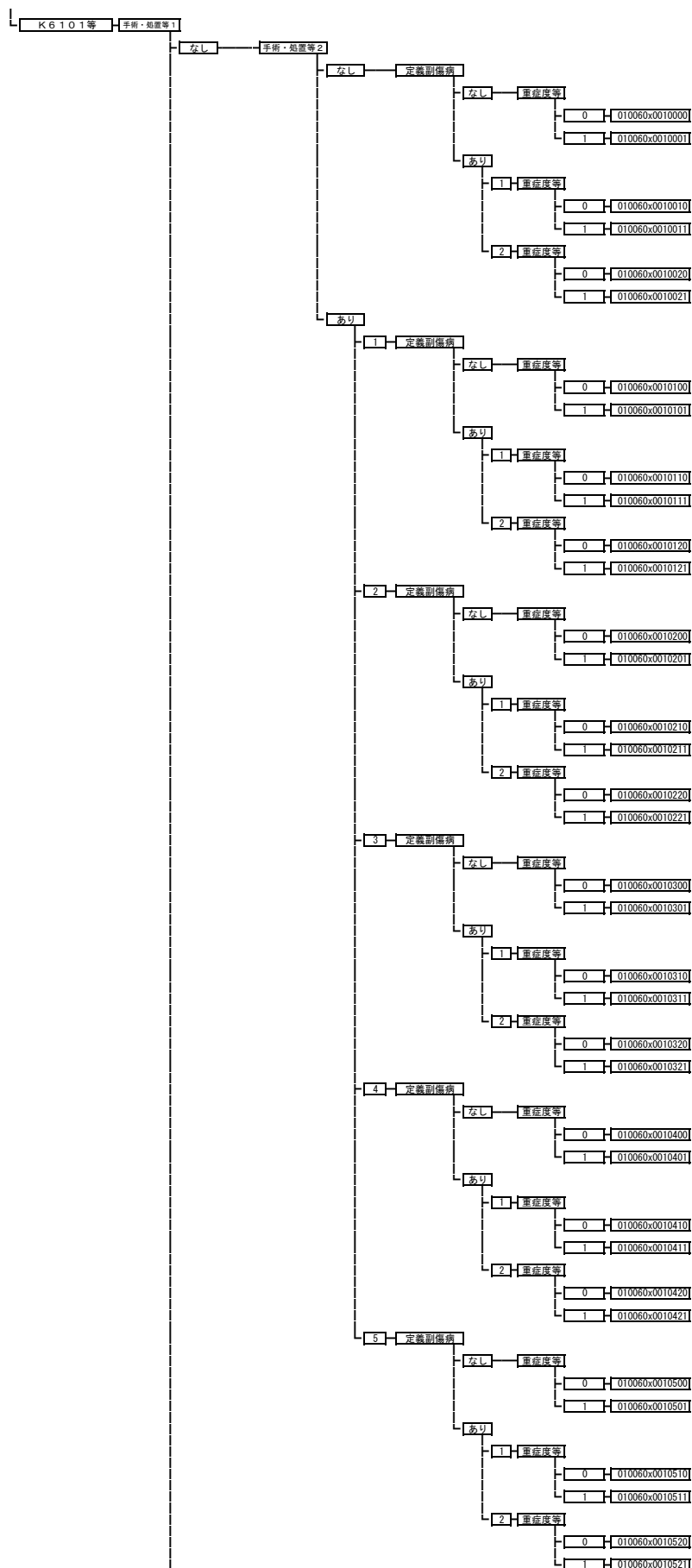


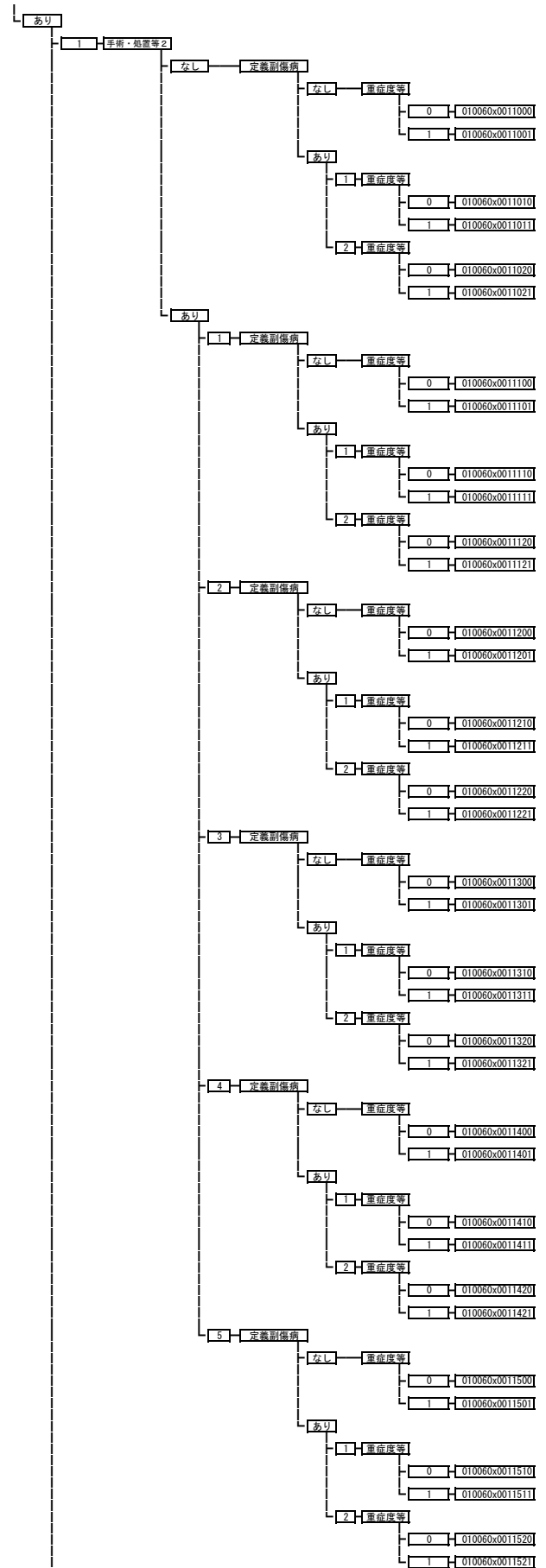


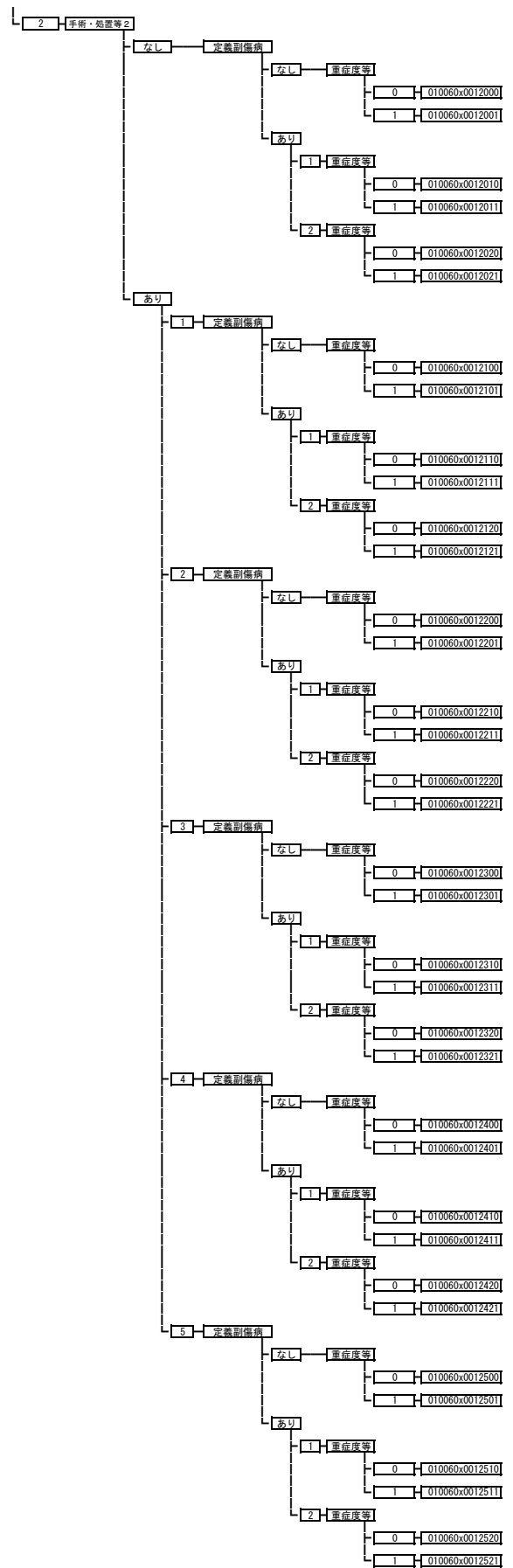


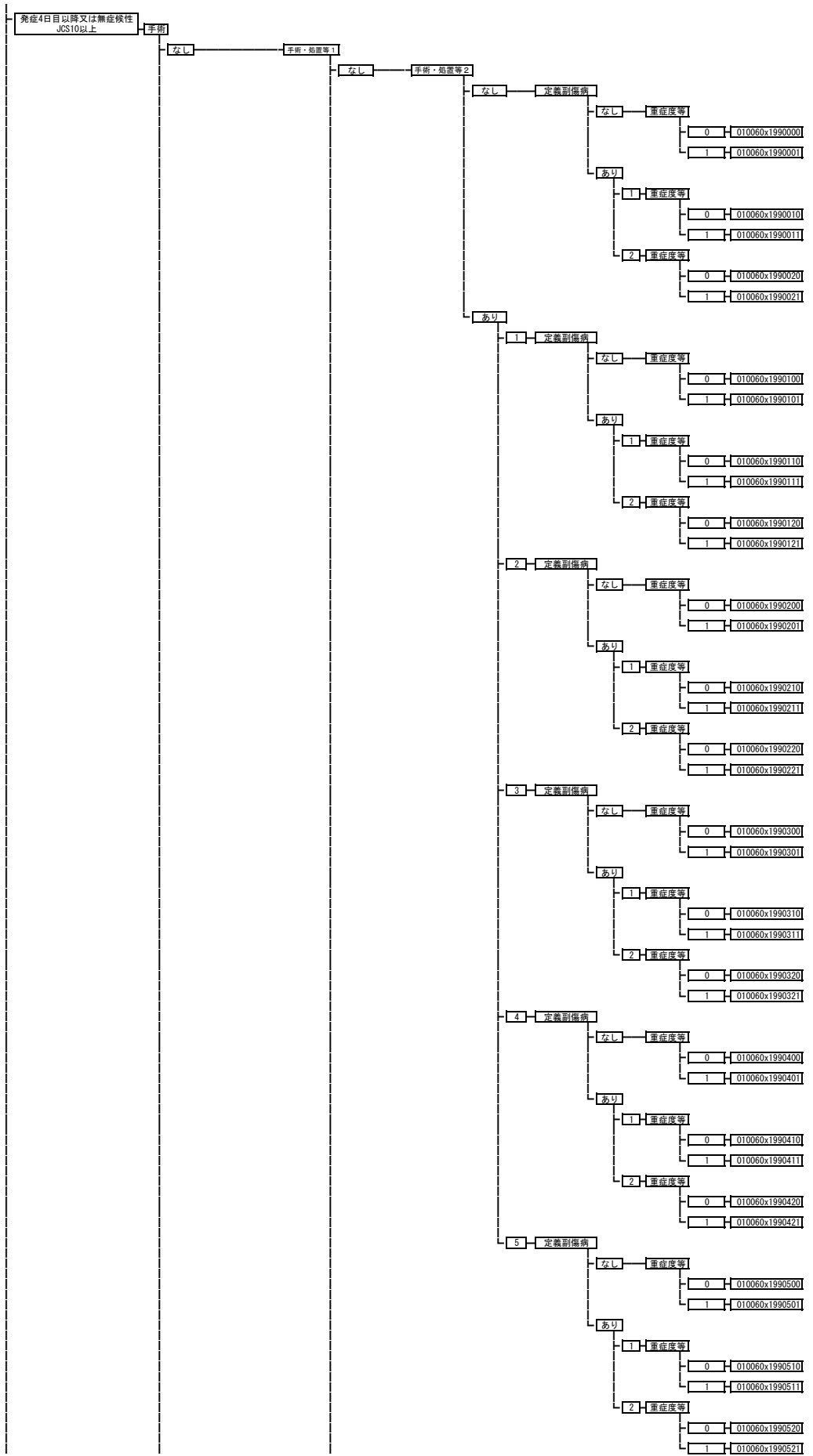


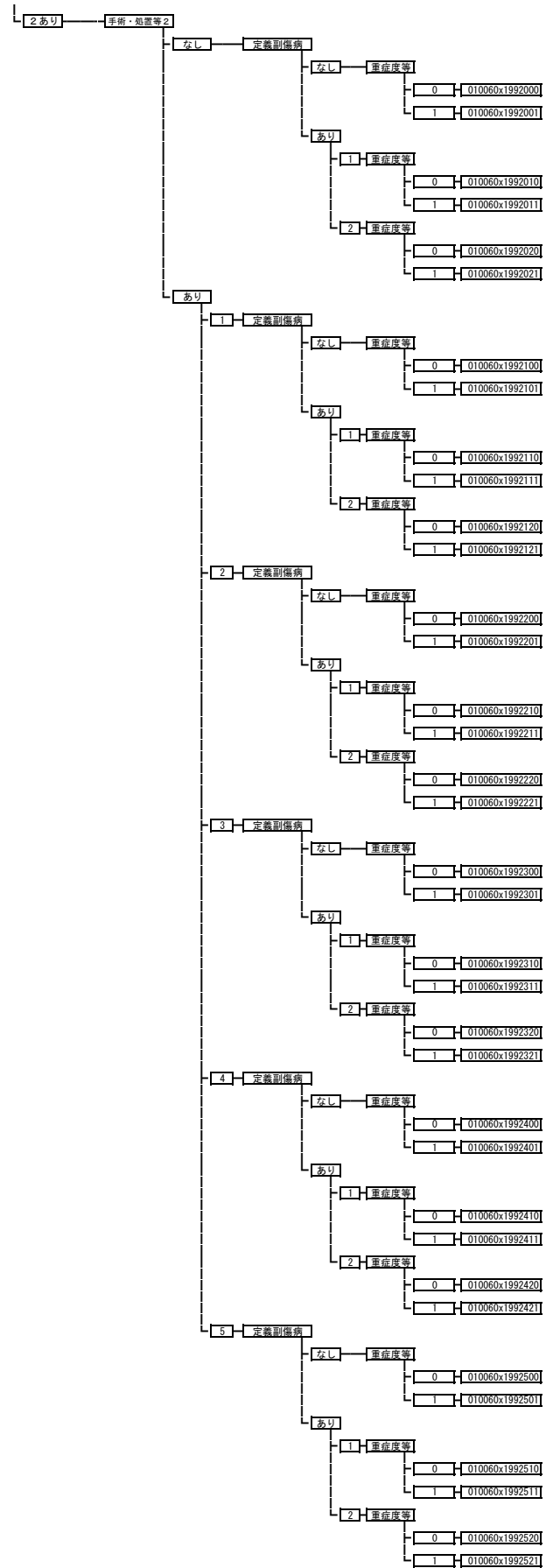


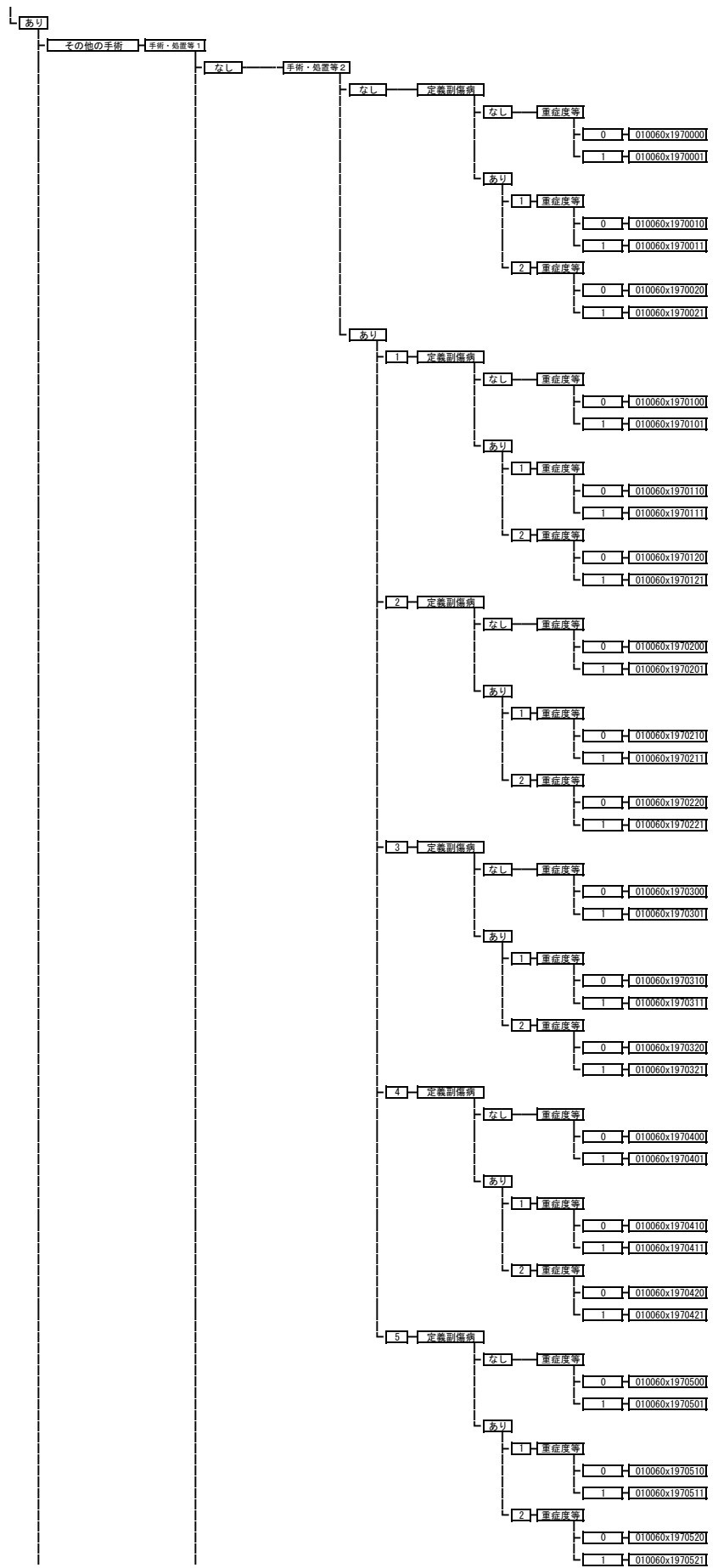


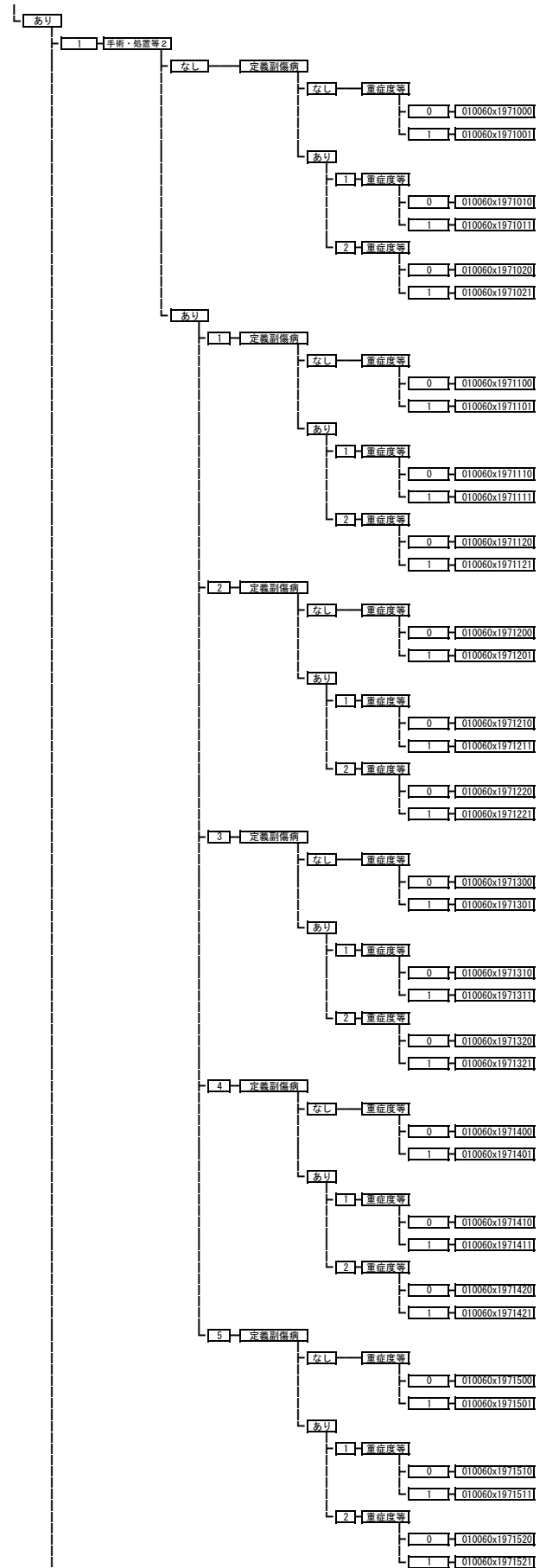


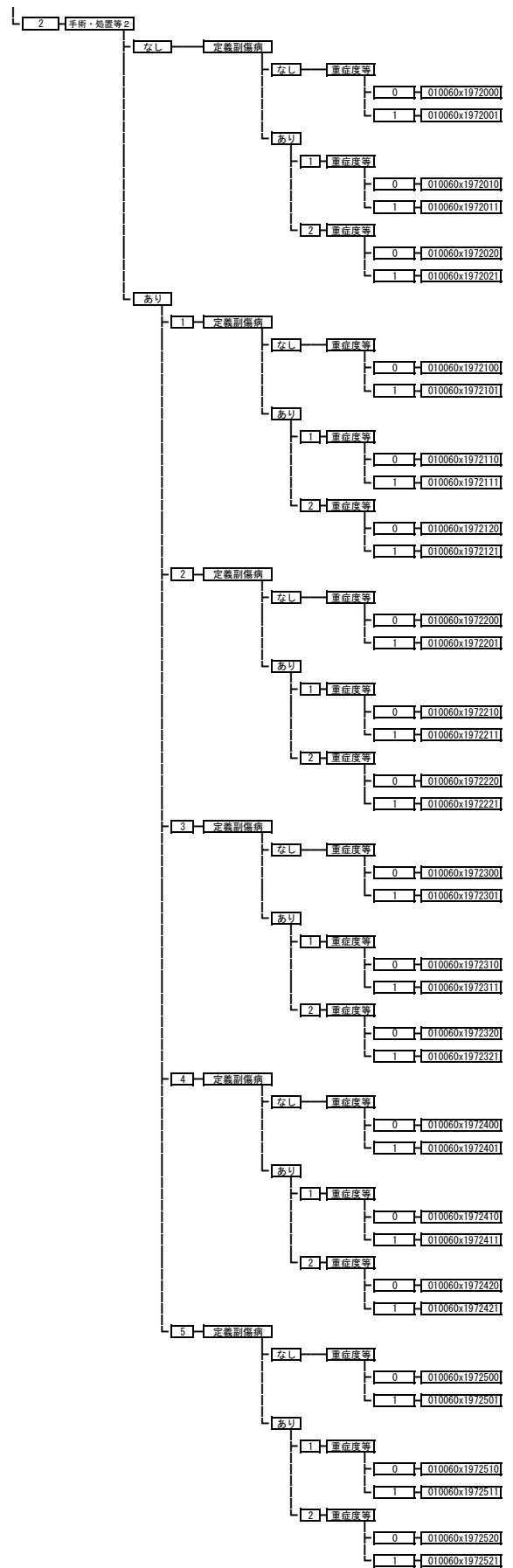


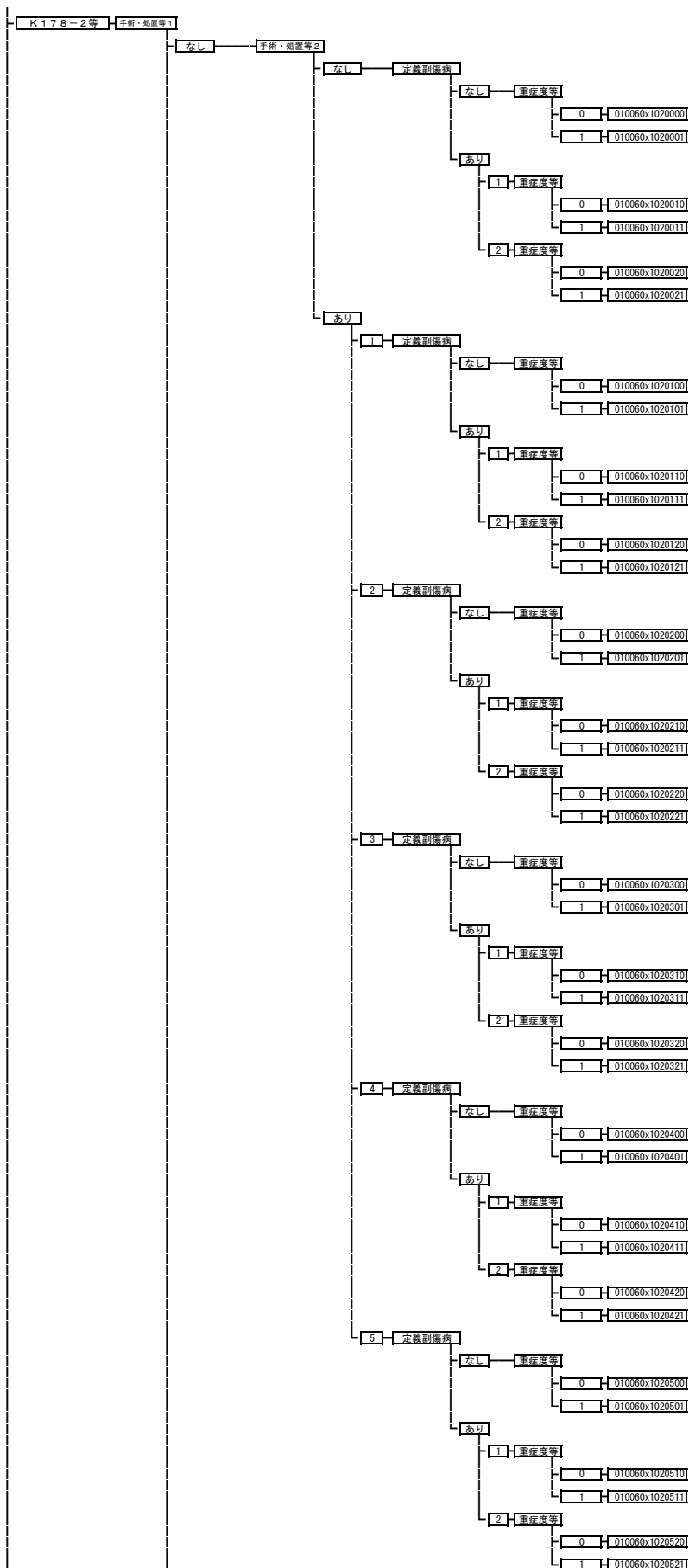


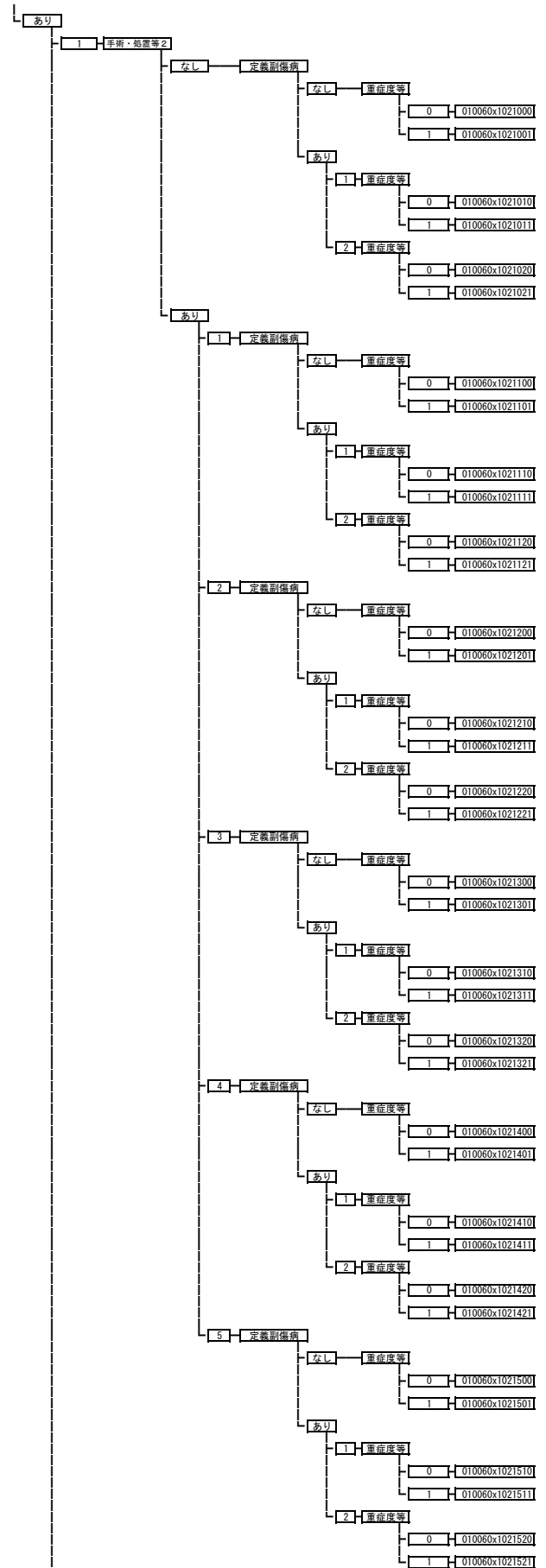


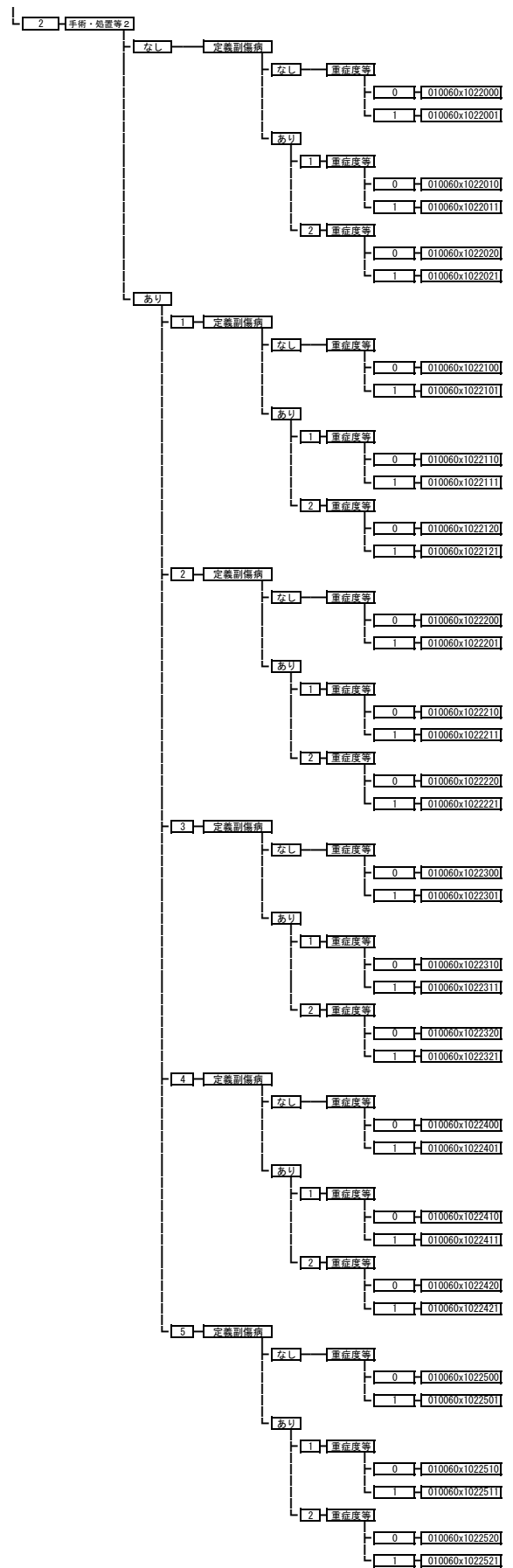


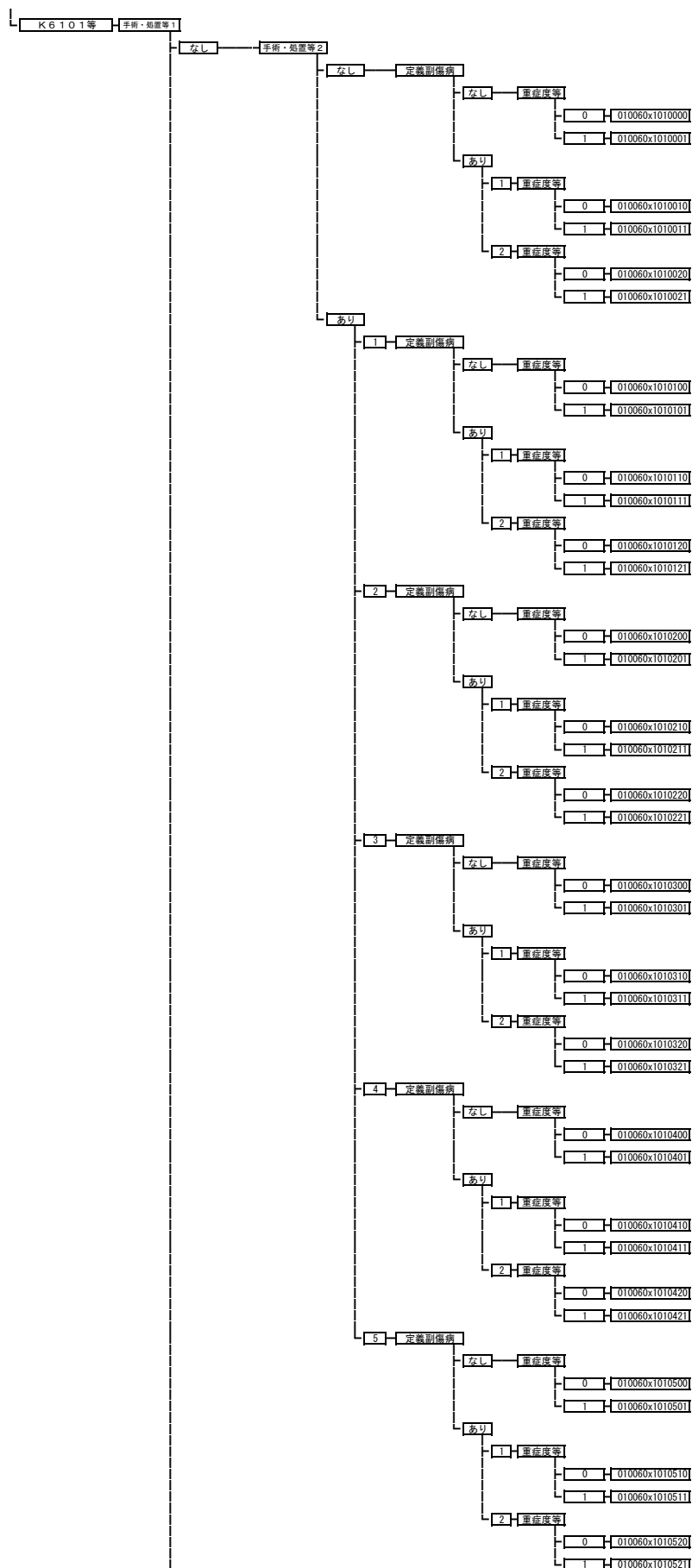


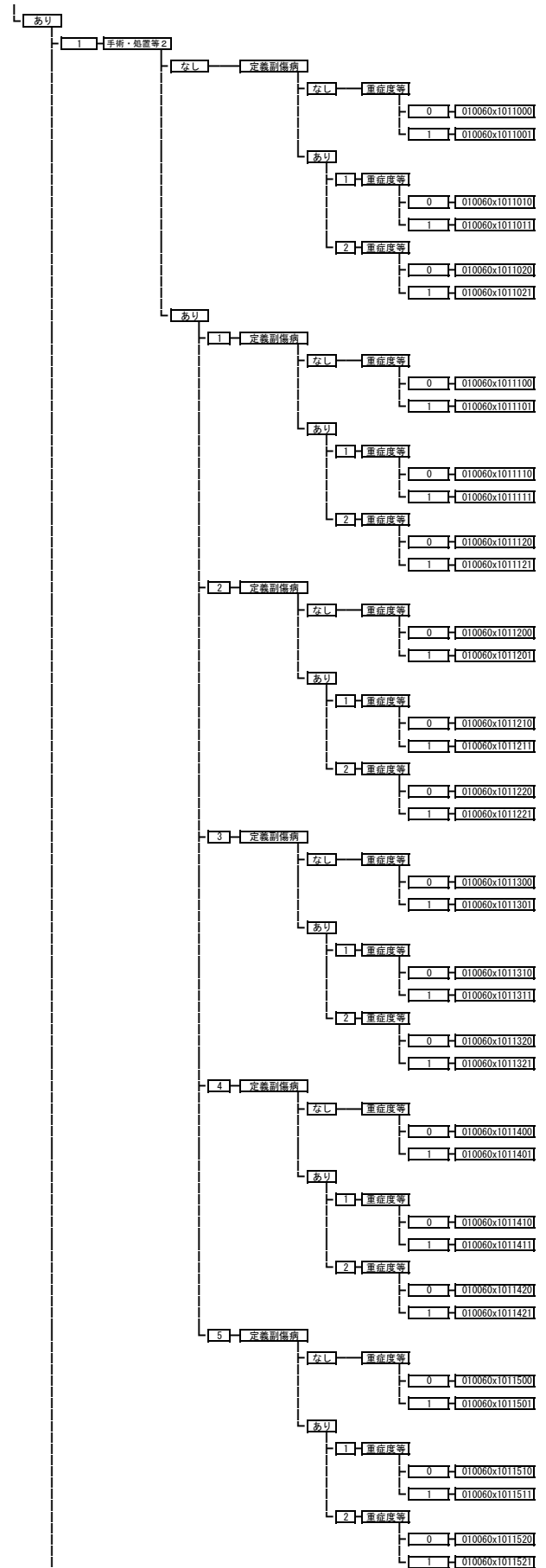


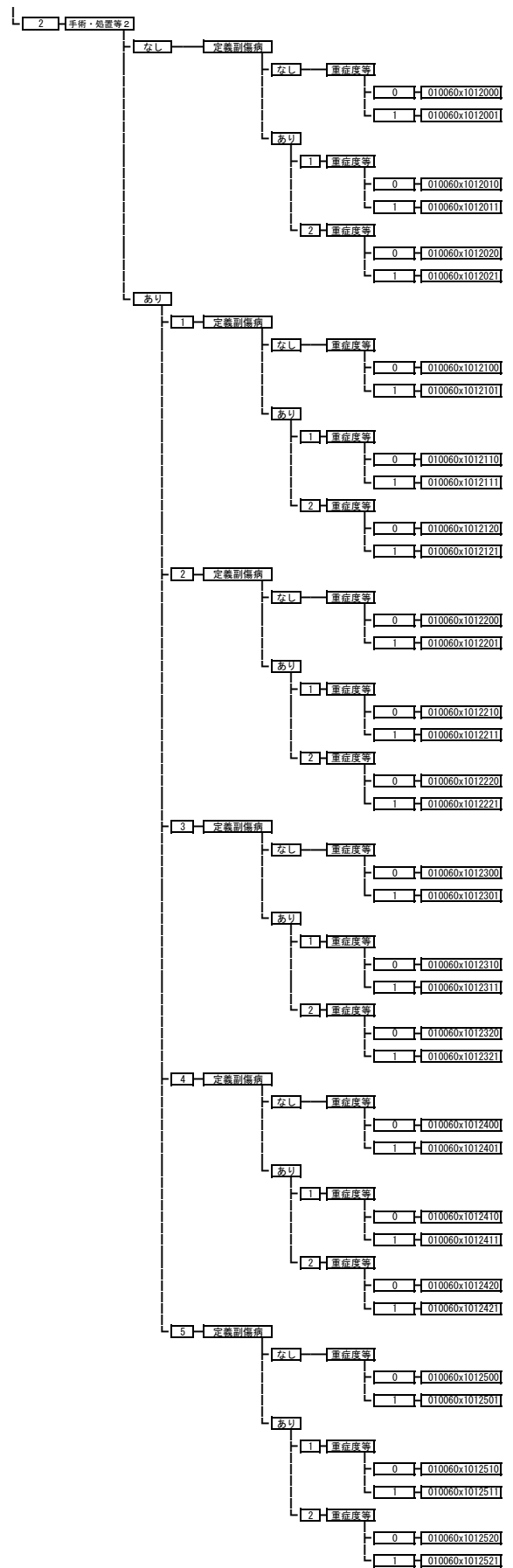


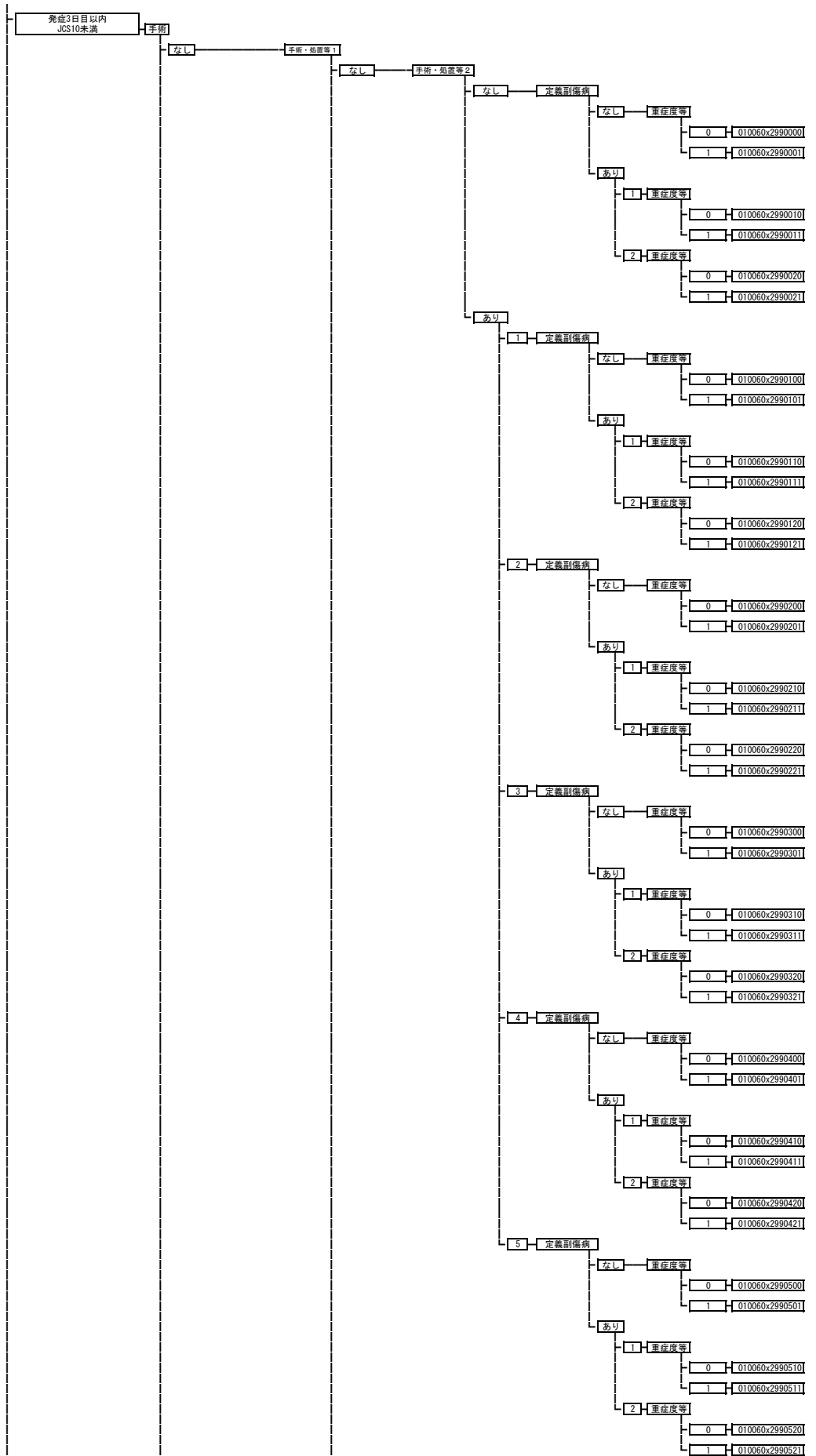


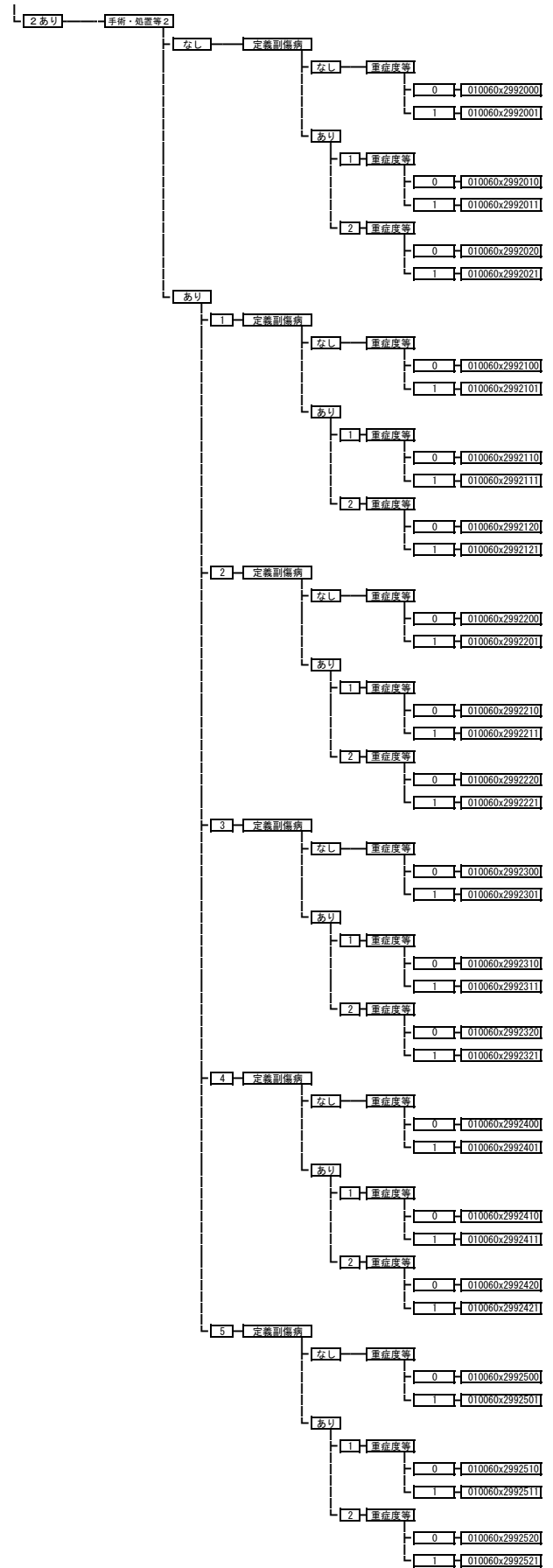


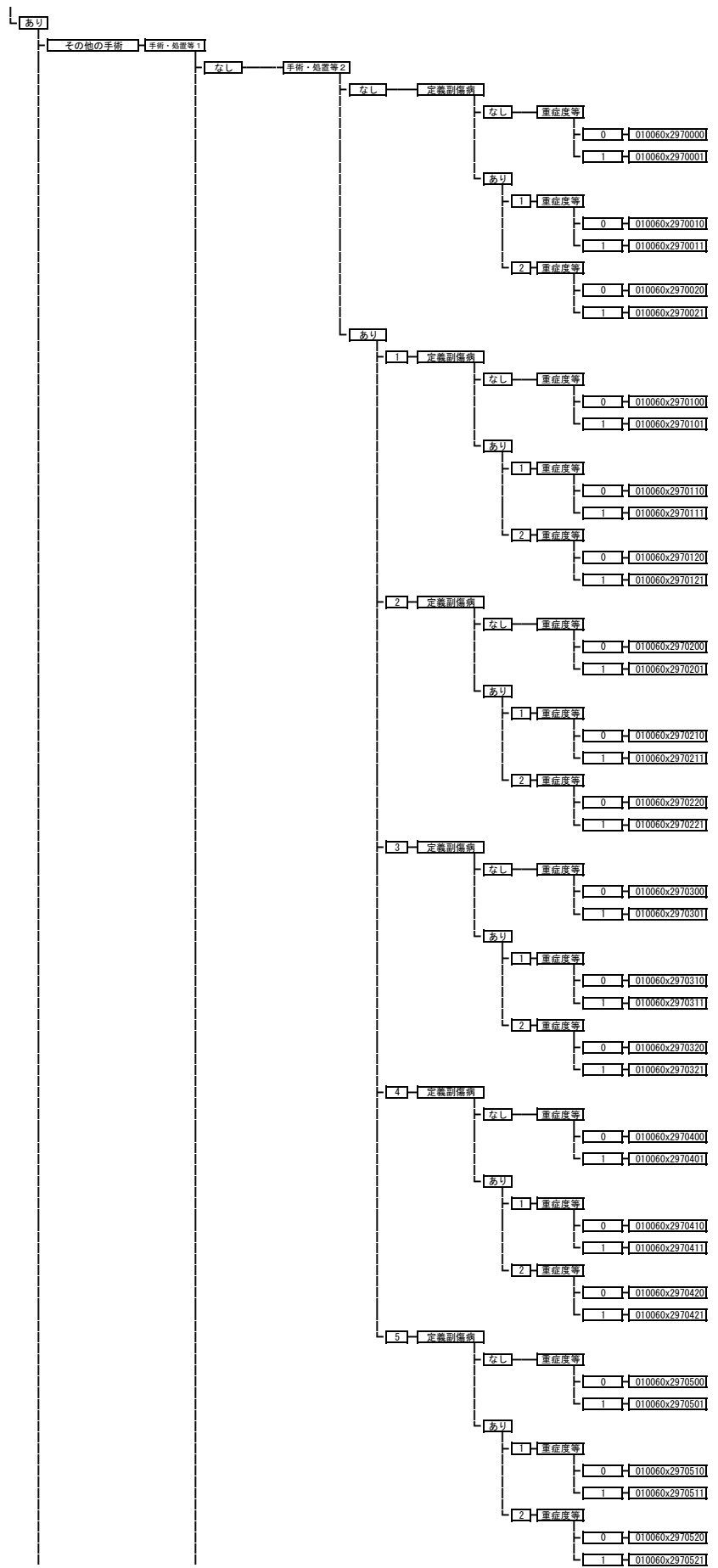


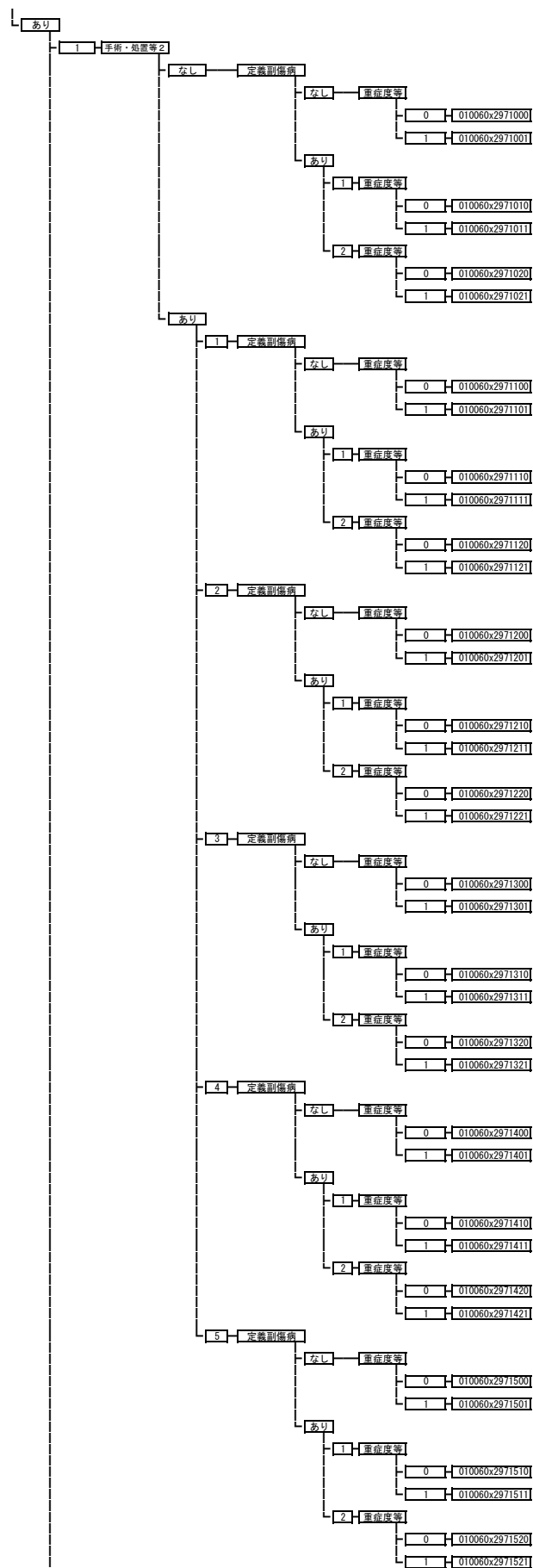


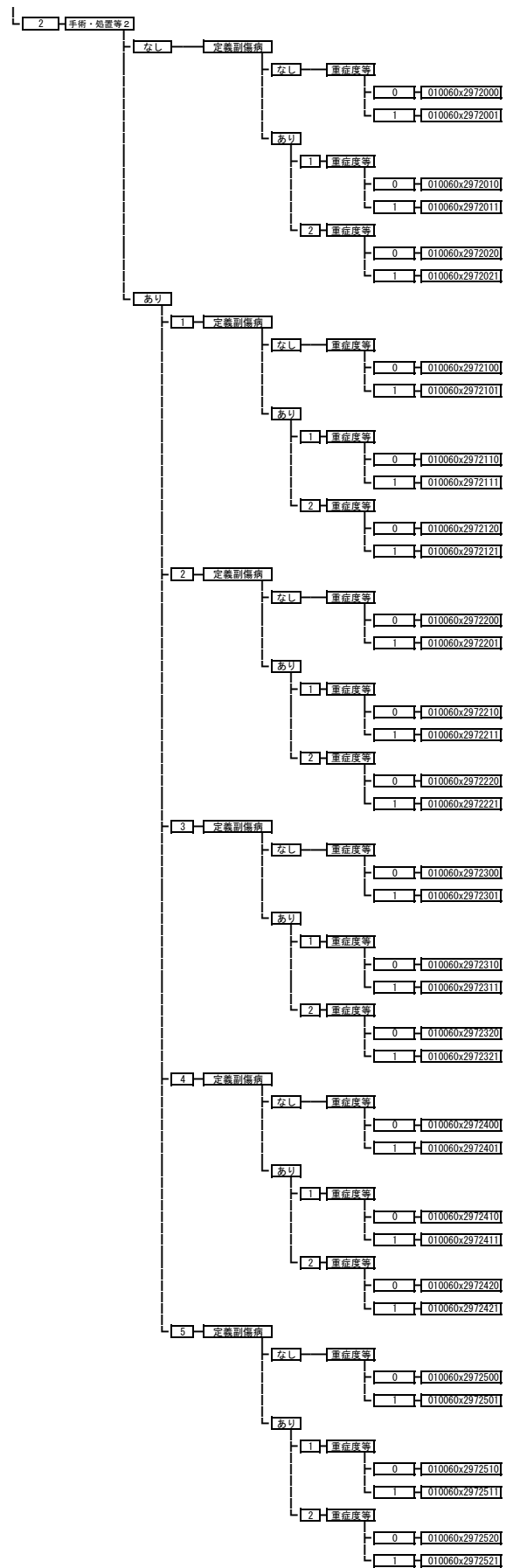


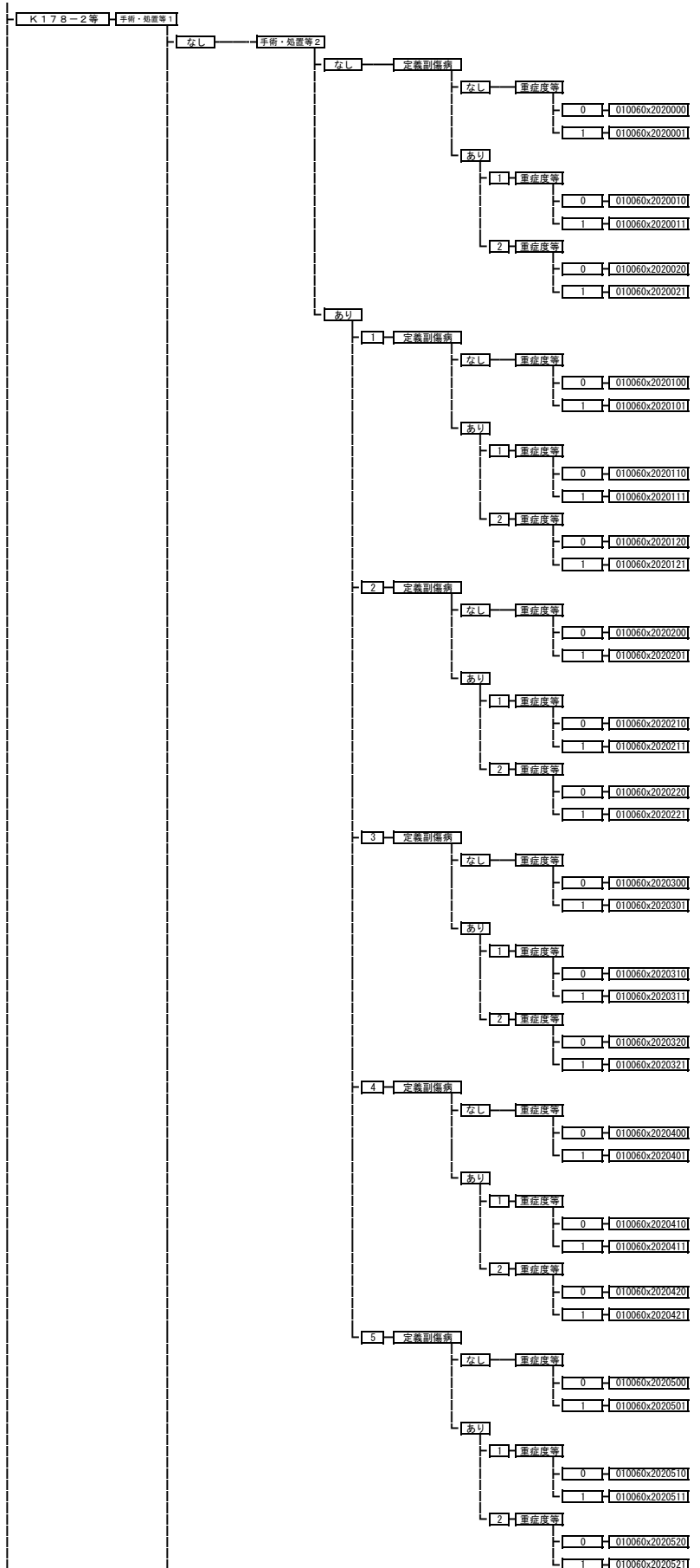


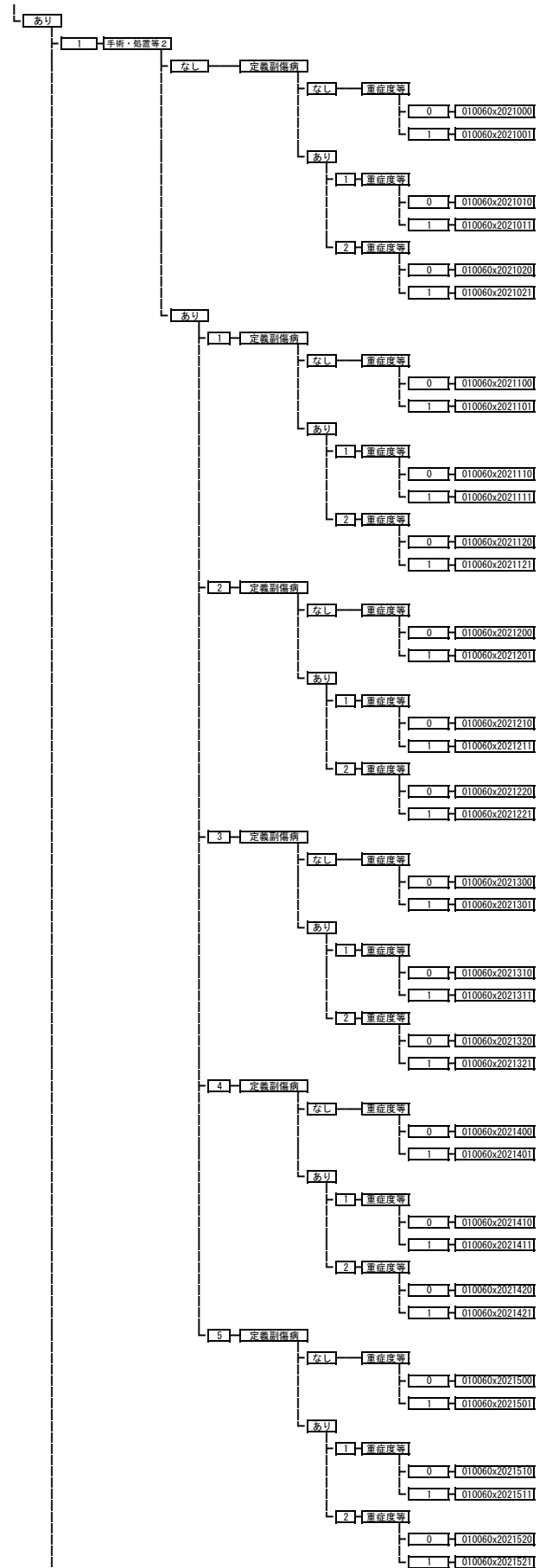


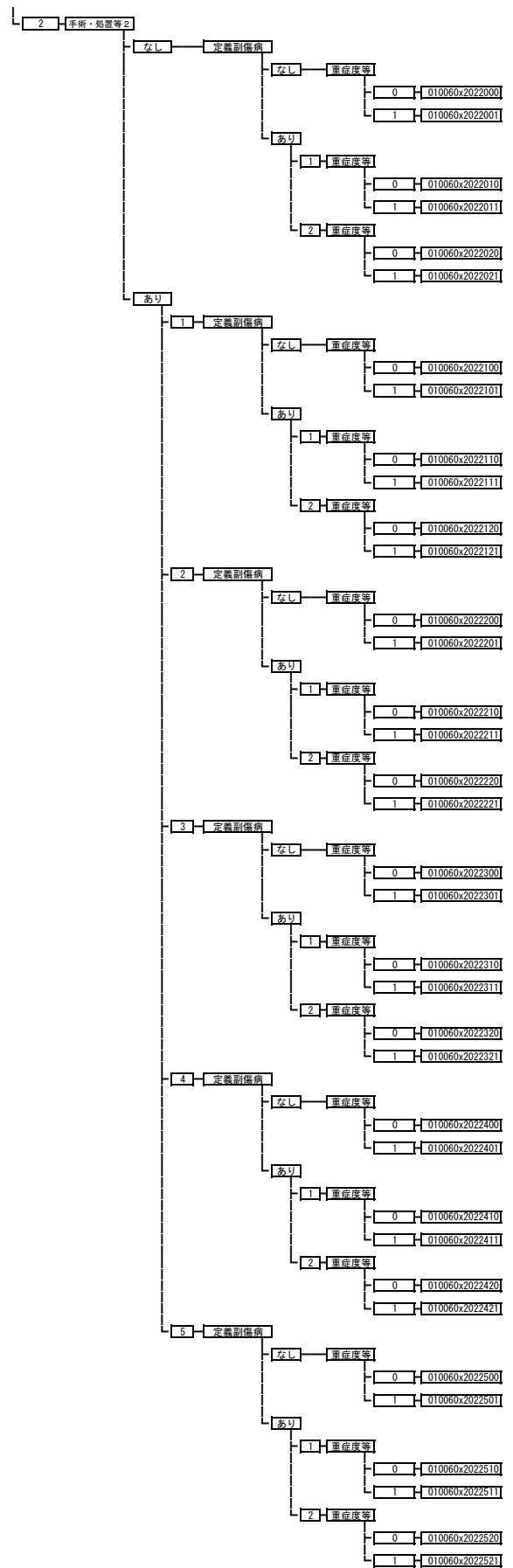


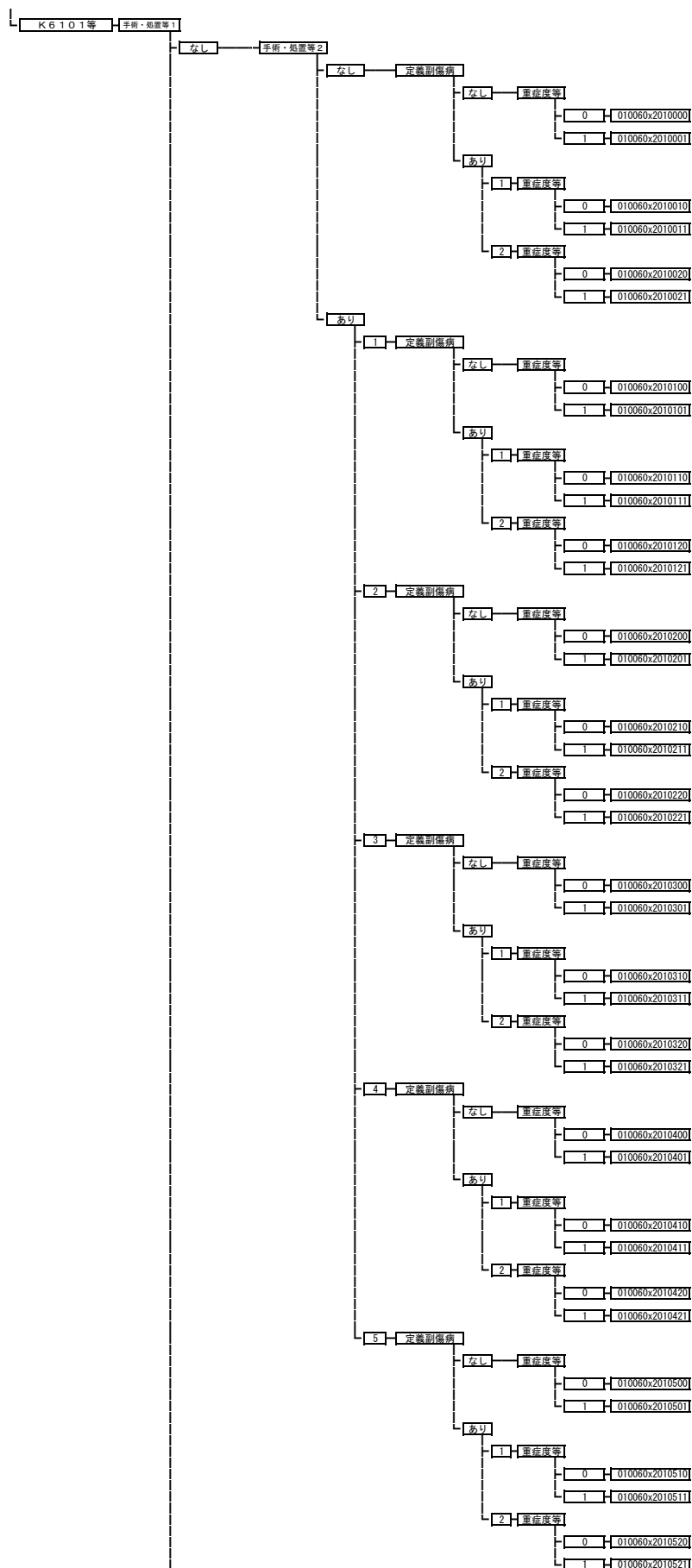


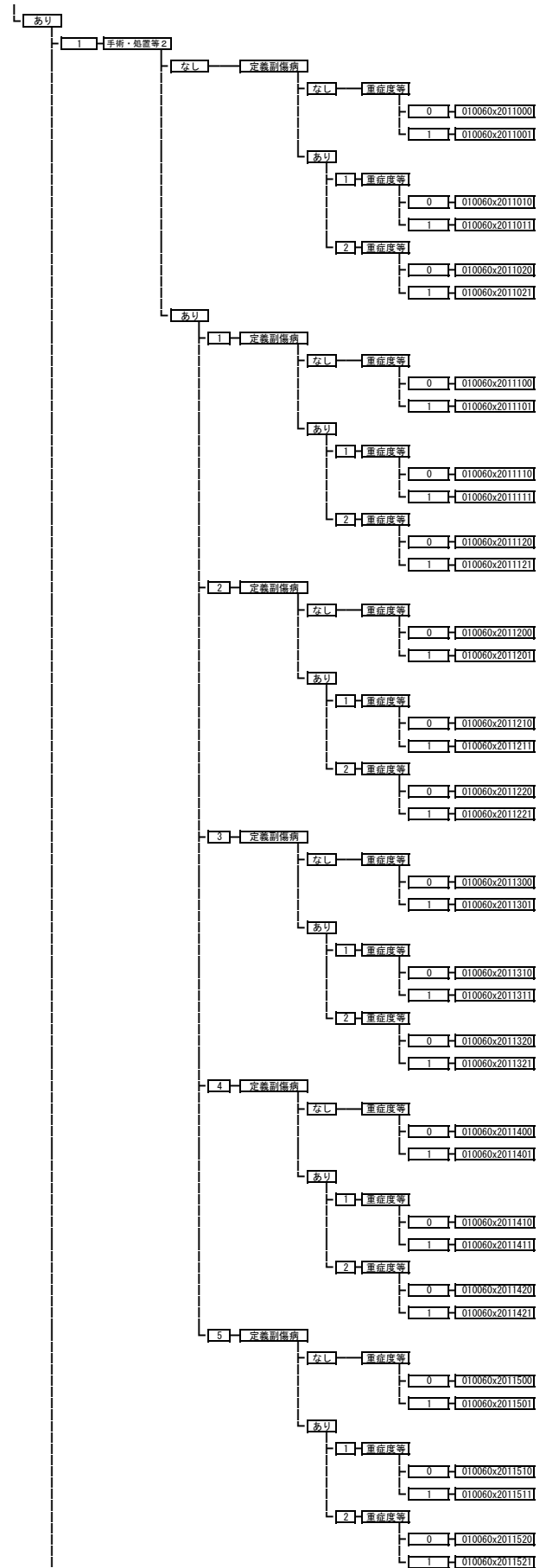


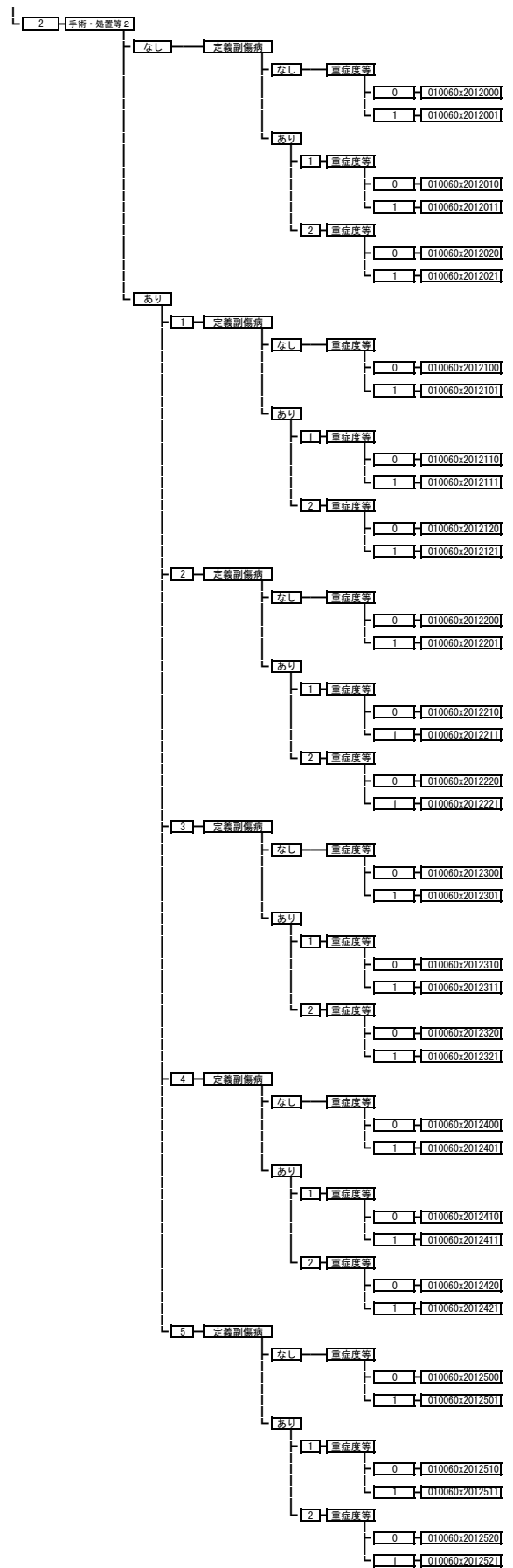


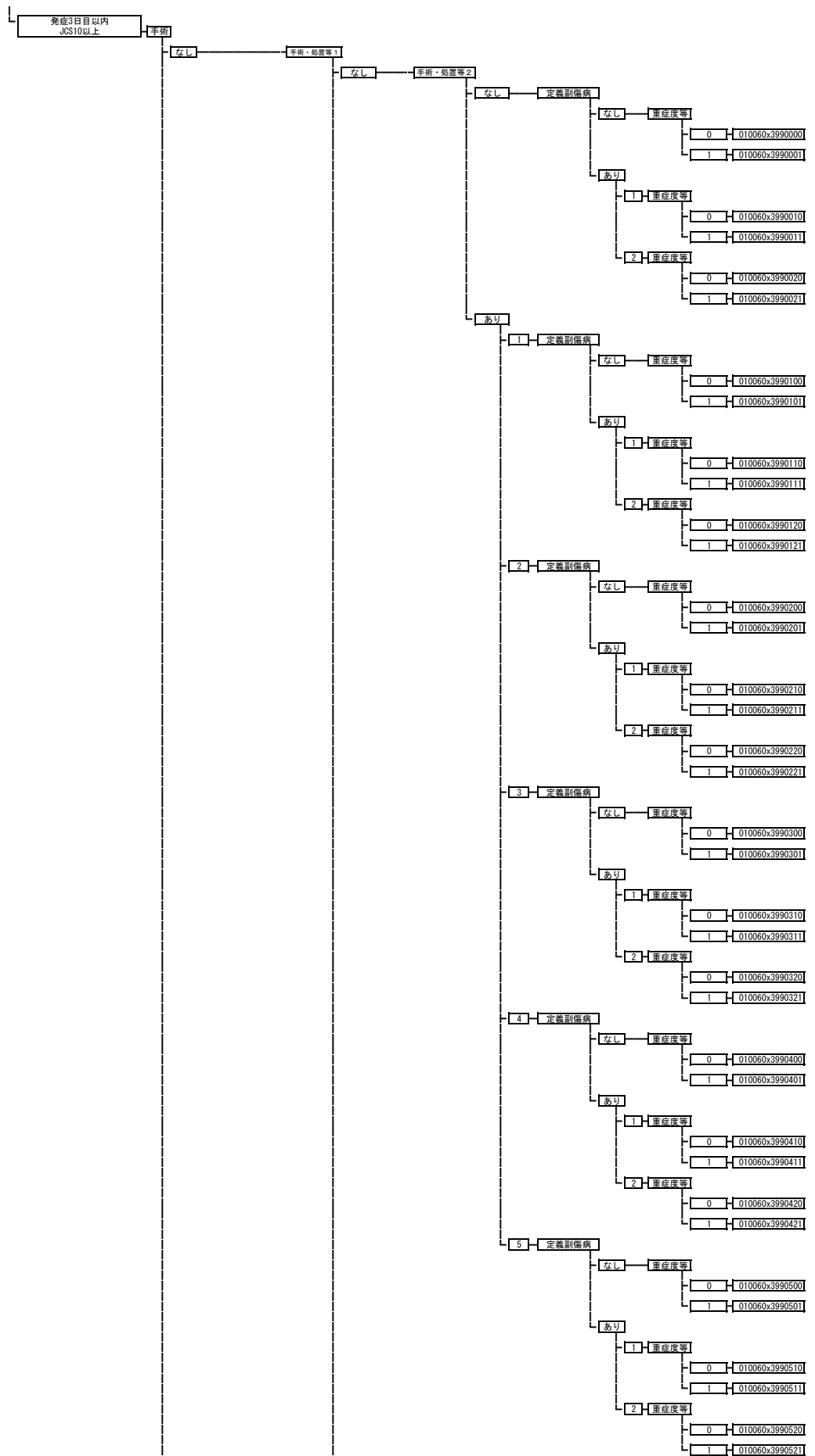


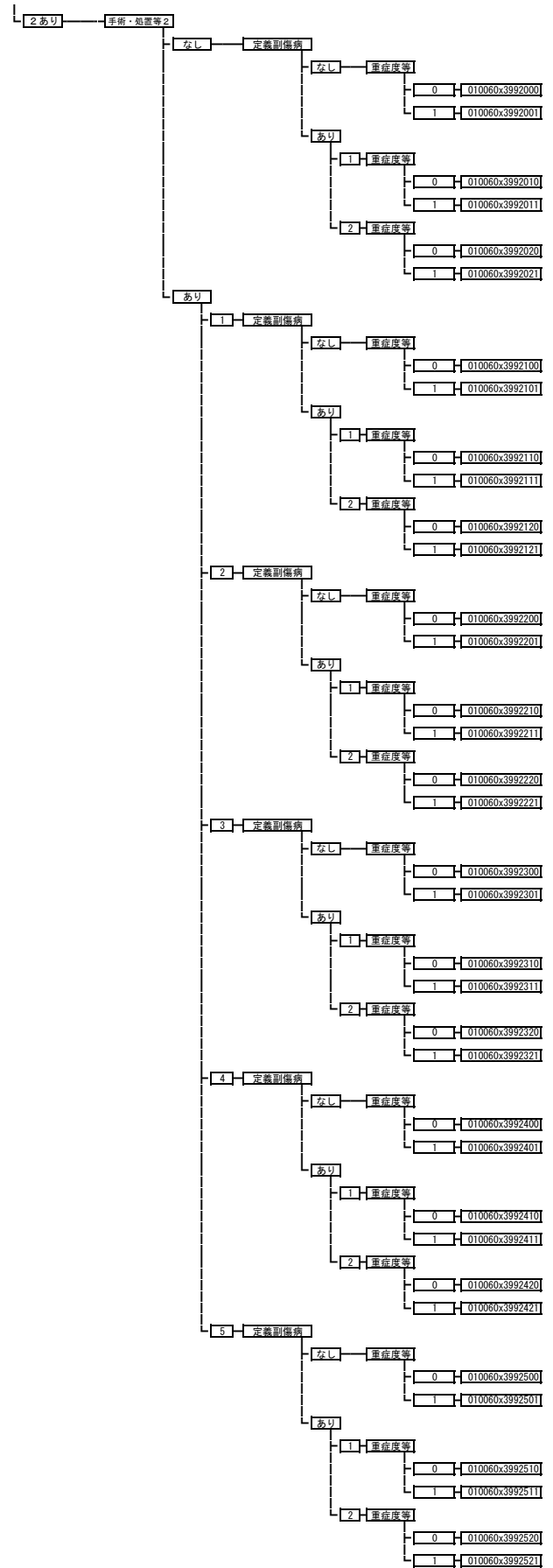


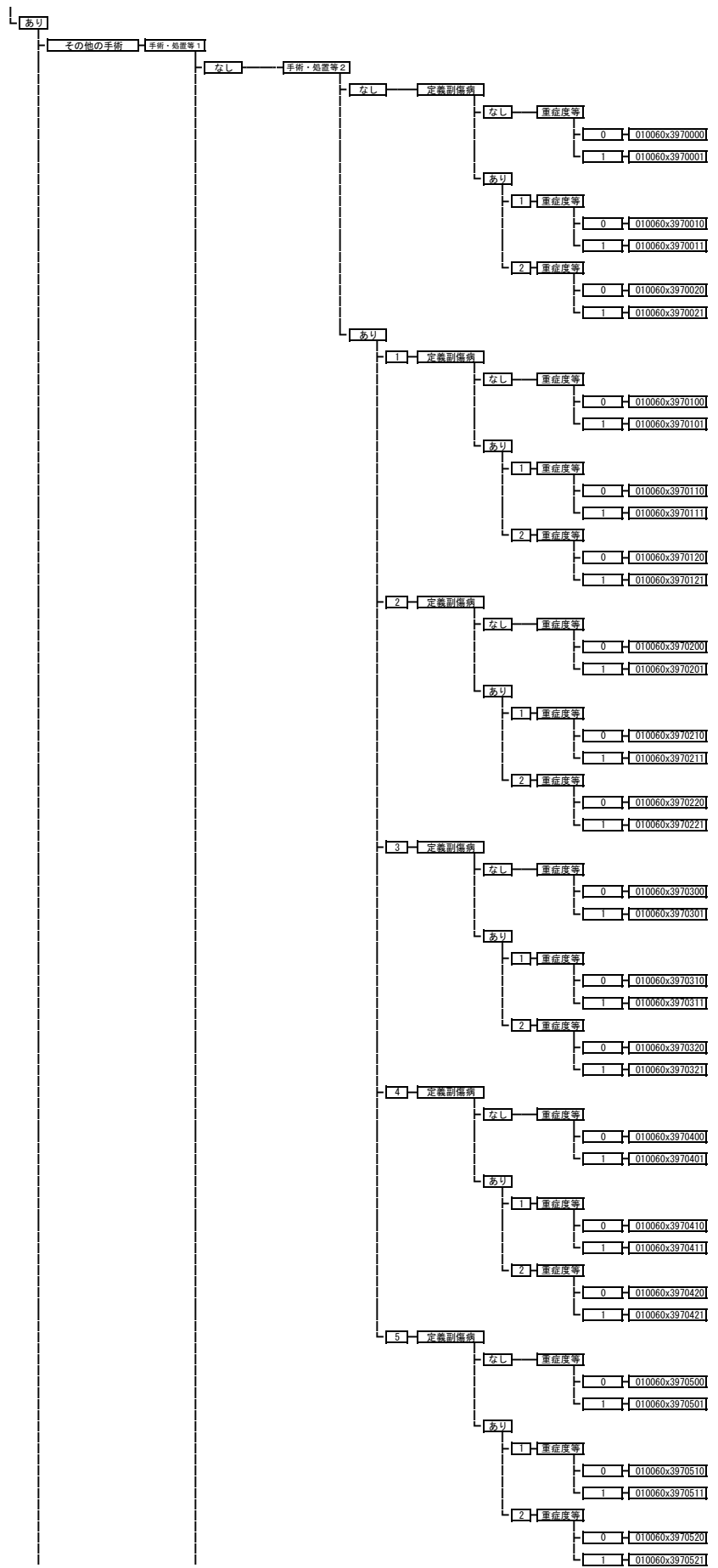


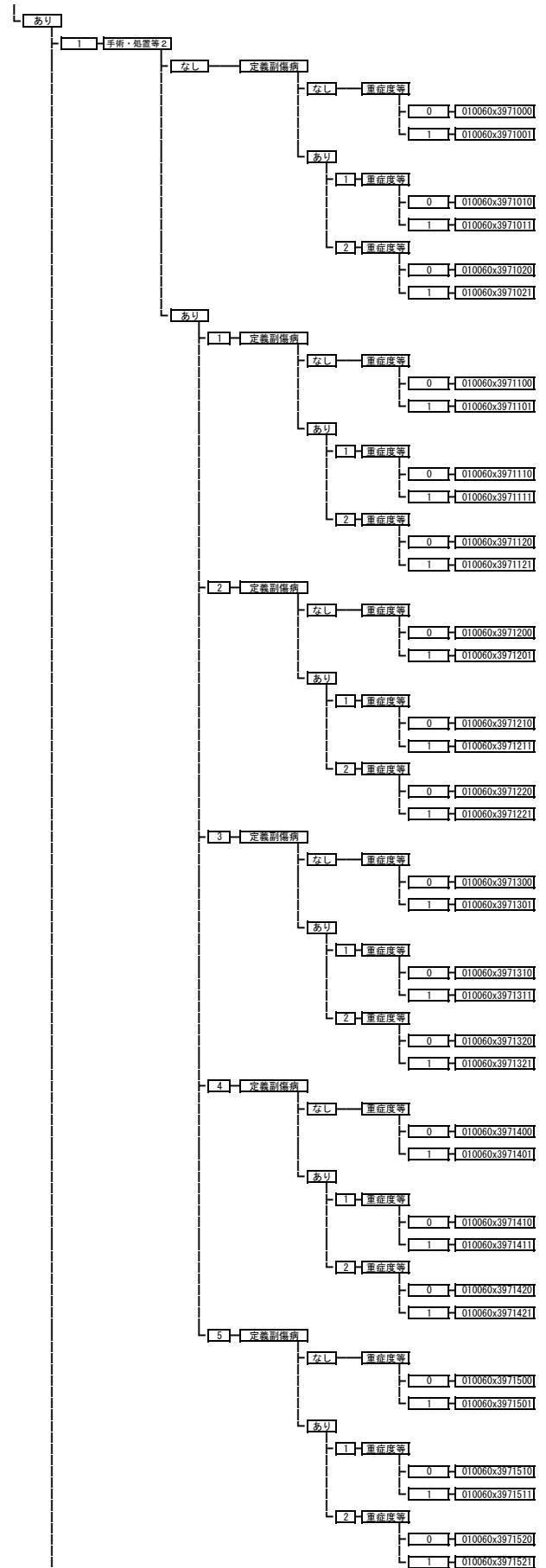


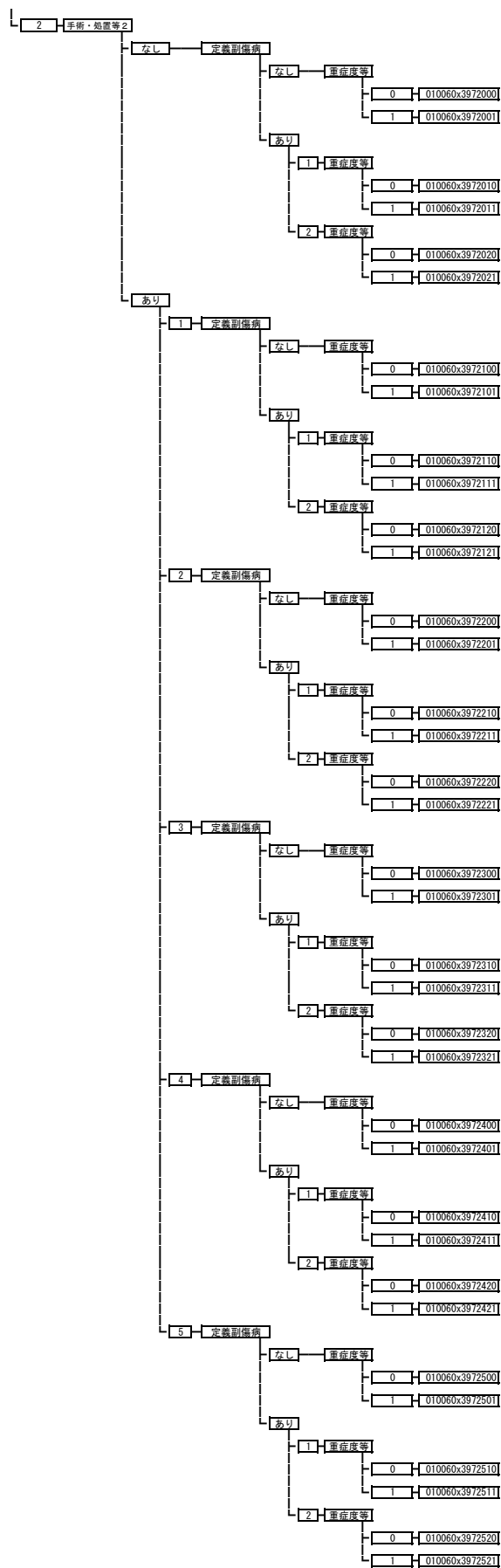


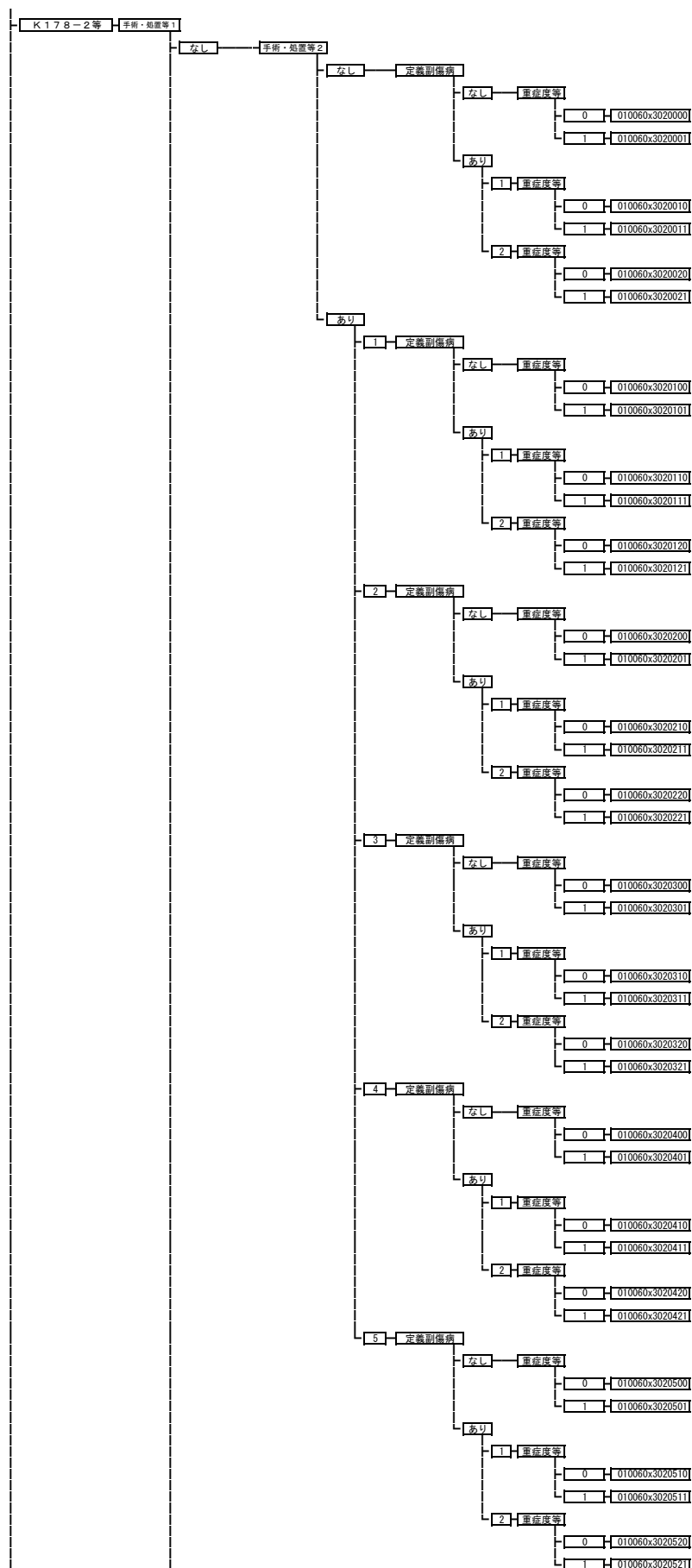


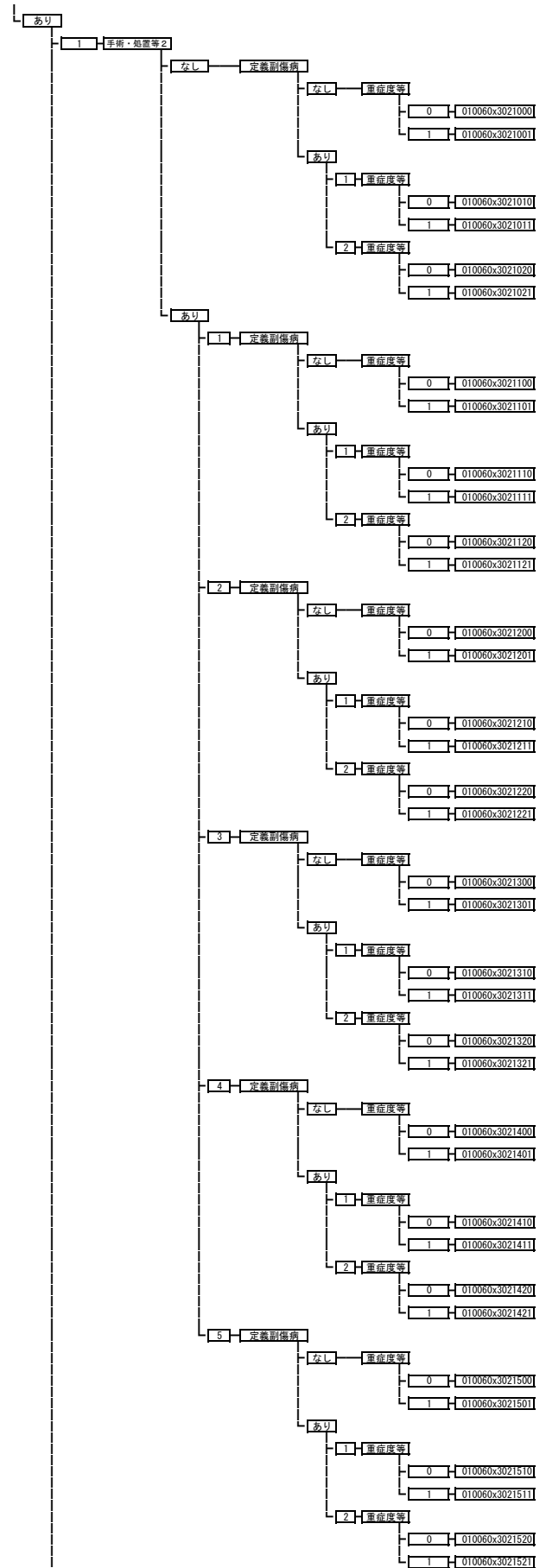


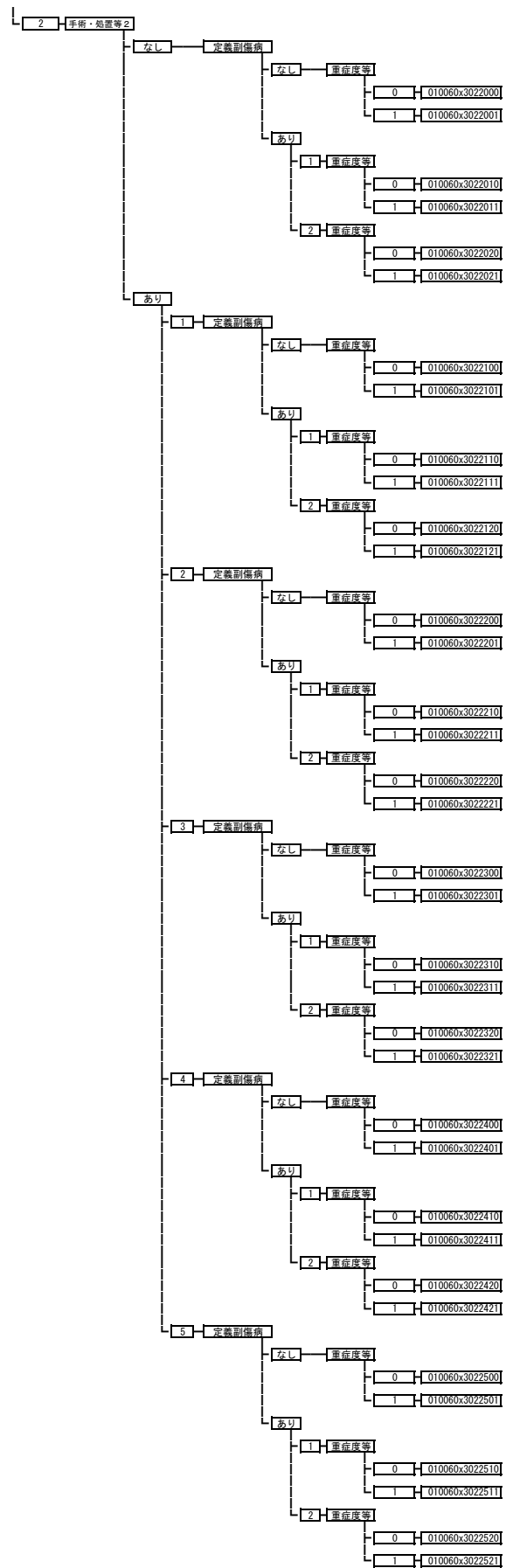


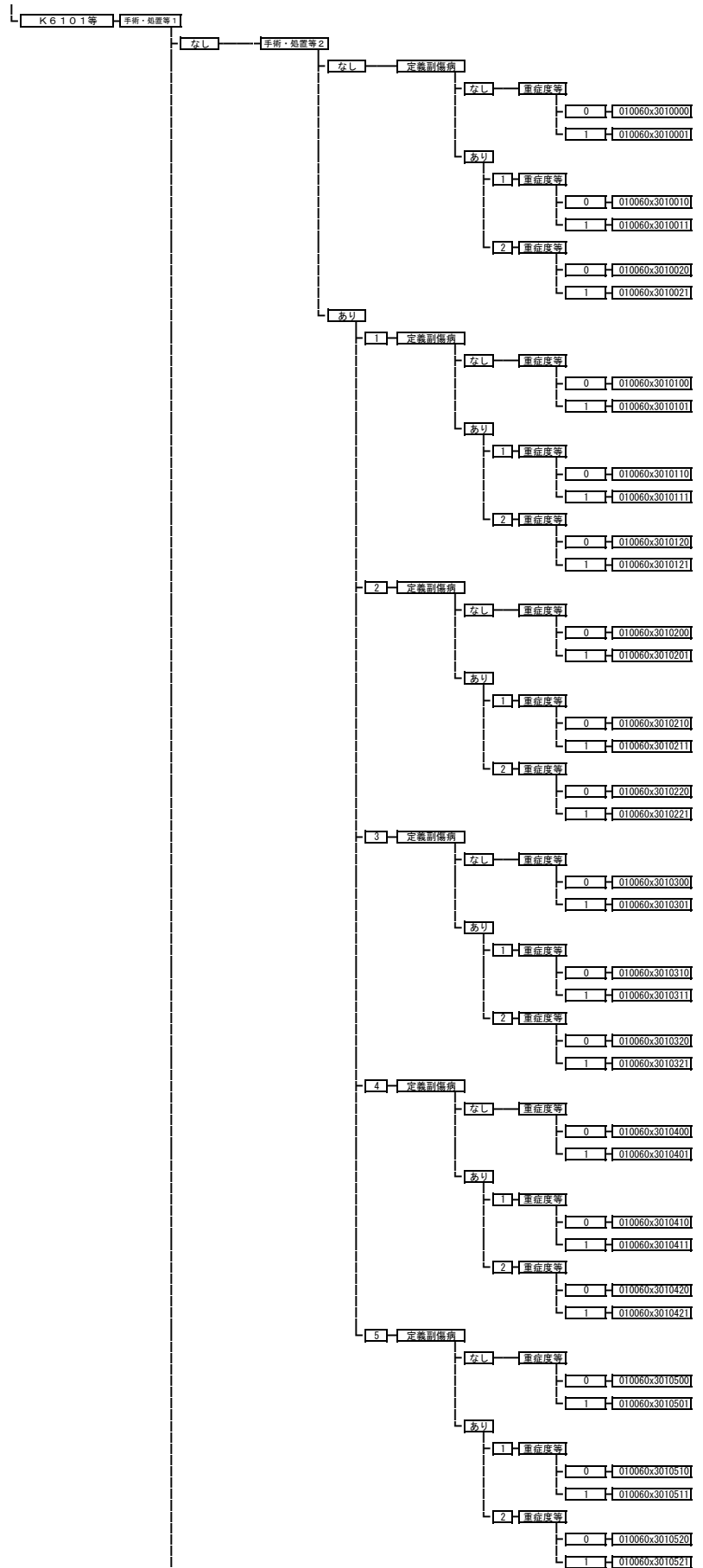


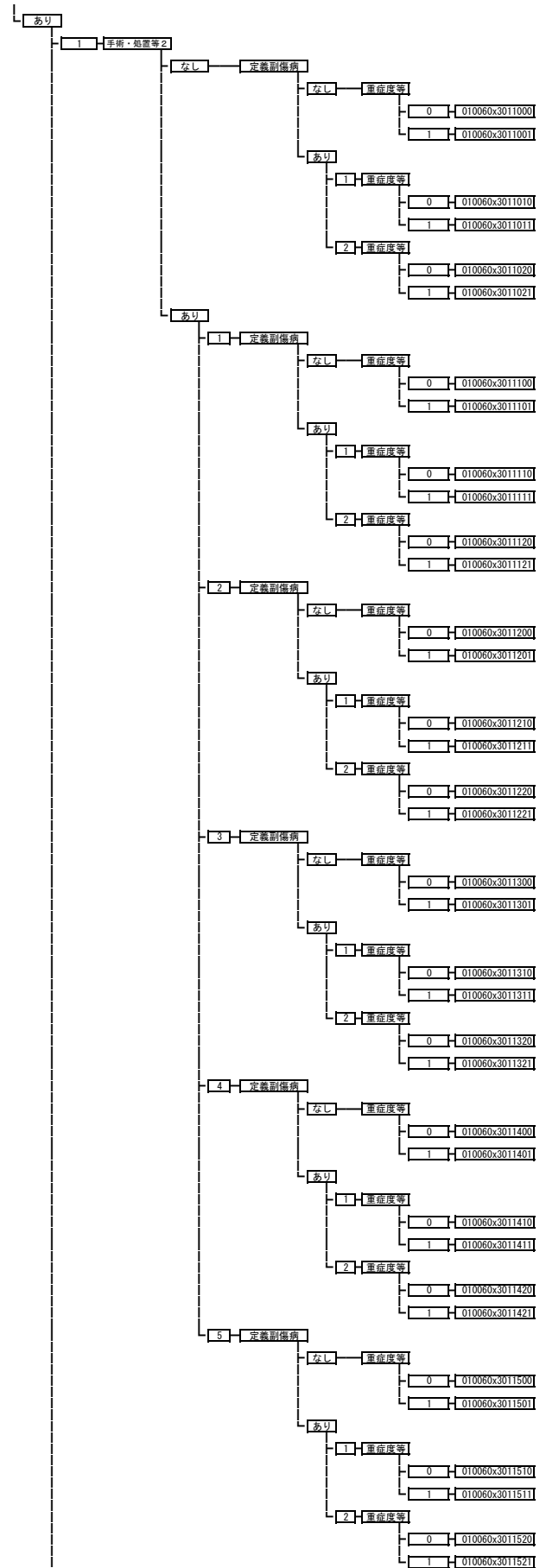


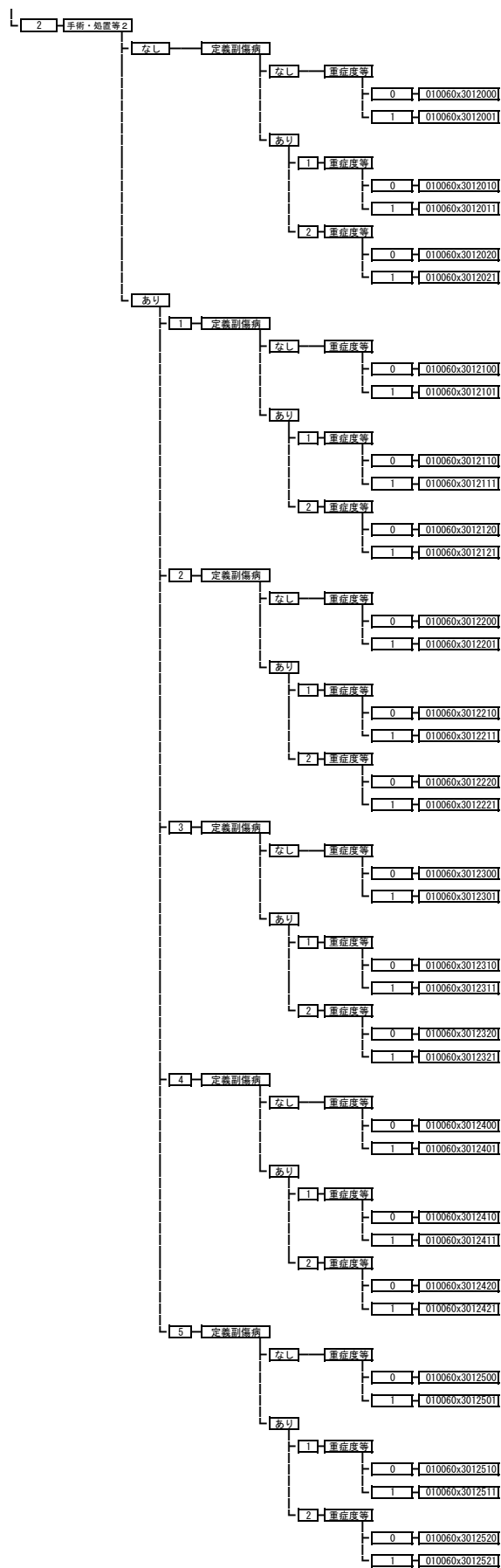








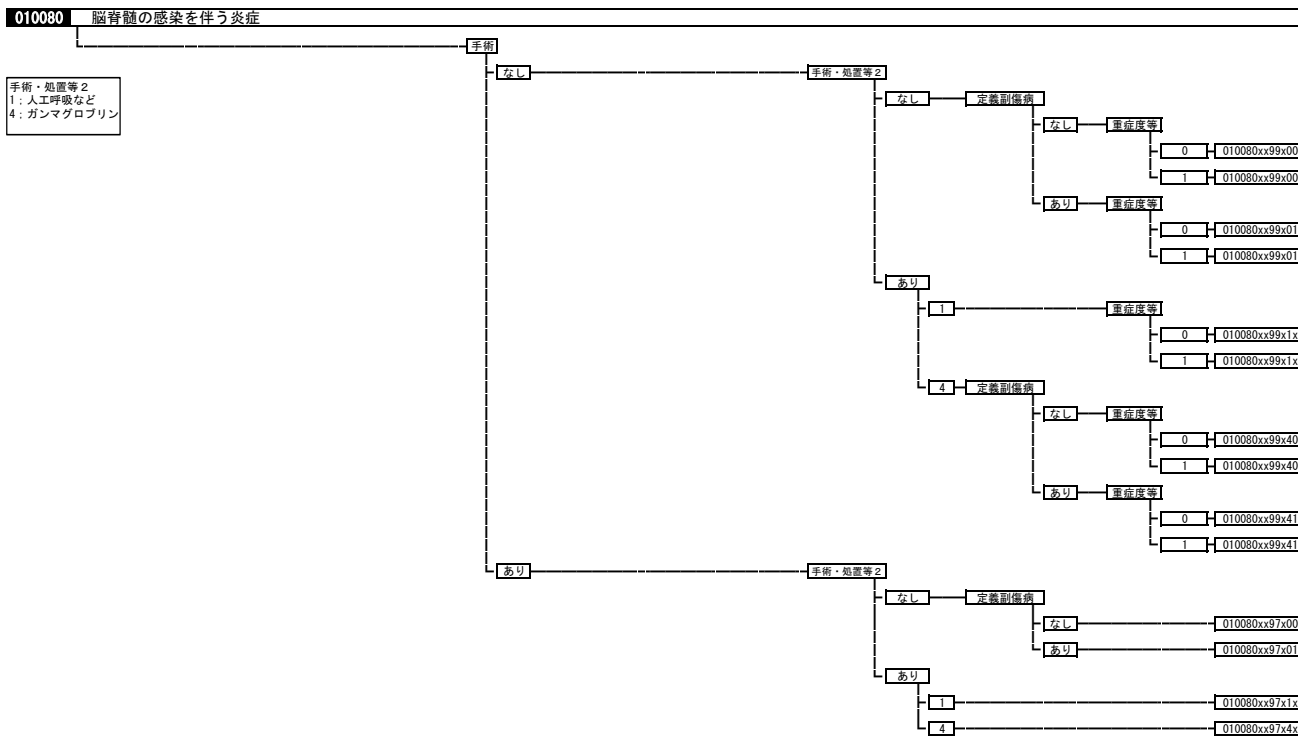




010061	一過性脳虚血発作
	手術・処置等2
	なし
	あり
	010061xxxx0xx
	010061xxxx1xx

全日本病院協会 医療行政情報

<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>



010083 結核性髄膜炎、髄膜脳炎

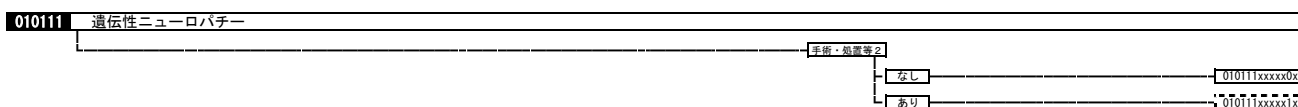
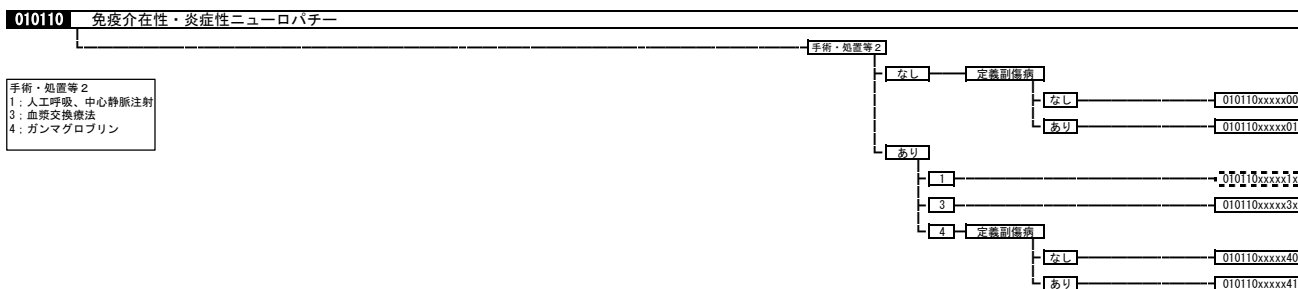
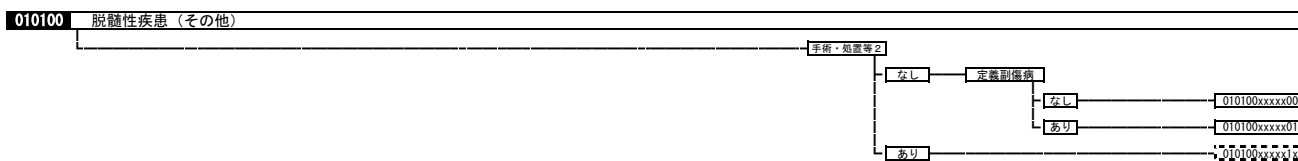
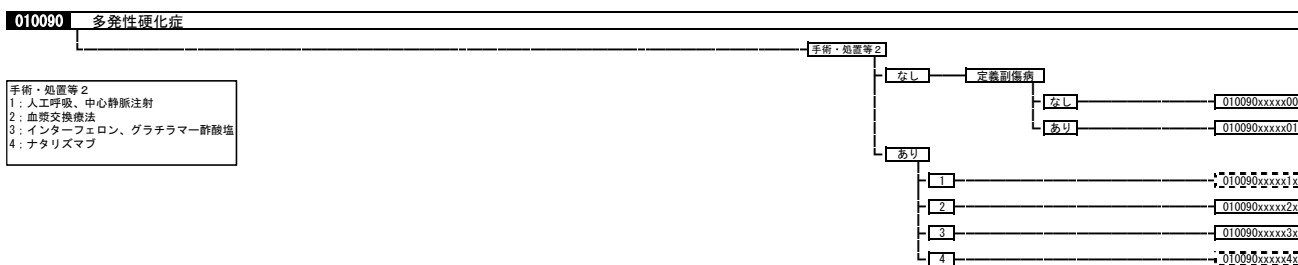
010083xxxxxxxx

010086 フリオン病

010086xxxxxxxx

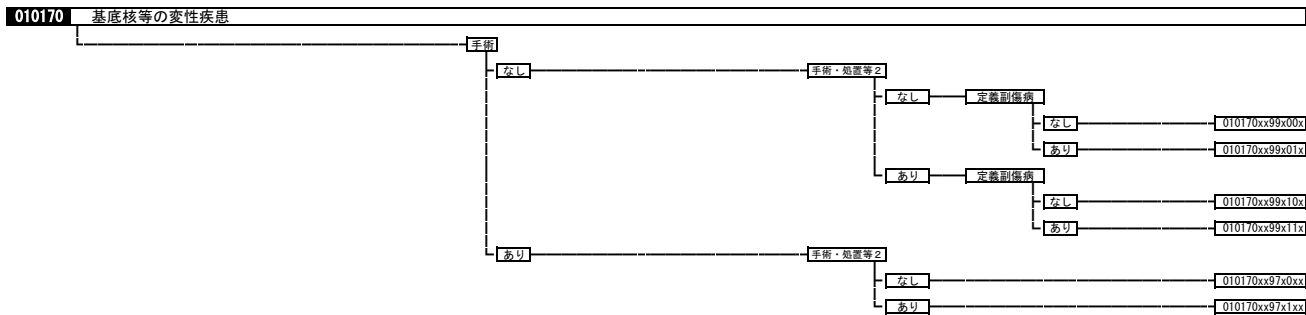
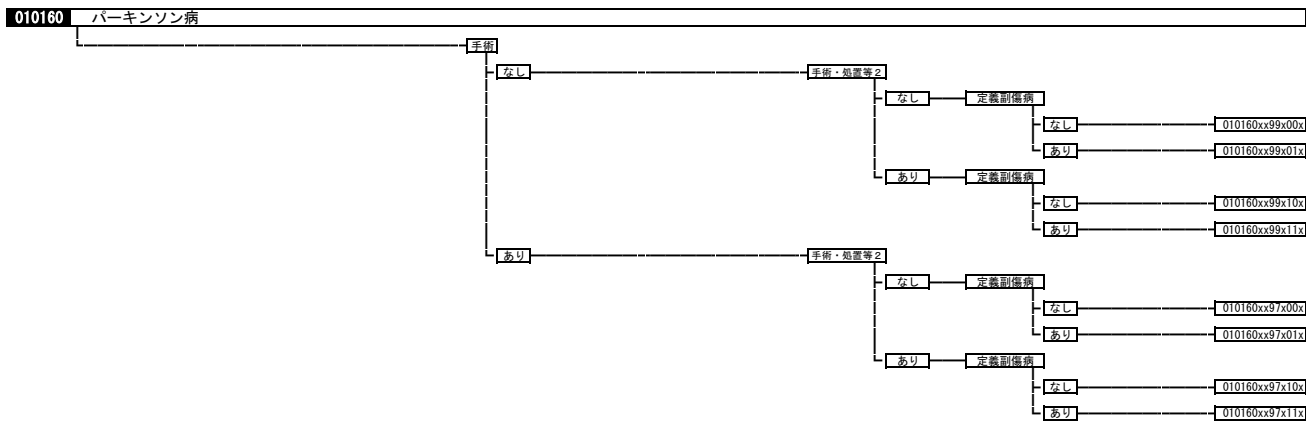
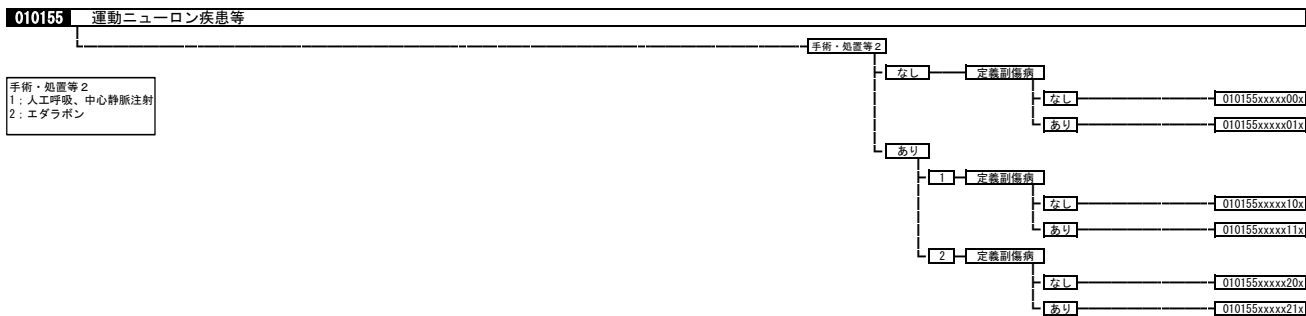
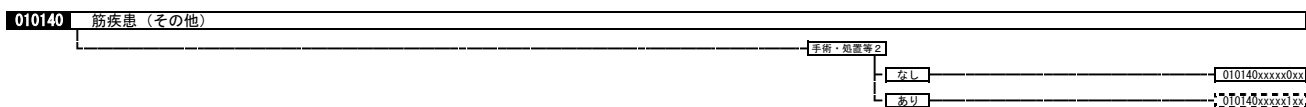
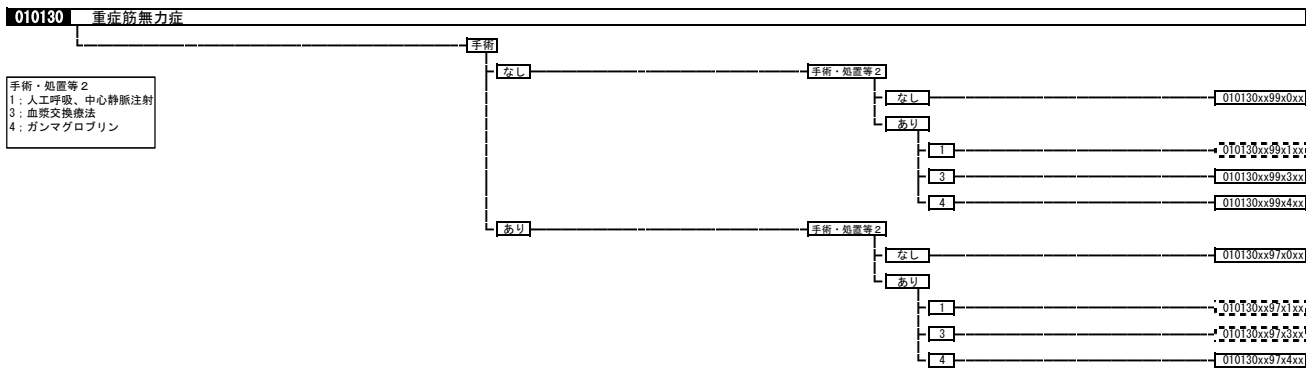
010089 亜急性硬化性全脳炎

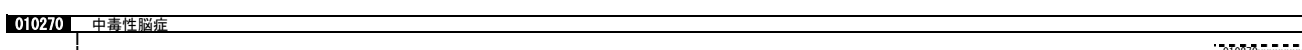
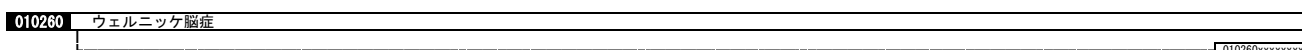
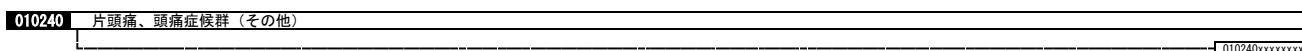
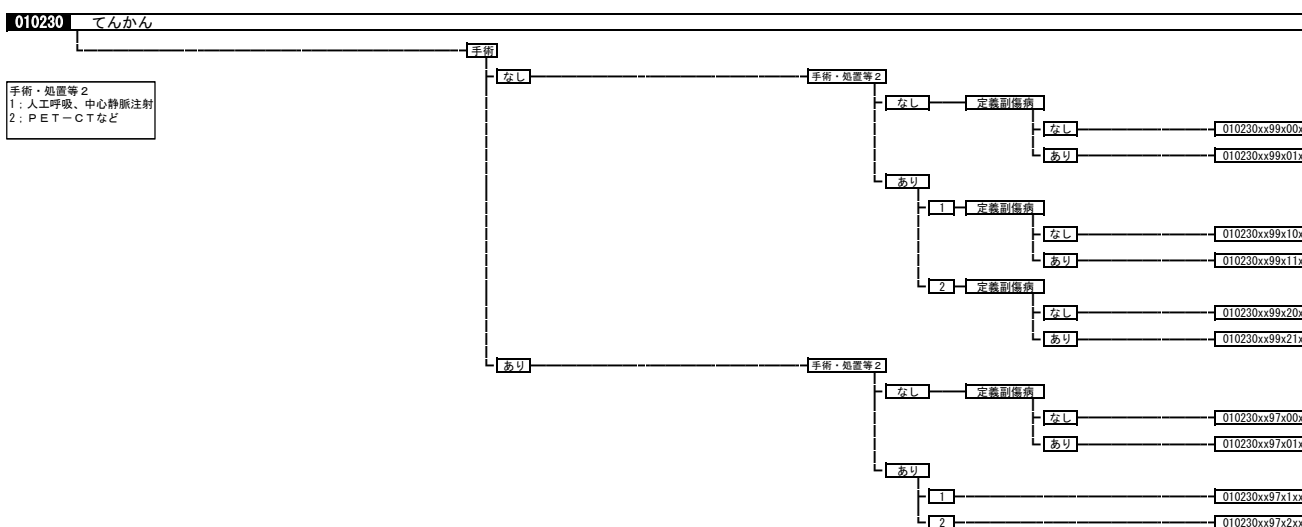
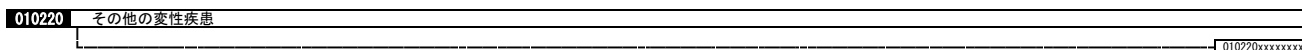
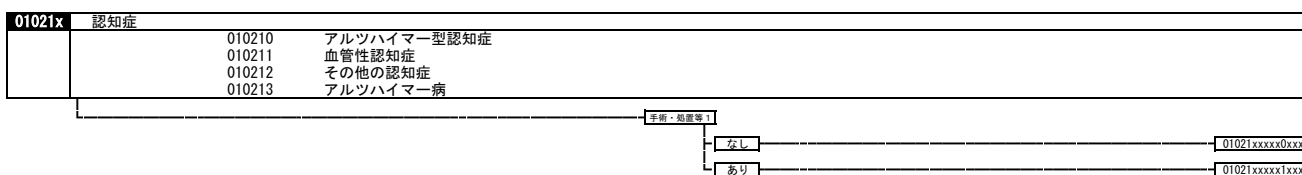
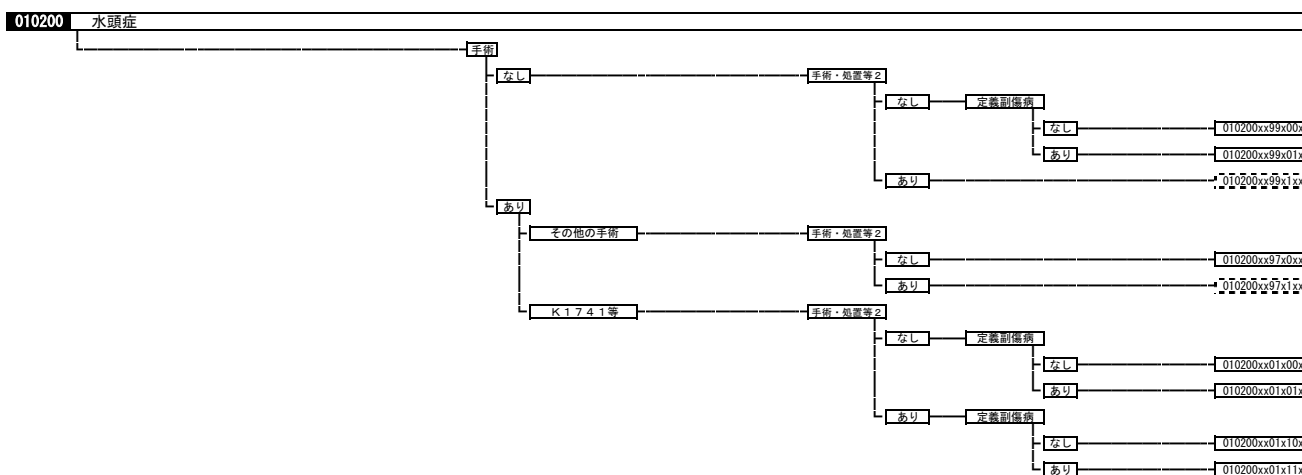
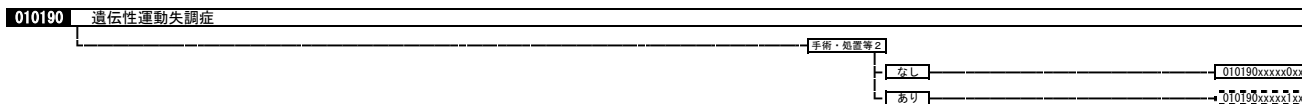
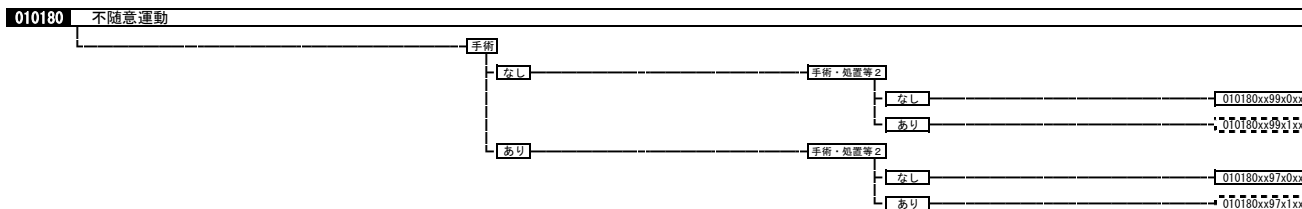
010089xxxxxxxx



全日本病院協会 医療行政情報

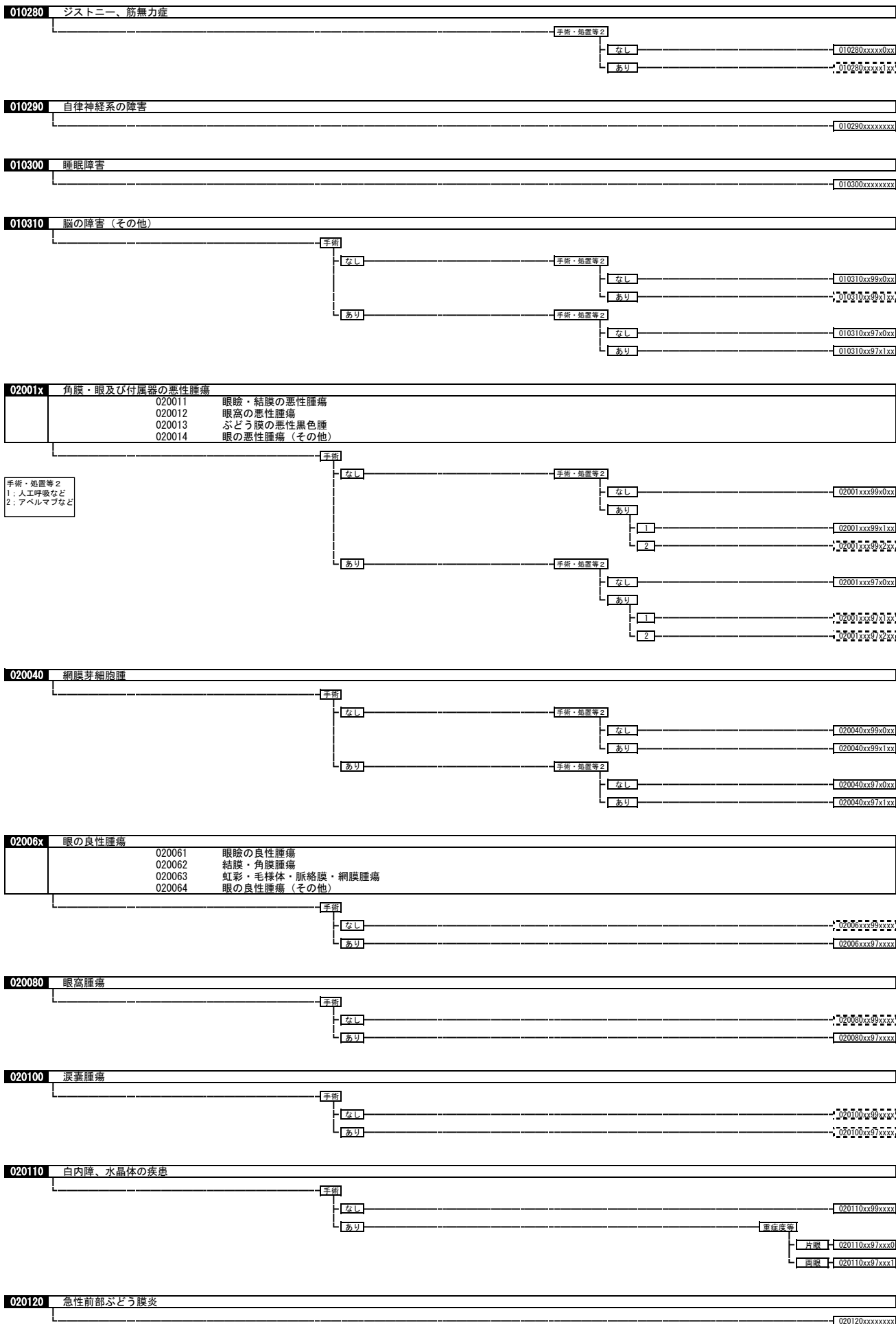
<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>





全日本病院協会 医療行政情報

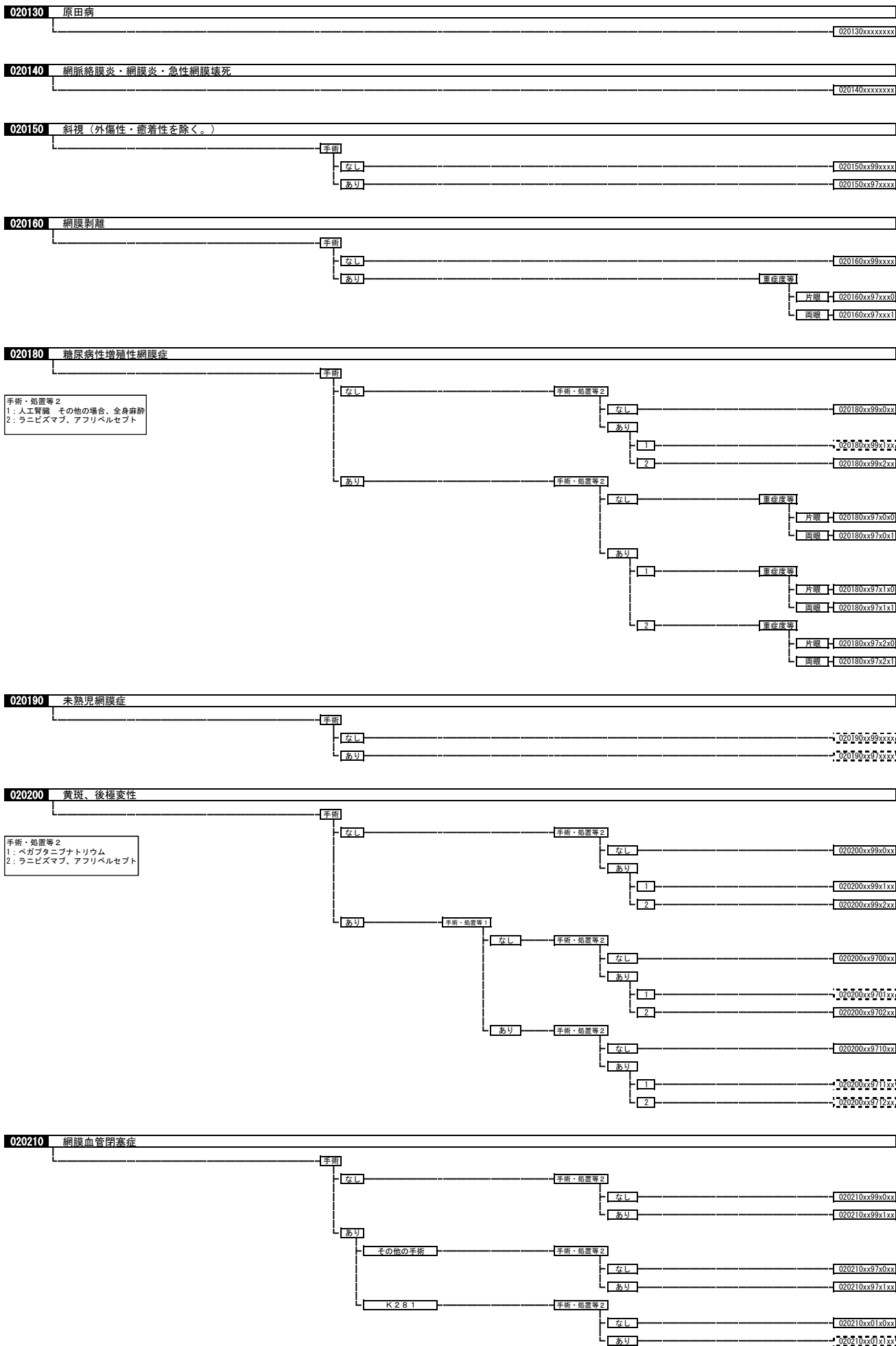
<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>



手術・処置等2
 1:人工呼吸など
 2:アベルマブなど

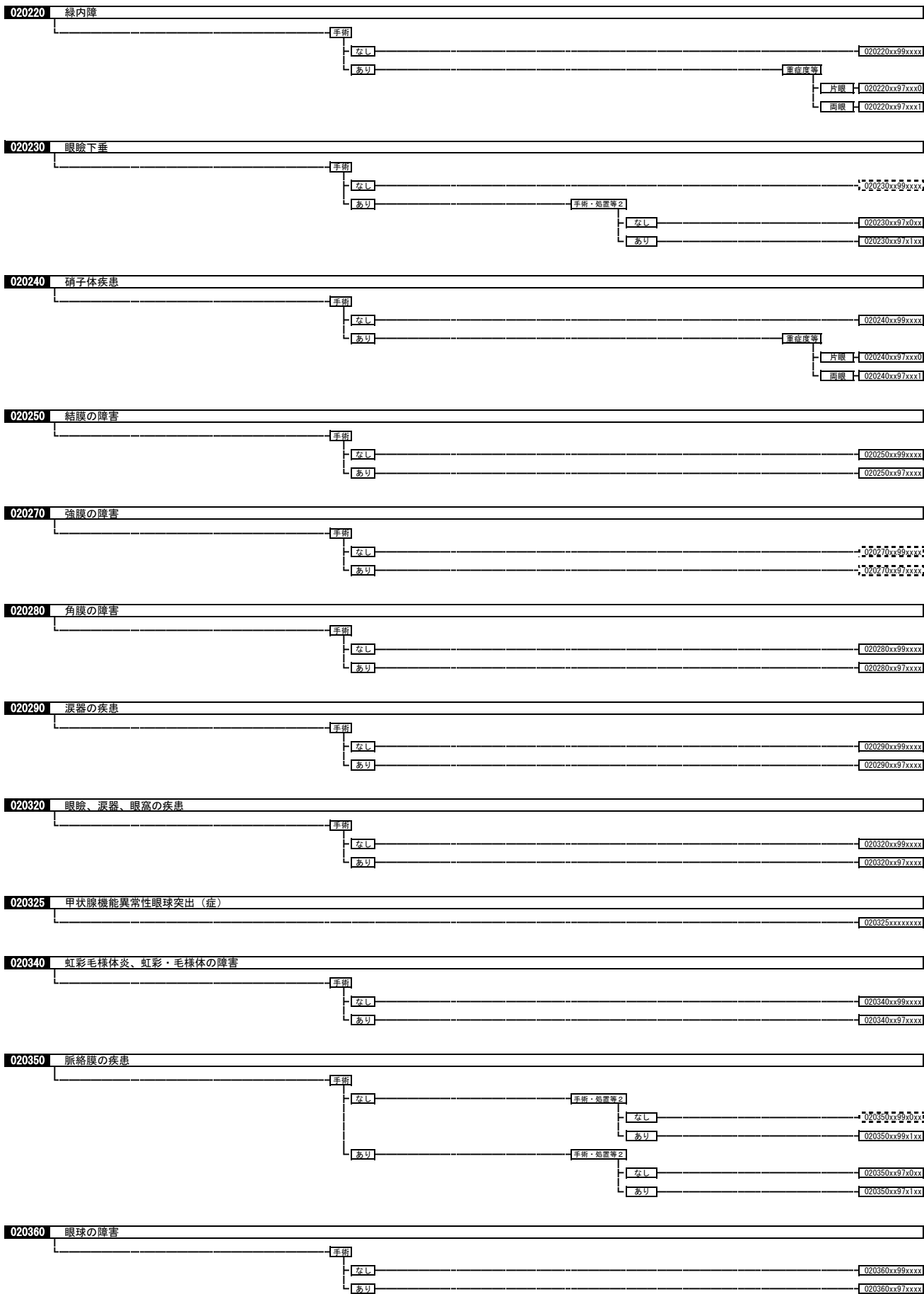
全日本病院協会 医療行政情報

<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>



全日本病院協会 医療行政情報

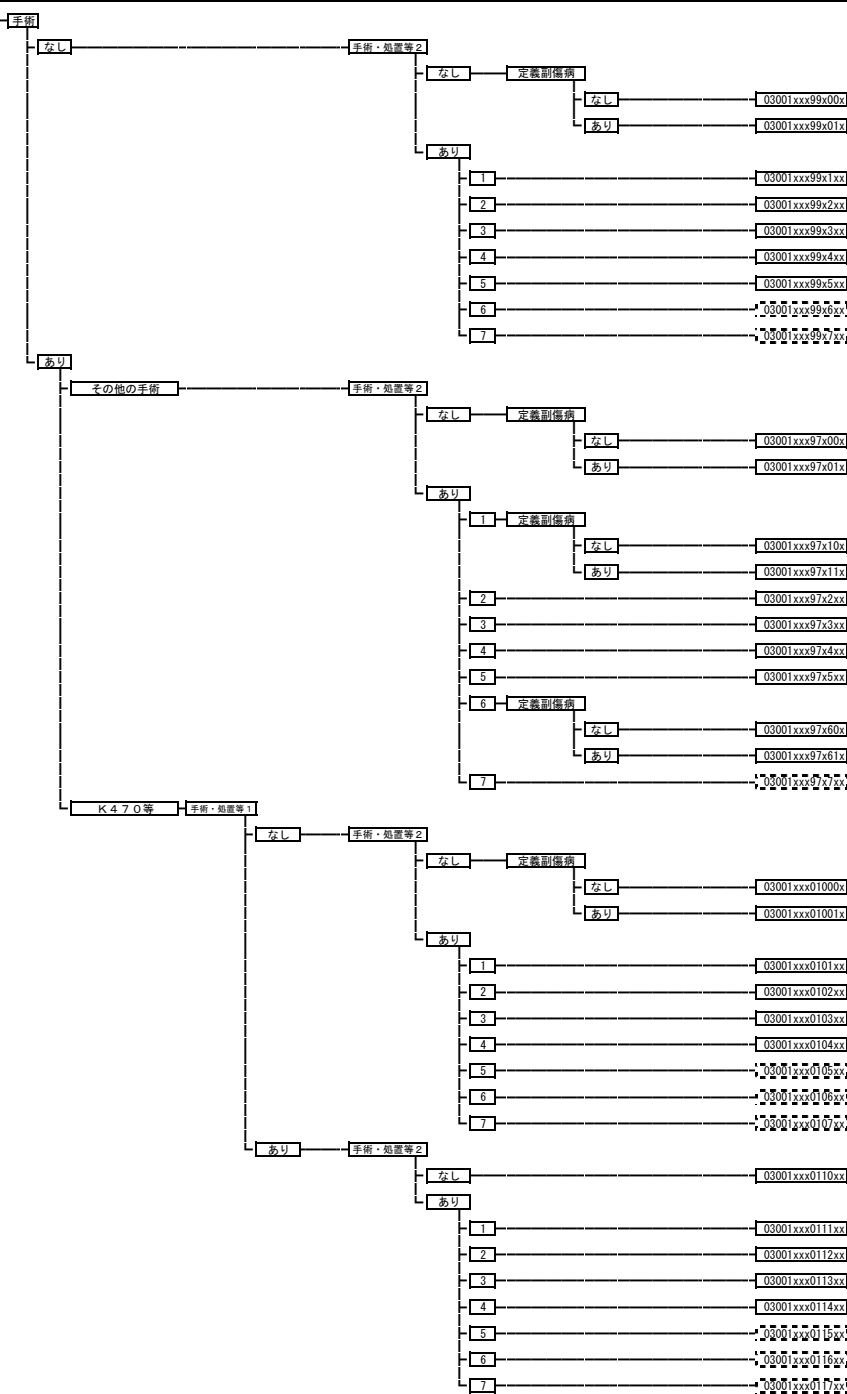
<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>



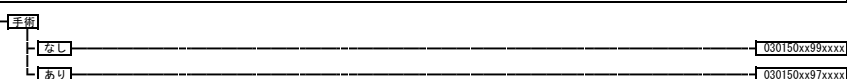
020370	視神経の疾患		
		手術	
		なし	020370xx99xxxx
		あり	020370xx97xxxx
020380	眼球運動障害		
		手術	
		なし	020380xx99xxxx
		あり	020380xx97xxxx
020390	視覚・視野障害		
			020390xxxxxxxx
020400	眼、付属器の障害		
		手術	
		なし	020400xx99xxxx
		あり	020400xx97xxxx

03001x	頭頸部悪性腫瘍		
		030010	口腔・下顎、口唇の悪性腫瘍
		030011	唾液腺の悪性腫瘍
		030012	上咽頭の悪性腫瘍
		030013	中咽頭の悪性腫瘍
		030014	下咽頭の悪性腫瘍
		030015	喉頭の悪性腫瘍
		030016	鼻腔・副鼻腔の悪性腫瘍
		030017	転移性頭頸部悪性腫瘍
		030018	聴器の悪性腫瘍
		030019	頭頸部悪性腫瘍（その他）

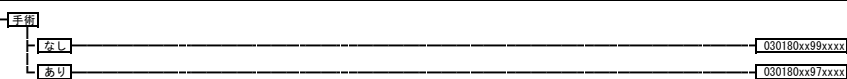
- 手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: 動注化学療法
 6: セツキシマブ
 7: アベルマブなど



030150	耳・鼻・口腔・咽頭・大唾液腺の腫瘍
---------------	--------------------------



030180	口内炎、口腔疾患
---------------	-----------------



030190	唾液腺炎、唾液腺腫瘍				
		手術			
		なし			030190xx99xxxx
		あり			030190xx97xxxx
030200	腺内唾石				030200xxxxxxxx
030220	ガマ腫				030220xxxxxxxx
030230	扁桃、アデノイドの慢性疾患				030230xxxxxxxx
030240	扁桃周囲膿瘍、急性扁桃炎、急性咽頭喉頭炎				
		手術			
		なし			030240xx99xxxx
		あり			
		その他の手術			030240xx97xxxx
		K36B等			030240xx01xxxx
030245	伝染性単核球症				030245xxxxxxxx
030250	睡眠時無呼吸				
		手術			
		なし	手術・処置等1	なし	030250xx990xxx
				あり	030250xx991xxx
		あり	手術・処置等1	なし	030250xx970xxx
				あり	030250xx971xxx
030270	上気道炎				030270xxxxxxxx
030280	声帯ポリープ、結節				030280xxxxxxxx
030290	声帯麻痺				
		手術			
		なし			030290xx99xxxx
		あり			030290xx97xxxx
030300	声帯の疾患（その他）				
		手術			
		なし			030300xx99xxxx
		あり			
		その他の手術			030300xx97xxxx
		K38S等			030300xx01xxxx
030320	鼻中隔弯曲症				030320xxxxxxxx
030330	急性副鼻腔炎				
		手術			
		なし			030330xx99xxxx
		あり			030330xx97xxxx
030340	血管運動性鼻炎、アレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>				030340xxxxxxxx
030350	慢性副鼻腔炎				030350xxxxxxxx
030360	副鼻腔嚢胞、鼻前庭嚢胞				030360xxxxxxxx
030370	鼻ポリープ				030370xxxxxxxx

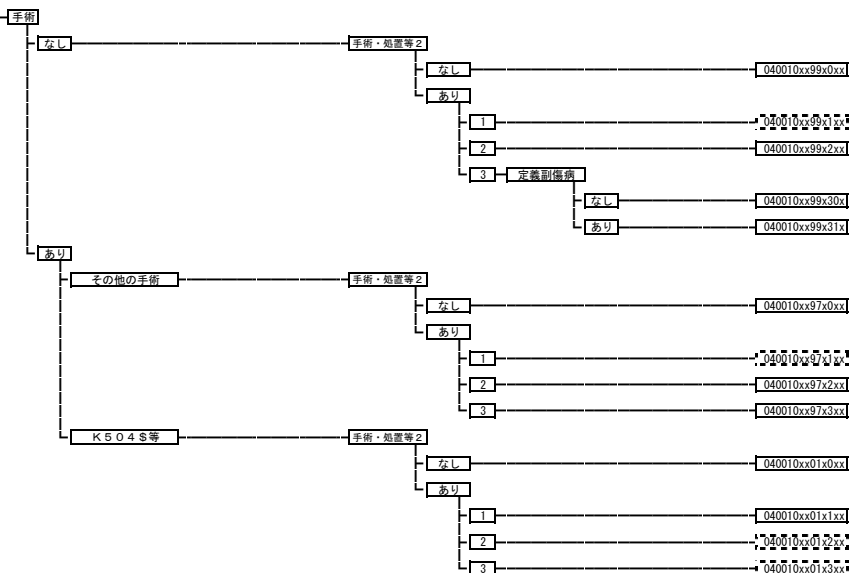
全日本病院協会 医療行政情報

<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>

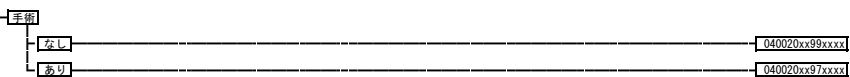
030380	鼻出血				030380xxxxxxxx
030390	顔面神経障害	手術	なし		030390xx99xxxx
			あり	手術・処置等1	
				なし	030390xx970xxx
				あり	030390xx971xxx
030400	前庭機能障害	手術	なし		030400xx99xxxx
			あり		030400xx97xxxx
030410	めまい（末梢前庭以外）				030410xxxxxxxx
030425	聴覚の障害（その他）	手術	なし		030425xx99xxxx
			あり		030425xx97xxxx
030428	突発性難聴				030428xxxxxxxx
030430	滲出性中耳炎、耳管炎、耳管閉塞	手術	なし		030430xx99xxxx
			あり		030430xx97xxxx
030440	慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫	手術	なし		030440xx99xxxx
			あり	その他の手術	030440xx97xxxx
				K31B	030440xx02xxxx
				K319S	030440xx01xxxx
030450	外耳の障害（その他）	手術	なし		030450xx99xxxx
			あり		030450xx97xxxx
030460	中耳・乳様突起の障害	手術	なし		030460xx99xxxx
			あり	その他の手術	030460xx97xxxx
				K319S	030460xx01xxxx
030470	内耳の障害（その他）				030470xxxxxxxx
030475	耳硬化症				030475xxxxxxxx
030490	上気道の疾患（その他）				030490xxxxxxxx
030500	唾液腺の疾患（その他）				030500xxxxxxxx

040010 縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸膜の悪性腫瘍

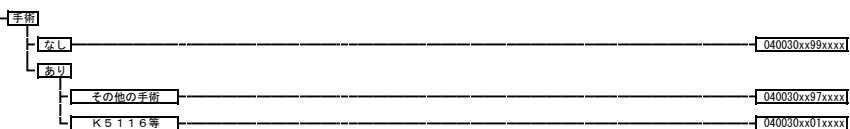
手術・処置等2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:放射線療法
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし



040020 縦隔の良性腫瘍

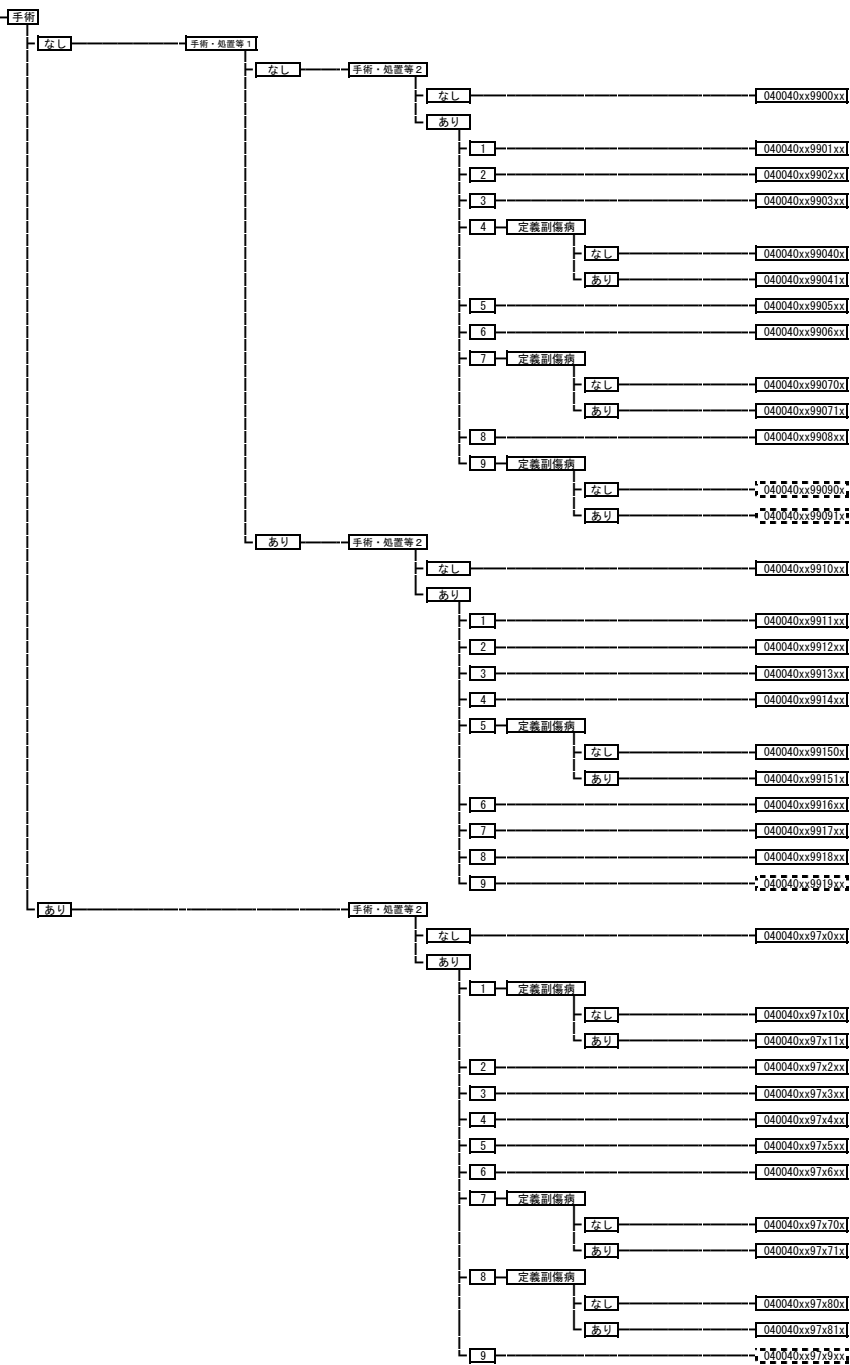


040030 呼吸器系の良性腫瘍



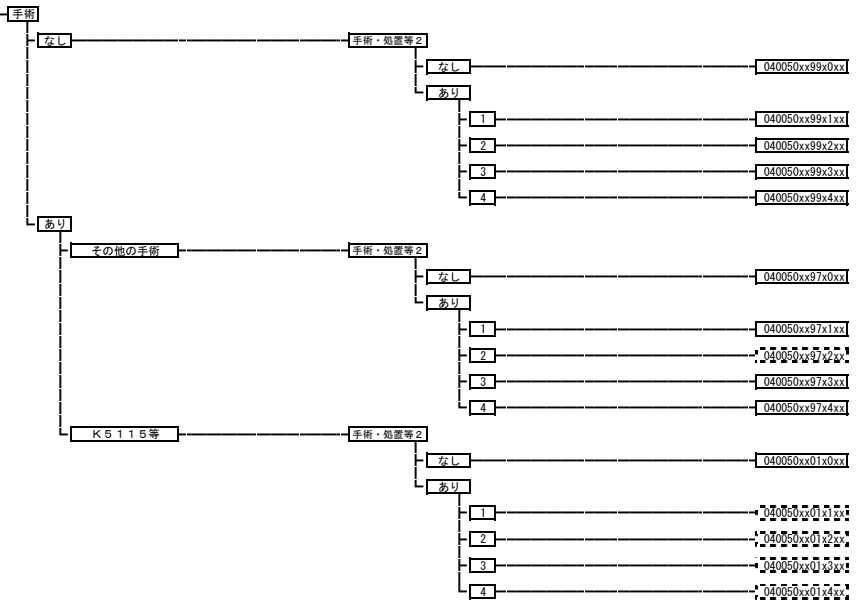
040040 肺の悪性腫瘍

- 手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: カルボプラテン/パクリタキセルありなど
 6: オシメルチニブ/シムルニドなど
 7: ペメトレキセド/ナトリウム水和物
 8: ペバシズマブ、ラムシルマブ
 9: ペムブロリズマブなど

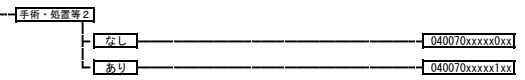


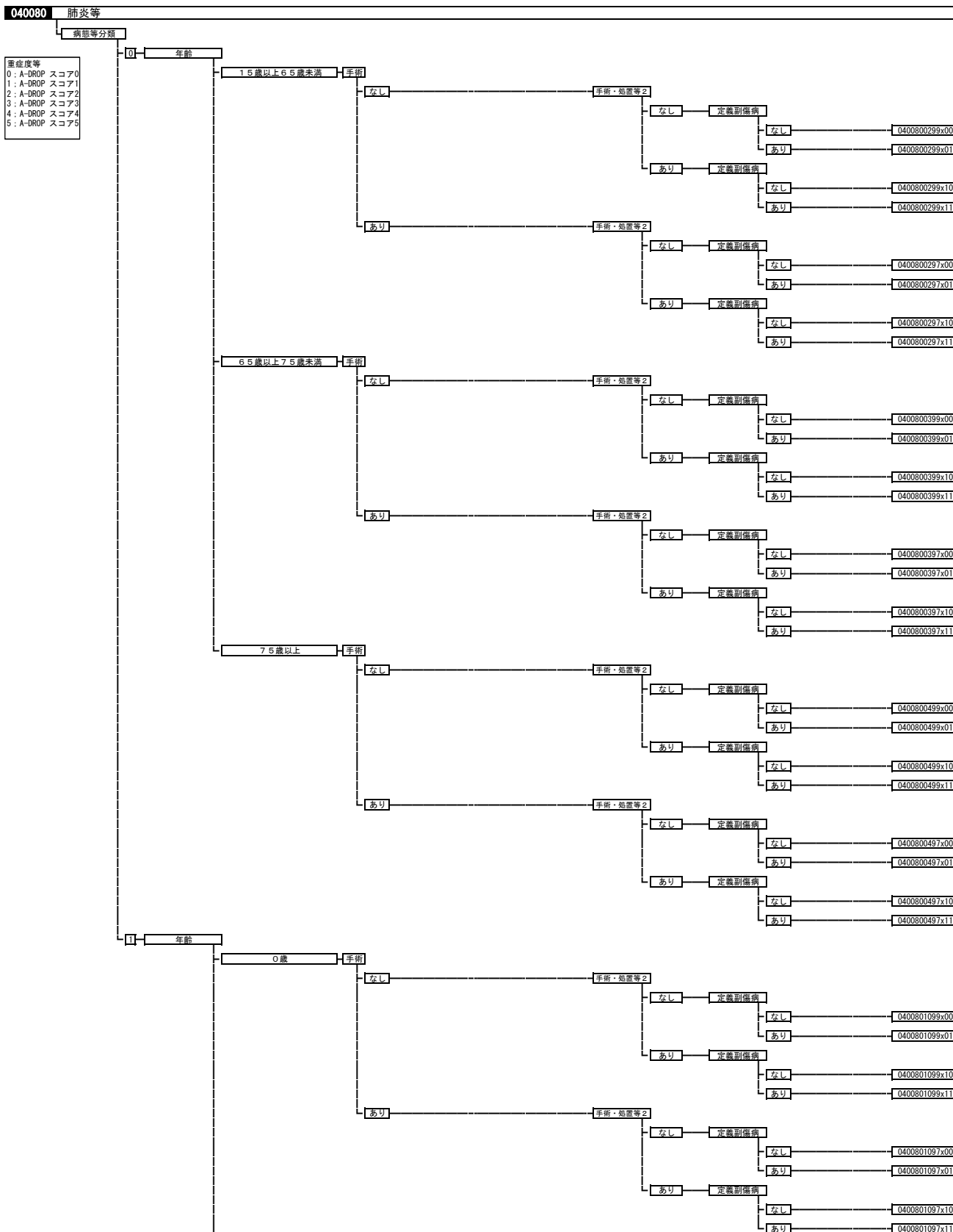
040050 胸壁腫瘍、胸膜腫瘍

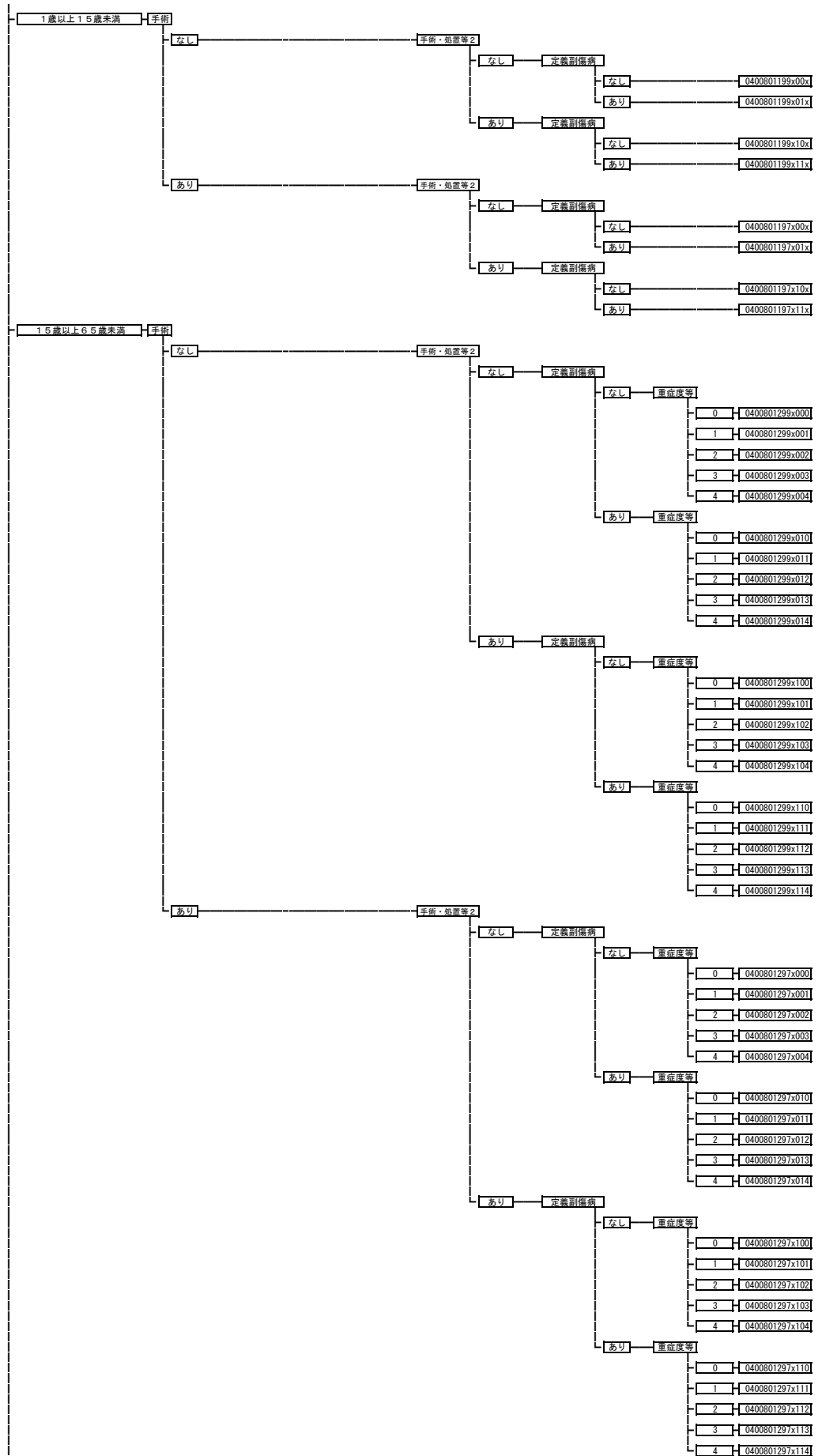
手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: ベメトレキセドナトリウム水和物

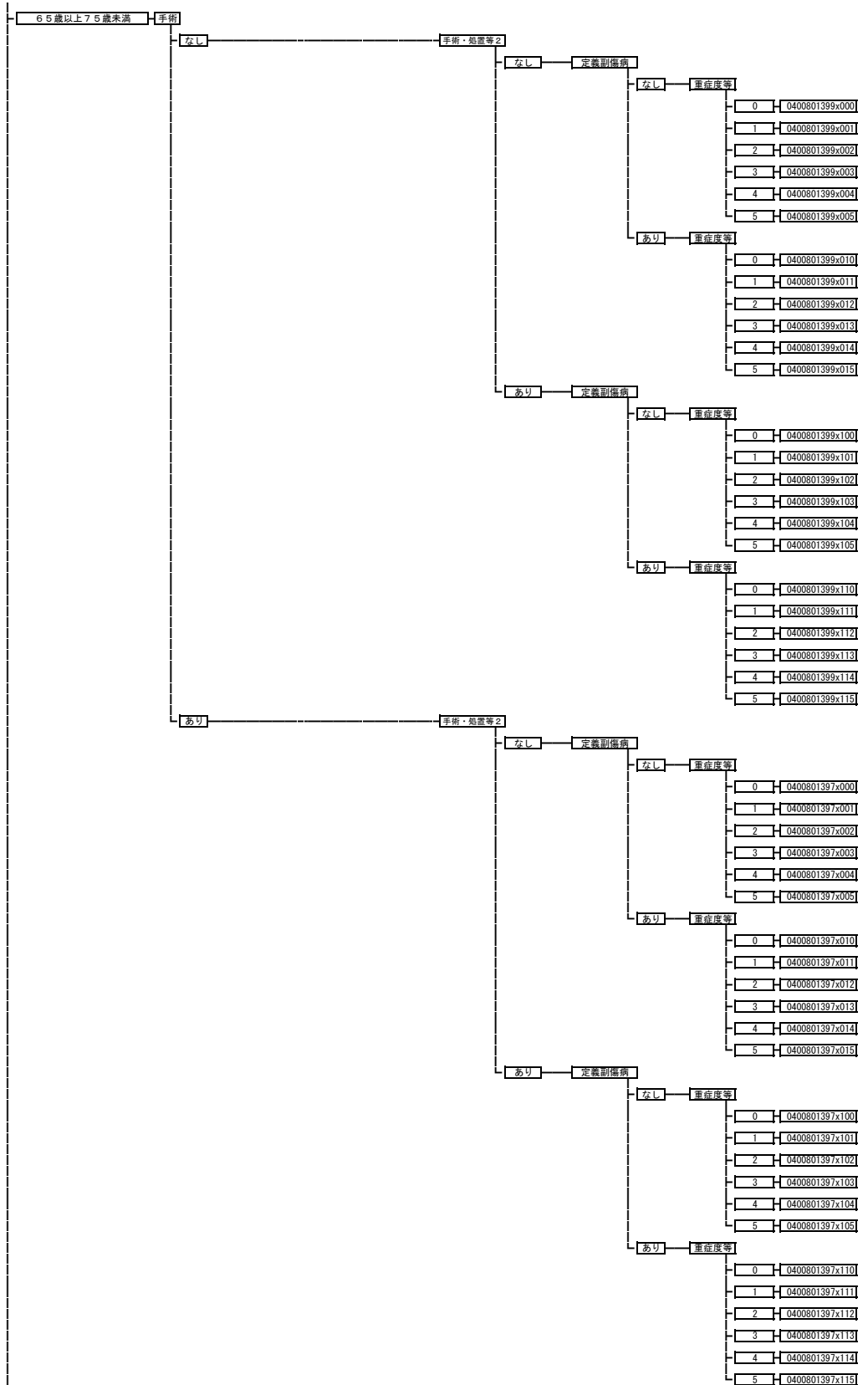


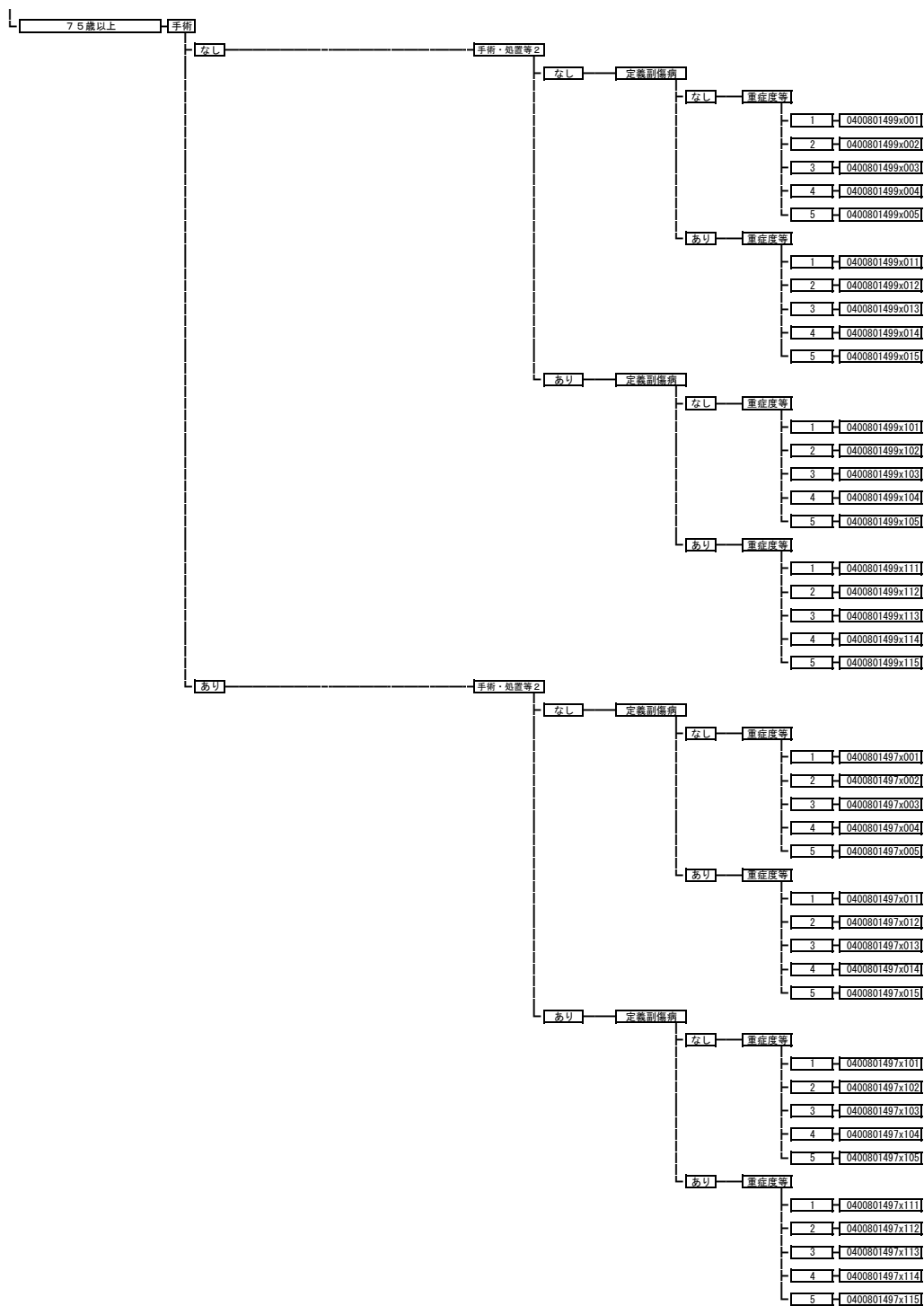
040070 インフルエンザ、ウイルス性肺炎



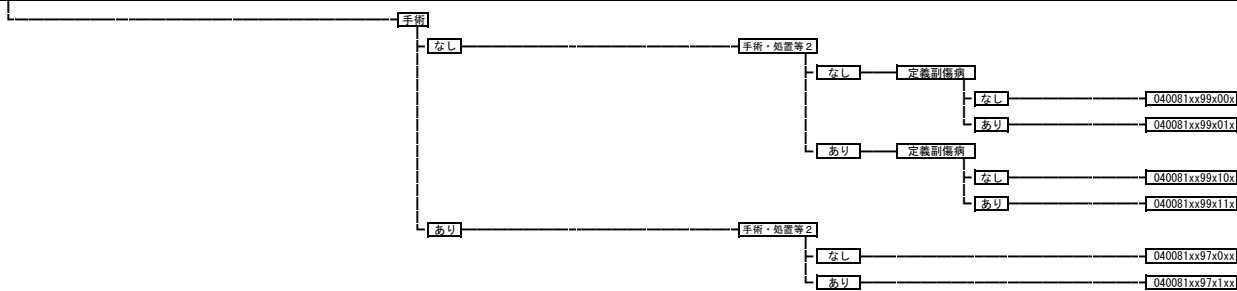




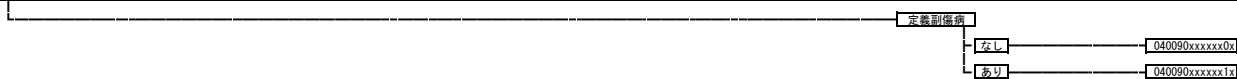




040081 誤嚥性肺炎

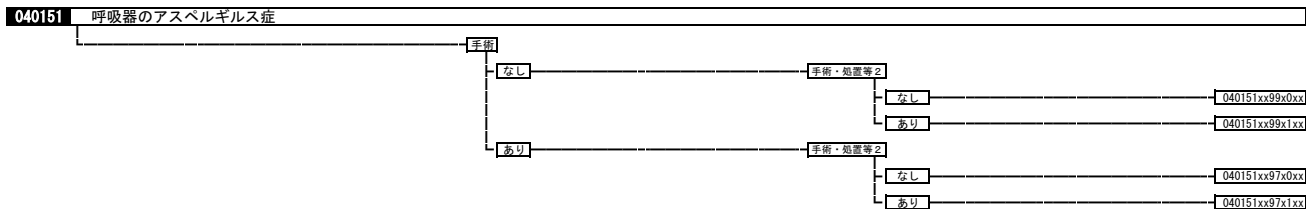
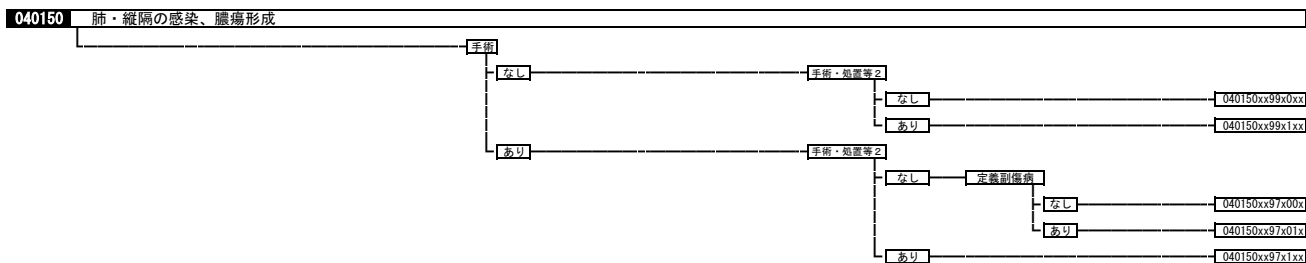
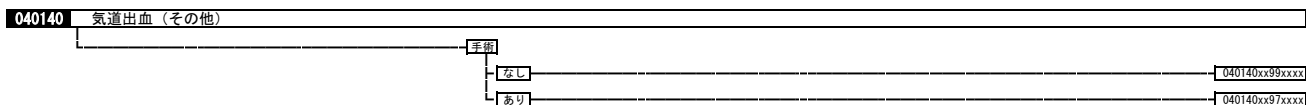
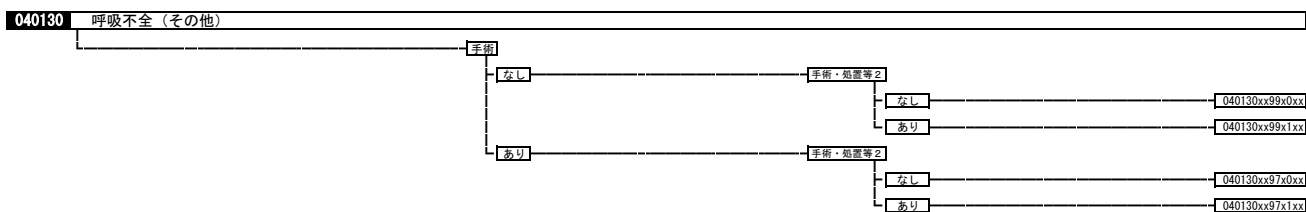
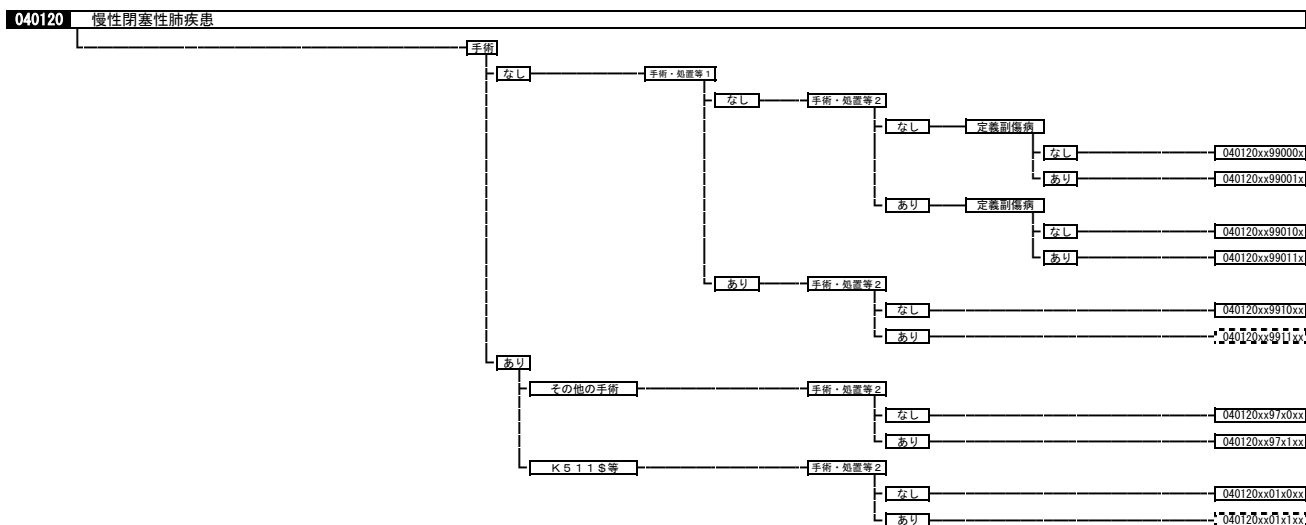
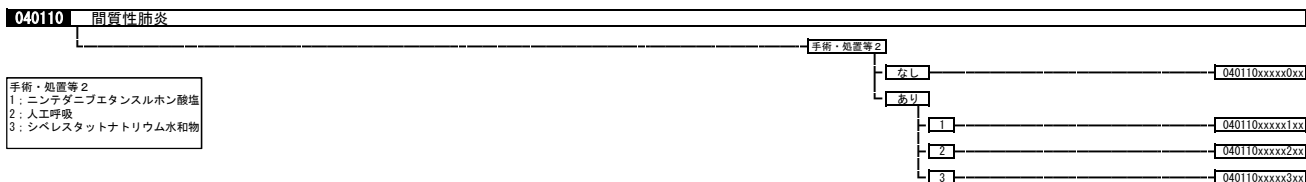
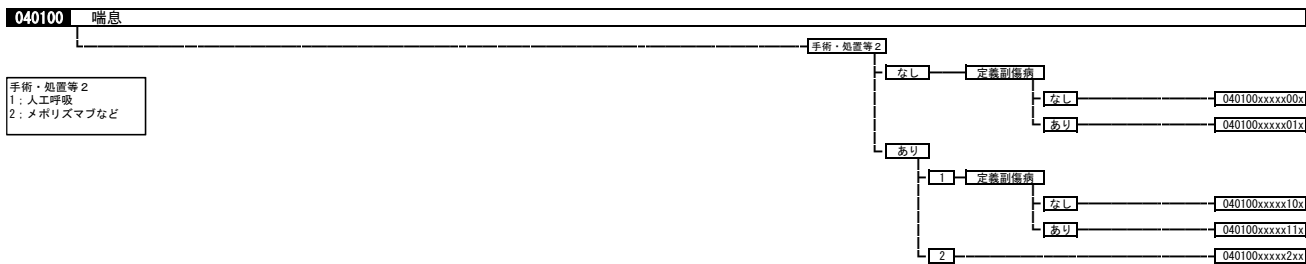


040090 急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症（その他）



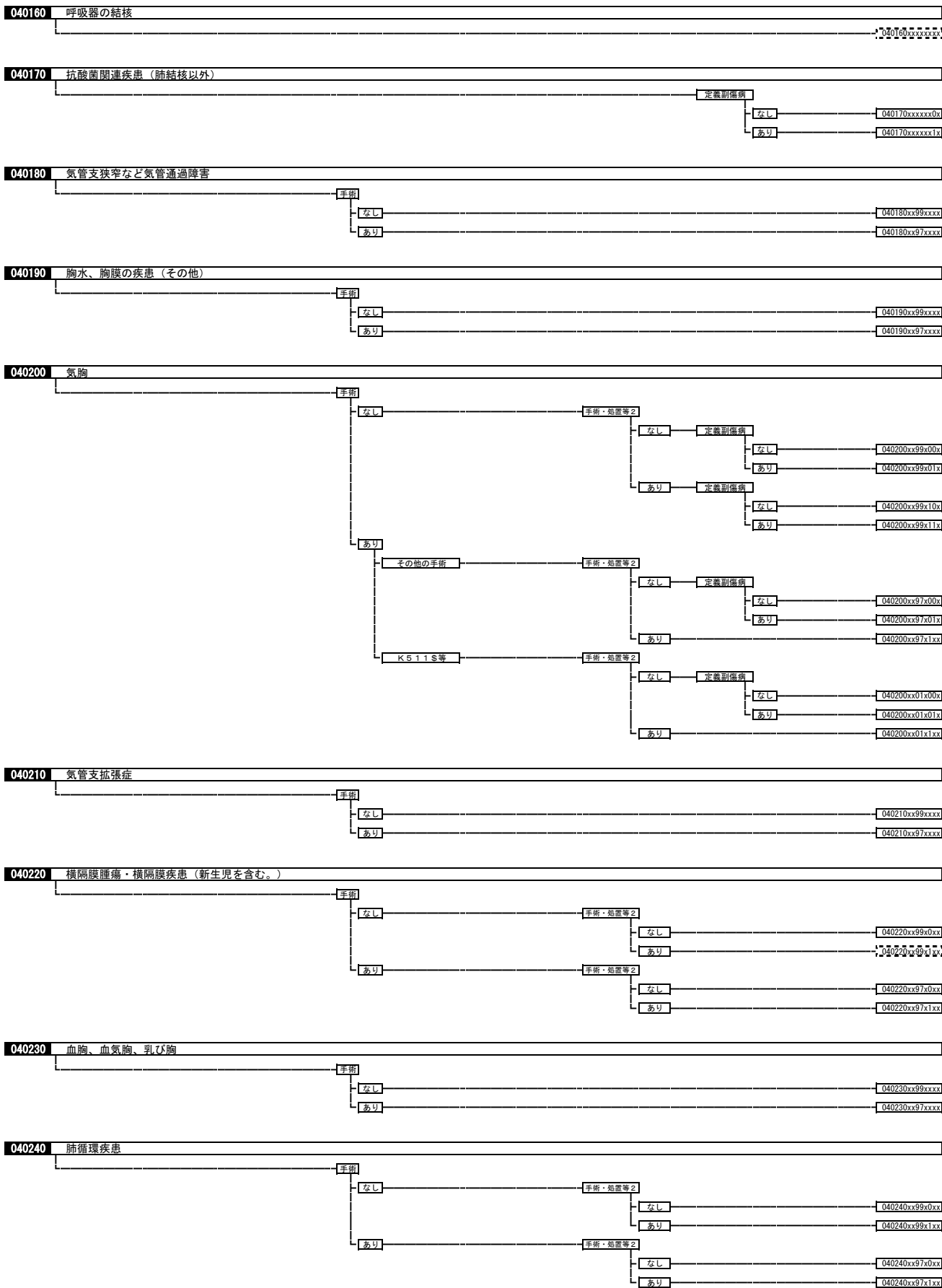
全日本病院協会 医療行政情報

<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>

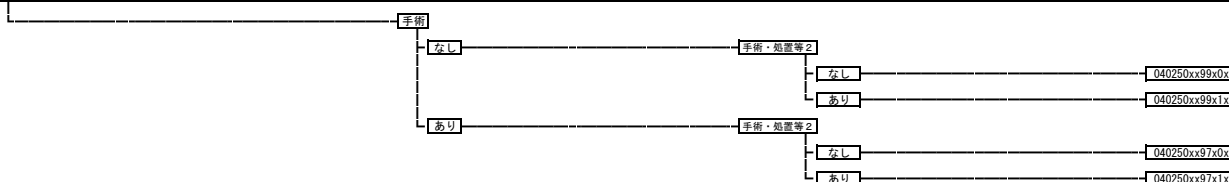


全日本病院協会 医療行政情報

<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>

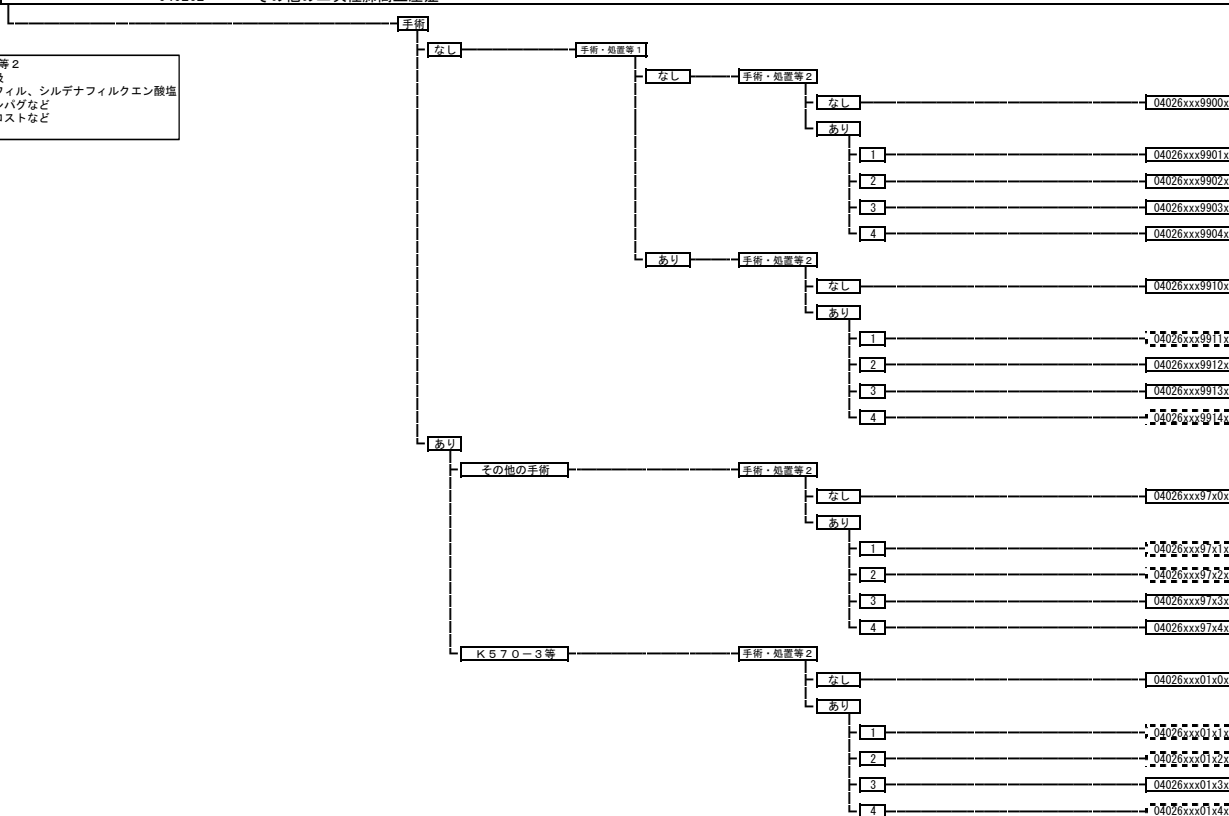


040250 急性呼吸窮乏＜促＞迫症候群



04026x 肺高血圧性疾患
 040261 肺動脈性肺高血圧症
 040262 その他の二次性肺高血圧症

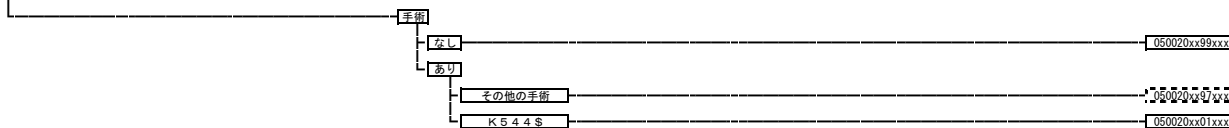
手術・処置等2
 1: 人工呼吸
 2: タダラフィル、シルデナフィルクエン酸塩
 3: セレキシバグなど
 4: イロフロストなど



040310 その他の呼吸器の障害
 040310xxxxxxxx

050010 心臓の悪性腫瘍
 050010xxxxxxxx

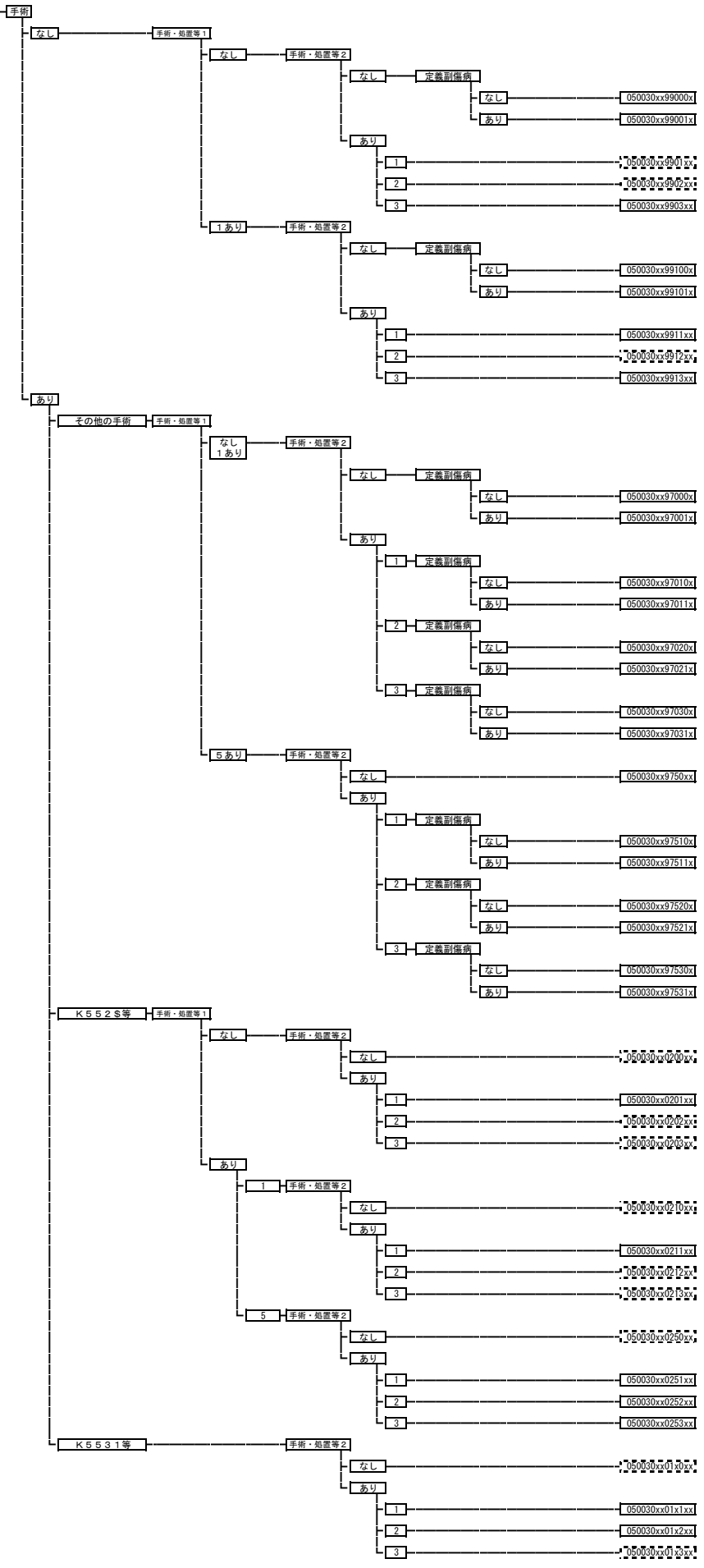
050020 心臓の良性腫瘍



050030 急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞

手術・処置等1
 1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
 5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続濾過式血液濾過
 3: SPECTなど



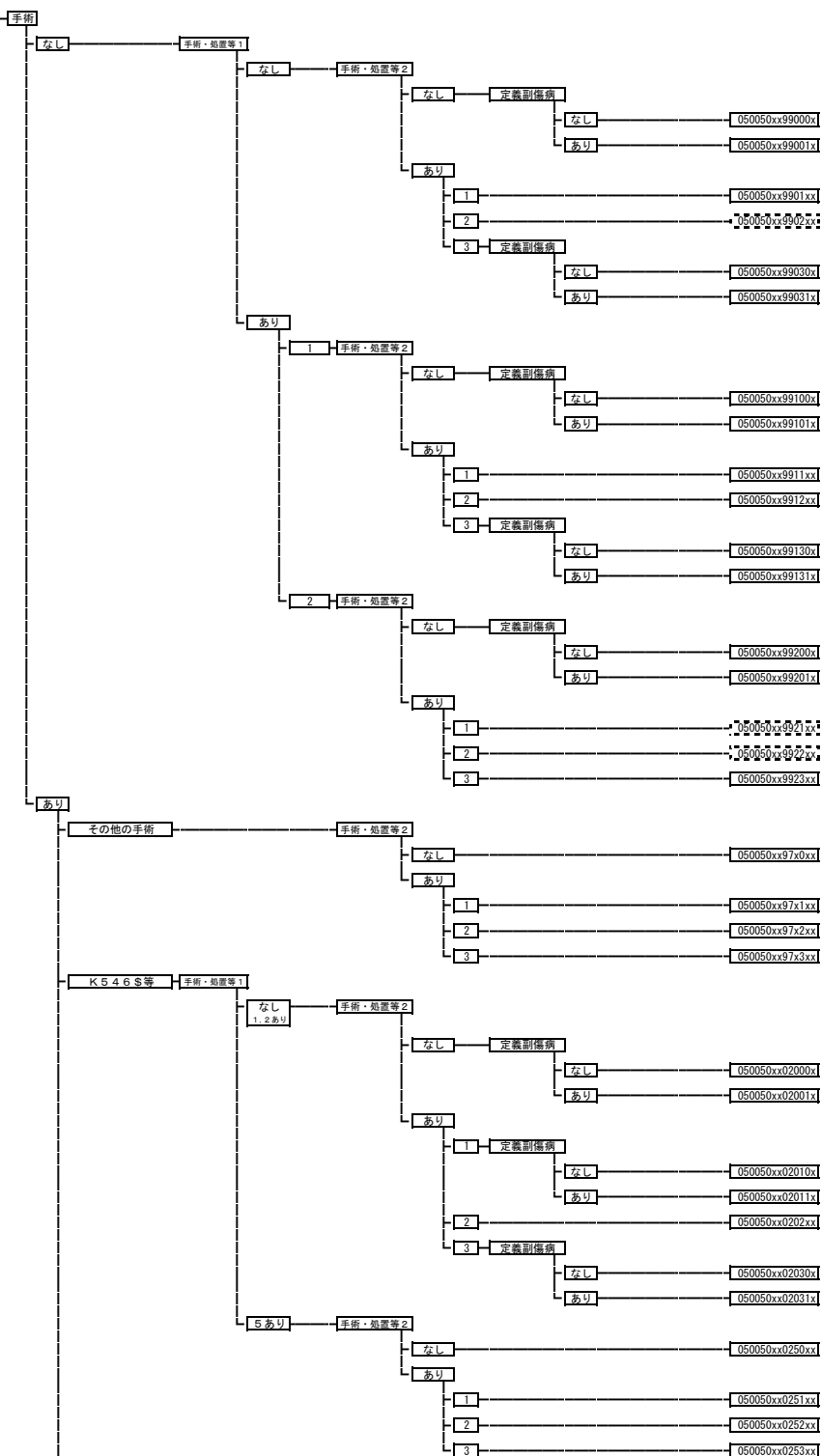
全日本病院協会 医療行政情報

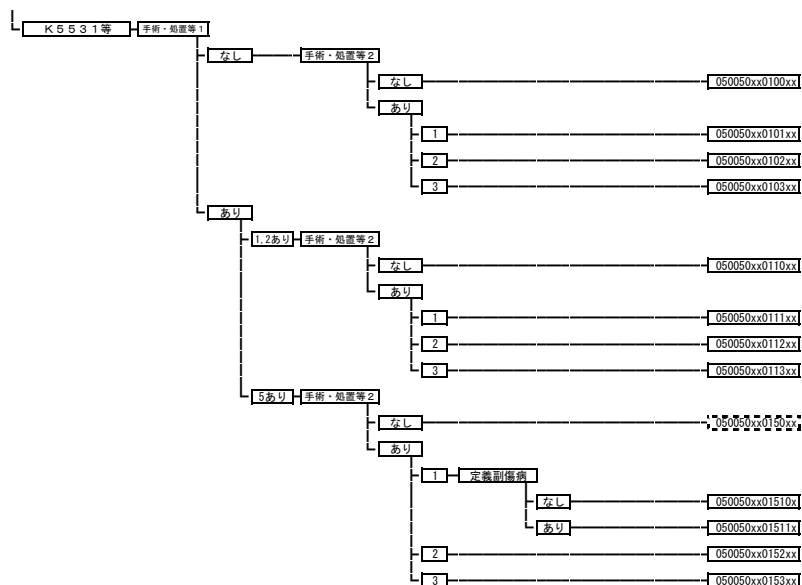
<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>

050050 狭心症、慢性虚血性心疾患

手術・処置等 1
 1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
 2: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
 + 血管内超音波検査等 (加算有り)
 5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続経徐式血液濾過
 3: SPECT など

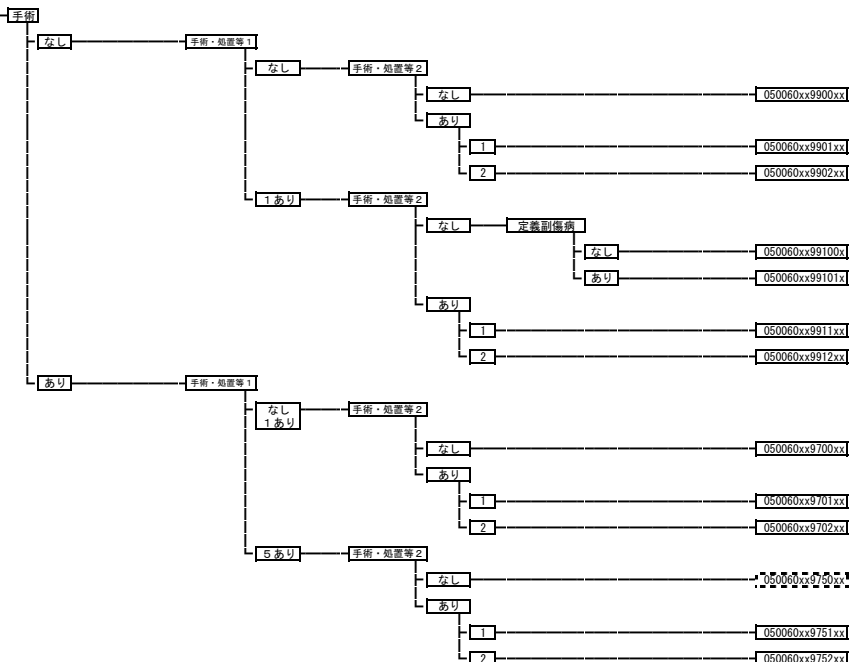




050060 心筋症（拡張型心筋症を含む。）

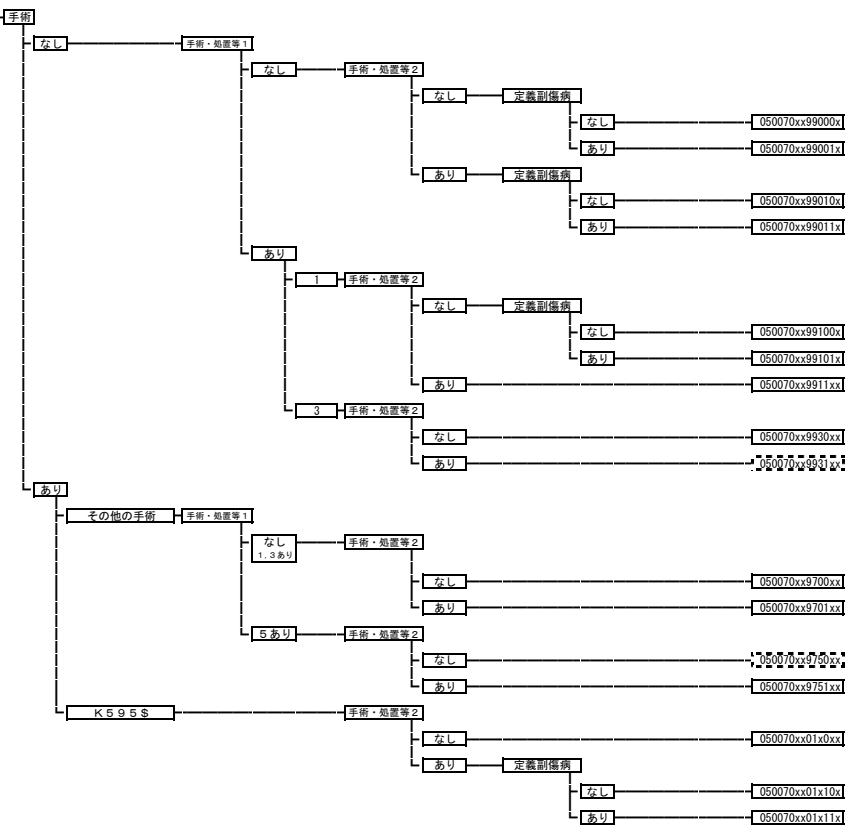
手術・処置等1
 1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
 5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓 その他の場合など



050070 頻脈性不整脈

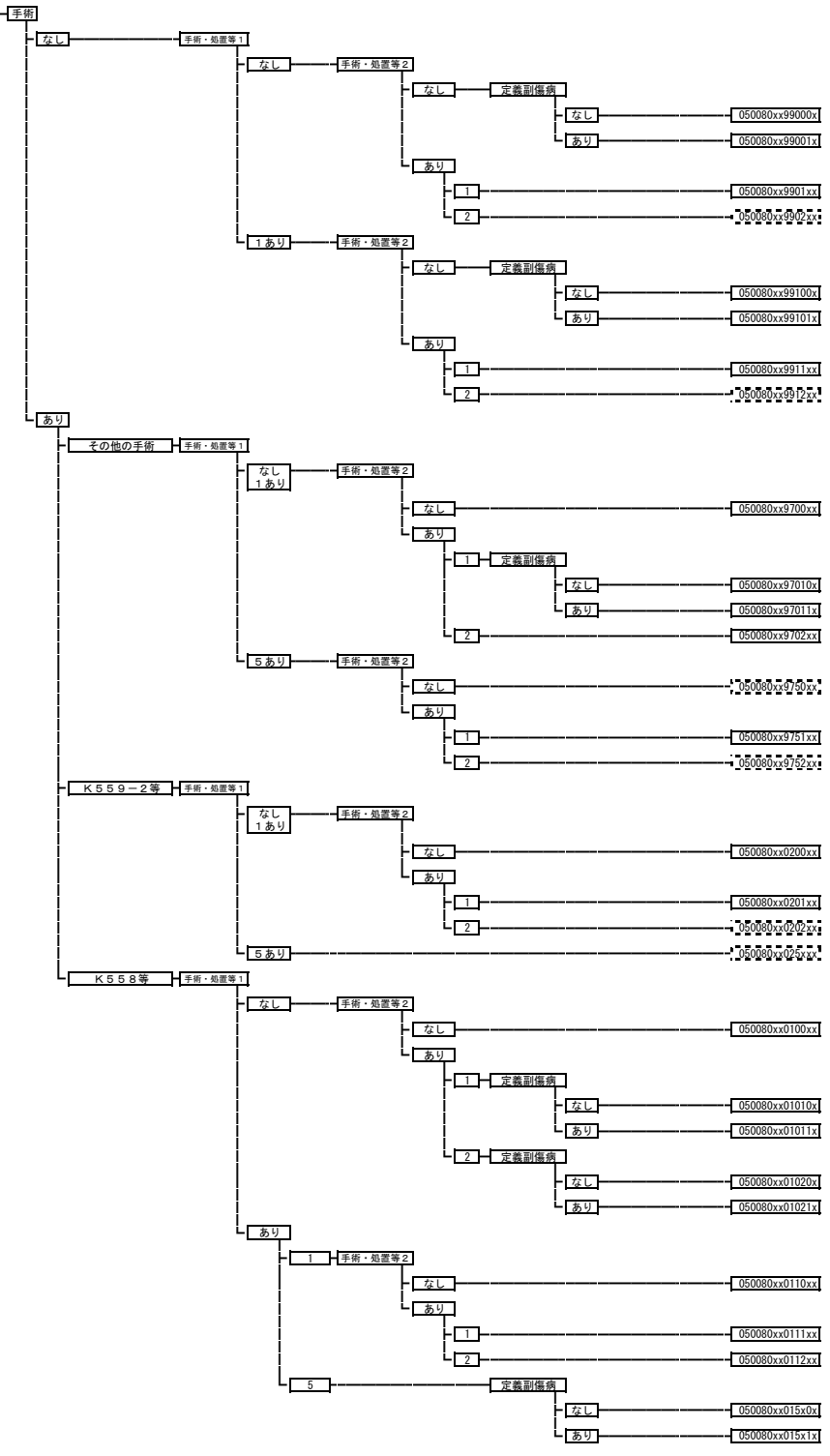
手術・処置等1
 1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
 3: 心臓電気生理学的検査
 5: 補助人工心臓（1日につき）など



050080 弁膜症（連合弁膜症を含む。）

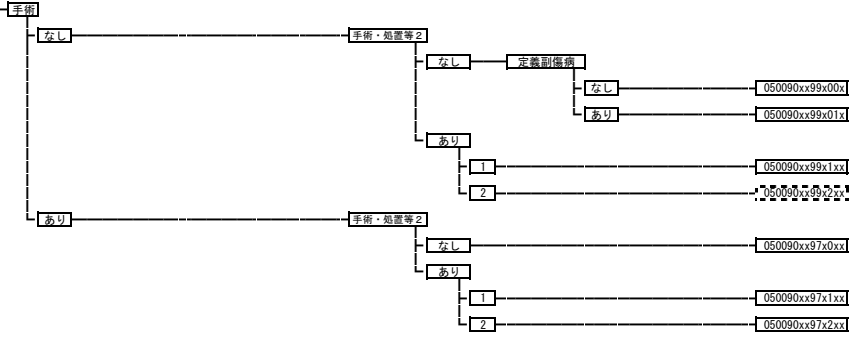
手術・処置等1
 1：心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
 5：補助人工心臓（1日につき）など

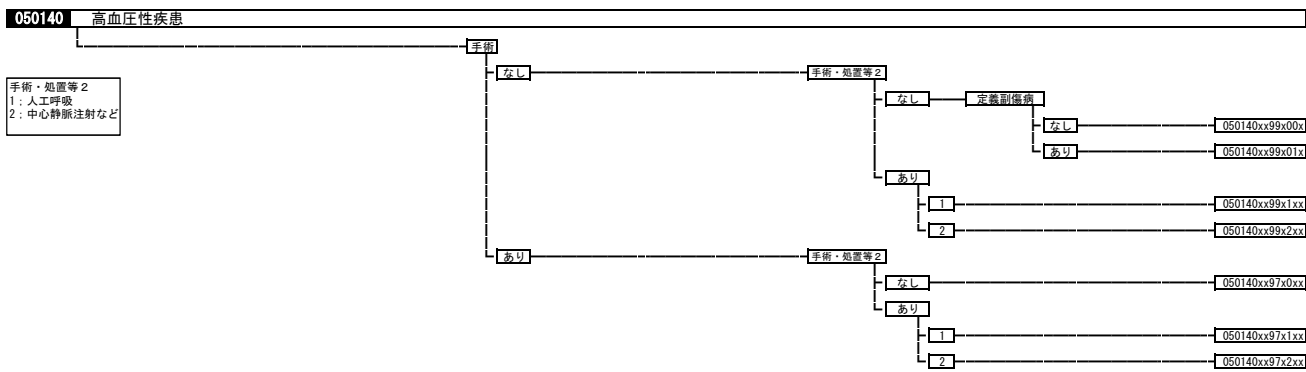
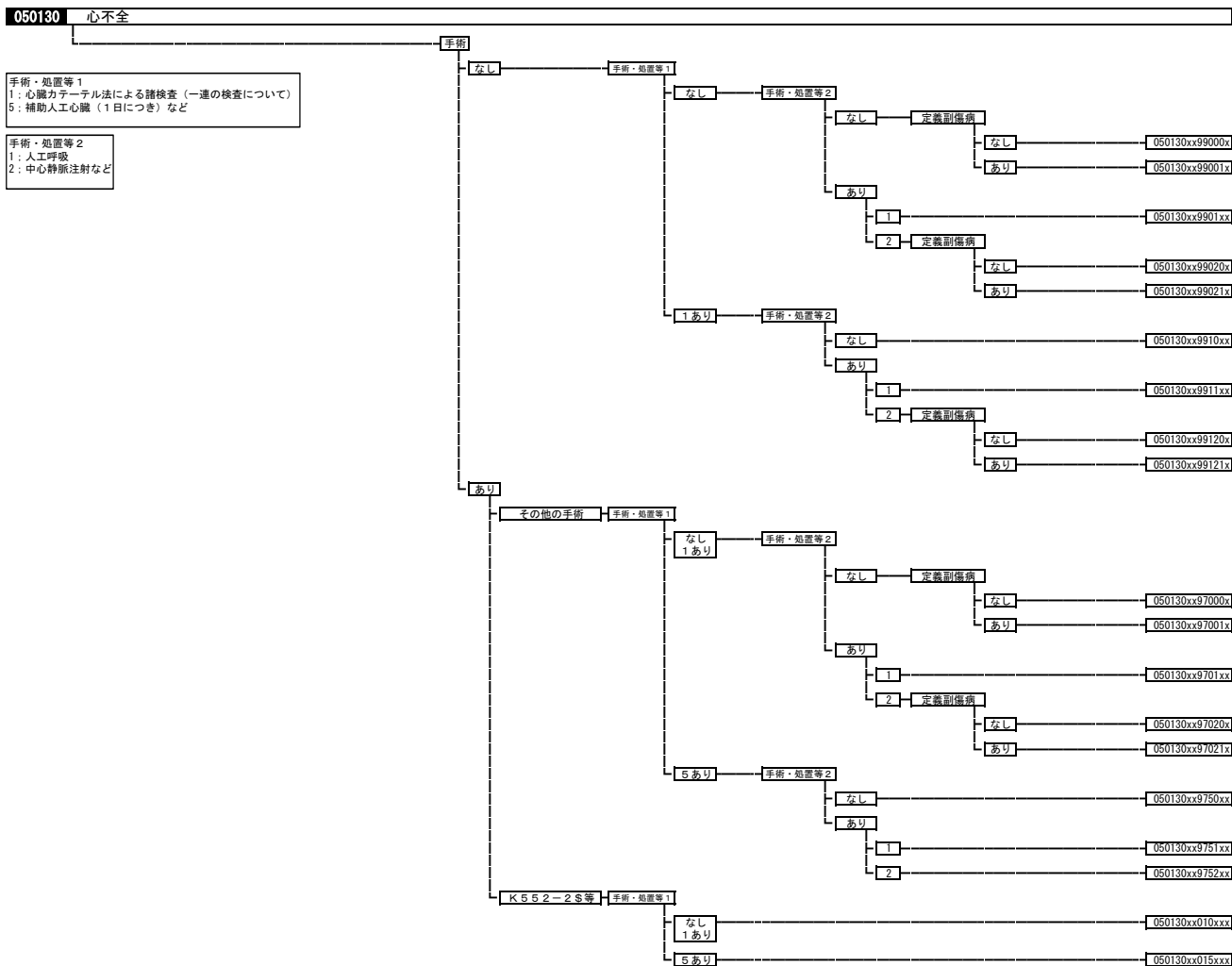
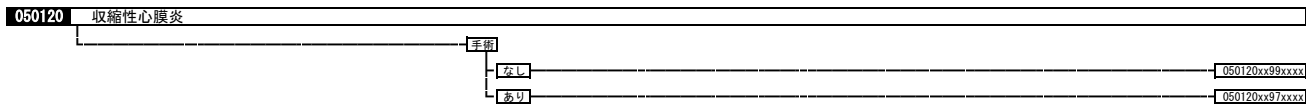
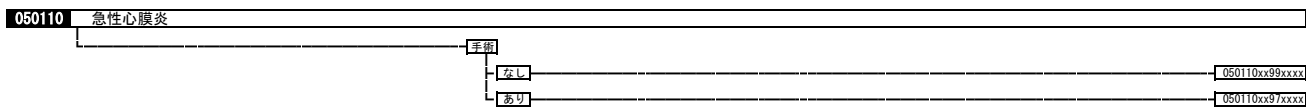
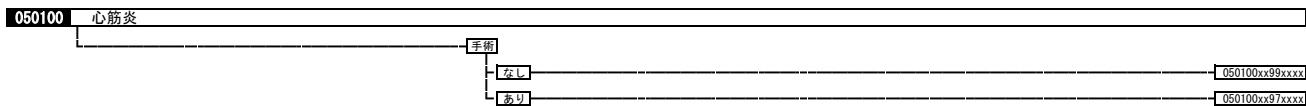
手術・処置等2
 1：人工呼吸、中心静脈注射
 2：人工腎臓 その他の場合、持続濾過式血液濾過



050090 心内膜炎

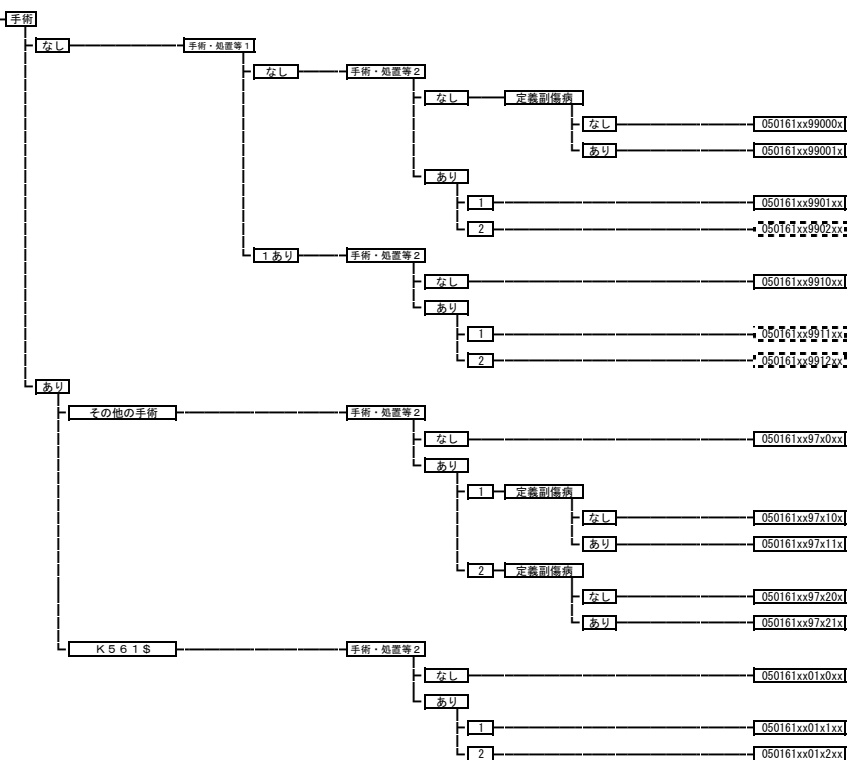
手術・処置等2
 1：人工呼吸、中心静脈注射
 2：人工腎臓 その他の場合、持続濾過式血液濾過





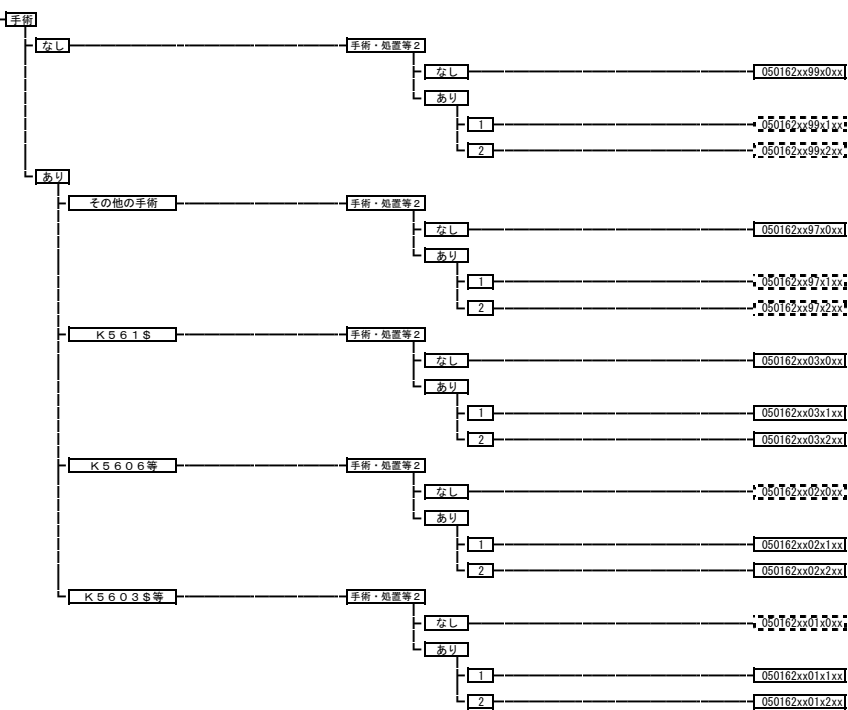
050161 解離性大動脈瘤

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続濾過式血液濾過



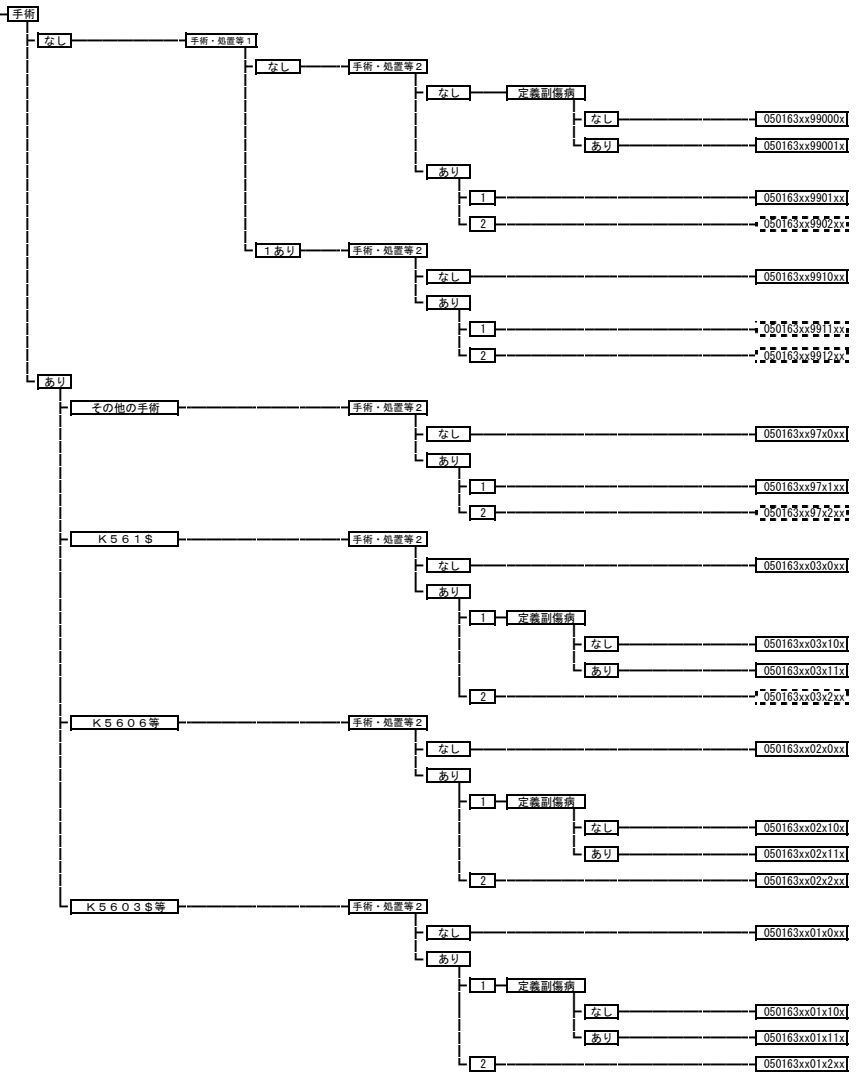
050162 破裂性大動脈瘤

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続濾過式血液濾過



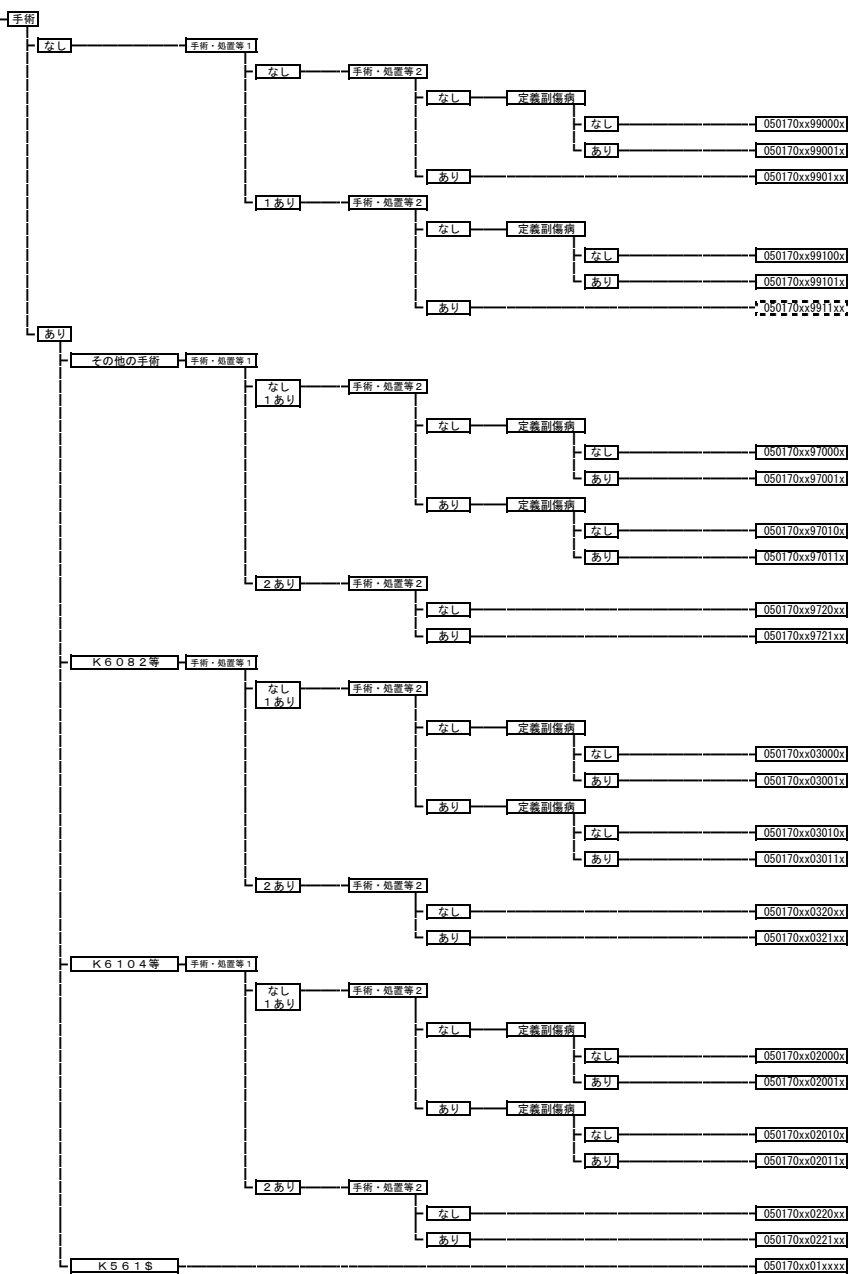
050163 非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続循環式血液濾過

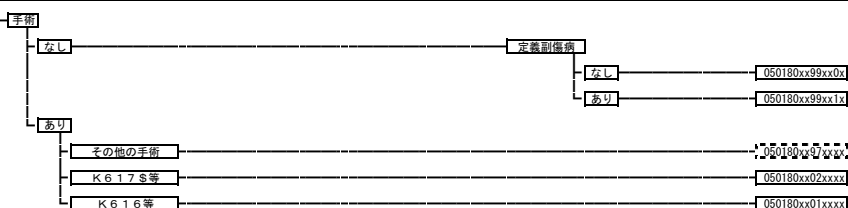


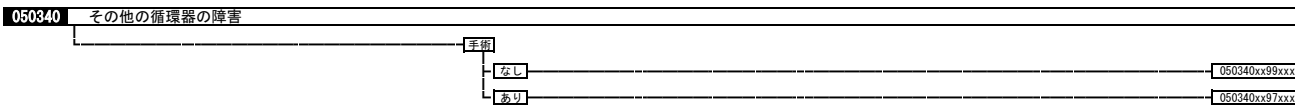
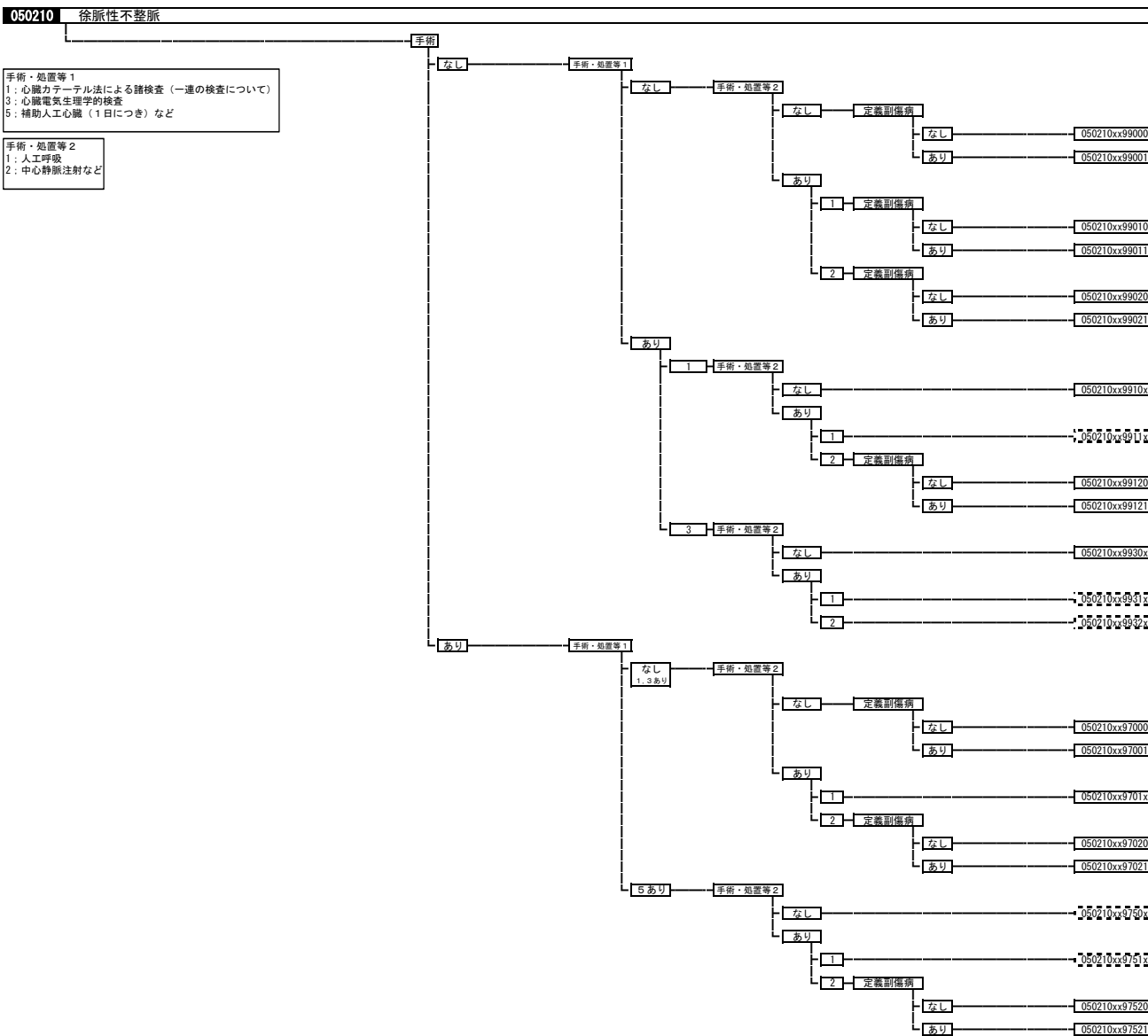
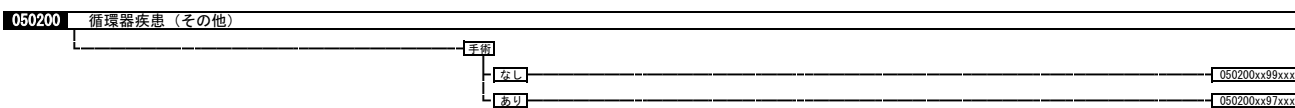
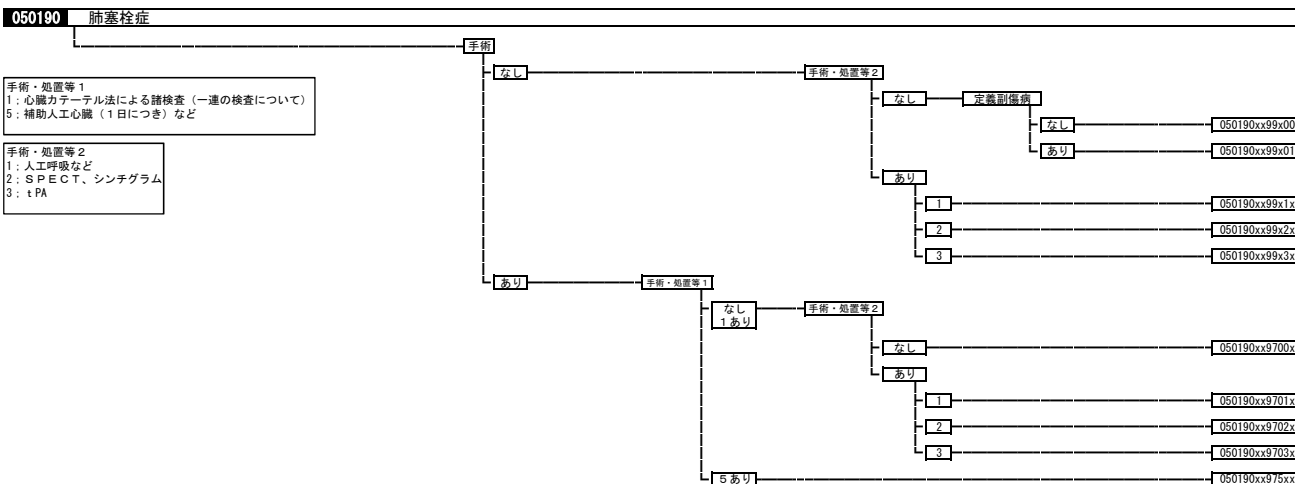
050170 閉塞性動脈疾患

手術・処置等 1
 1: 心臓カテーテル法による腫検査 (一連の検査について)
 2: 断端形成術 (骨形成を要するもの) など



050180 静脈・リンパ管疾患



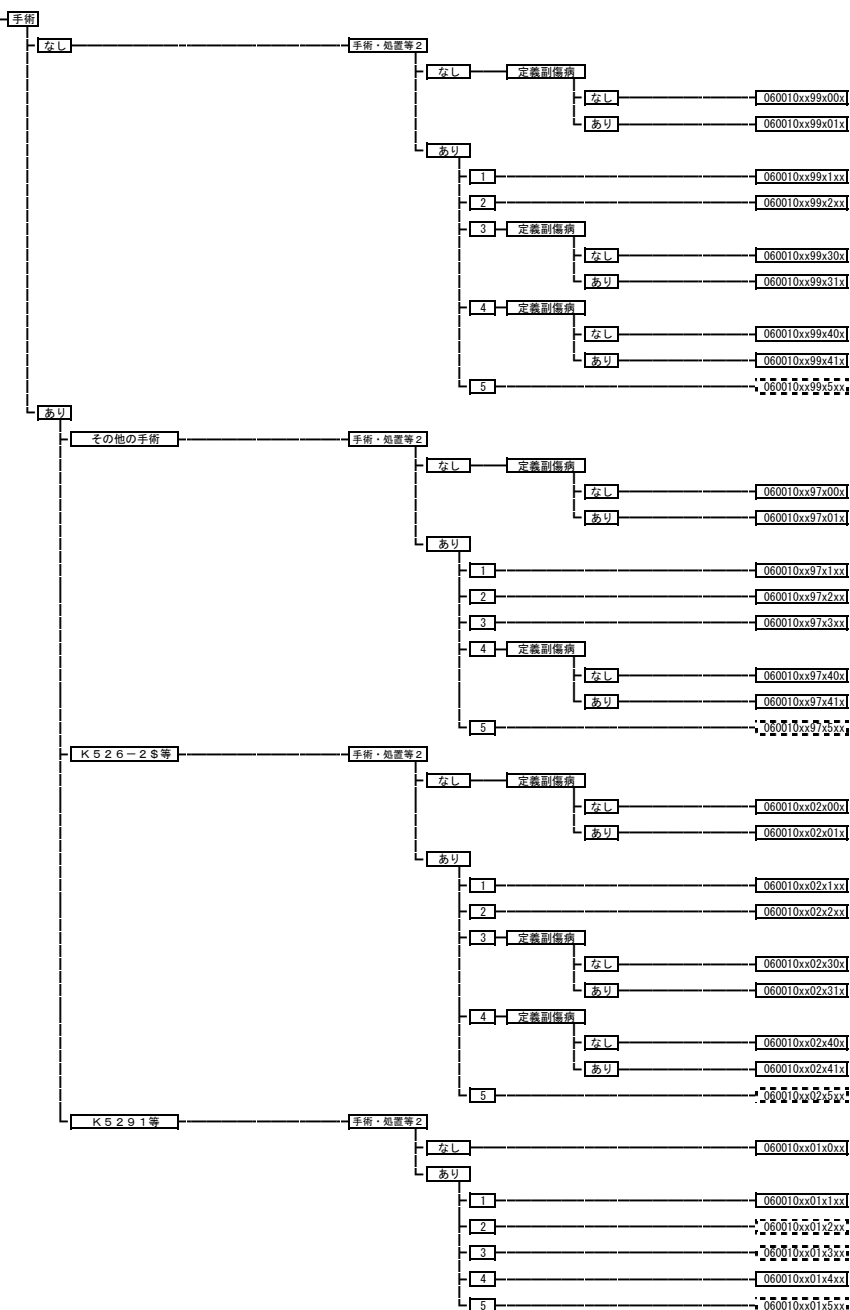


全日本病院協会 医療行政情報

<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>

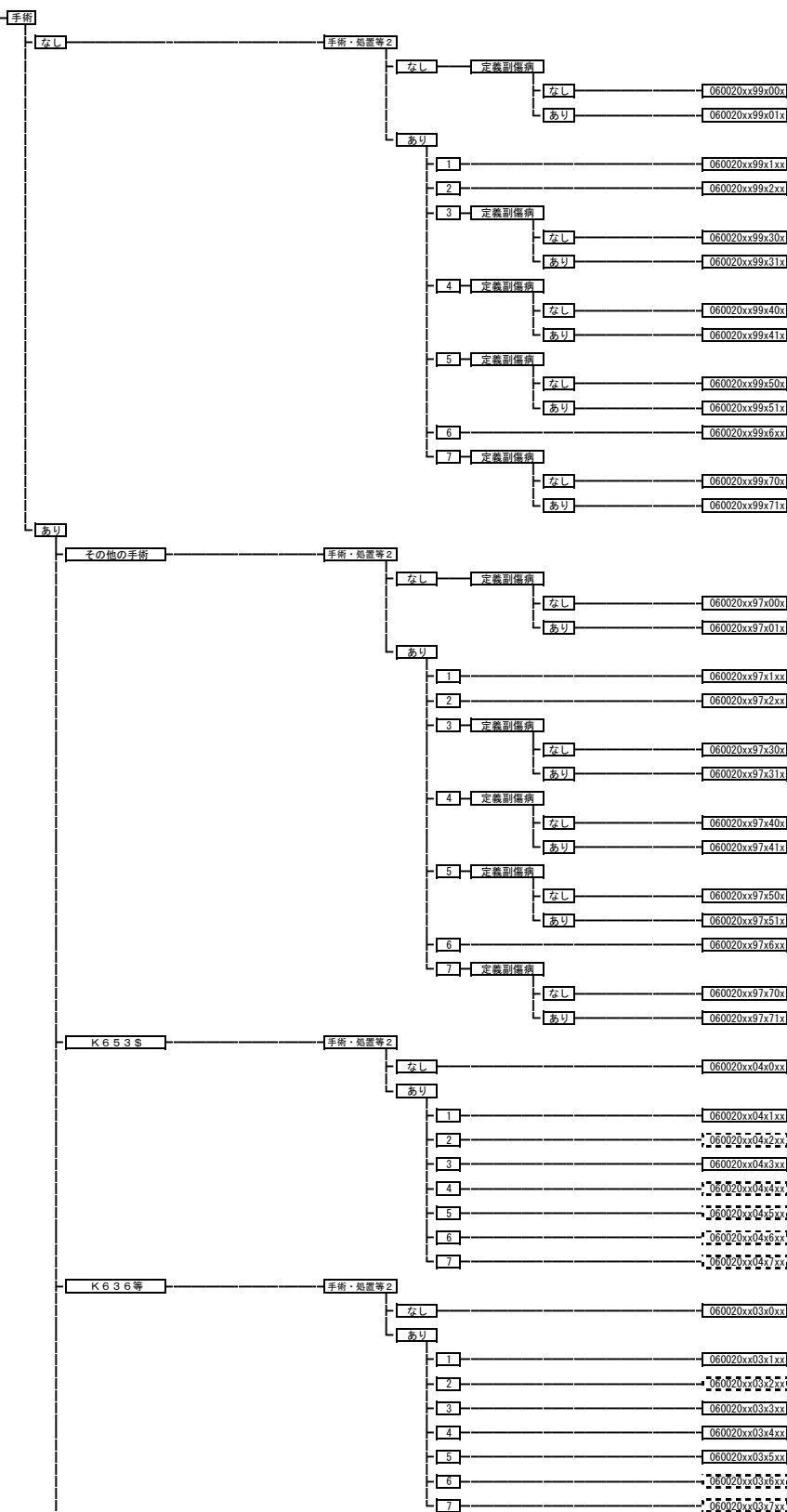
060010 食道の悪性腫瘍（頭部を含む。）

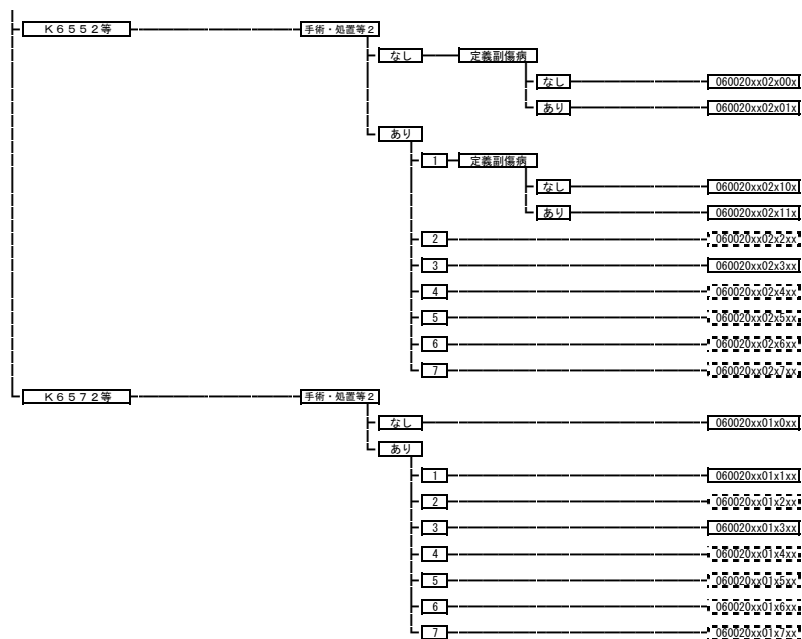
手術・処置等 2
 1：人工呼吸など
 2：化学療法なしかつ放射線療法あり
 3：化学療法ありかつ放射線療法あり
 4：化学療法ありかつ放射線療法なし
 5：アベルマブなど



060020 胃の悪性腫瘍

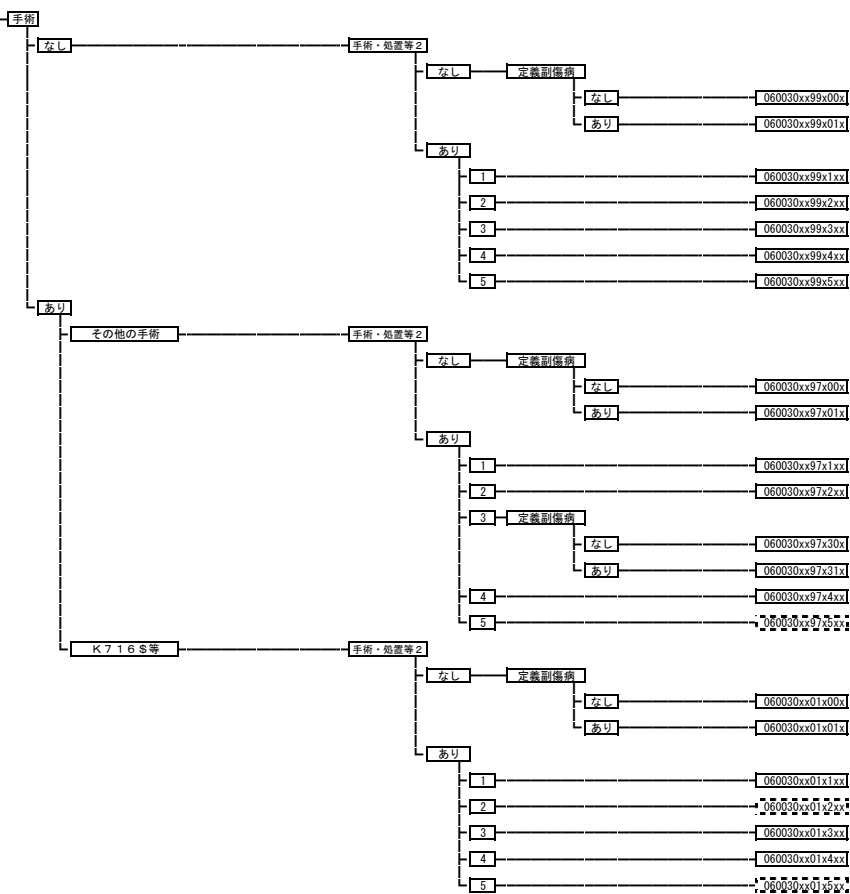
手術・処置等2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:放射線療法
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし
 4:ドセタキセル水和物、パクリタキセル
 5:オキサリプラチン
 6:トラスツズマブ
 7:ラムシルマブ





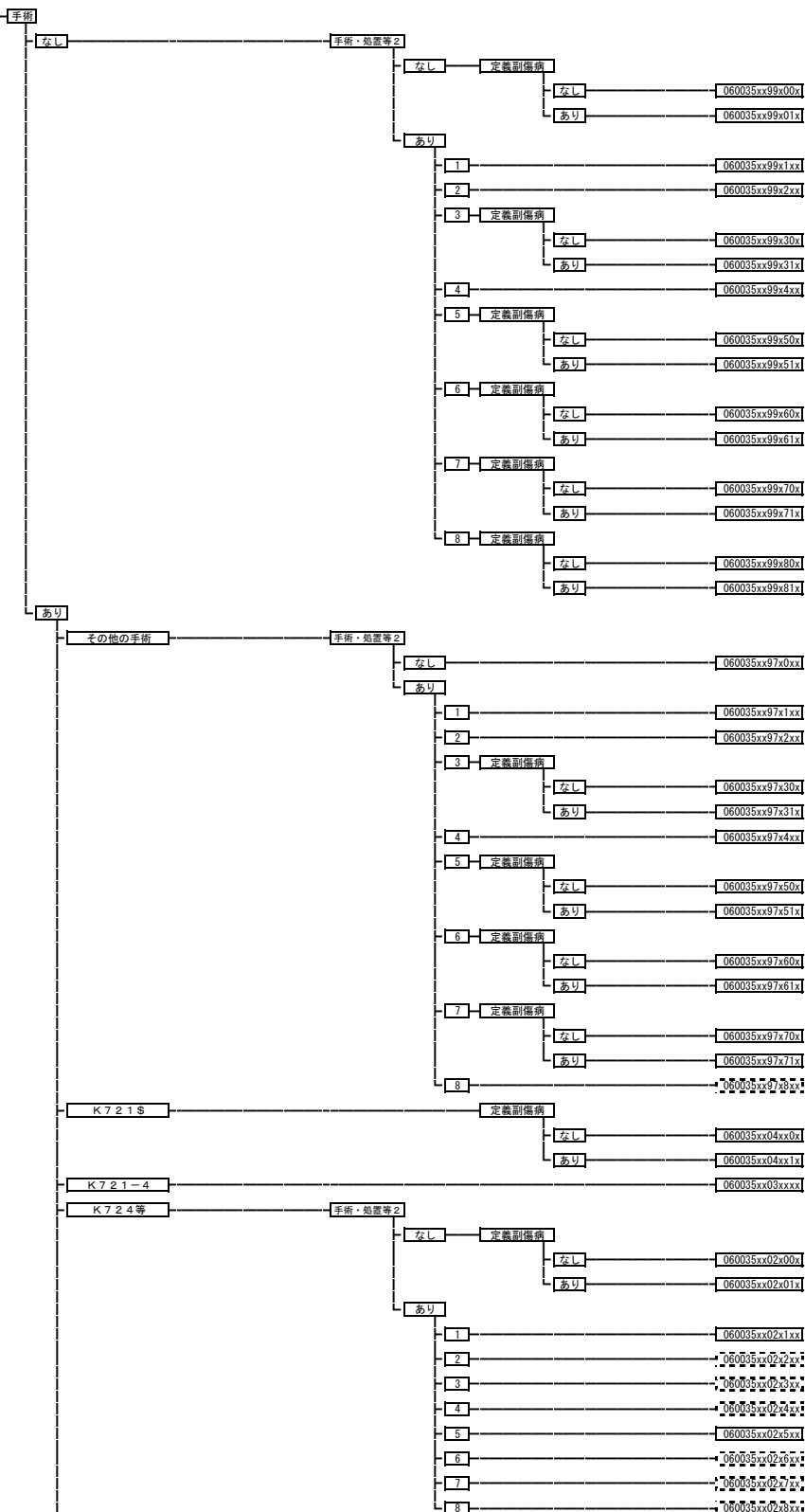
060030 小腸の悪性腫瘍、腹膜の悪性腫瘍

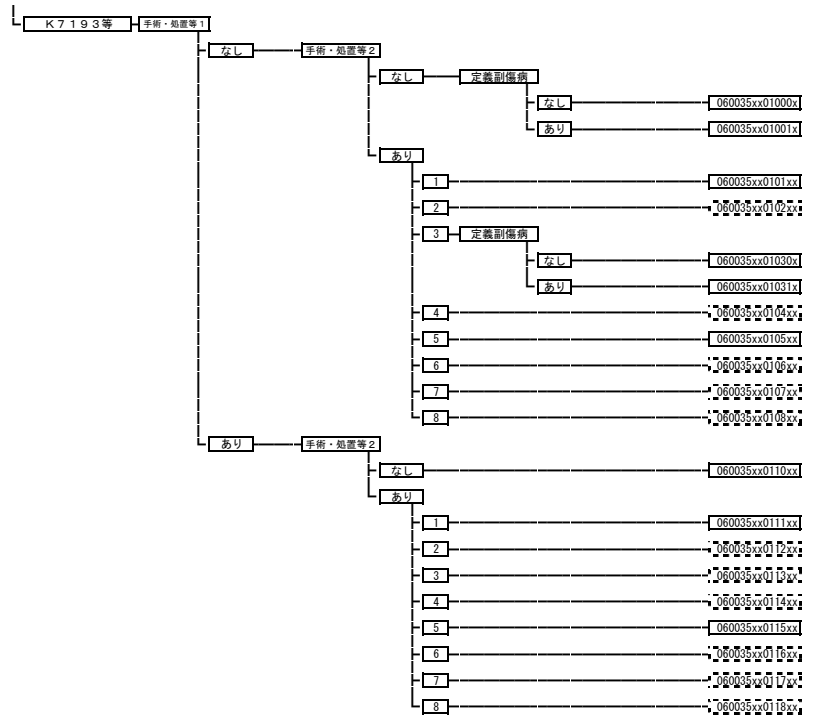
手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: カルボプラチン/パクリタキセルあり、カルボプラチン/ドセタキセル水和物あり
 5: トラベクテジン



060035 結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍

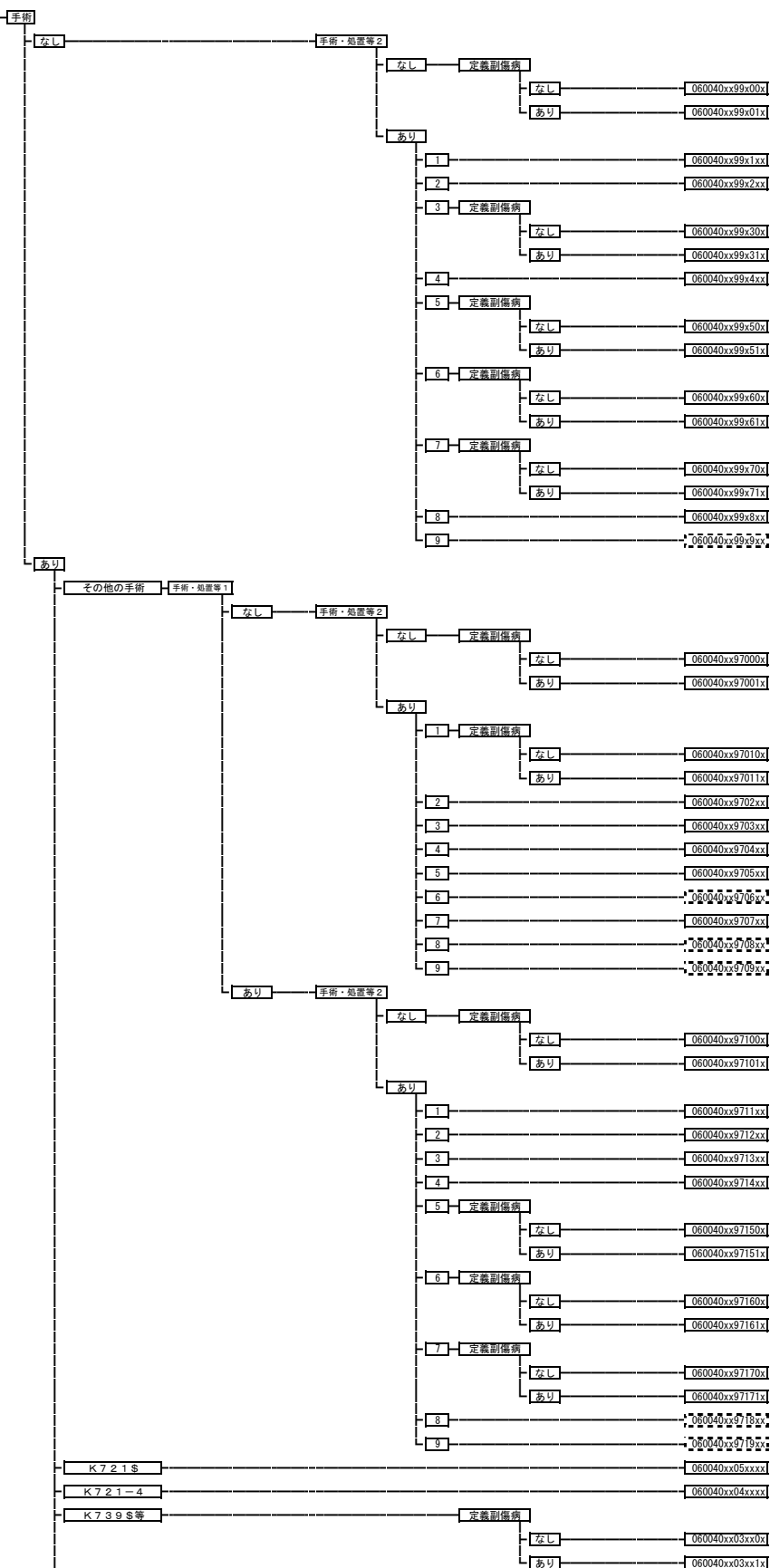
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、
 トリフルリジン/チピラシル塩酸塩
 4: フルオロウラシル/レボホリナートカルシウム+イリノテカン塩酸塩水和物あり
 5: オキサリプラチン
 6: アフリヘルセプト ベータ、ベバシズマブ
 7: レゴラフェニブ水和物など
 8: ラムシルマブ

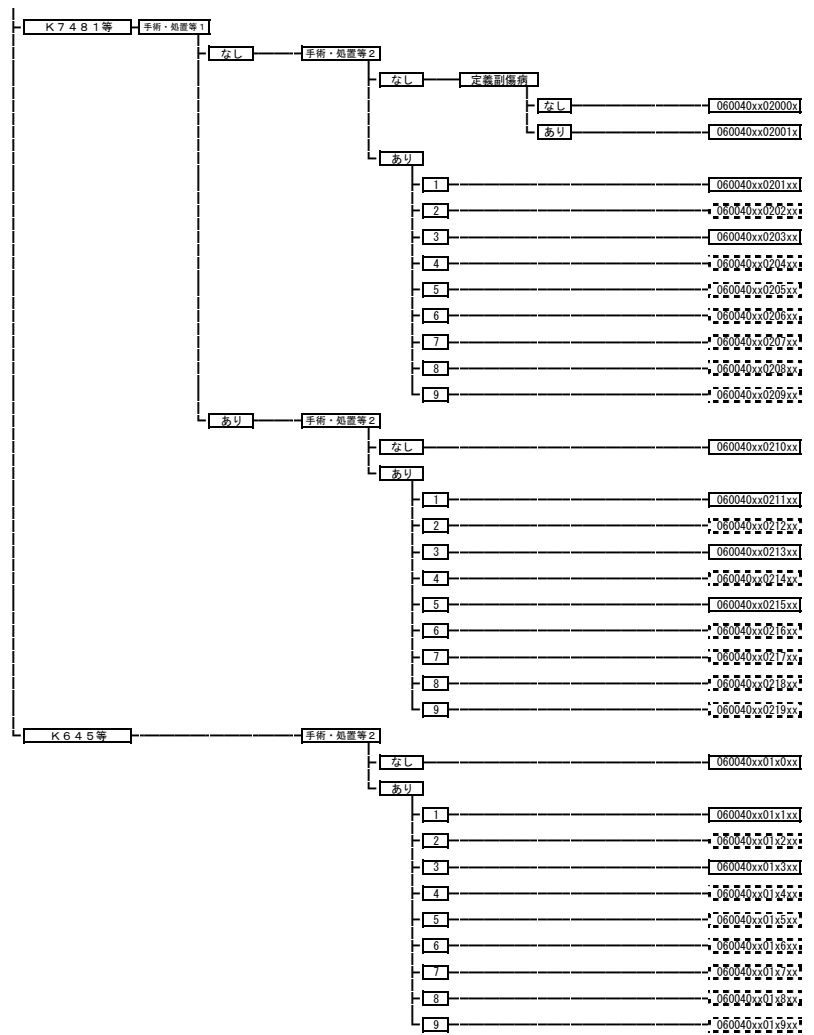




060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍

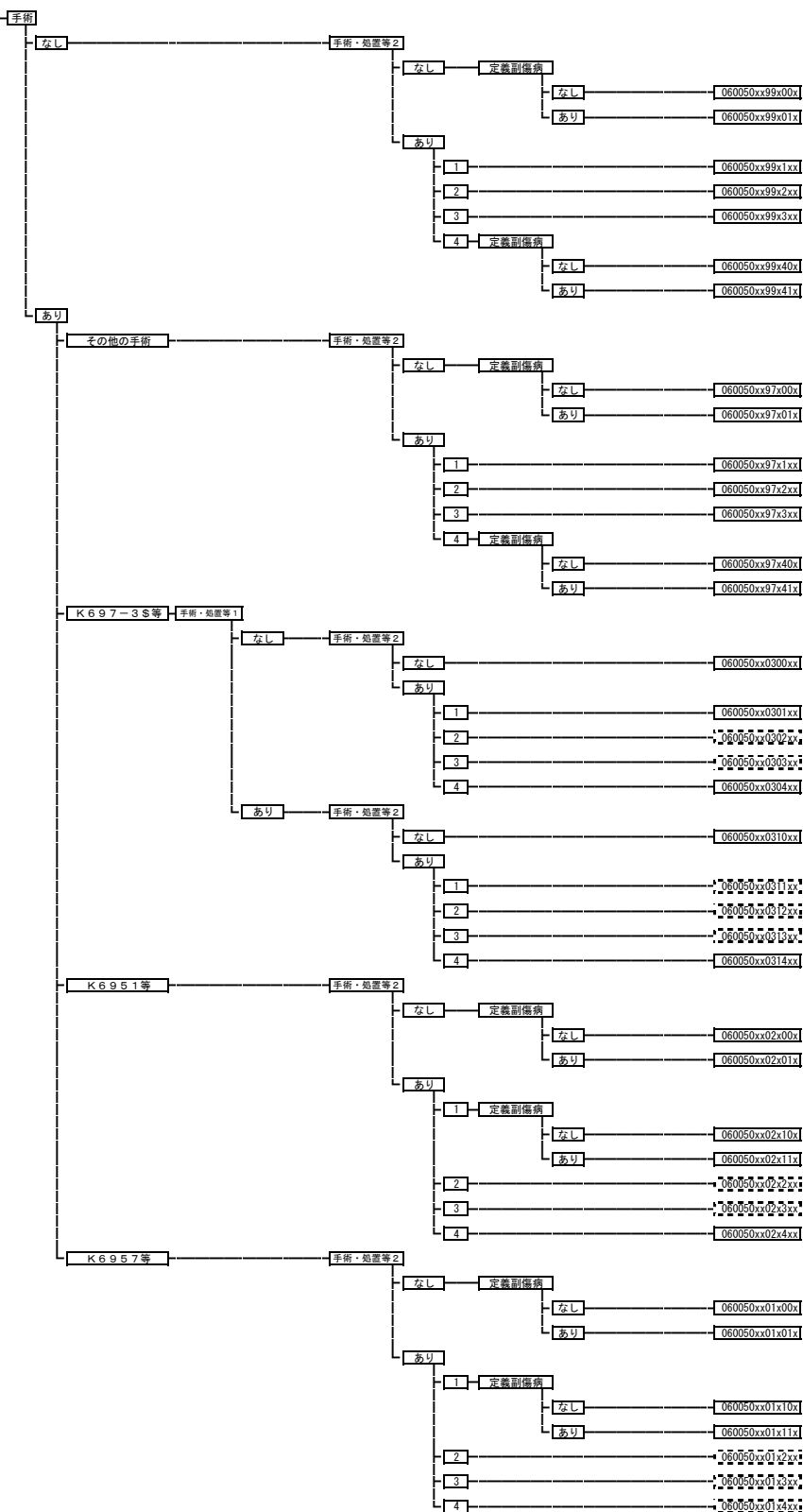
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり、
 化学療法ありかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、
 トリフルリジン/チビラシル塩酸塩
 4: フルボロウラシル/レボホリナートカルシウム+イリノテカン塩酸塩水和物あり
 5: オキサリプラチン
 6: アフリベルセプト ベータ、ペバシズマブ
 7: レゴラフェニブ水和物など
 8: ラムシルマブ
 9: アベルマブなど

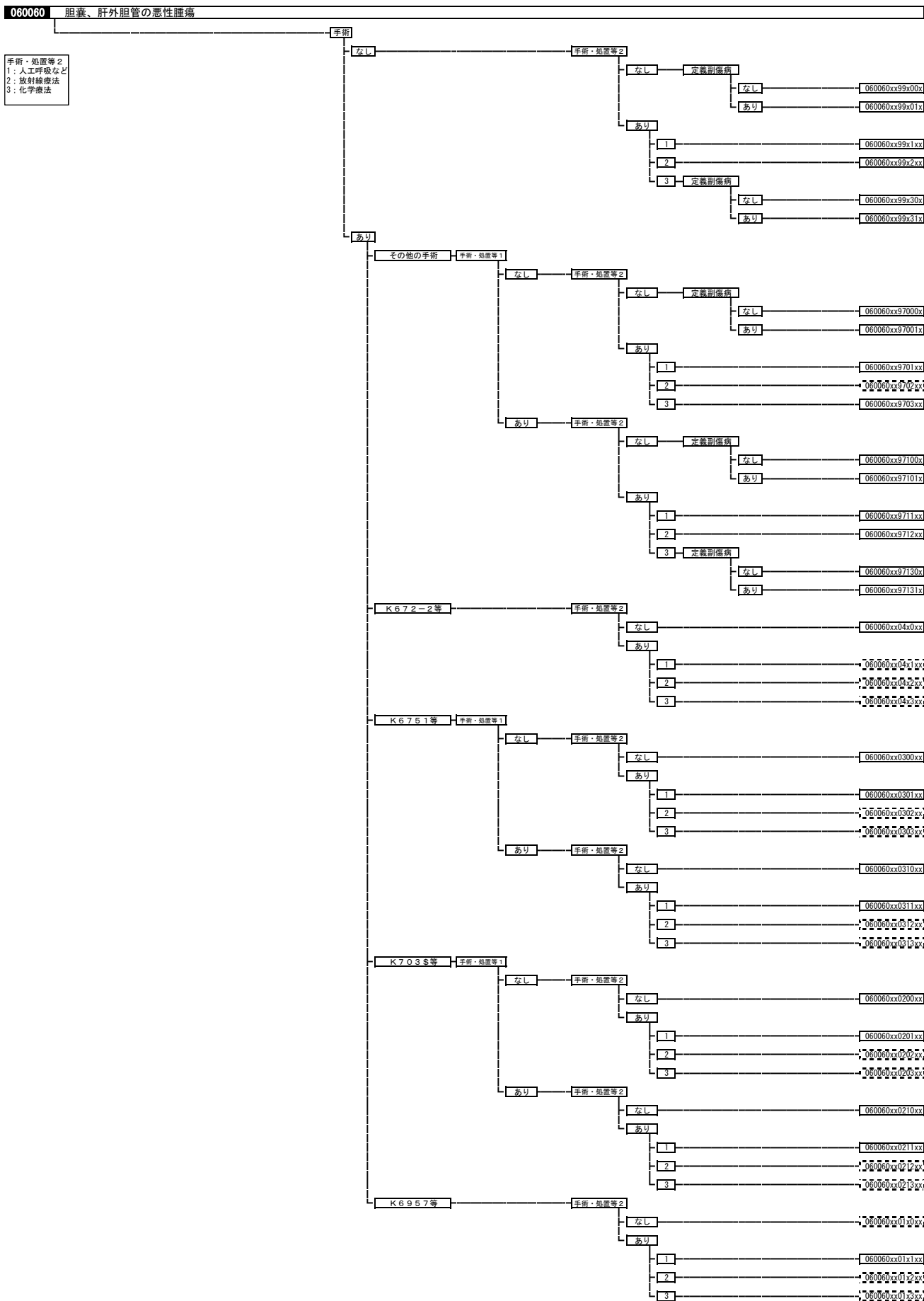




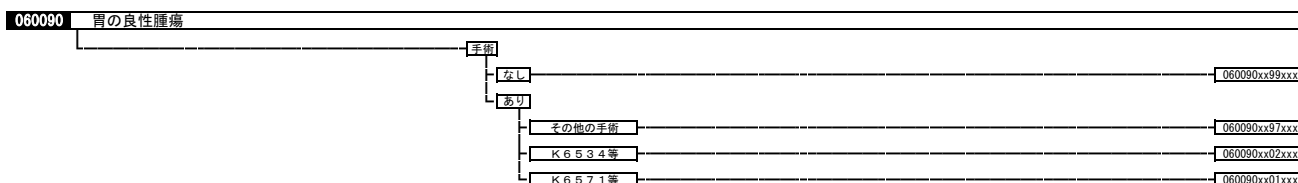
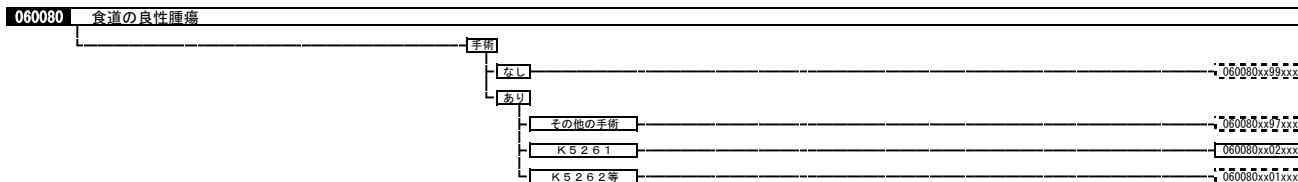
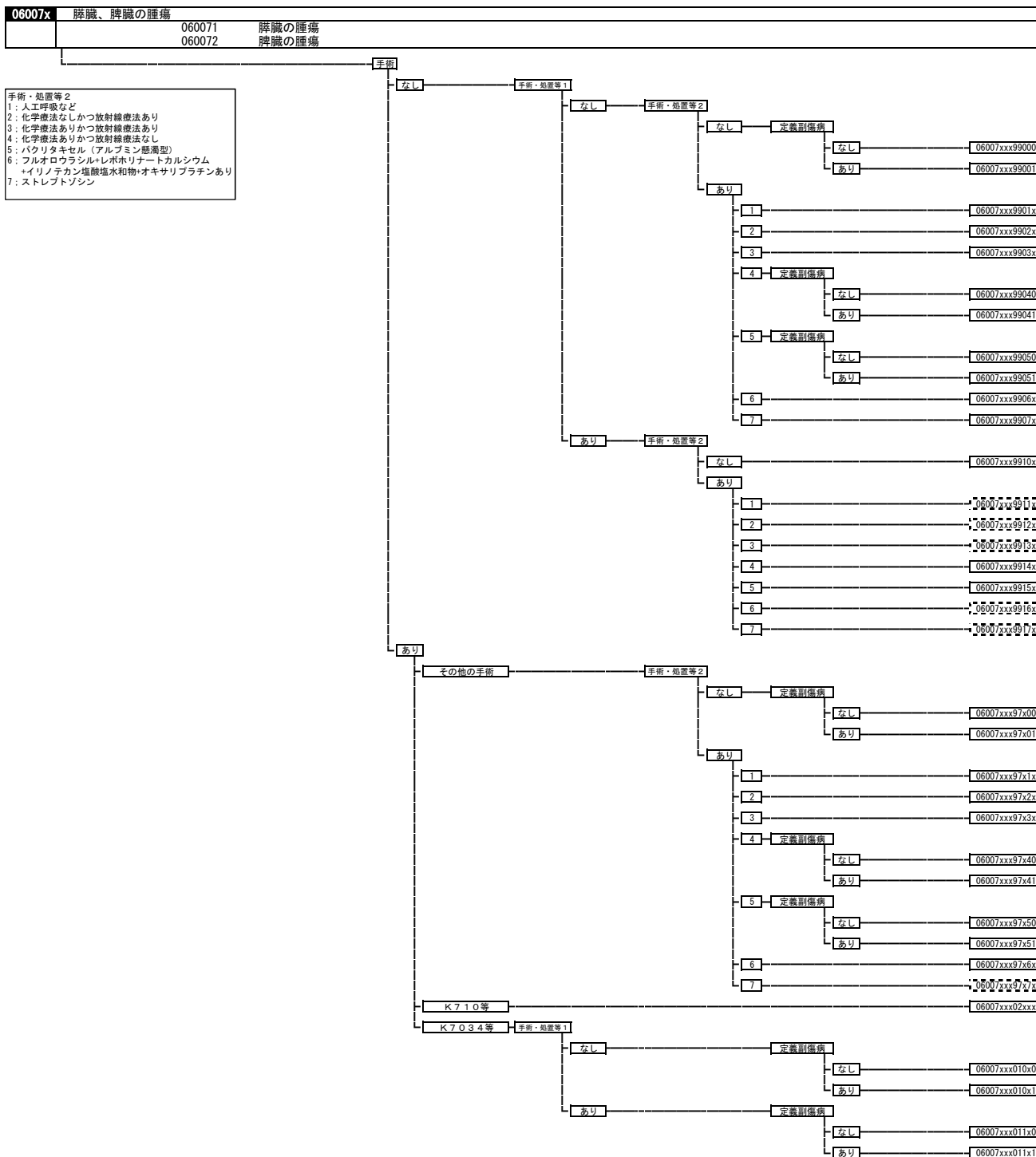
060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし

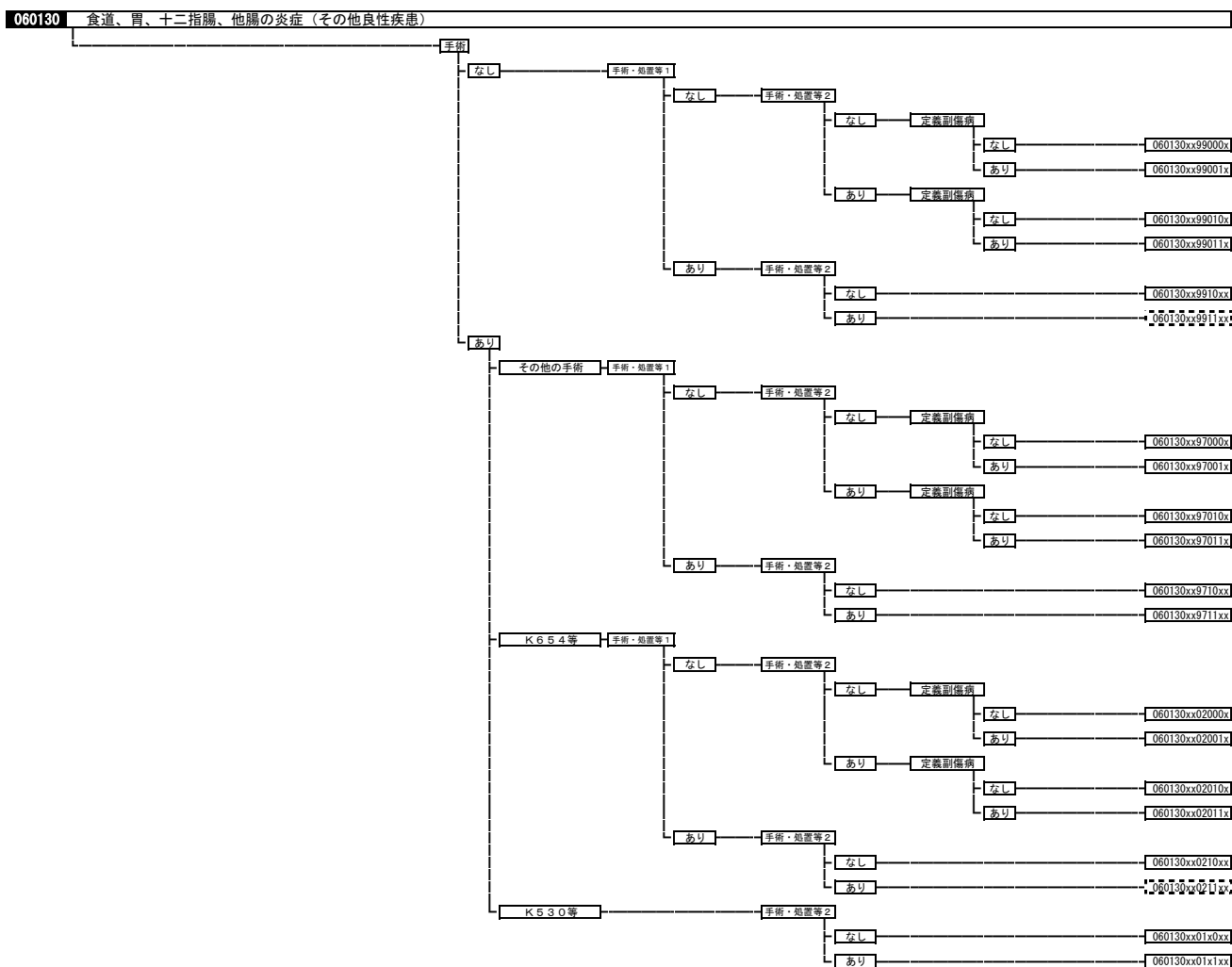
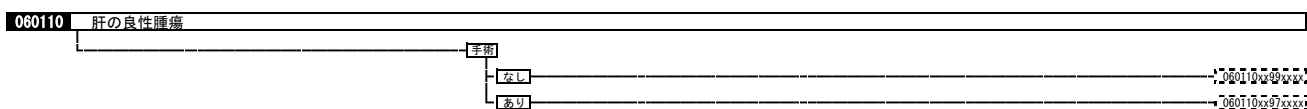
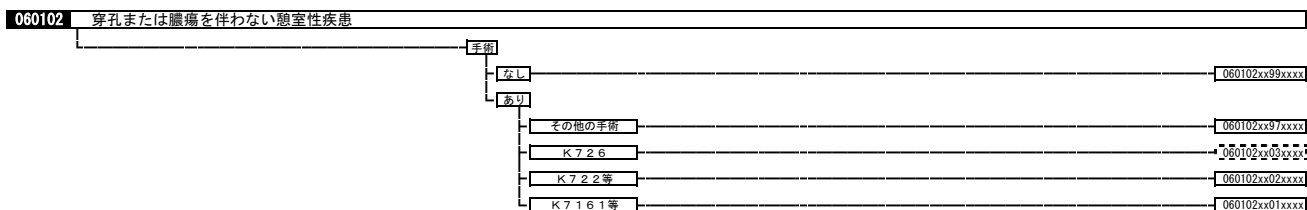
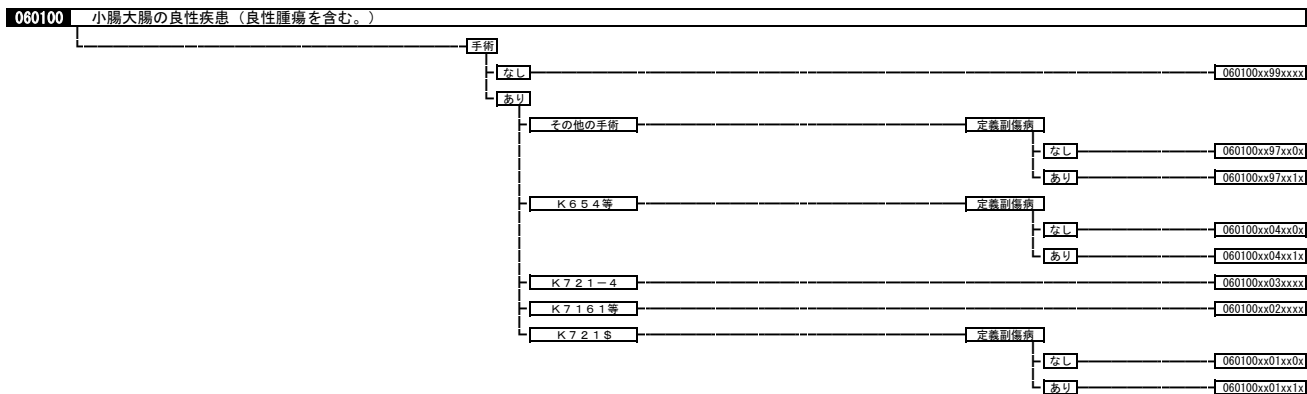




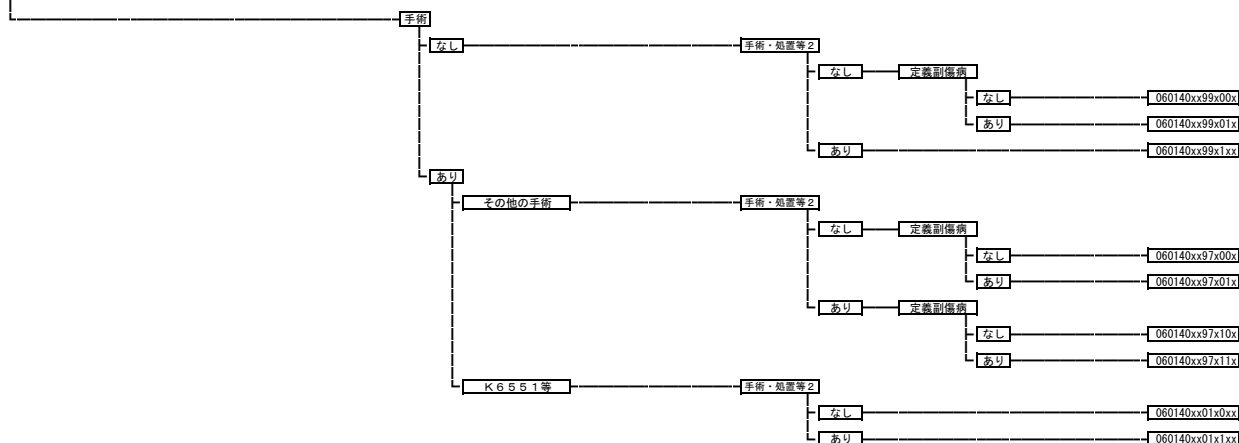
手術・処置等2
 1:人工呼吸など
 2:放射線療法
 3:化学療法



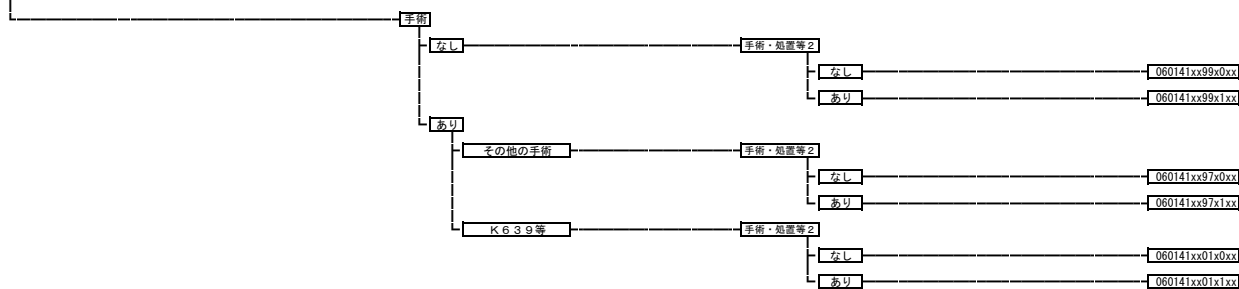
手術・処置等2
 1:人工呼吸など
 2:化学療法なしかつ放射線療法あり
 3:化学療法ありかつ放射線療法あり
 4:化学療法ありかつ放射線療法なし
 5:パクリタキセル(アルブミン懸濁型)
 6:フルオロウラシル+レボレチナドカルシウム
 +イリノテカン塩酸塩水和物+オキサリプラチンあり
 7:ストレプトゾシン



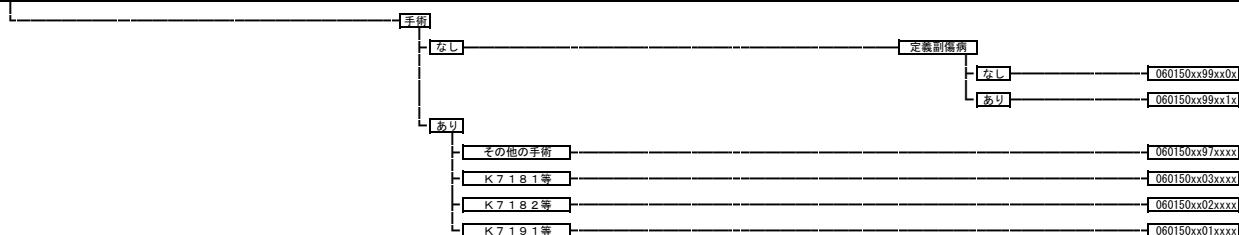
060140 胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴わないもの）



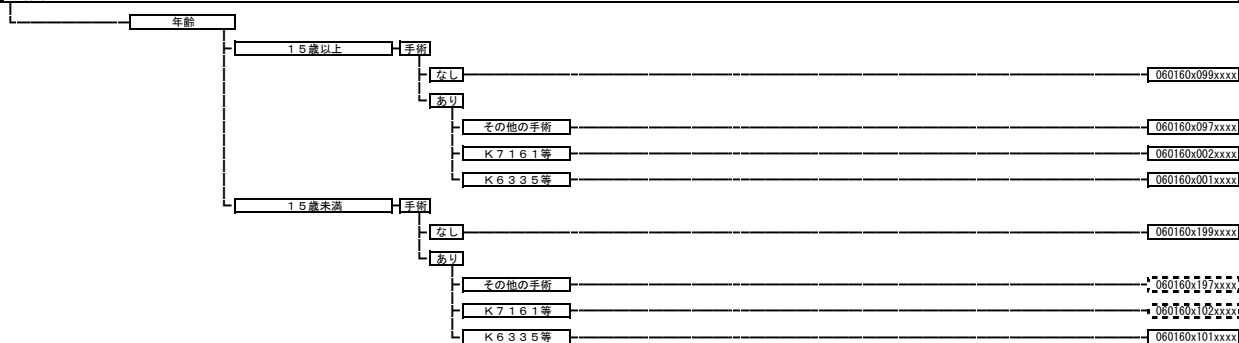
060141 胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴うもの）



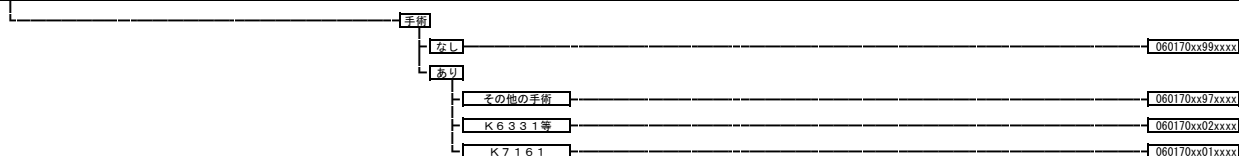
060150 虫垂炎

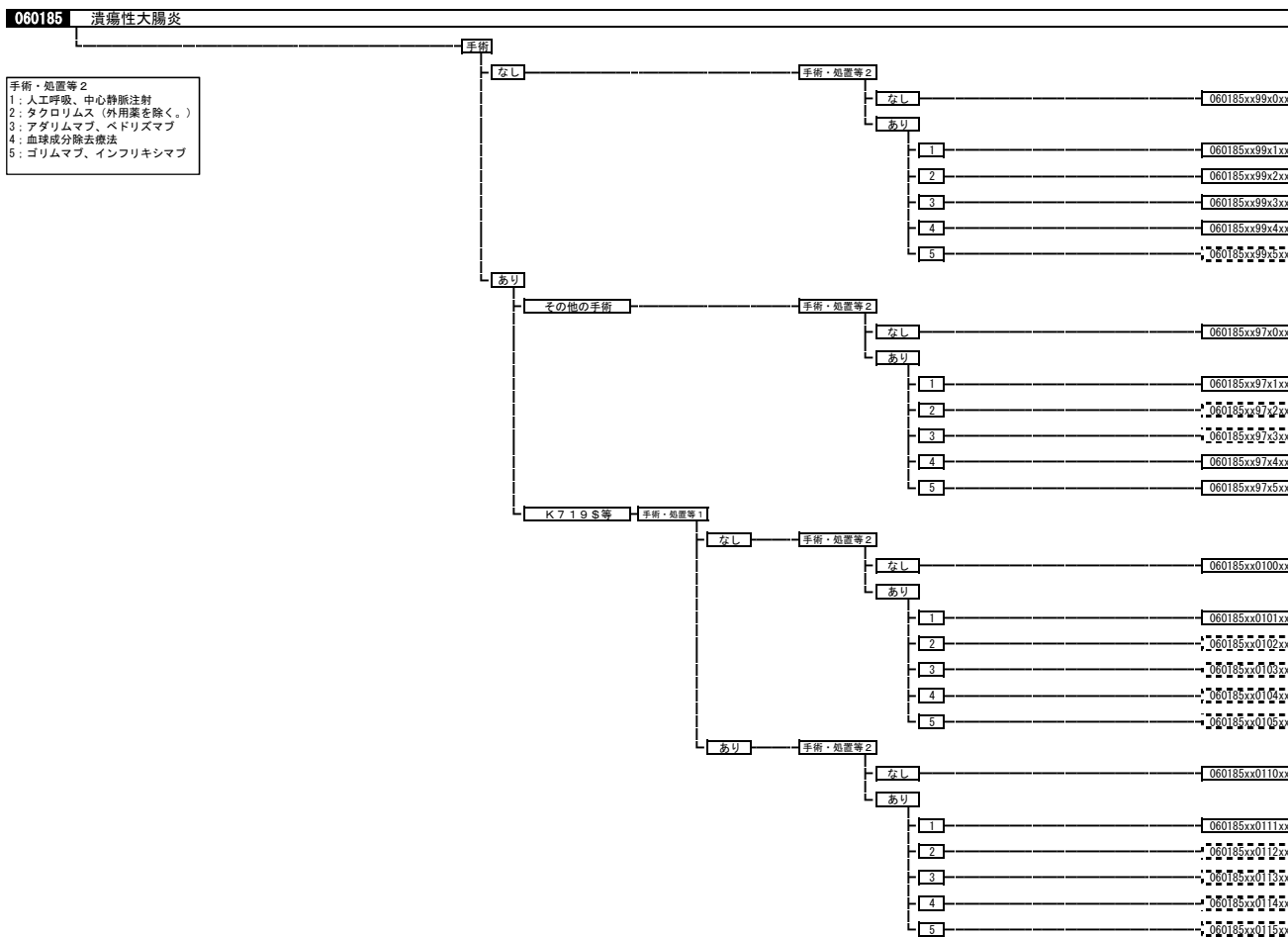
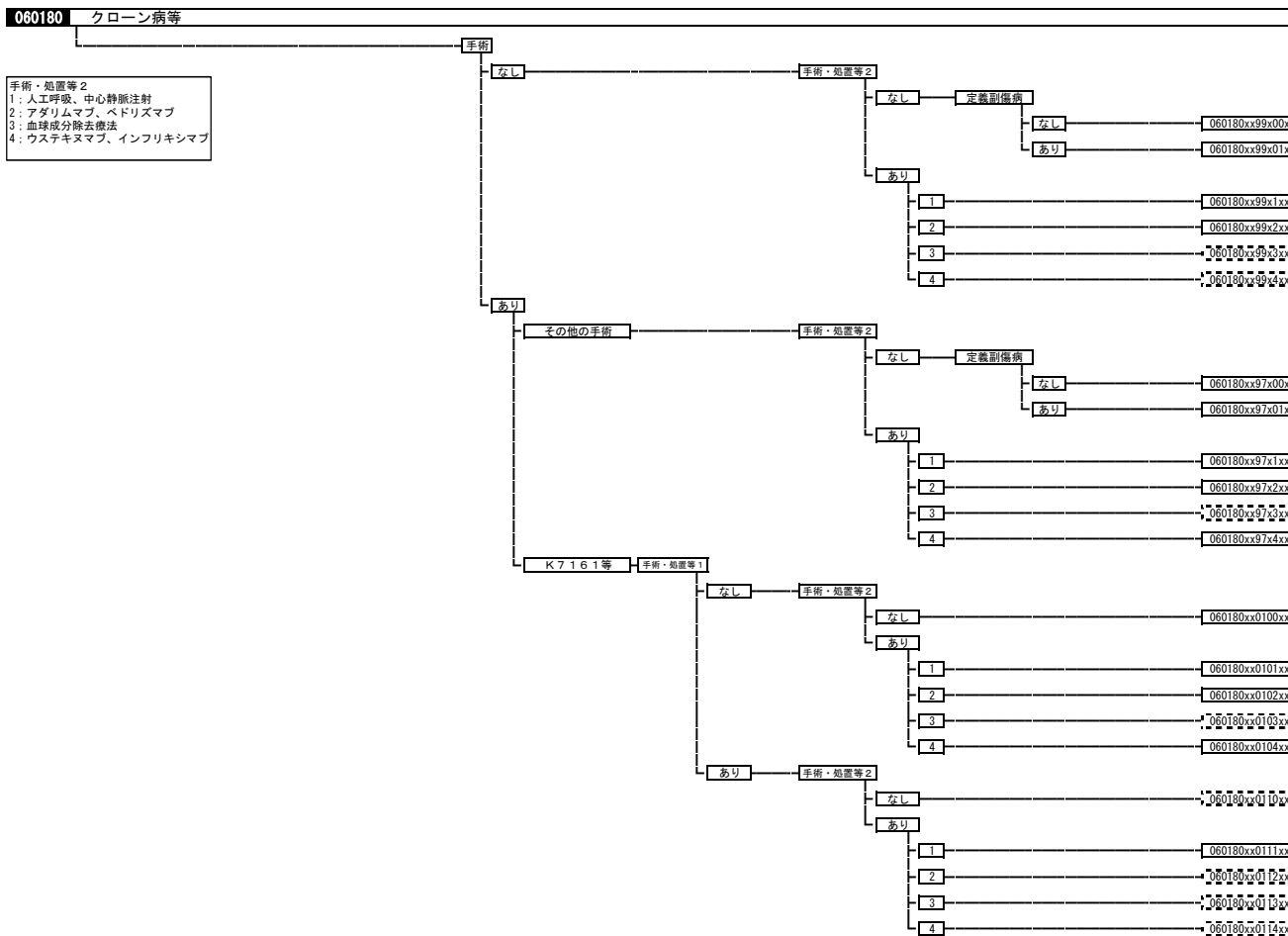


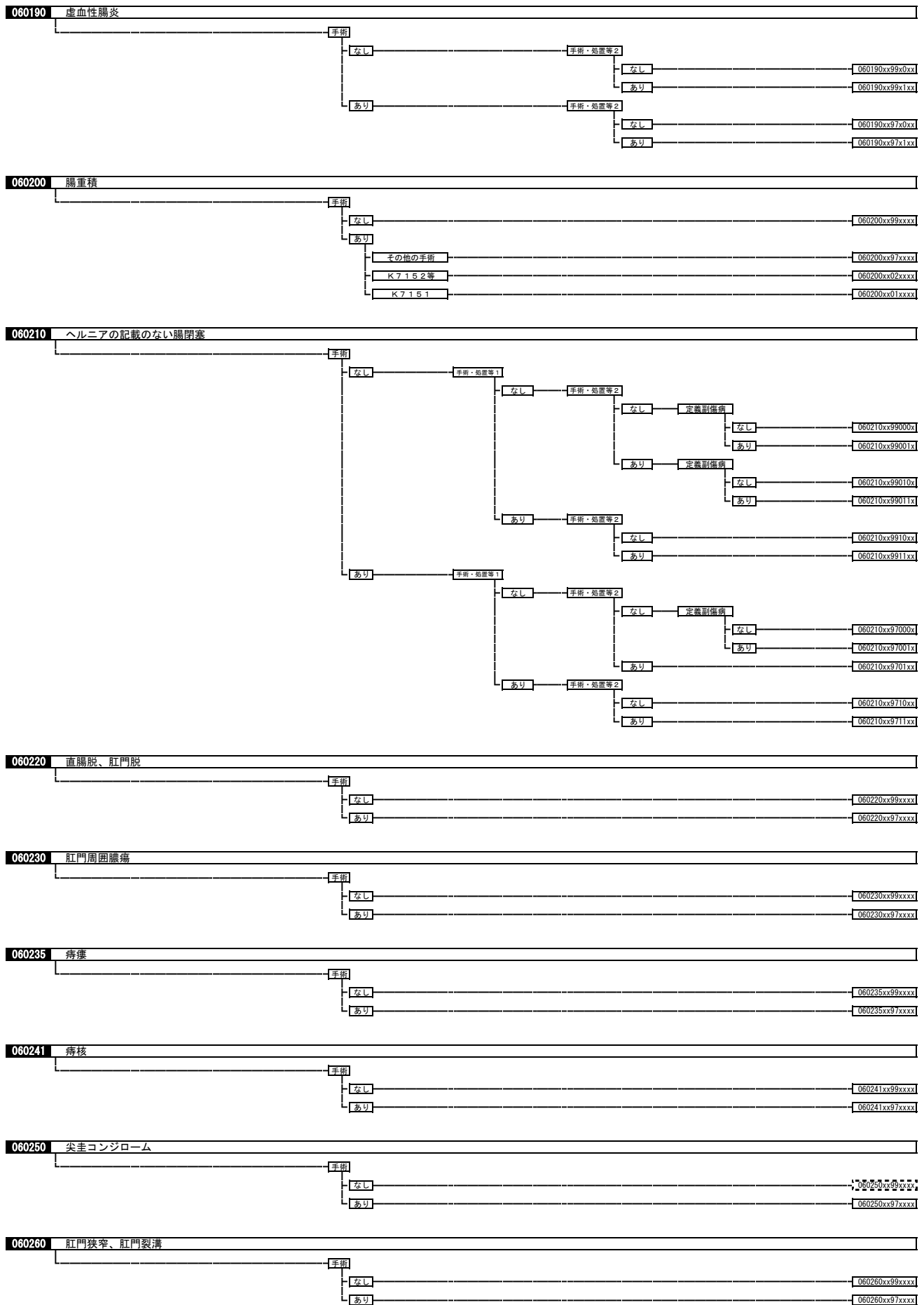
060160 鼠径ヘルニア

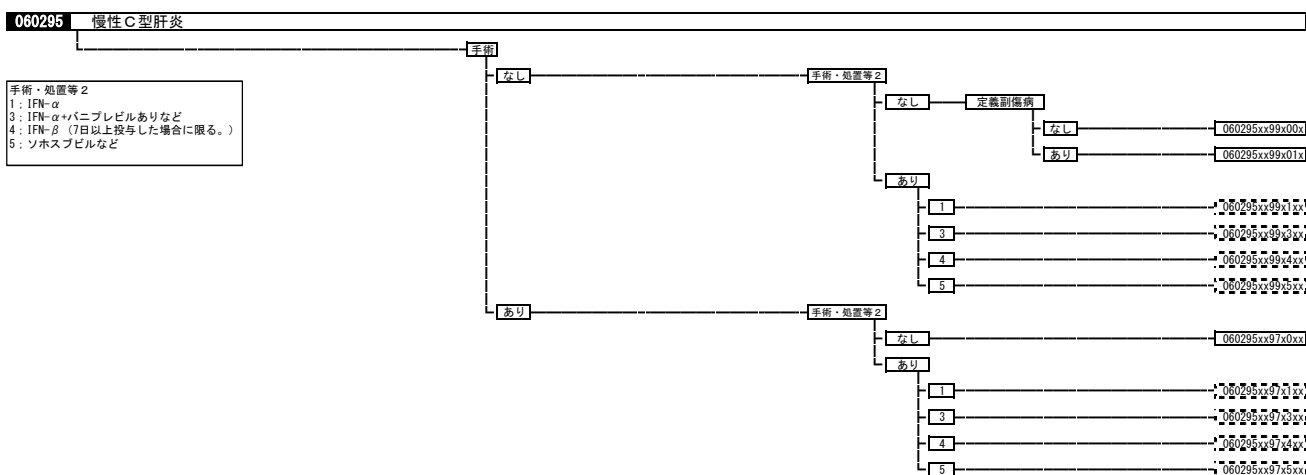
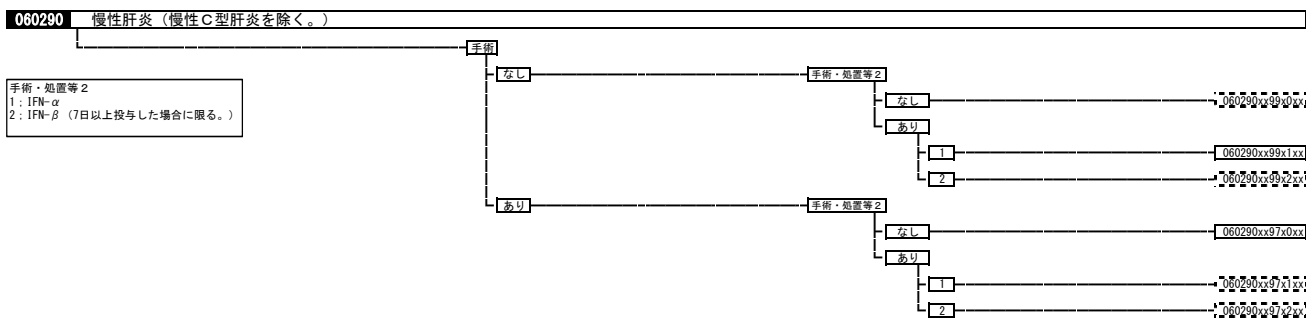
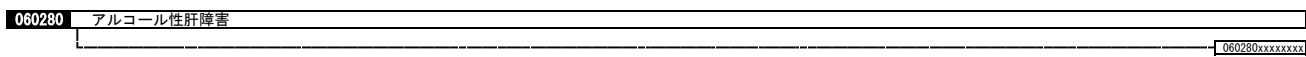
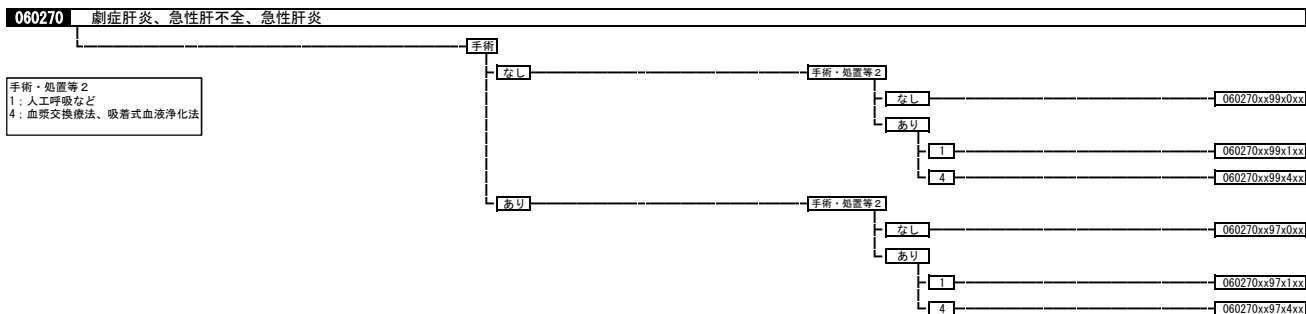


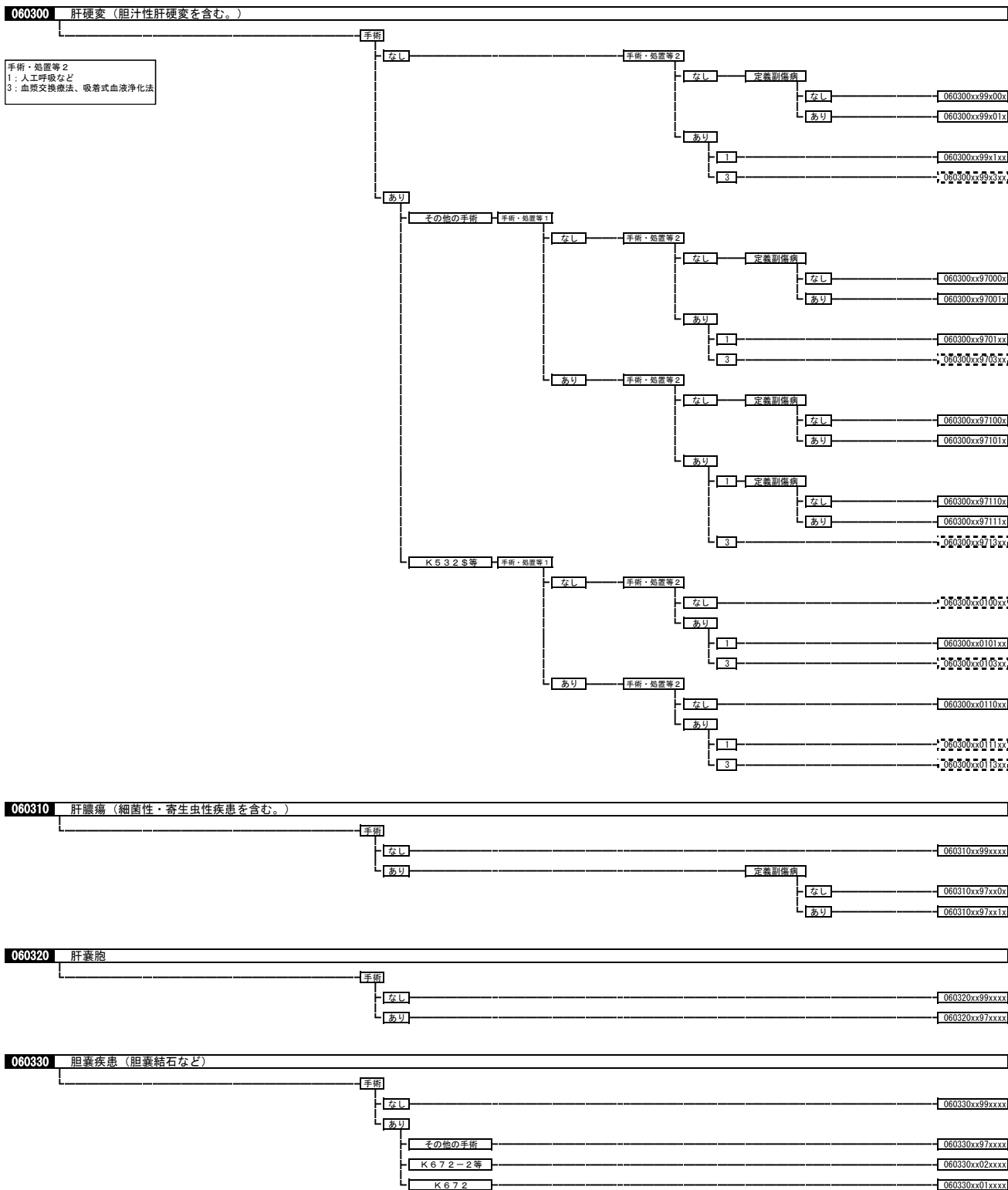
060170 閉塞、壊疽のない腹腔のヘルニア



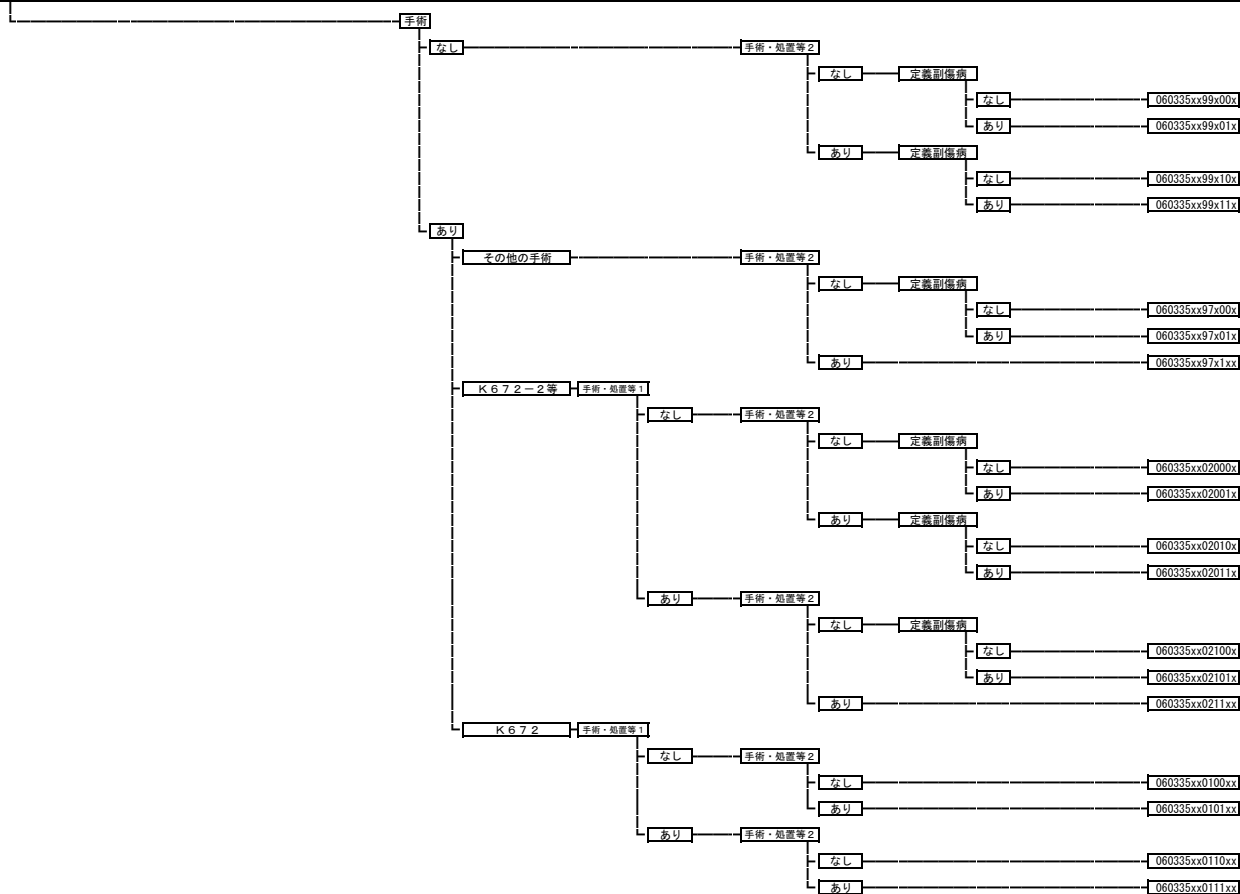




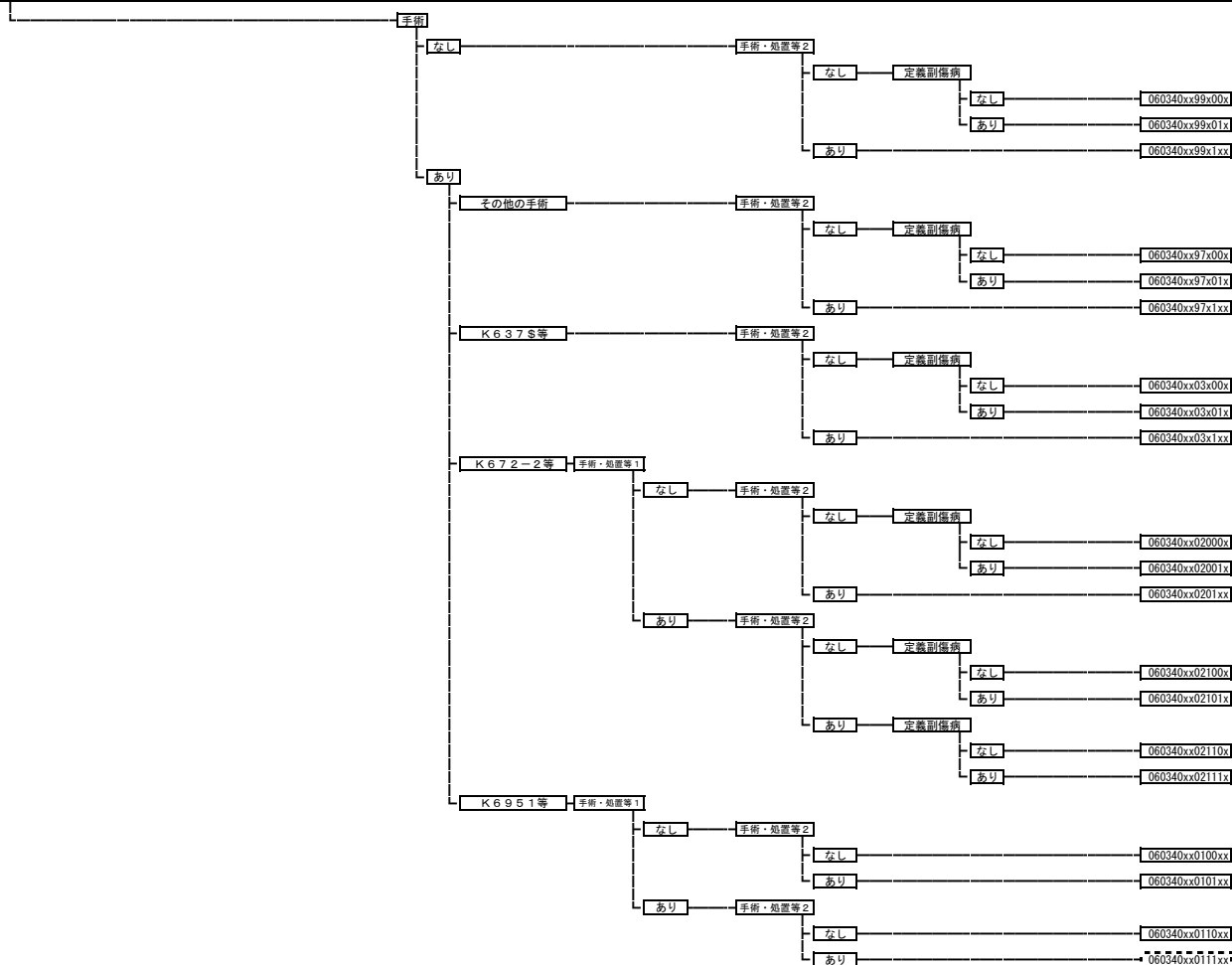




060335 胆嚢水腫、胆嚢炎等

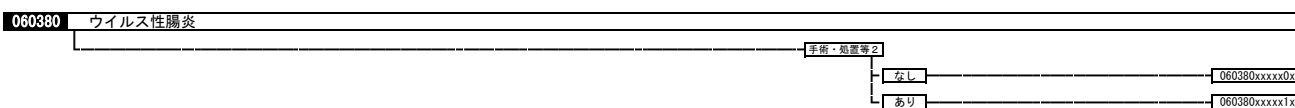
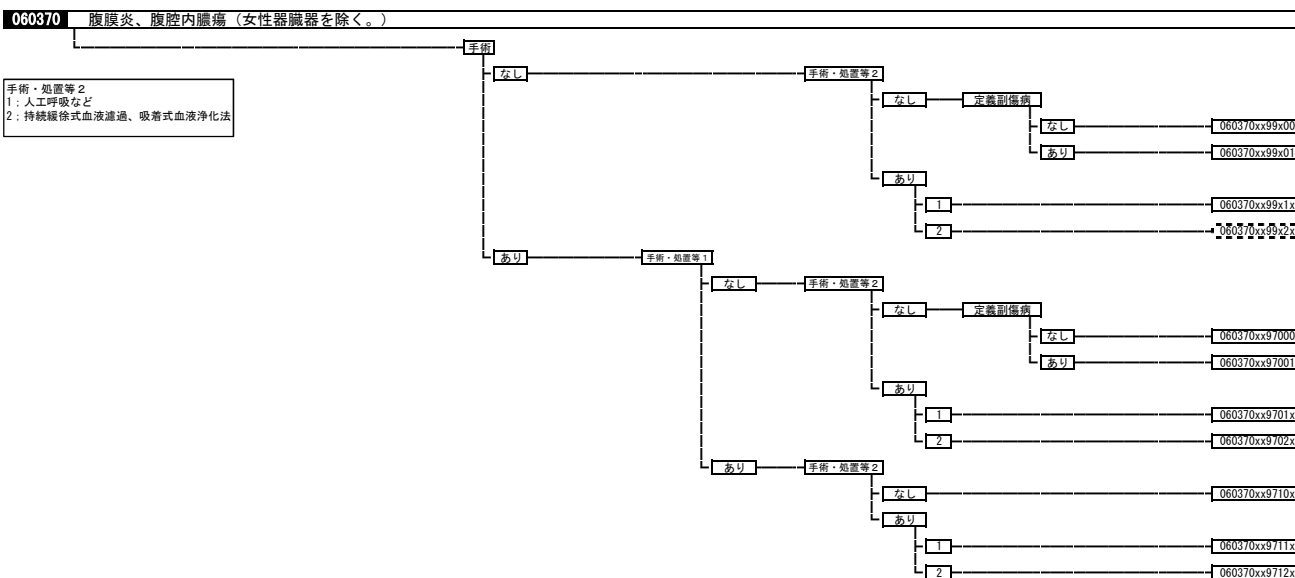
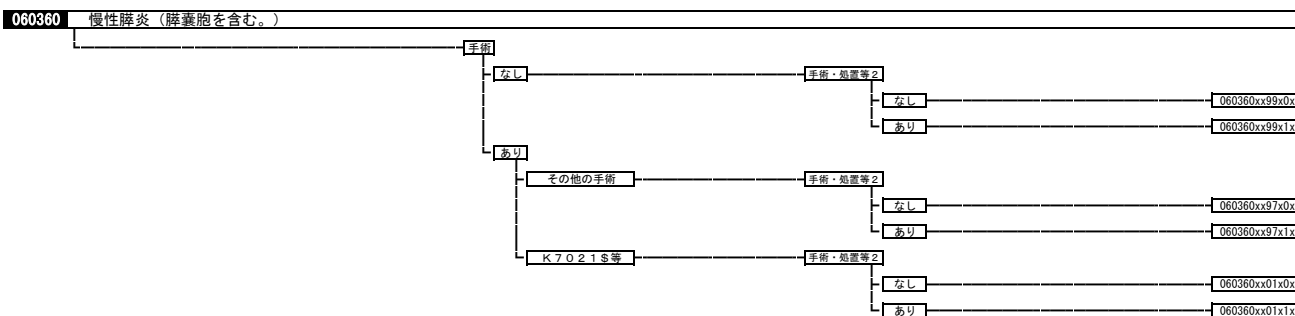
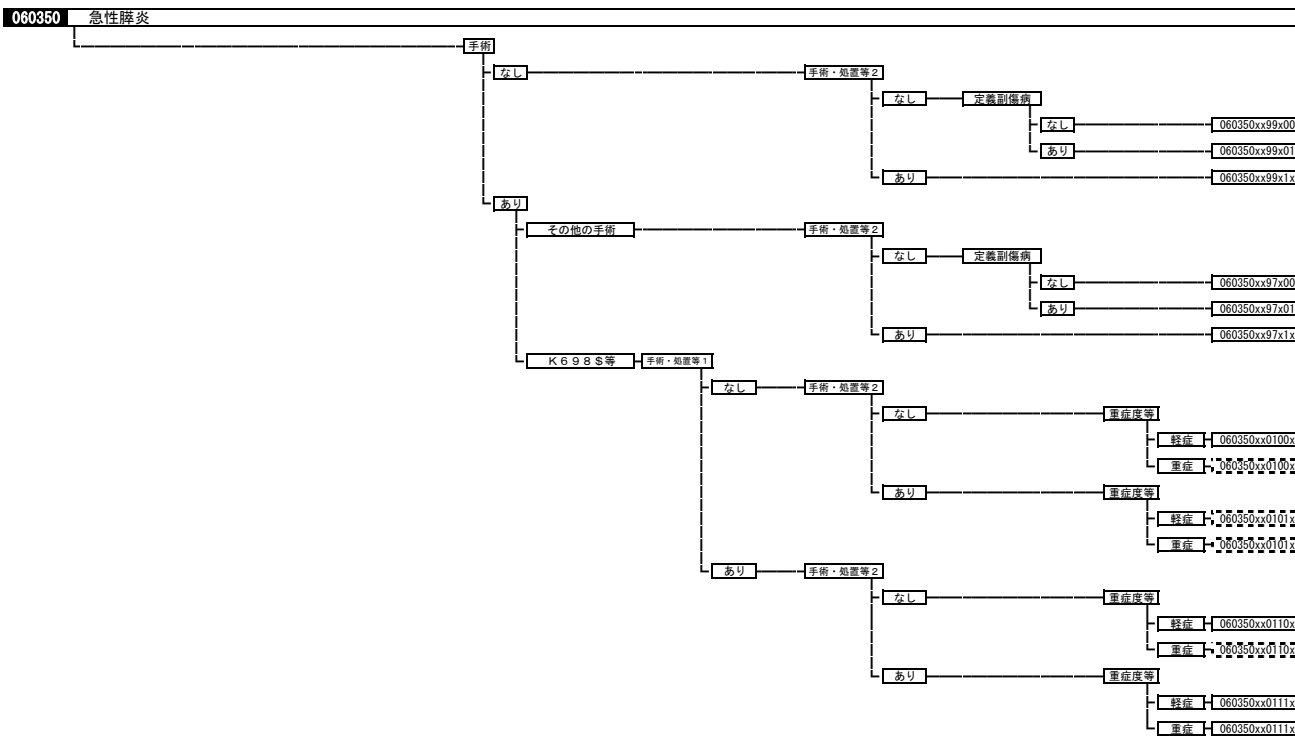


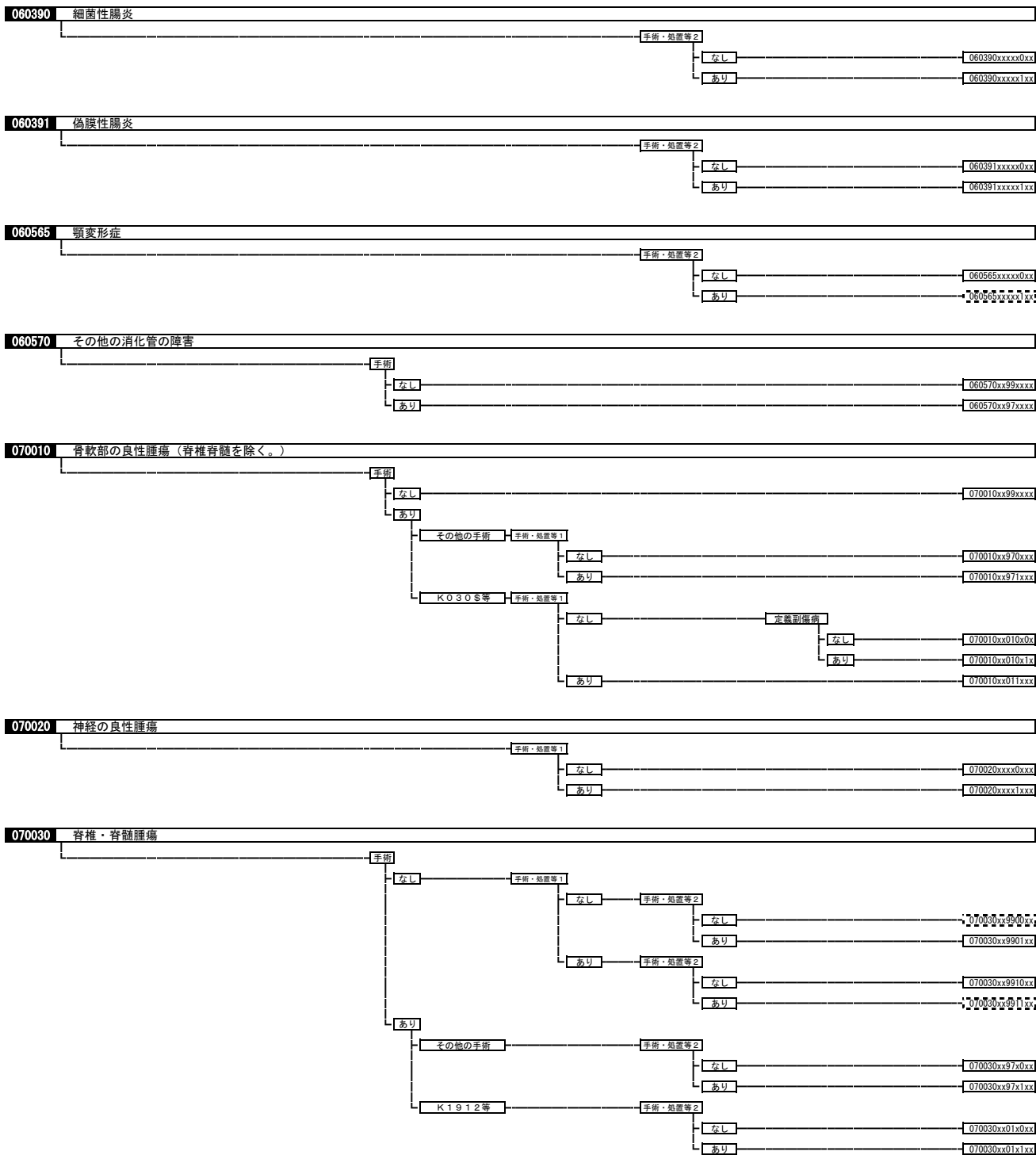
060340 胆管（肝内外）結石、胆管炎

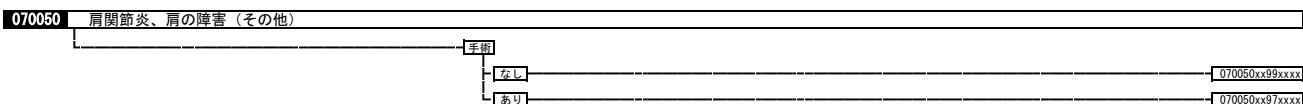
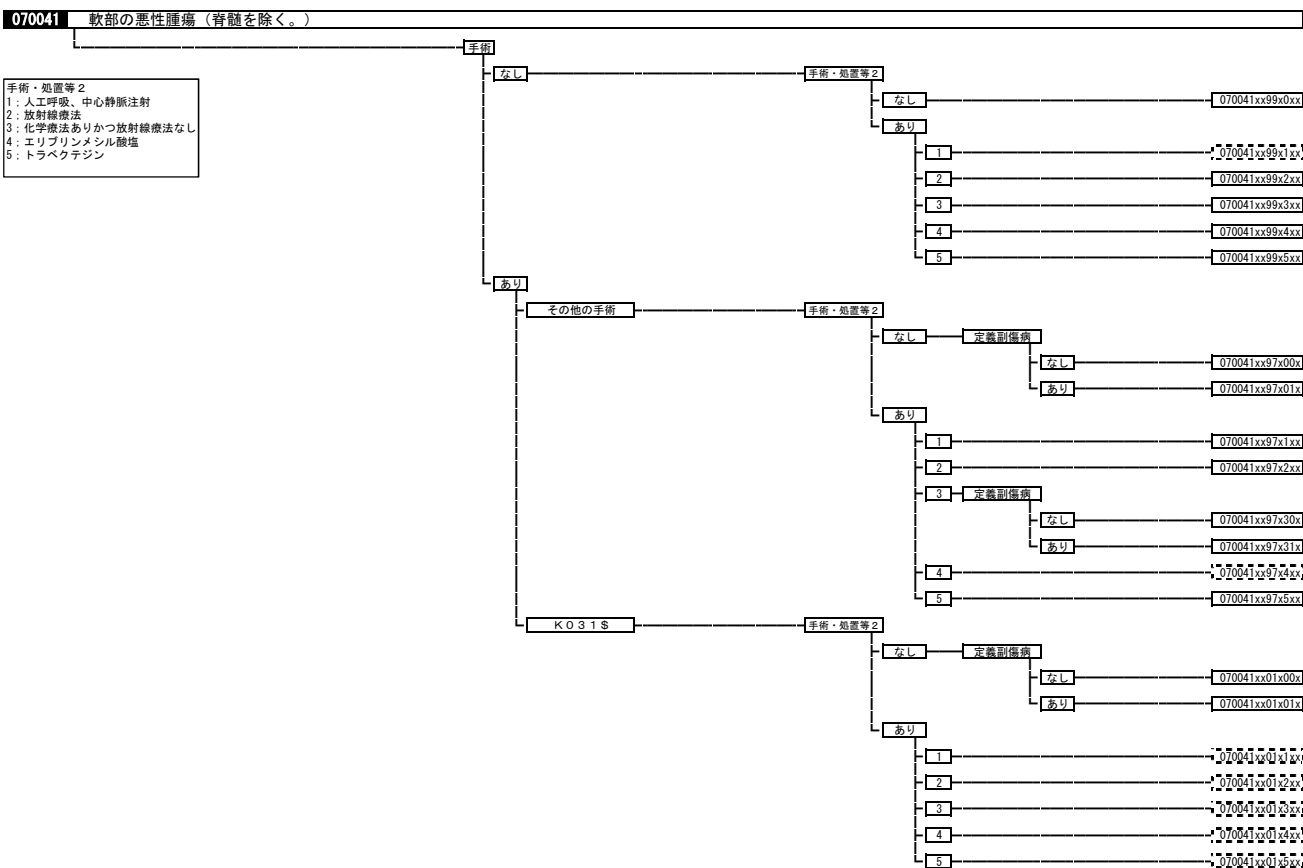
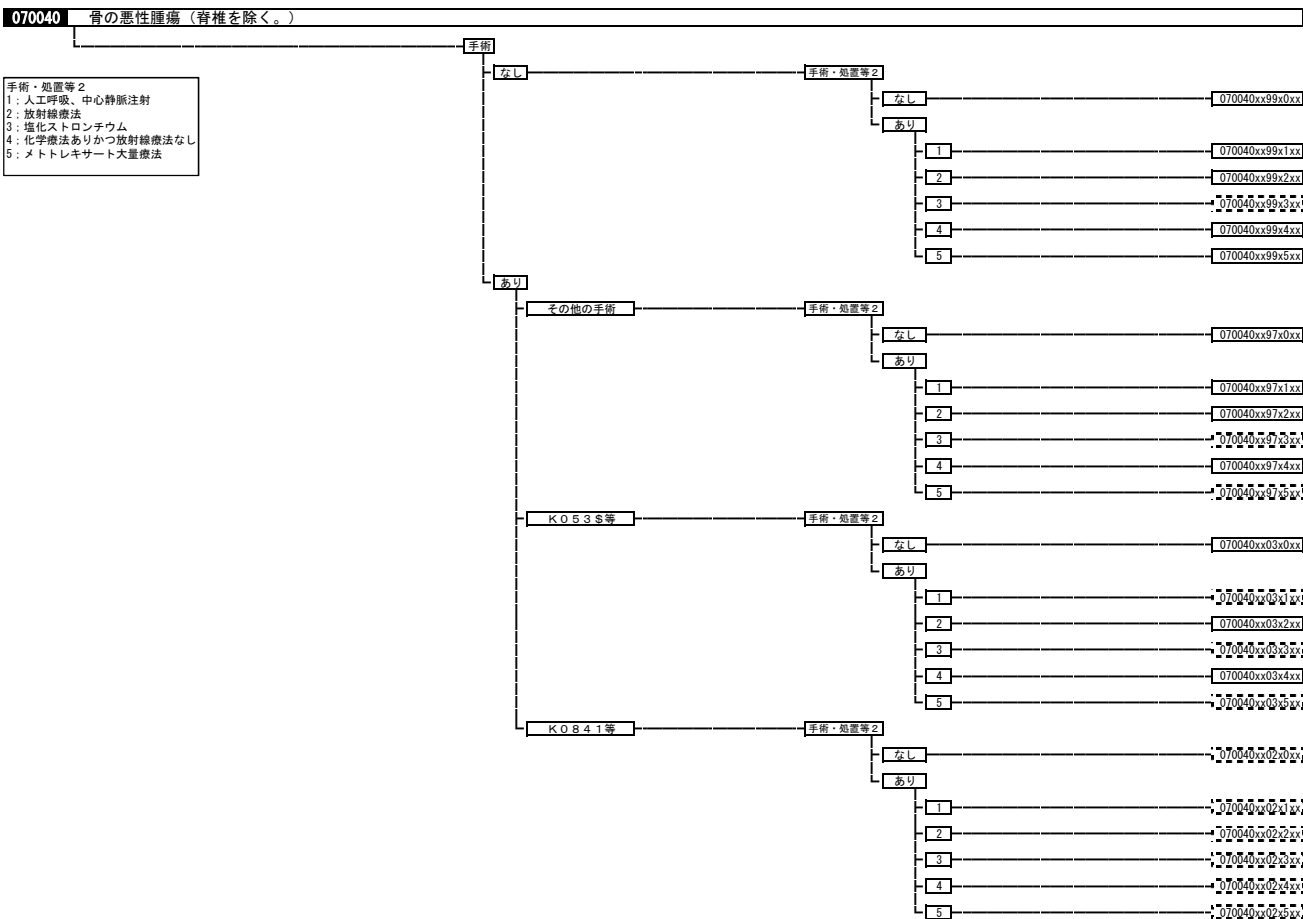


全日本病院協会 医療行政情報

<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>



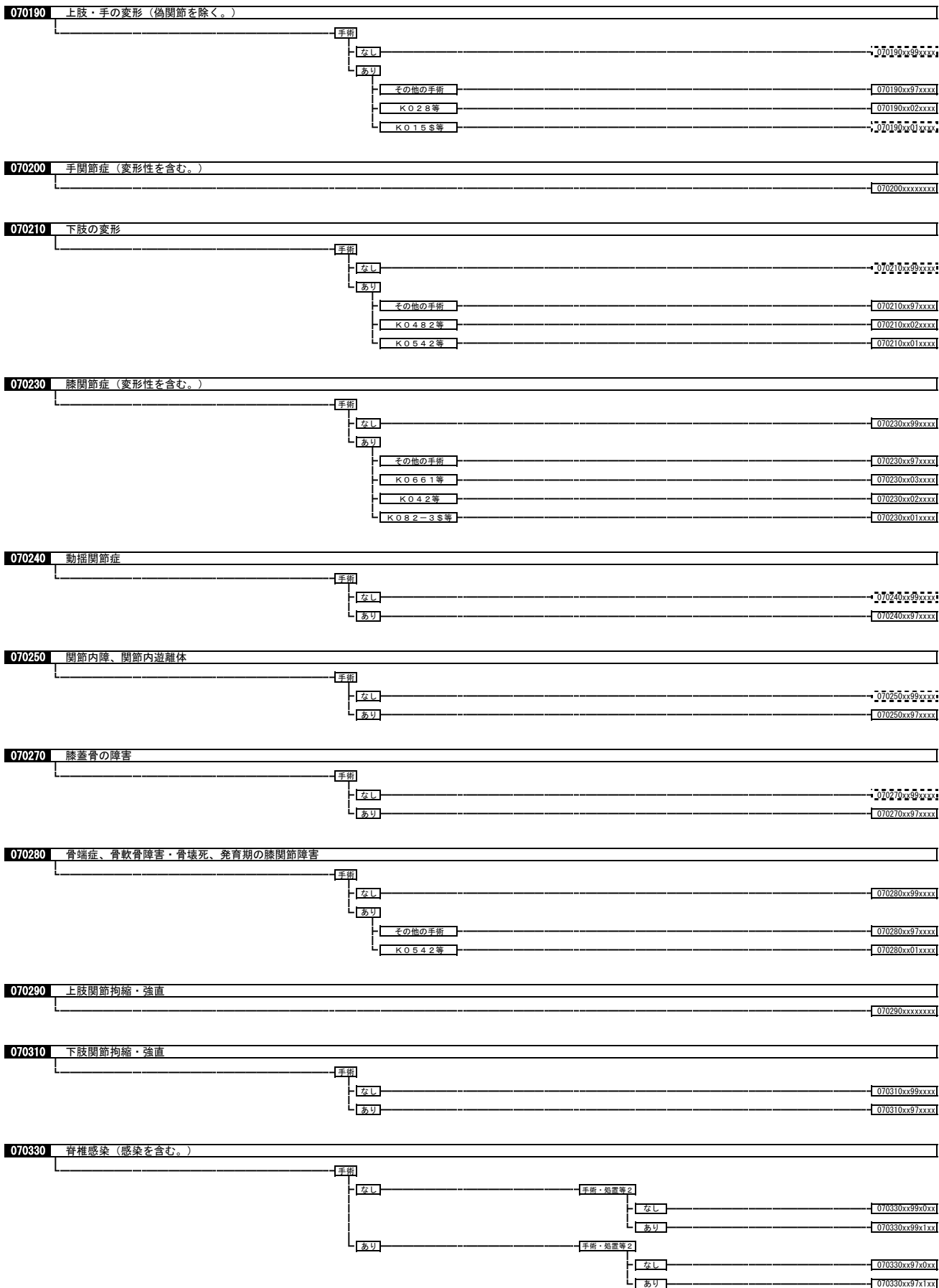


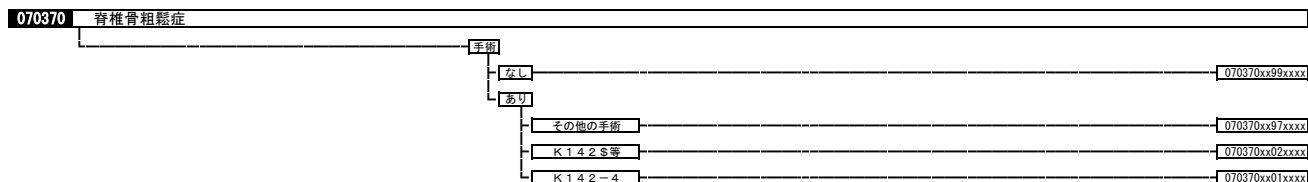
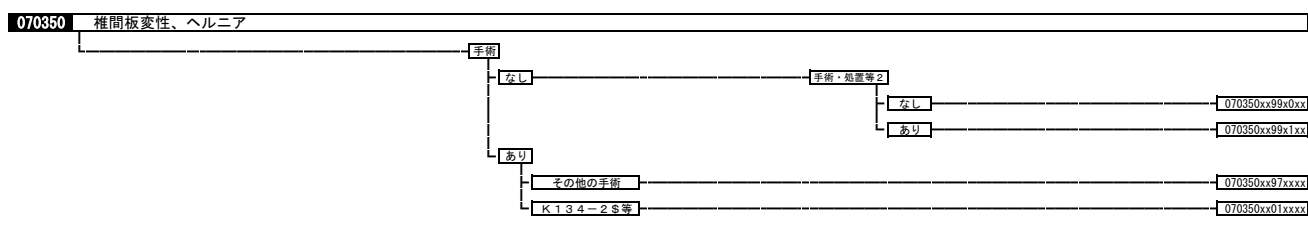
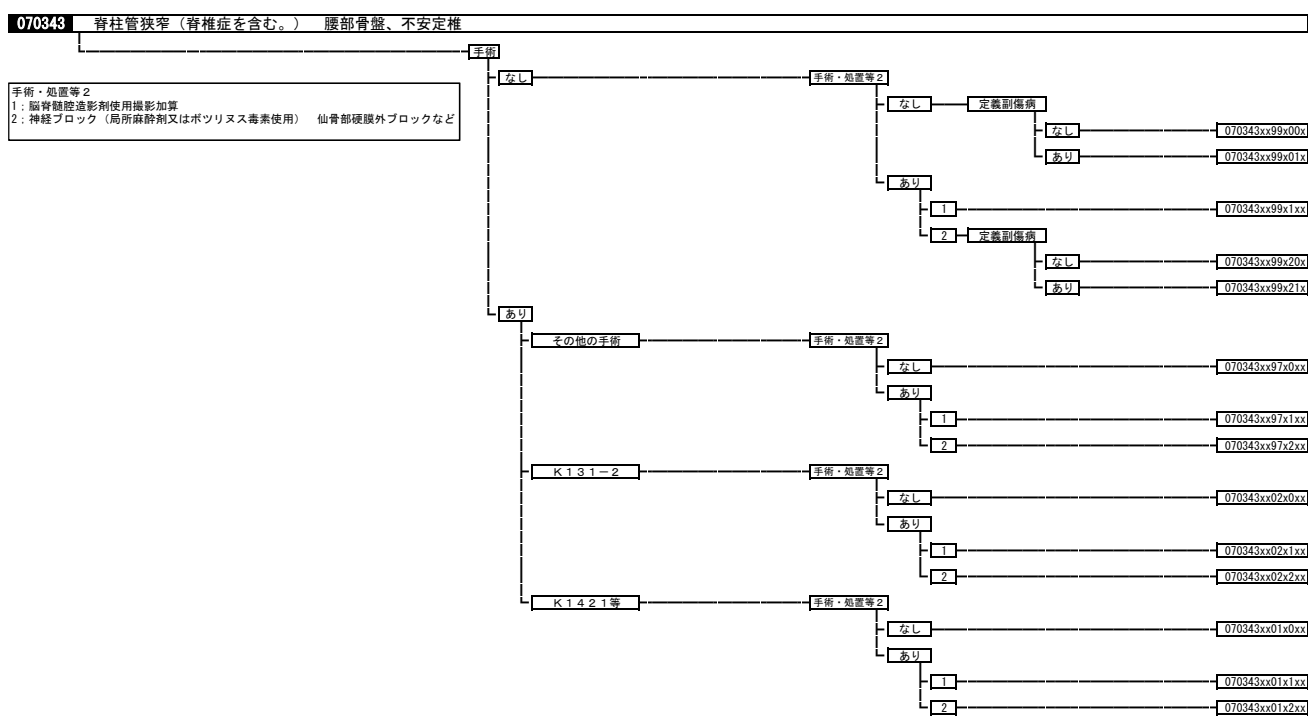
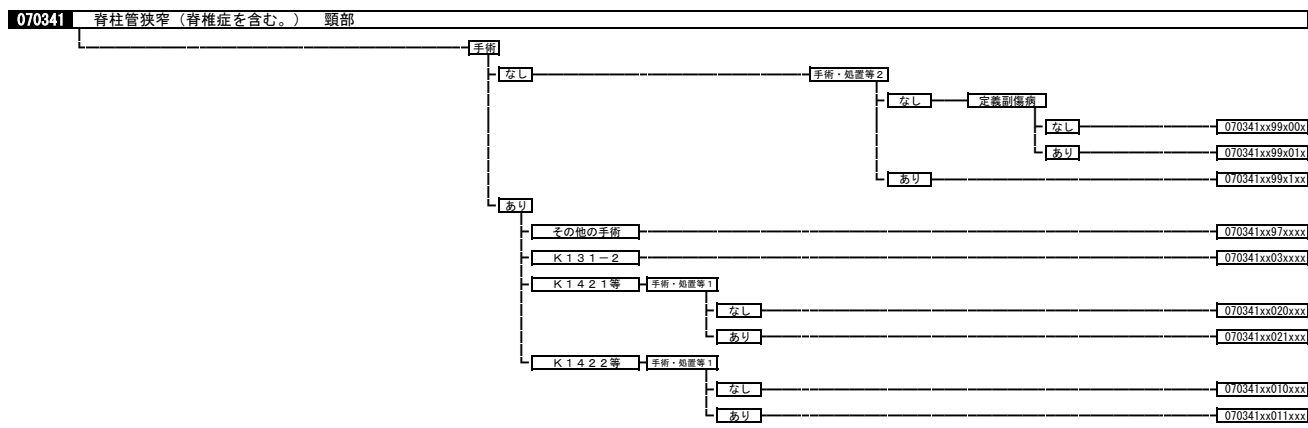
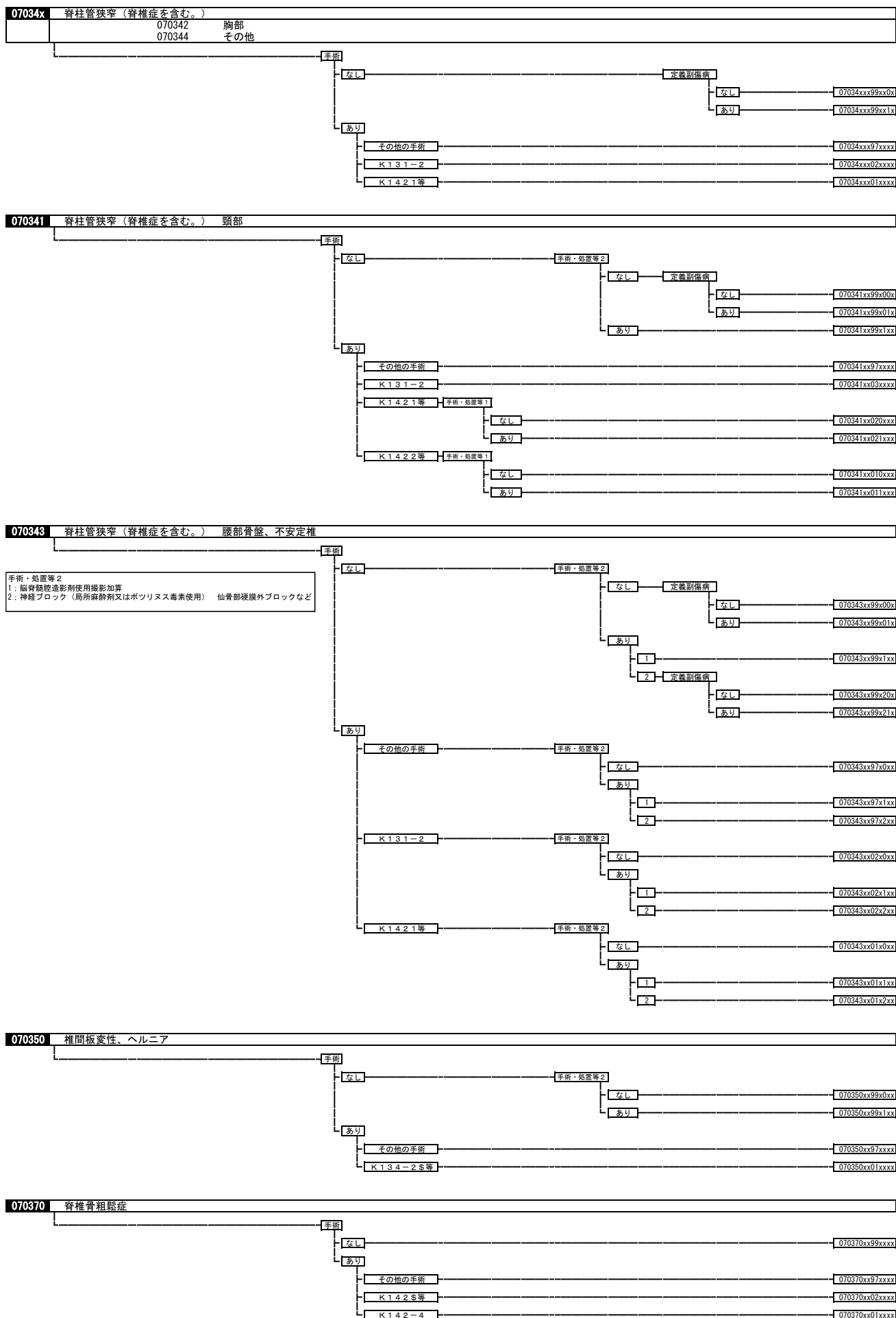


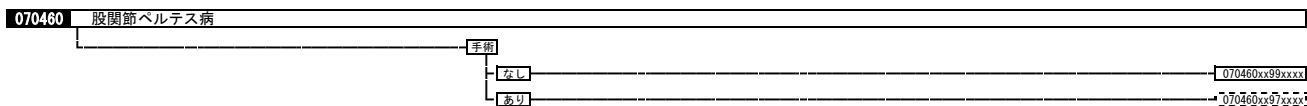
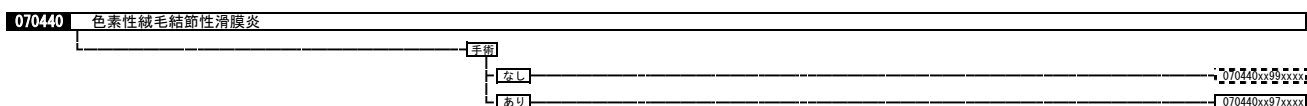
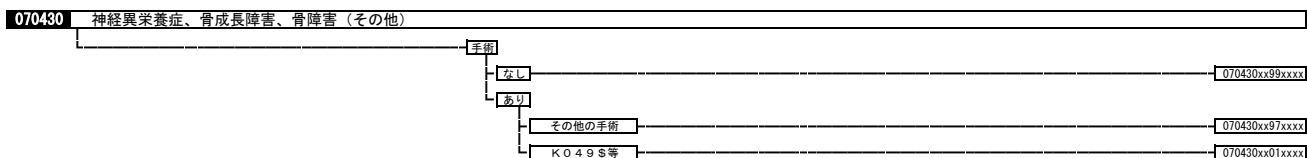
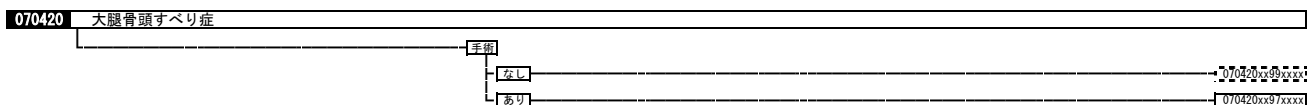
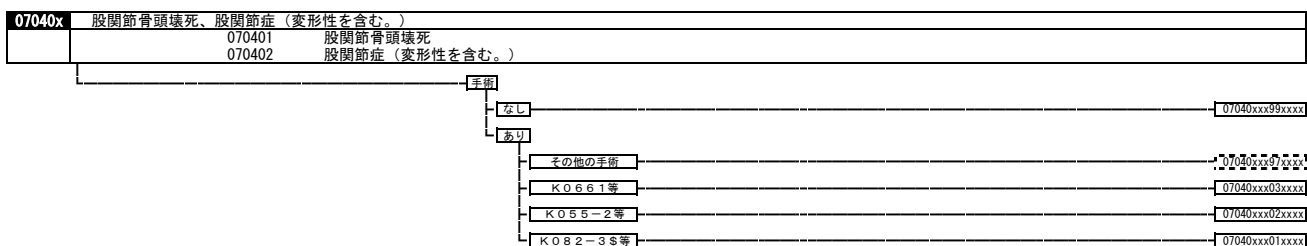
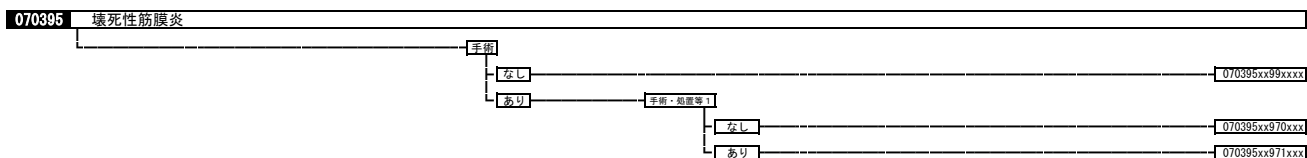
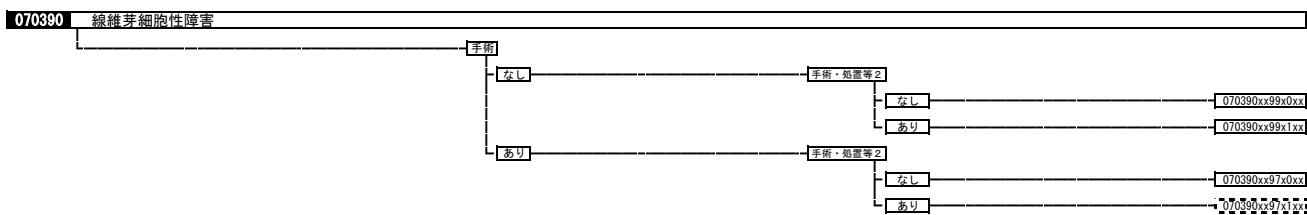
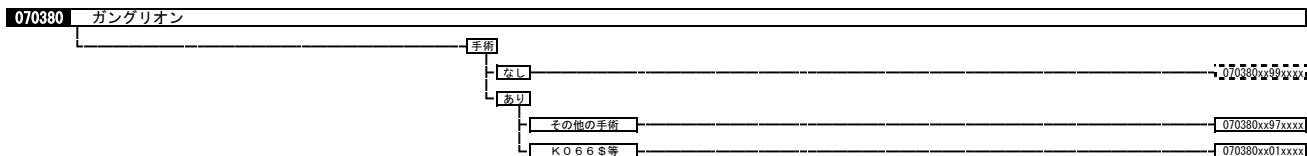
全日本病院協会 医療行政情報

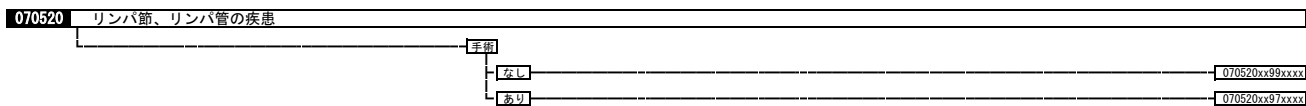
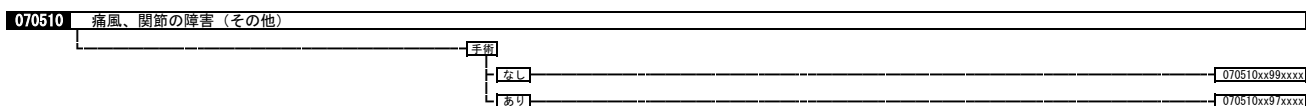
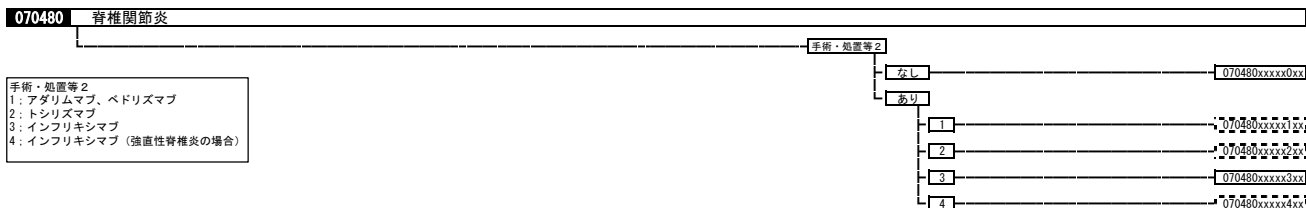
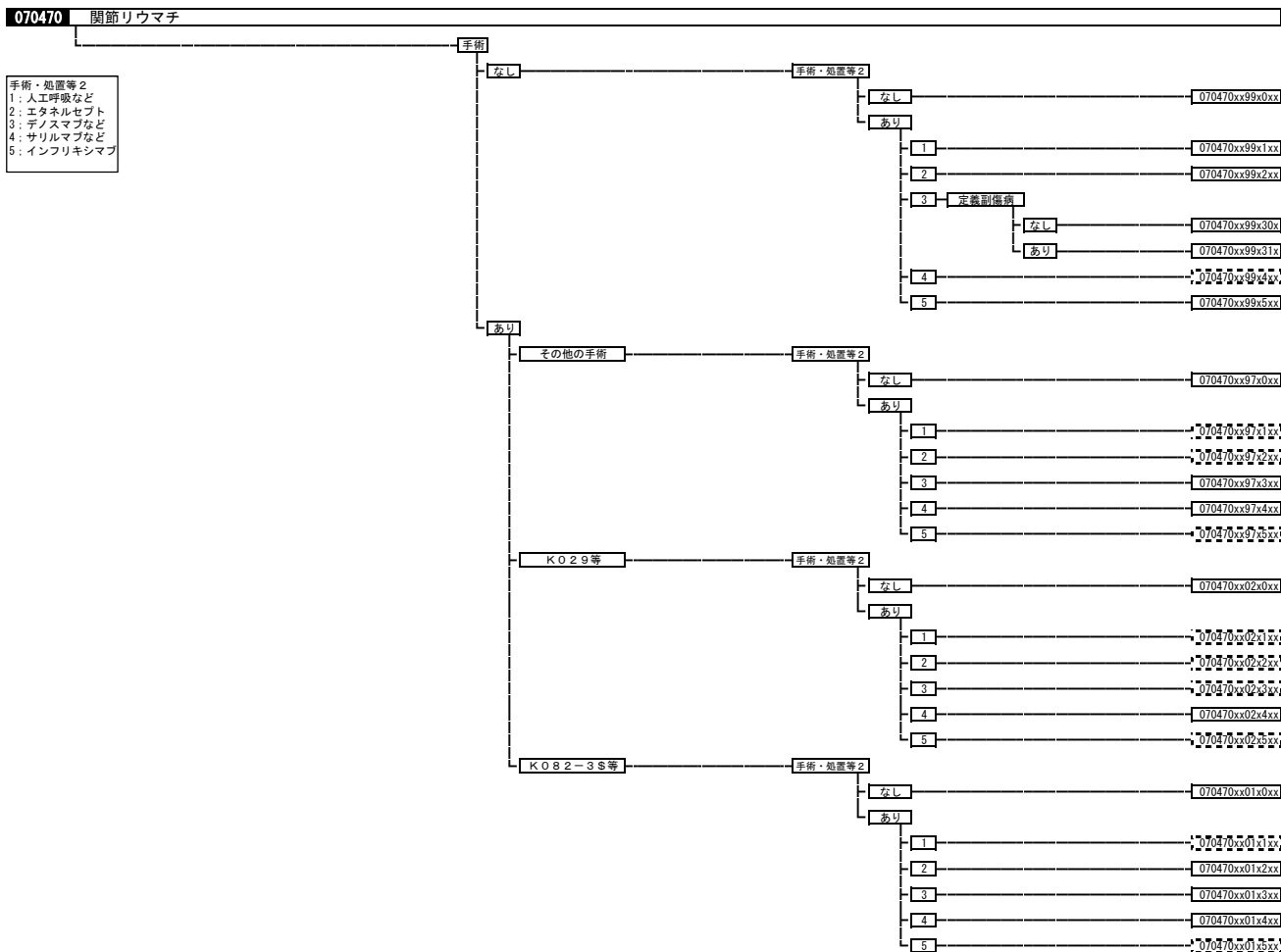
<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>

070060	手肘の関節炎					070060xxxxxxx
070070	骨髄炎（上肢）			手術		
				なし		070070xx99xxxx
				あり		070070xx97xxxx
070071	骨髄炎（上肢以外）			手術		
				なし		070071xx99xxxx
				あり	定義副傷病	
					なし	070071xx97xx0x
					あり	070071xx97xx1x
070080	滑膜炎、腱鞘炎、軟骨などの炎症（上肢）			手術		
				なし		070080xx99xxxx
				あり	定義副傷病	
					なし	070080xx97xx0x
					あり	070080xx97xx1x
070085	滑膜炎、腱鞘炎、軟骨などの炎症（上肢以外）			手術		
				なし		070085xx99xxxx
				あり		070085xx97xxxx
070090	筋炎（感染性を含む。）			手術		
				なし		070090xx99xxxx
				あり		070090xx97xxxx
07010x	化膿性関節炎（下肢）	070101 化膿性・結核性股関節炎 070102 化膿性膝関節炎 070103 下肢（股関節以外）関節炎		手術		
				なし		07010xxx99xxxx
				あり		07010xxx97xxxx
					その他の手術	
					K066-21等	07010xxx01xxxx
070150	上肢神経障害（胸郭出口症候群を含む。）			手術		
				なし		070150xx99xxxx
				あり		070150xx97xxxx
070160	上肢末梢神経麻痺			手術		
				なし		070160xx99xxxx
				あり		070160xx97xxxx
					その他の手術	
					K093等	070160xx01xxxx
070170	下肢神経疾患			手術		
				なし		070170xx99xxxx
				あり		070170xx97xxxx
070180	脊椎変形			手術		
				なし	定義副傷病	
					なし	070180xx99xx0x
					あり	070180xx99xx1x
				あり		070180xx97xxxx







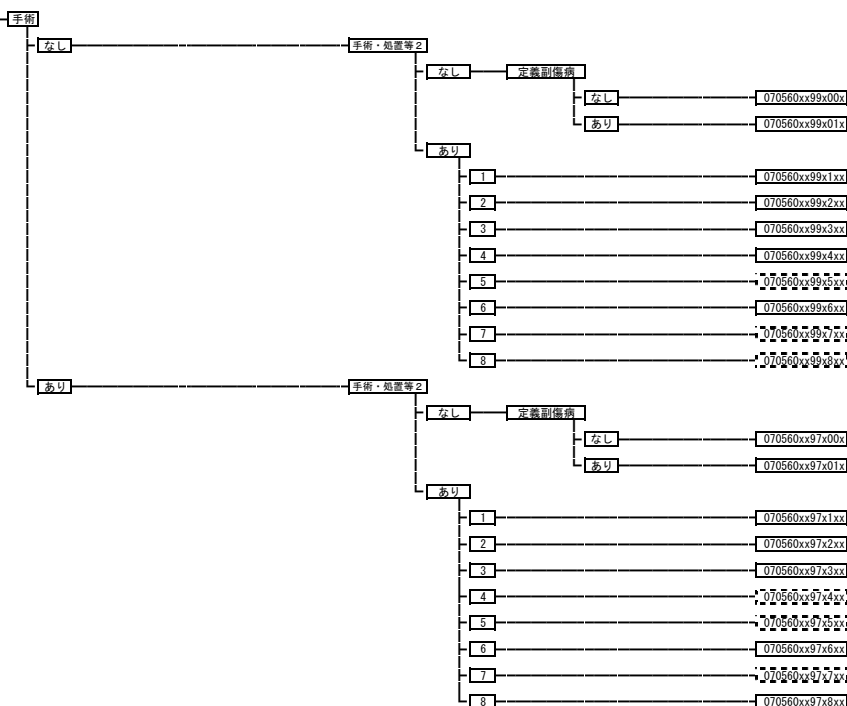


手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: エタネルセプト
 3: デノスマブなど
 4: サリルマブなど
 5: インフリキシマブ

手術・処置等2
 1: アダリムマブ、ベドリズマブ
 2: トシリズマブ
 3: インフリキシマブ
 4: インフリキシマブ（強直性脊椎炎の場合）

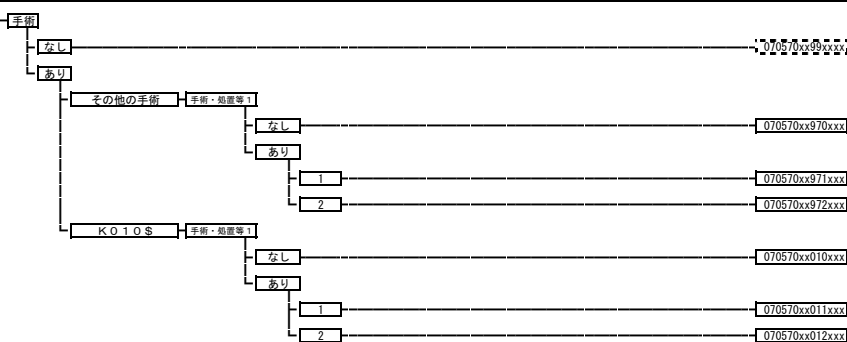
070560 重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患

- 手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: ポセタン水和物（錠剤に限る。）
 3: 血漿交換療法
 4: アタリムマブ
 5: トシリズマブ
 6: ガンマグロブリン
 7: インフリキシマブ
 8: リツキシマブ

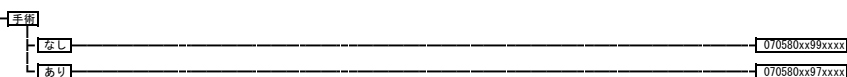


070570 瘻痕拘縮

- 手術・処置等1
 1: 全層植皮術、分層植皮術
 2: 組織拡張器による再建手術（一連につき） その他の場合など

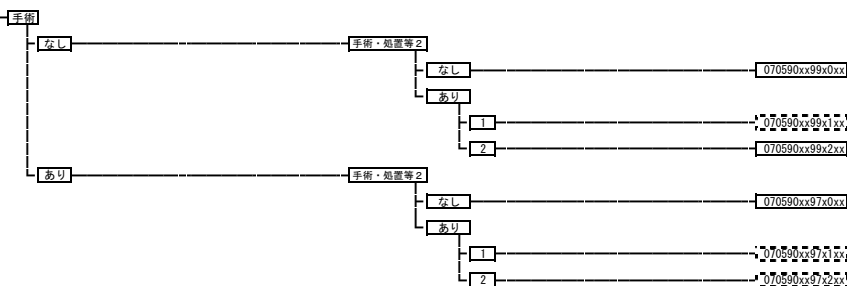


070580 斜頸

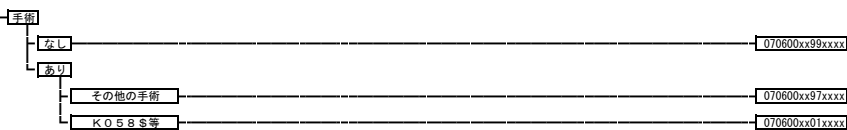


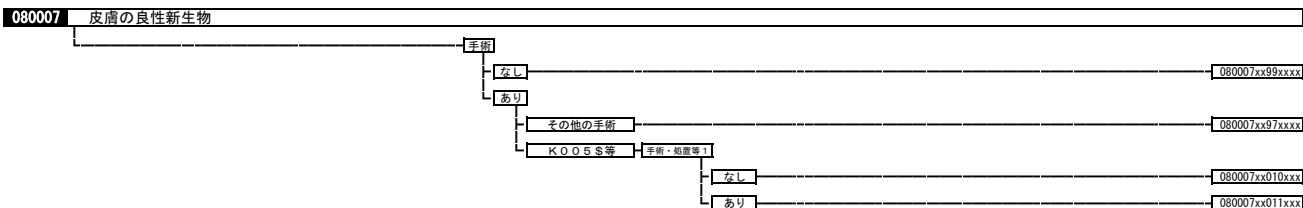
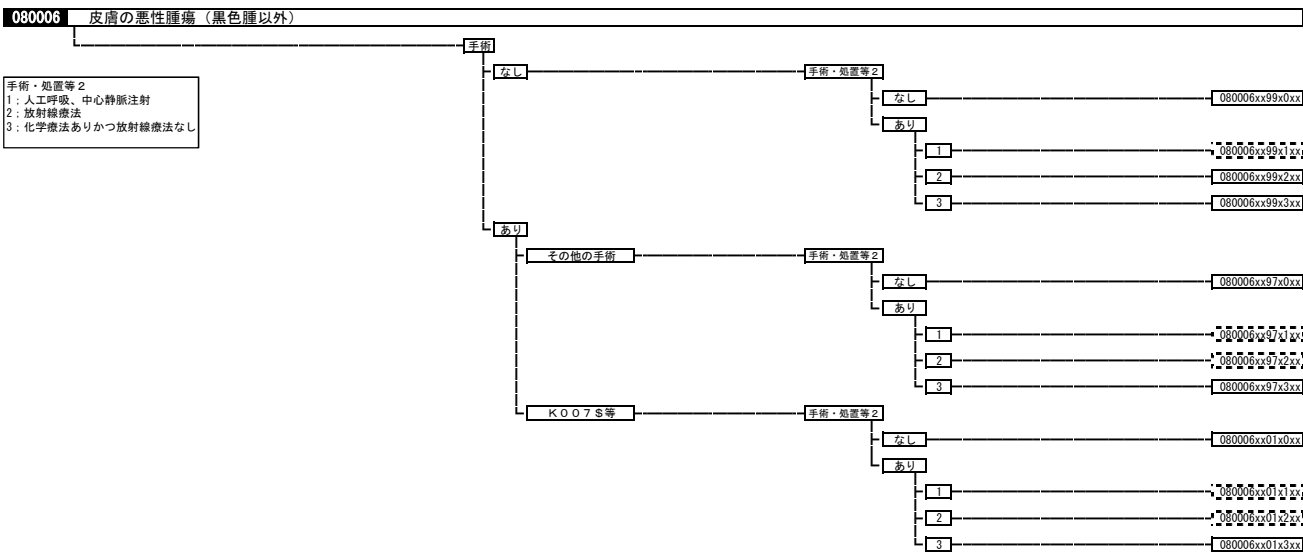
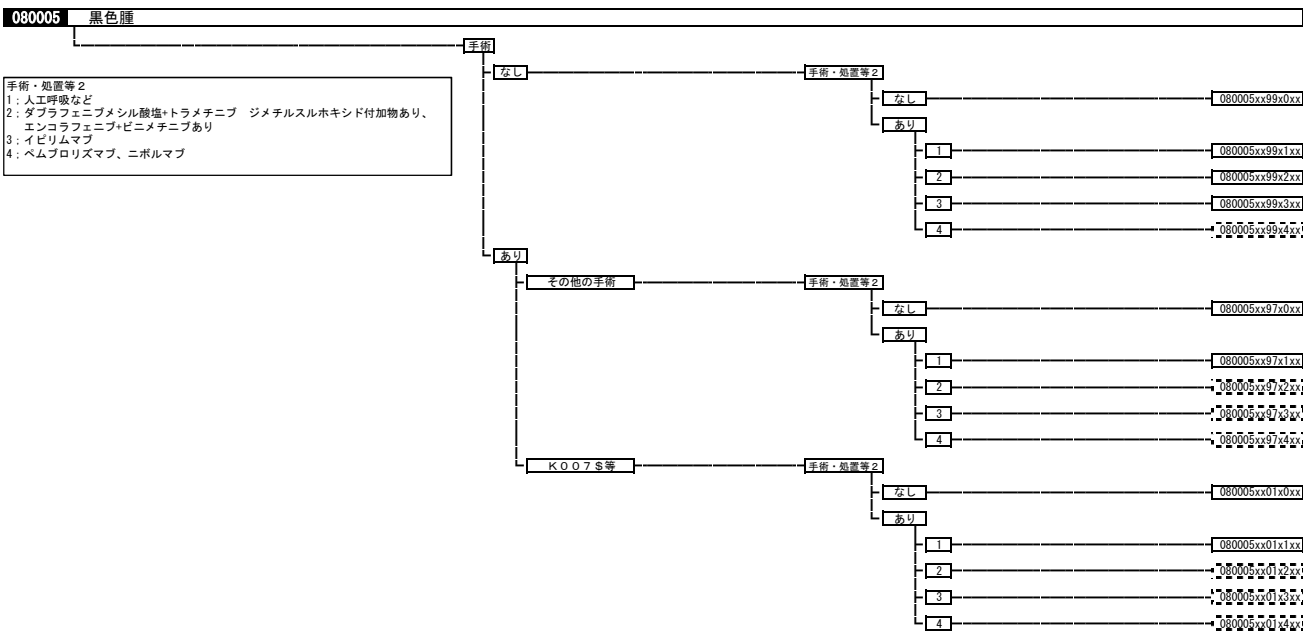
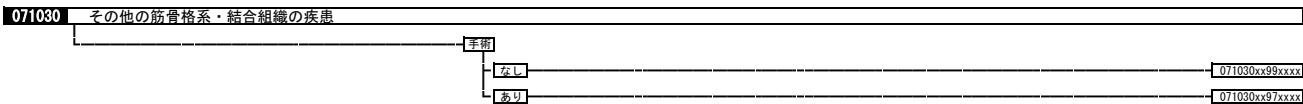
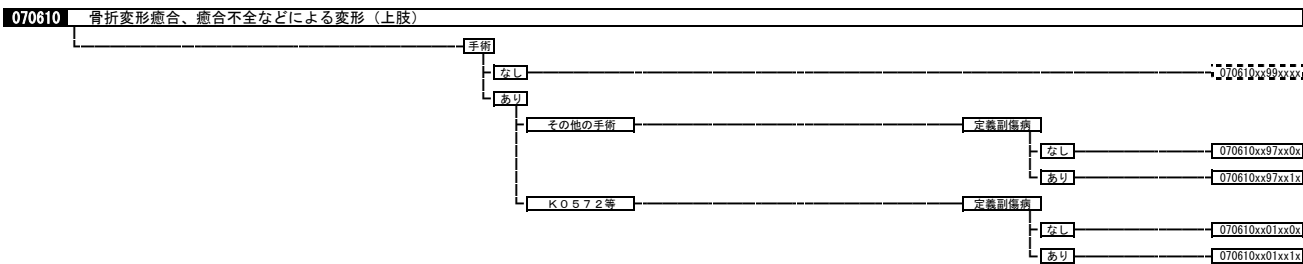
070590 血管腫、リンパ管腫

- 手術・処置等2
 1: 人工呼吸
 2: 皮膚レーザー照射療法



070600 骨折変形癒合、癒合不全などによる変形（上肢以外）



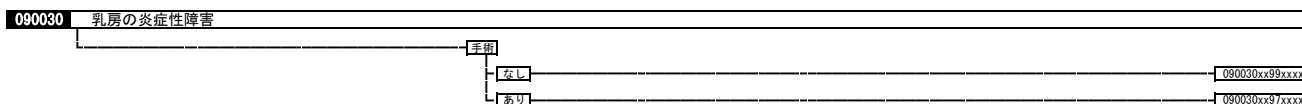
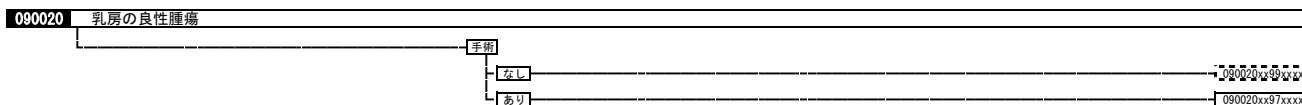
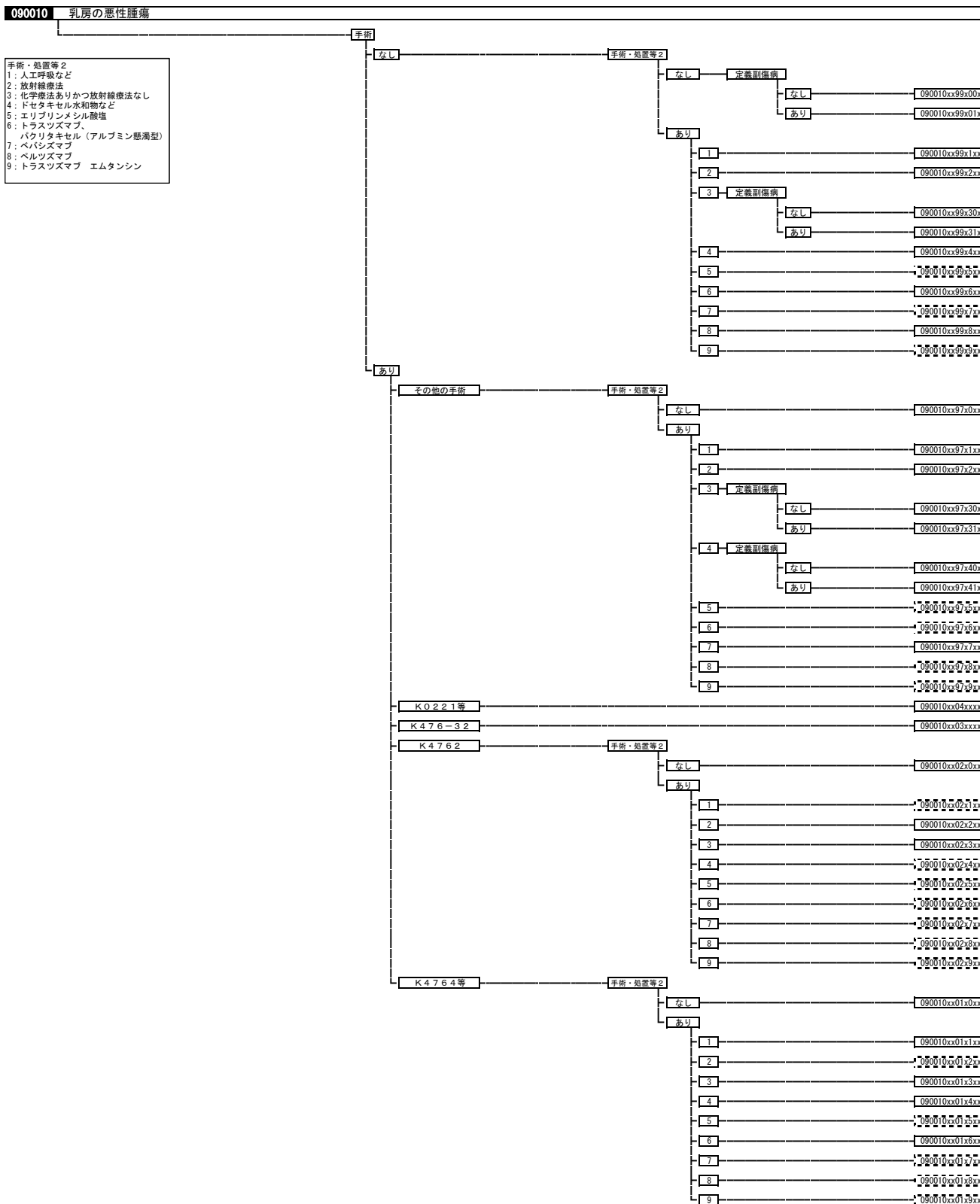


080010	膿皮症								
			手術・処置等1	なし	080010xxxx0xxx				
				あり	080010xxxx1xxx				
080020	帯状疱疹				080020xxxxxxx				
080030	疱疹（帯状疱疹を除く。）、その類症				080030xxxxxxx				
080040	ウイルス性急性発疹症				080040xxxxxxx				
080050	湿疹、皮膚炎群				080050xxxxxxx				
080080	痒疹、蕁麻疹				080080xxxxxxx				
080090	紅斑症				080090xxxxxxx				
080100	薬疹、中毒疹								
			手術・処置等1	なし	080100xxxx0xxx				
				あり	080100xxxx1xxx				
080105	重症薬疹								
			手術・処置等2	なし	080105xxxx0xx				
				あり					
				1	080105xxxx1xx				
				2	080105xxxx2xx				
		手術・処置等2 1：人工呼吸など 2：乾燥ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン							
080110	水疱症								
			手術・処置等2	なし	080110xxxx0xx				
				あり					
				1	080110xxxx1xx				
				2	080110xxxx2xx				
		手術・処置等2 1：血漿交換療法 2：ガンマグロブリン							
080120	紅皮症				080120xxxxxxx				
080130	角化症、角皮症				080130xxxxxxx				
080140	炎症性角化症								
			手術・処置等2	なし	080140xxxx0xx				
				あり					
				1	080140xxxx1xx				
				2	080140xxxx2xx				
				3	080140xxxx3xx				
		手術・処置等2 1：アタリムマブ 2：インフリキシマブ 3：イクセキズマブなど							
080150	爪の疾患								
			手術	なし	080150xx99xxx				
				あり	080150xx97xxx				
080160	皮膚の萎縮性障害				080160xxxxxxx				
080180	母斑、母斑症								
			手術	なし	080180xx99xxx				
				あり					
			手術・処置等1	なし	080180xx970xxx				
				あり	080180xx971xxx				

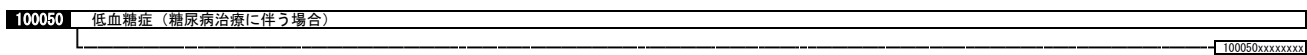
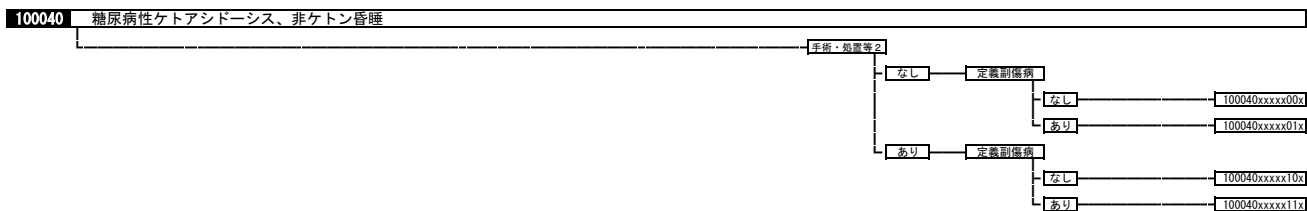
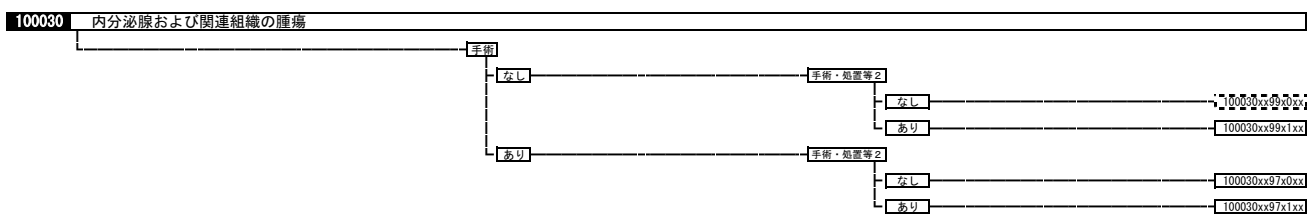
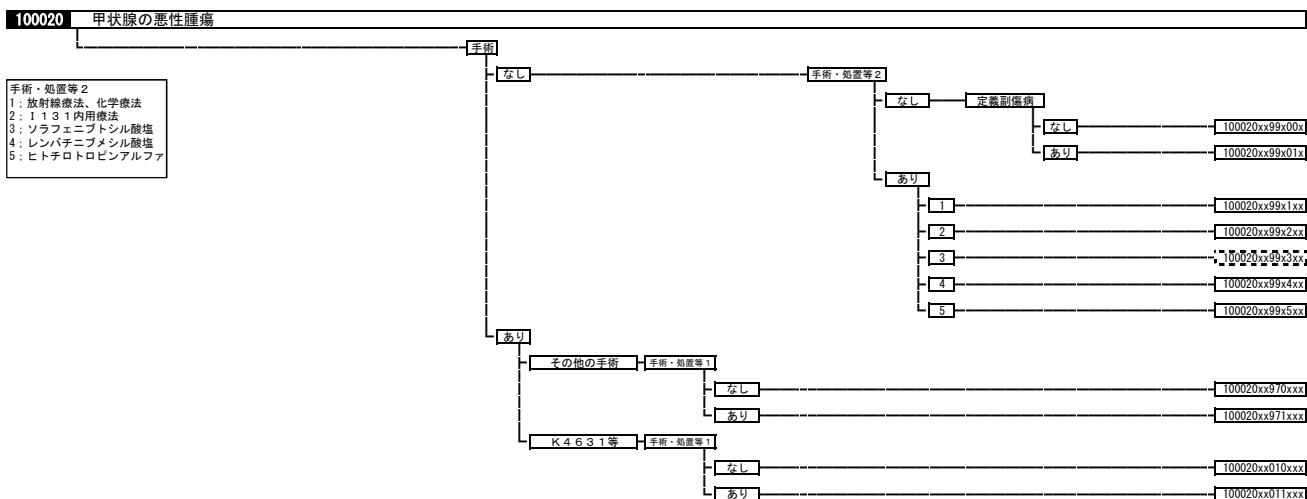
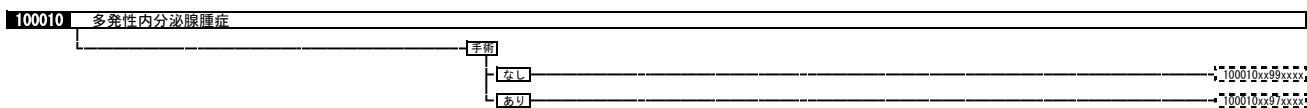
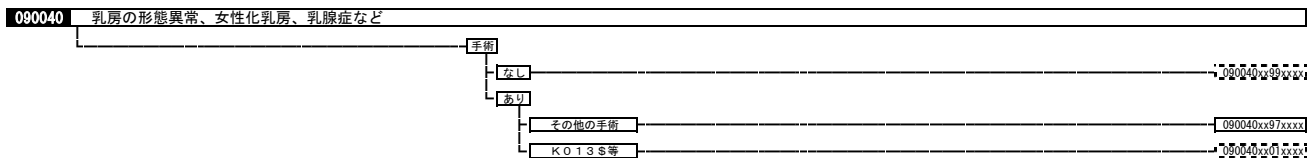
全日本病院協会 医療行政情報

<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>

080190	脱毛症				080190xxxxxxx
080210	ざ瘡、皮膚の障害（その他）				080210xxxxxxx
080220	エクリン汗腺の障害、アポクリン汗腺の障害	手術			
		なし			080220xx99xxxx
		あり			080220xx97xxxx
080230	皮膚色素異常症	手術			
		なし			080230xx99xxxx
		あり			080230xx97xxxx
080240	多汗症	手術			
		なし			080240xx99xxxx
		あり			080240xx97xxxx
080245	放射線皮膚障害	手術			
		なし			080245xx99xxxx
		あり			080245xx97xxxx
080250	褥瘡潰瘍	手術			
		なし	手術・処置等2		
			なし		080250xx99x0xx
			あり		080250xx99x1xx
		あり	手術・処置等1		
			なし	手術・処置等2	
				なし	080250xx9700xx
				あり	080250xx9701xx
			あり		080250xx971xxx
080260	その他の皮膚の疾患				080260xxxxxxx
080270	食物アレルギー		手術・処置等1		
			なし		080270xxxx0xxx
			あり		080270xxxx1xxx

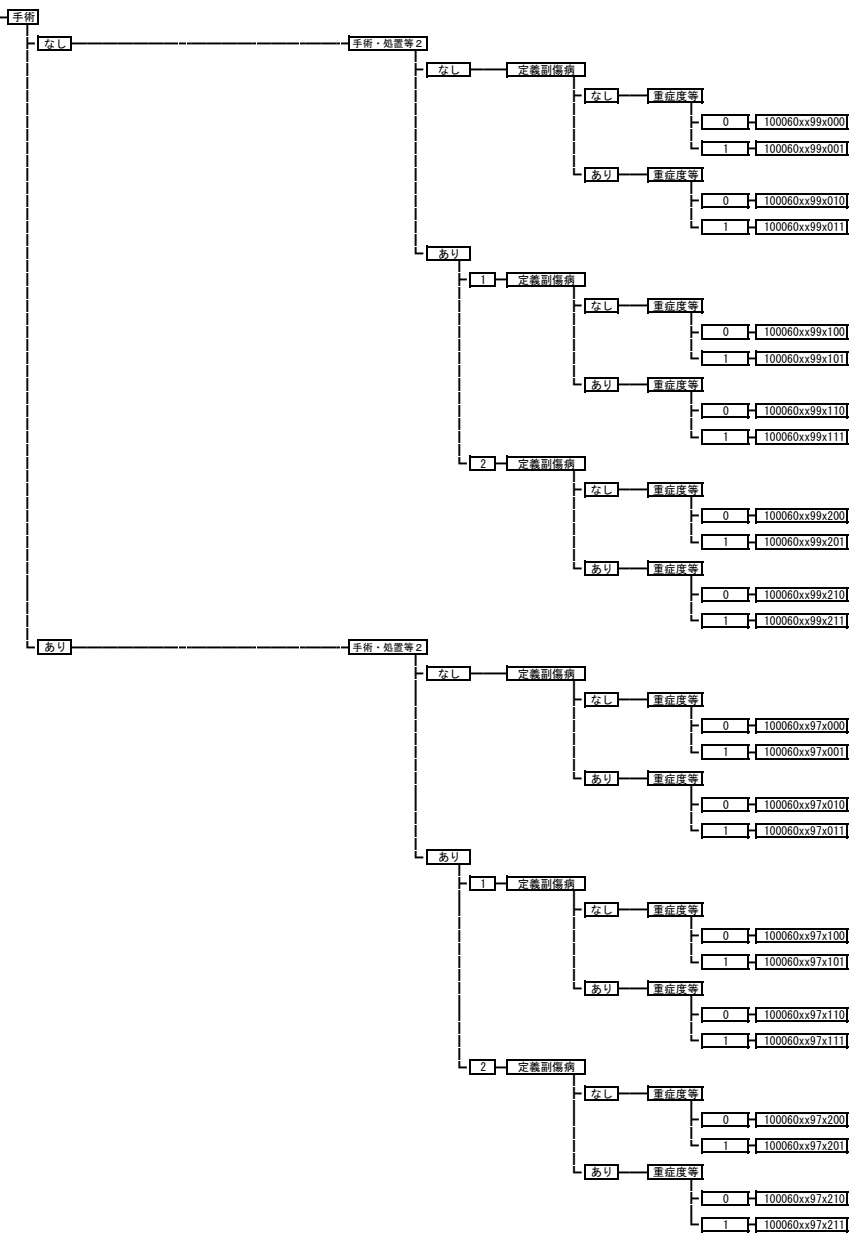


手術・処置等2
 1:人工呼吸など
 2:放射線療法
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし
 4:ドセタキセル水和物など
 5:エリ布林メタンル酸塩
 6:トラスツズマブ、
 パクリタキセル(アルブミン懸濁型)
 7:パルツズマブ
 8:ベルツズマブ
 9:トラスツズマブ エムタンシン



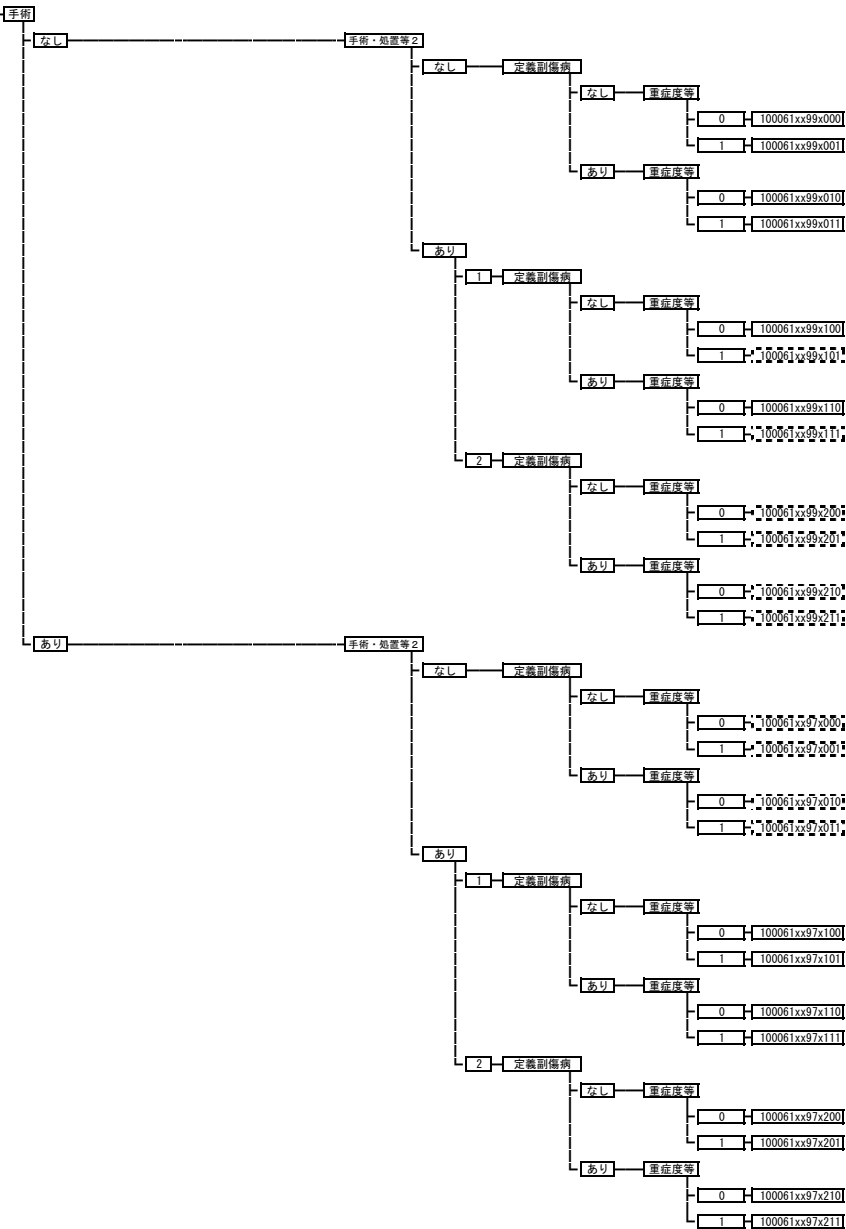
100060 1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2
 1：インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2：人工腎臓 その他の場合



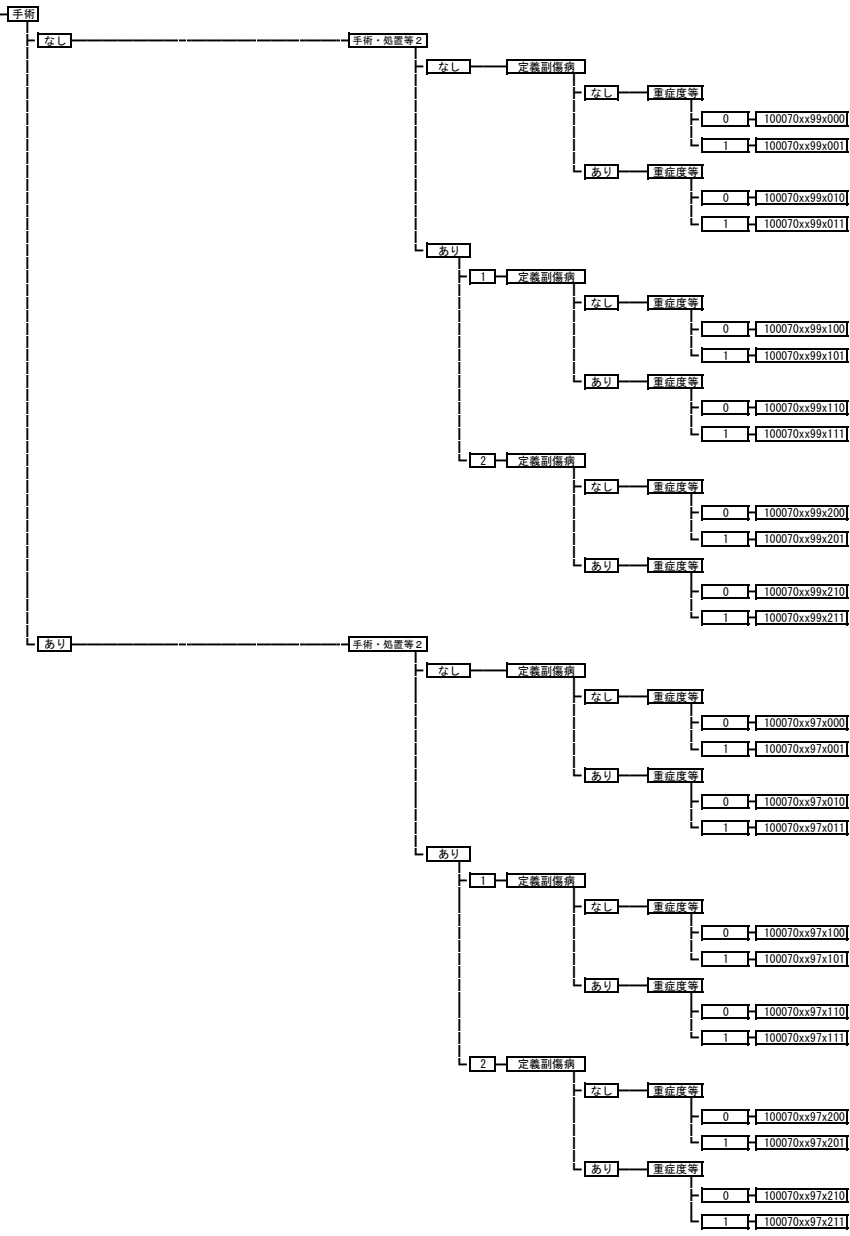
100061 1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合



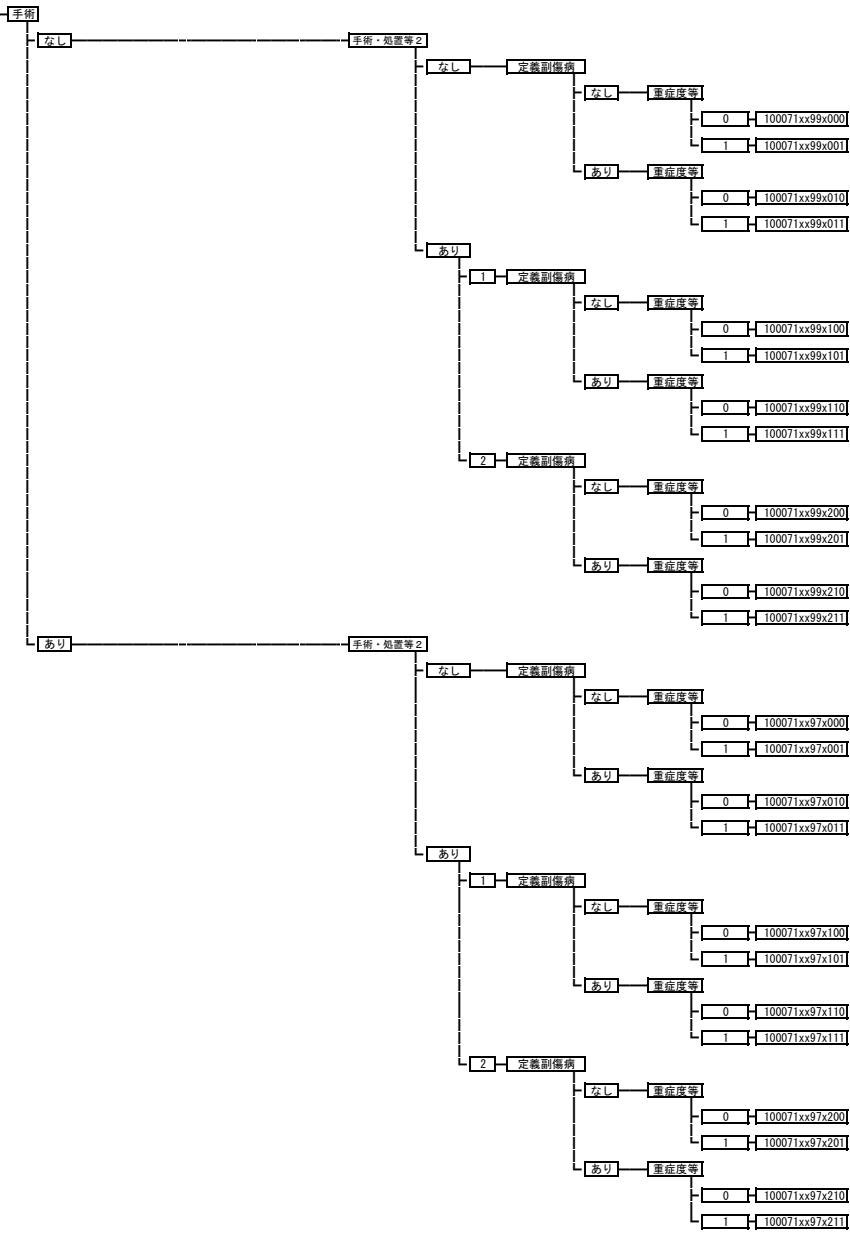
100070 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合



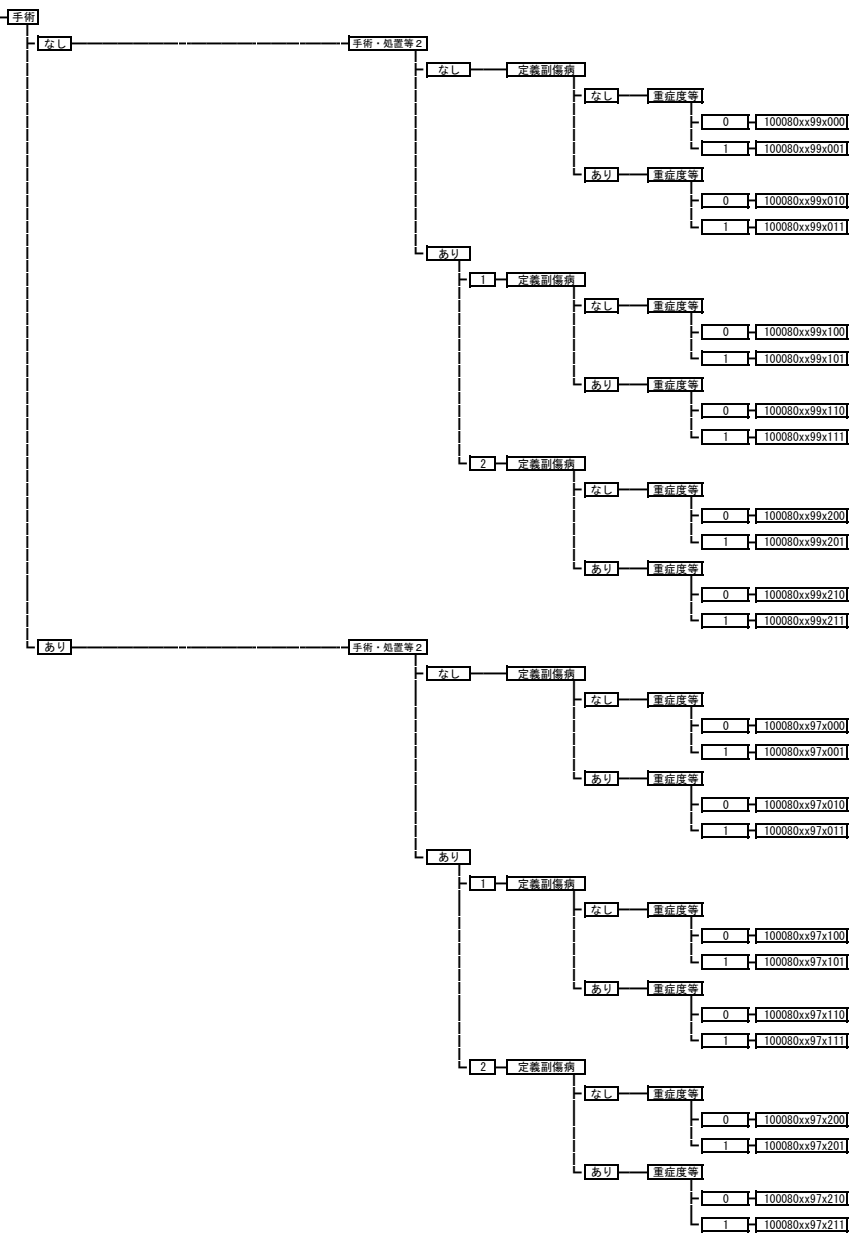
100071 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合



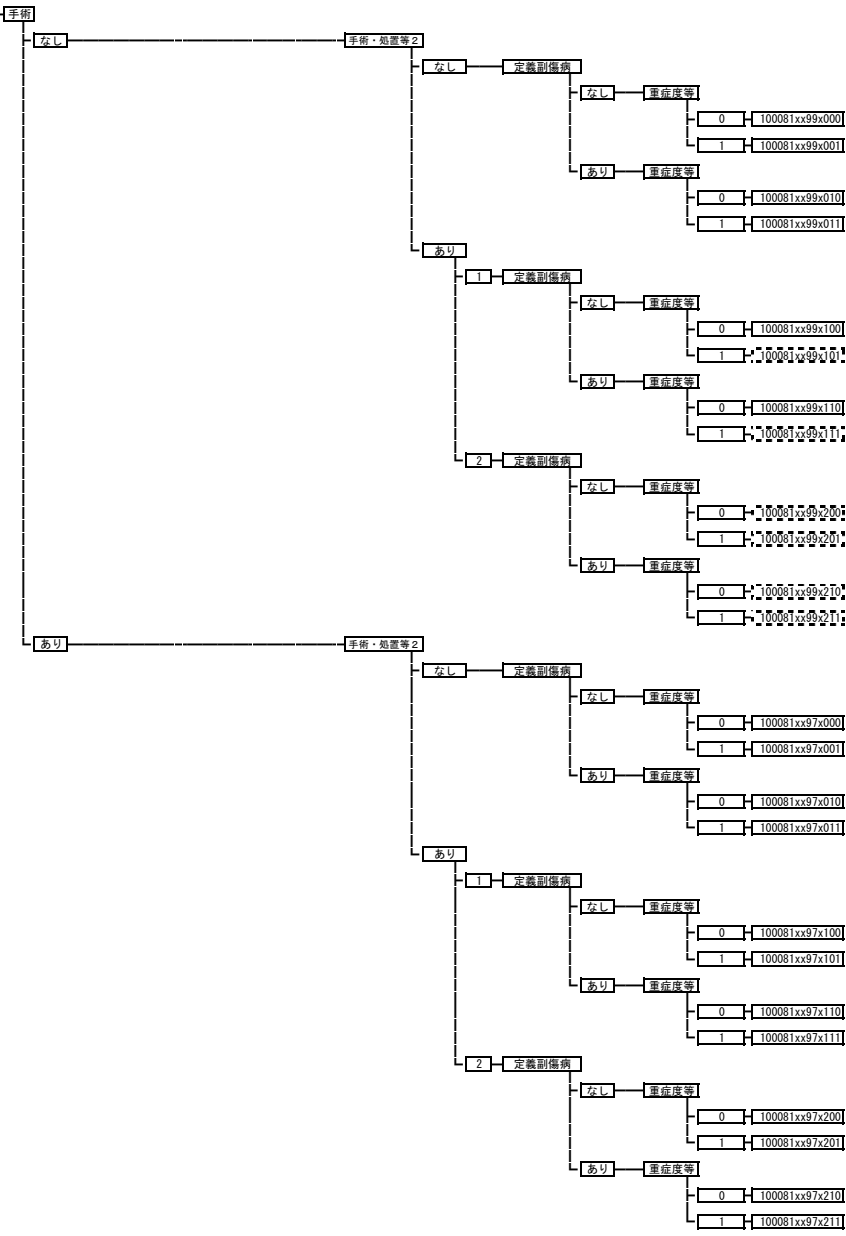
100080 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合

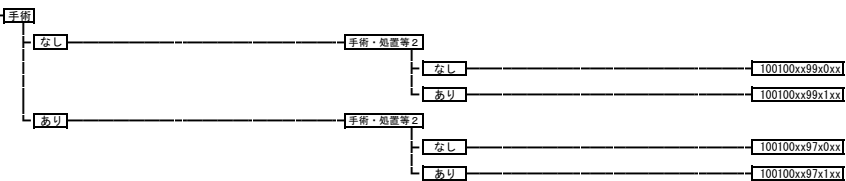


100081 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

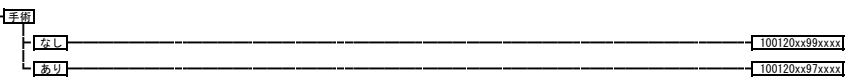
手術・処置等2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合



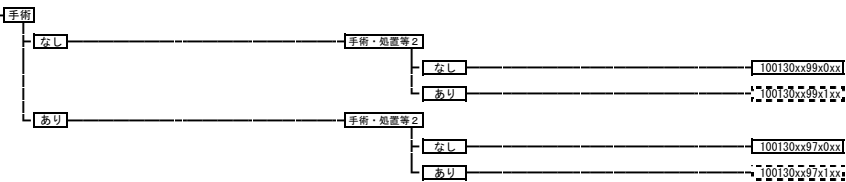
100100 糖尿病足病変

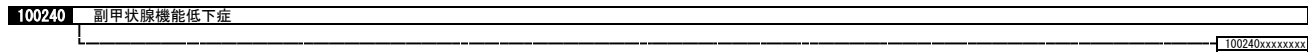
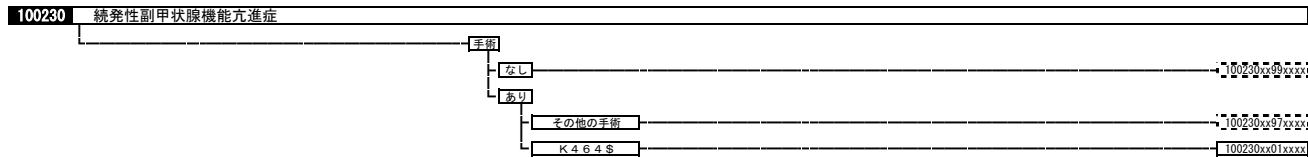
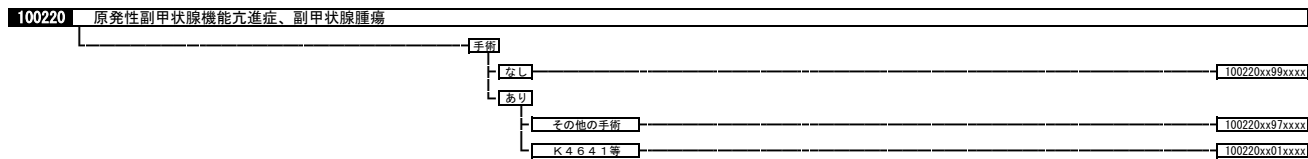
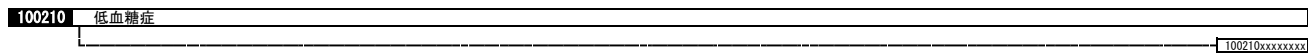
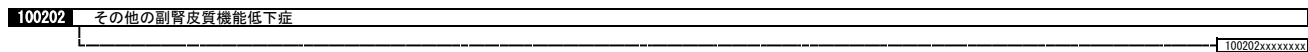
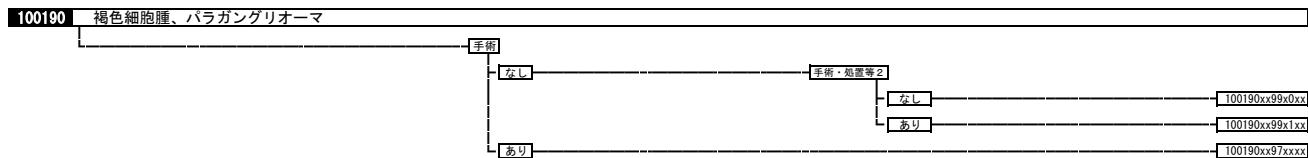
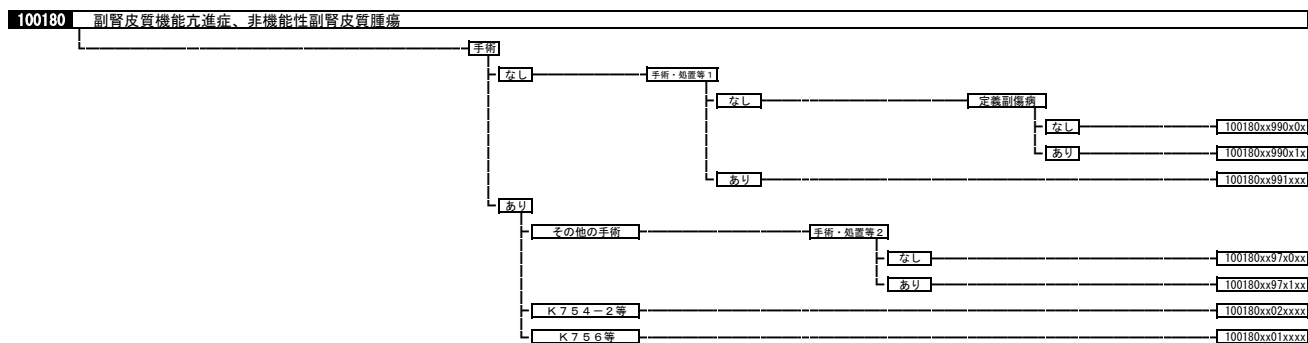
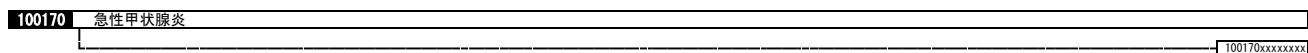
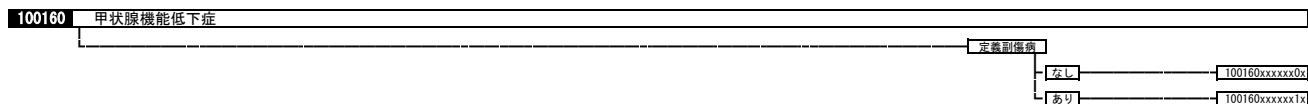
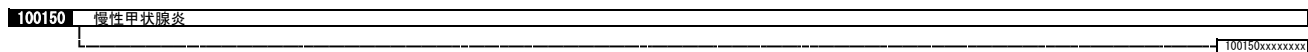
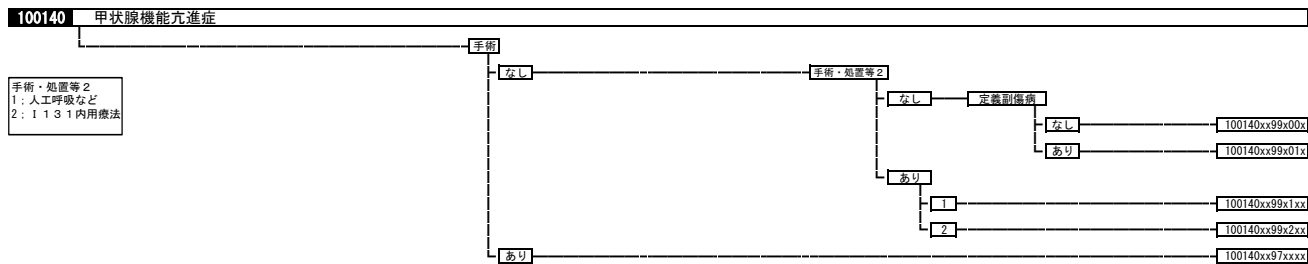


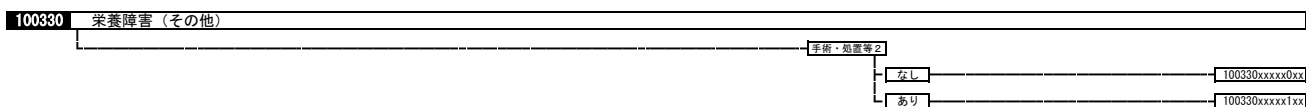
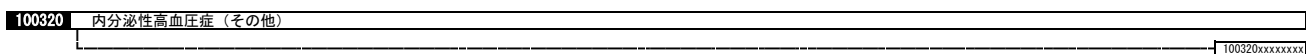
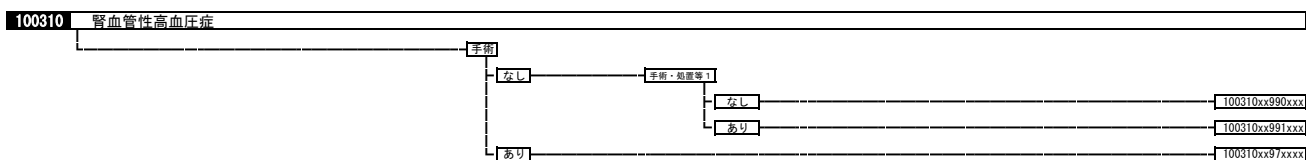
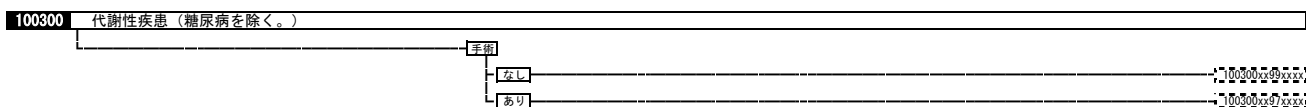
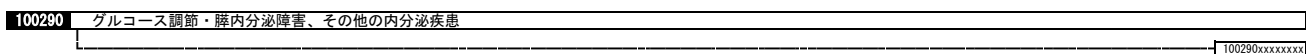
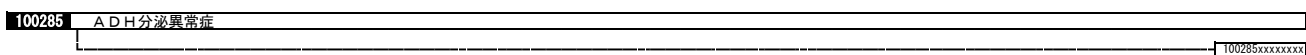
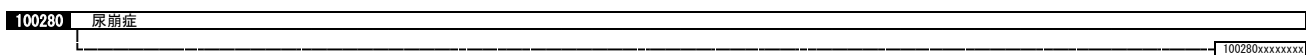
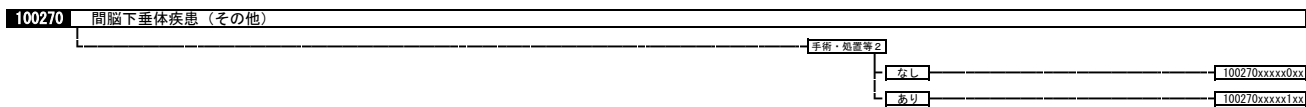
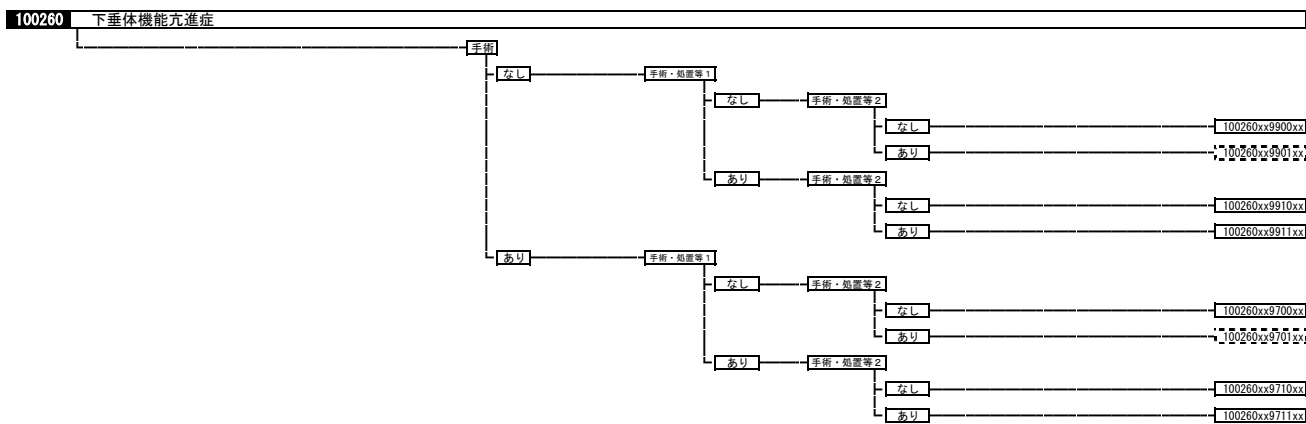
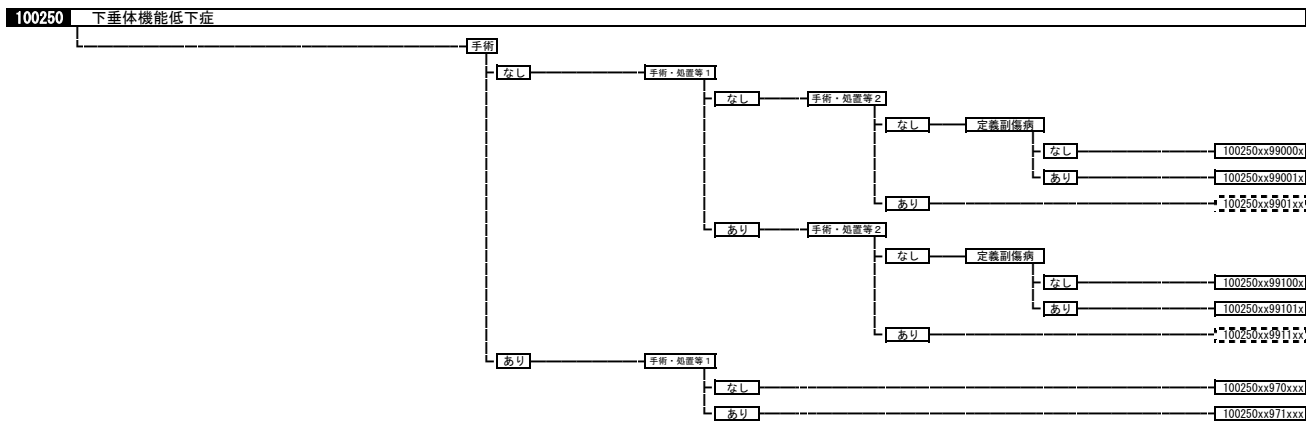
100120 肥満症

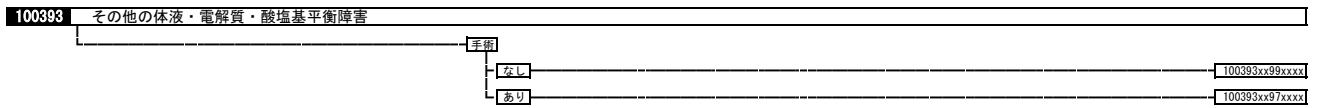
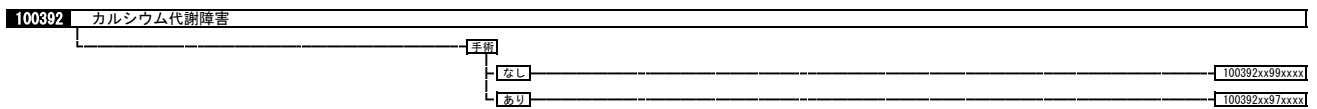
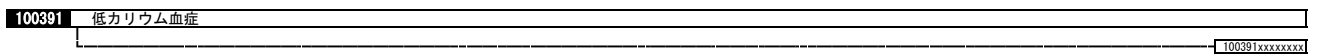
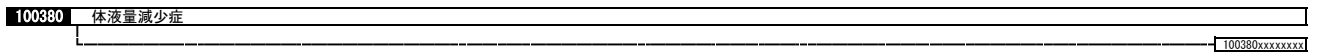
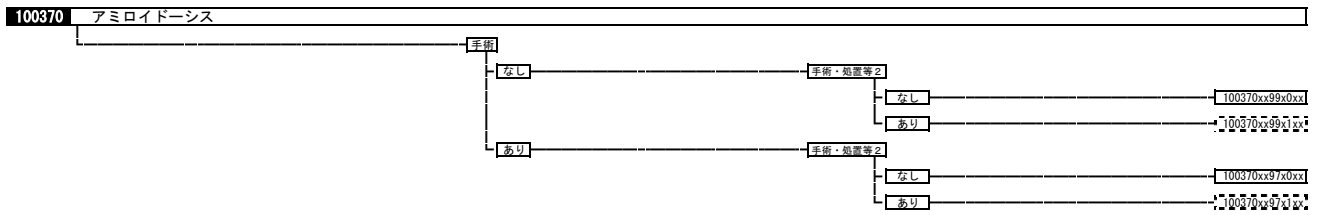
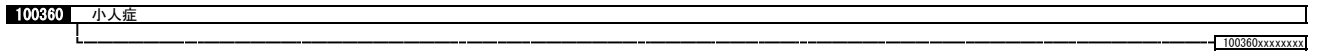
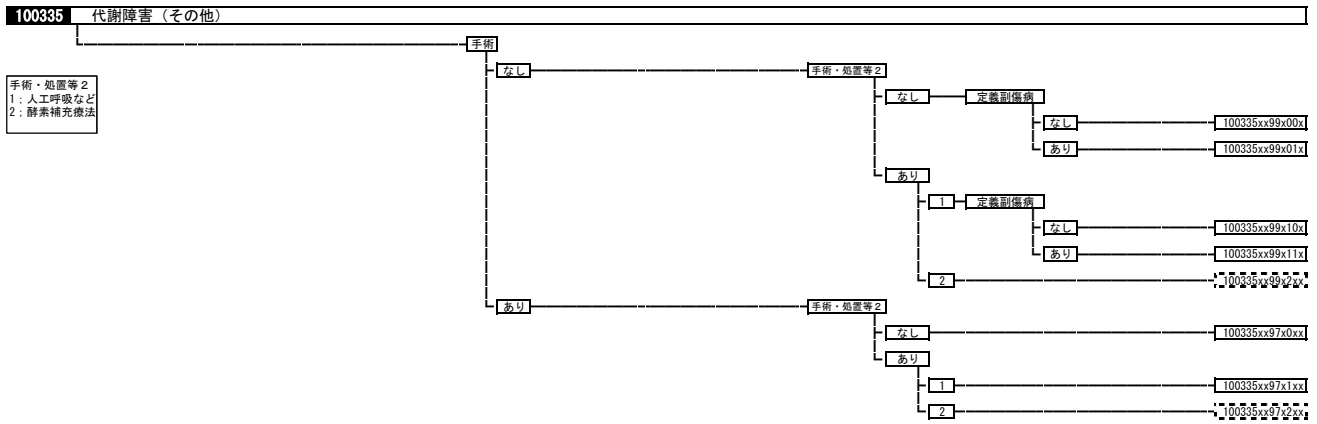


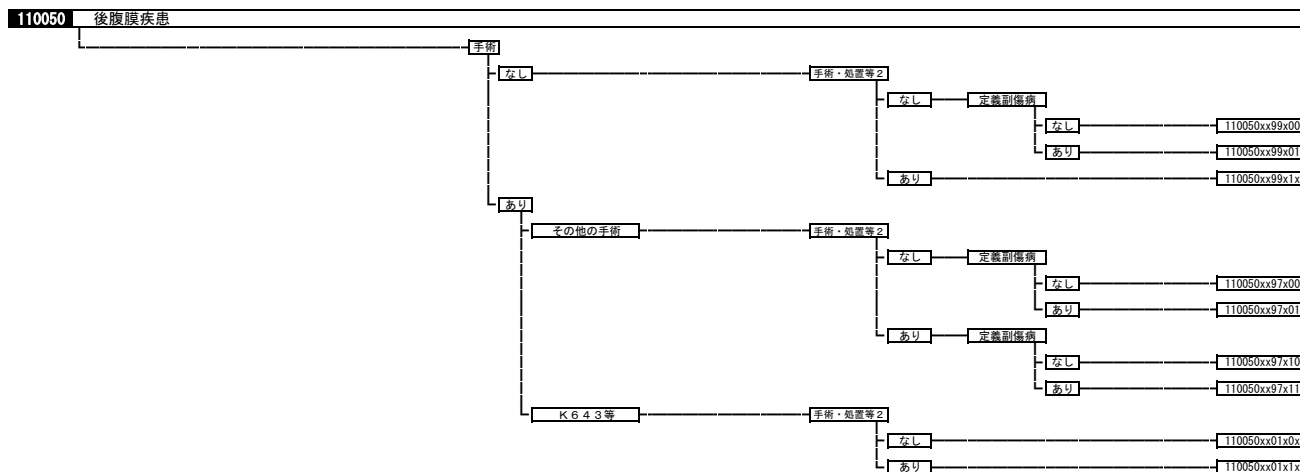
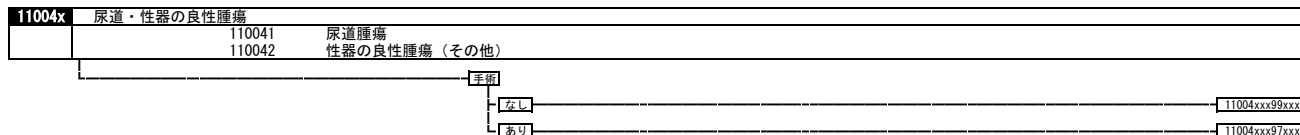
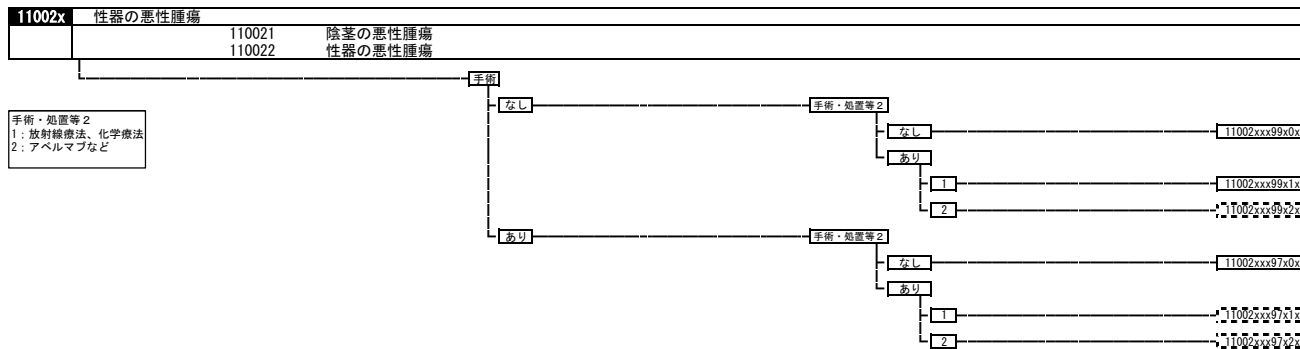
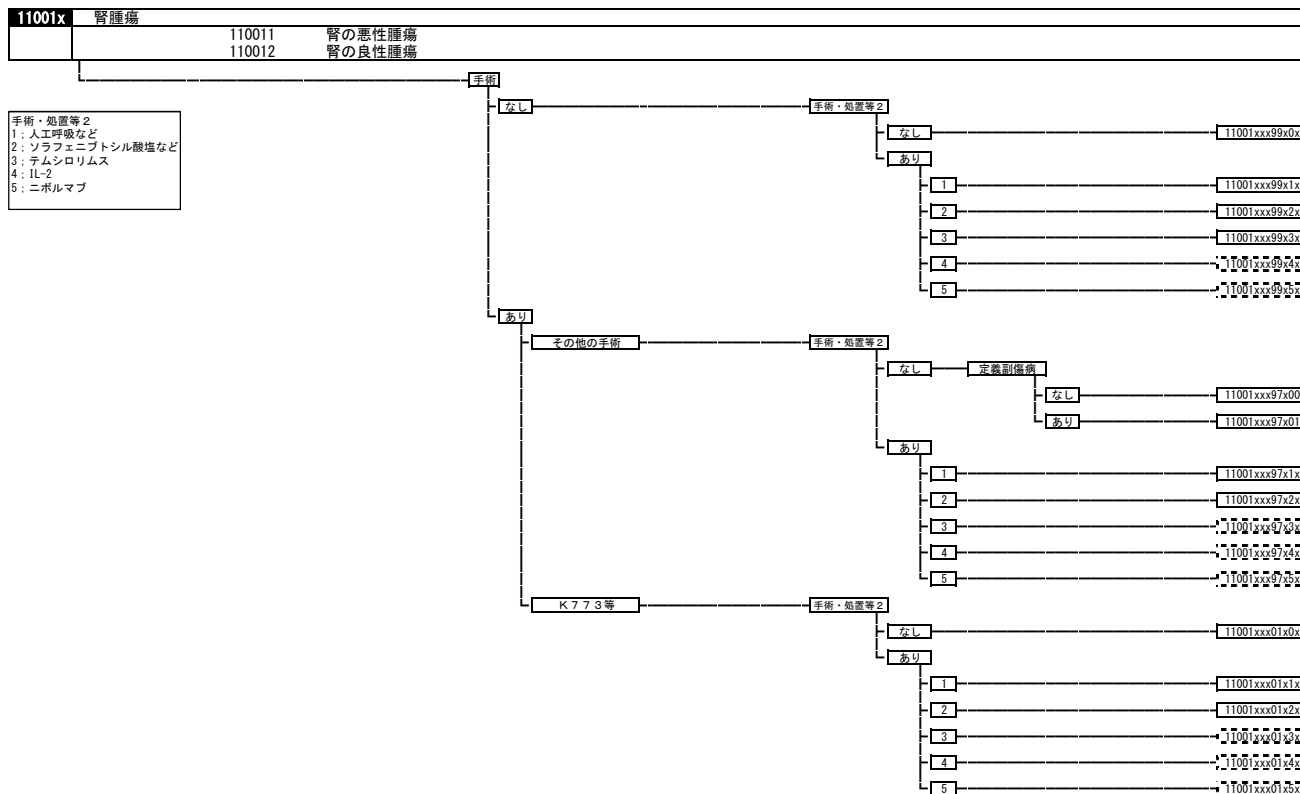
100130 甲状腺の良性結節

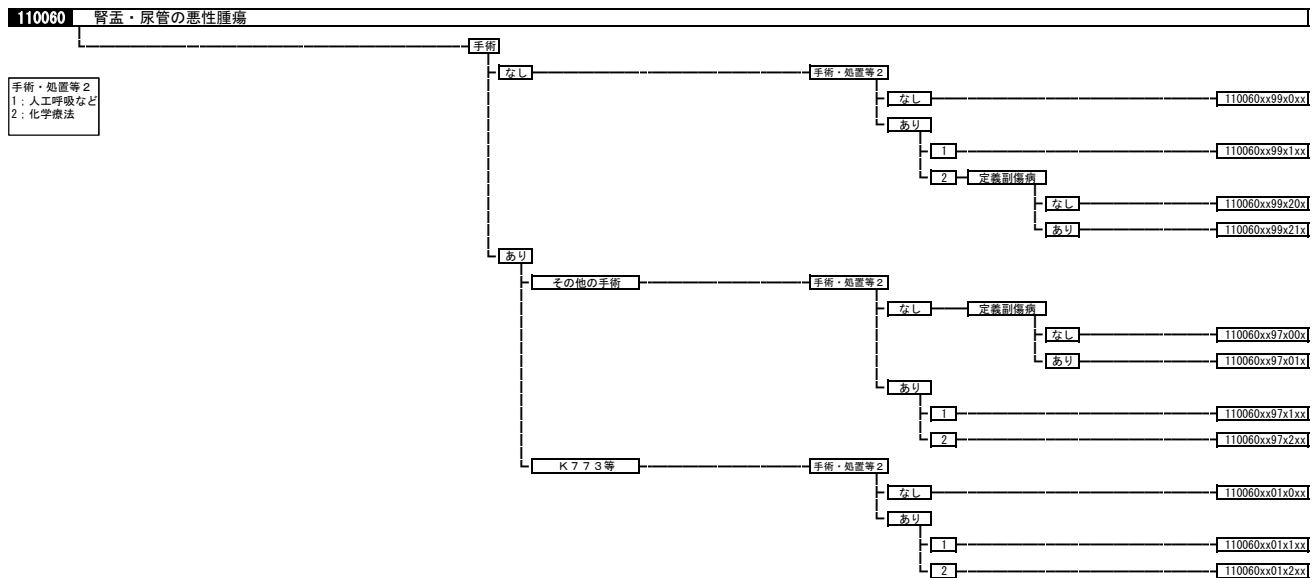


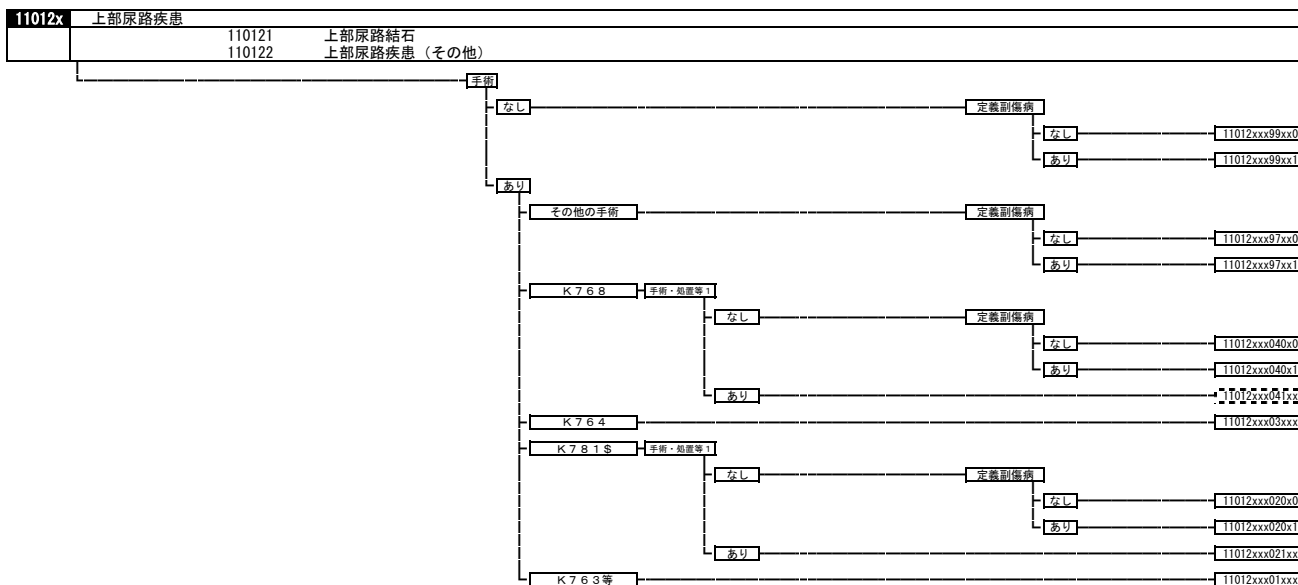
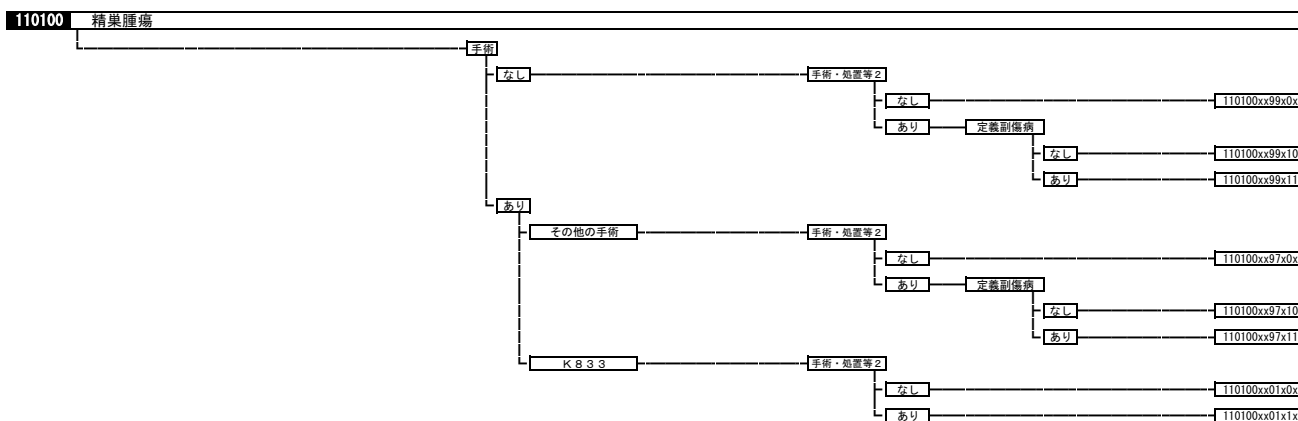
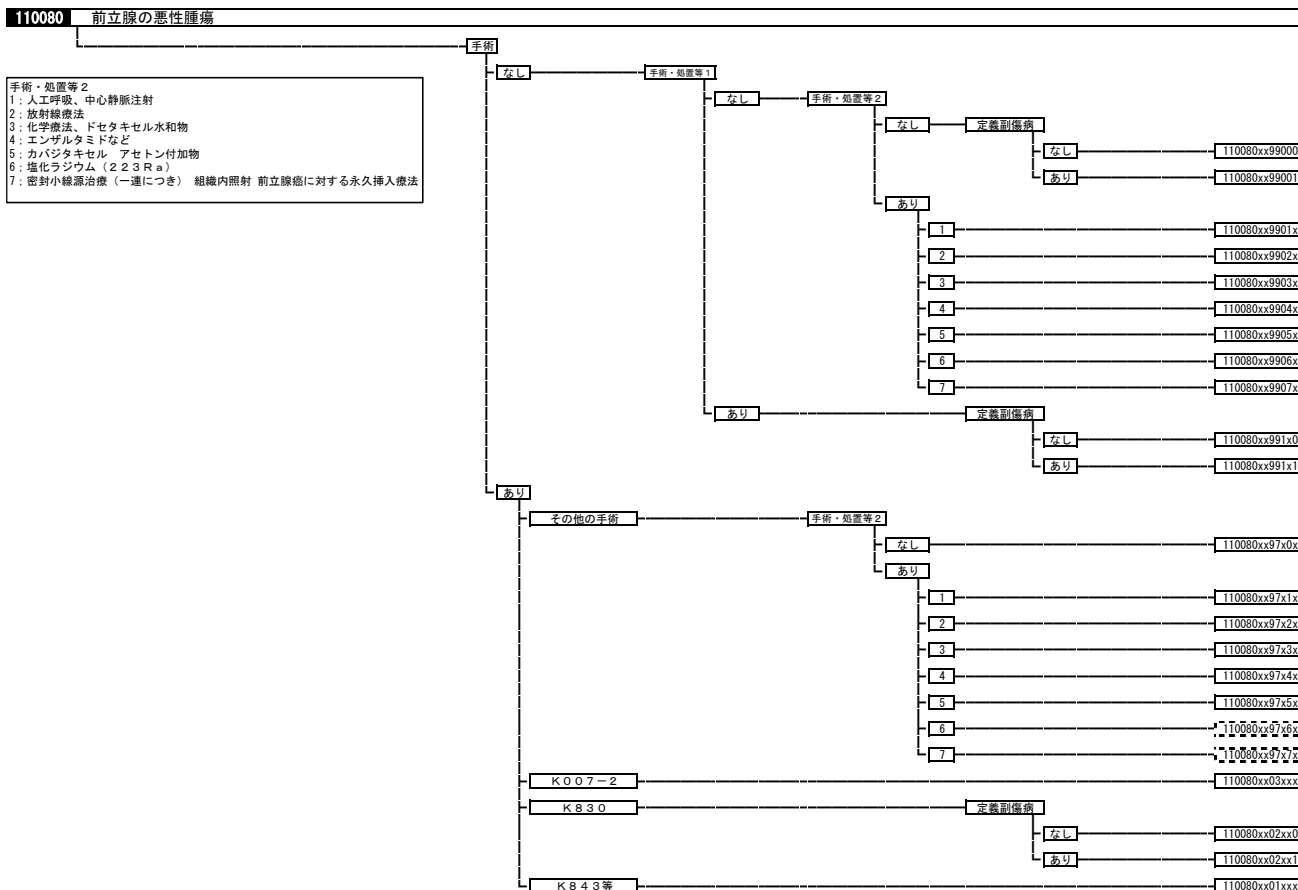








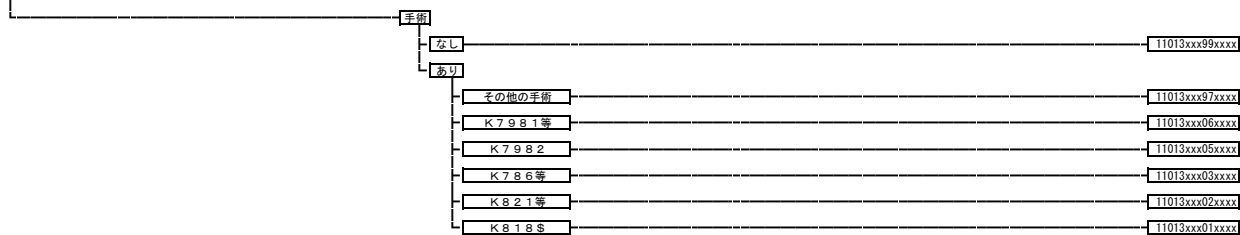




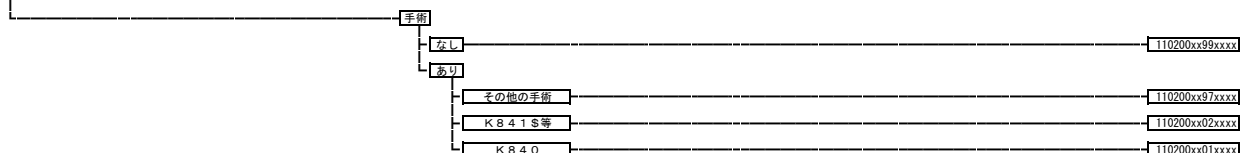
全日本病院協会 医療行政情報

<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>

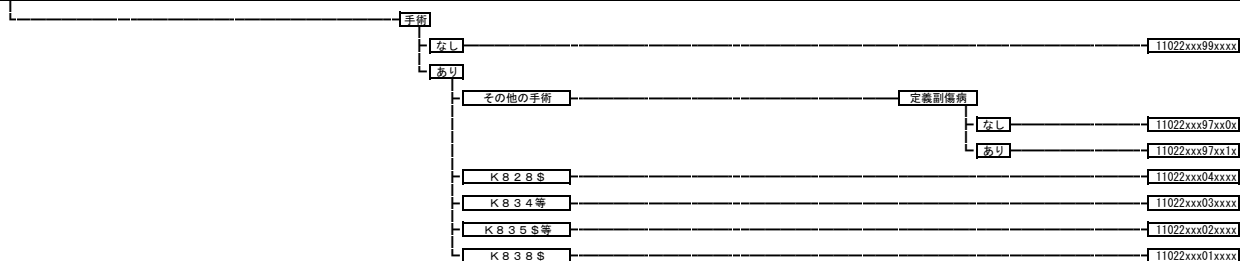
11013x	下部尿路疾患	110131	下部尿路結石症
		110132	膀胱尿管逆流症
		110133	神経因性膀胱
		110134	下部尿路の炎症
		110135	尿道狭窄
		110136	尿失禁



110200	前立腺肥大症等
---------------	---------

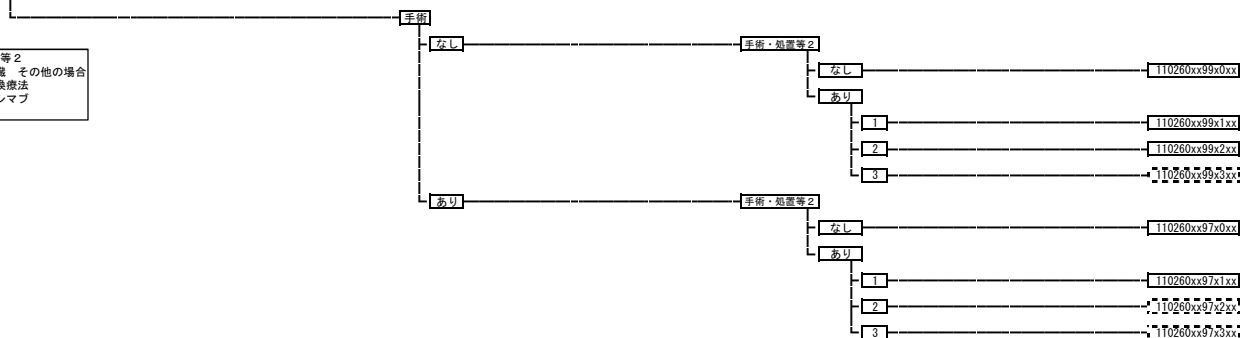


11022x	男性生殖器疾患	110221	男性生殖器炎症性疾患
		110222	陰茎・包皮の疾患
		110223	陰嚢内疾患（悪性、炎症性疾患を除く。）
		110224	男性生殖器の障害



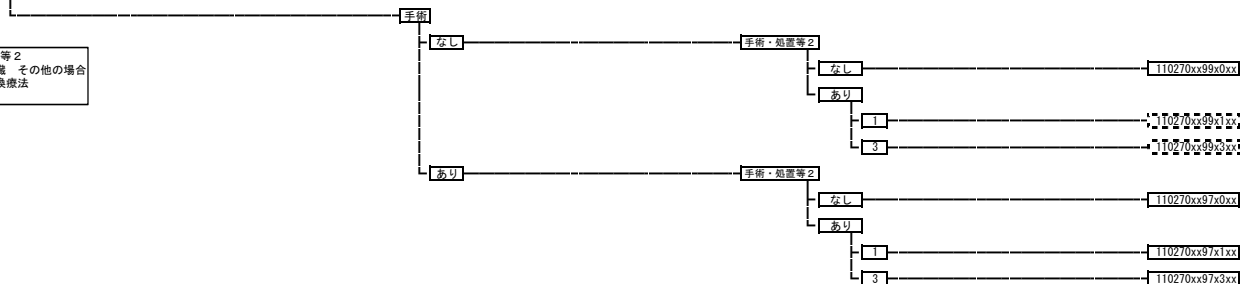
110260	ネフローゼ症候群
---------------	----------

手術・処置等2
 1:人工腎臓 その他の場合
 2:血漿交換療法
 3:リツキンマブ

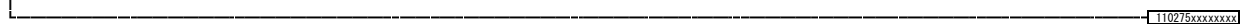


110270	急速進行性腎炎症候群
---------------	------------

手術・処置等2
 1:人工腎臓 その他の場合
 3:血漿交換療法

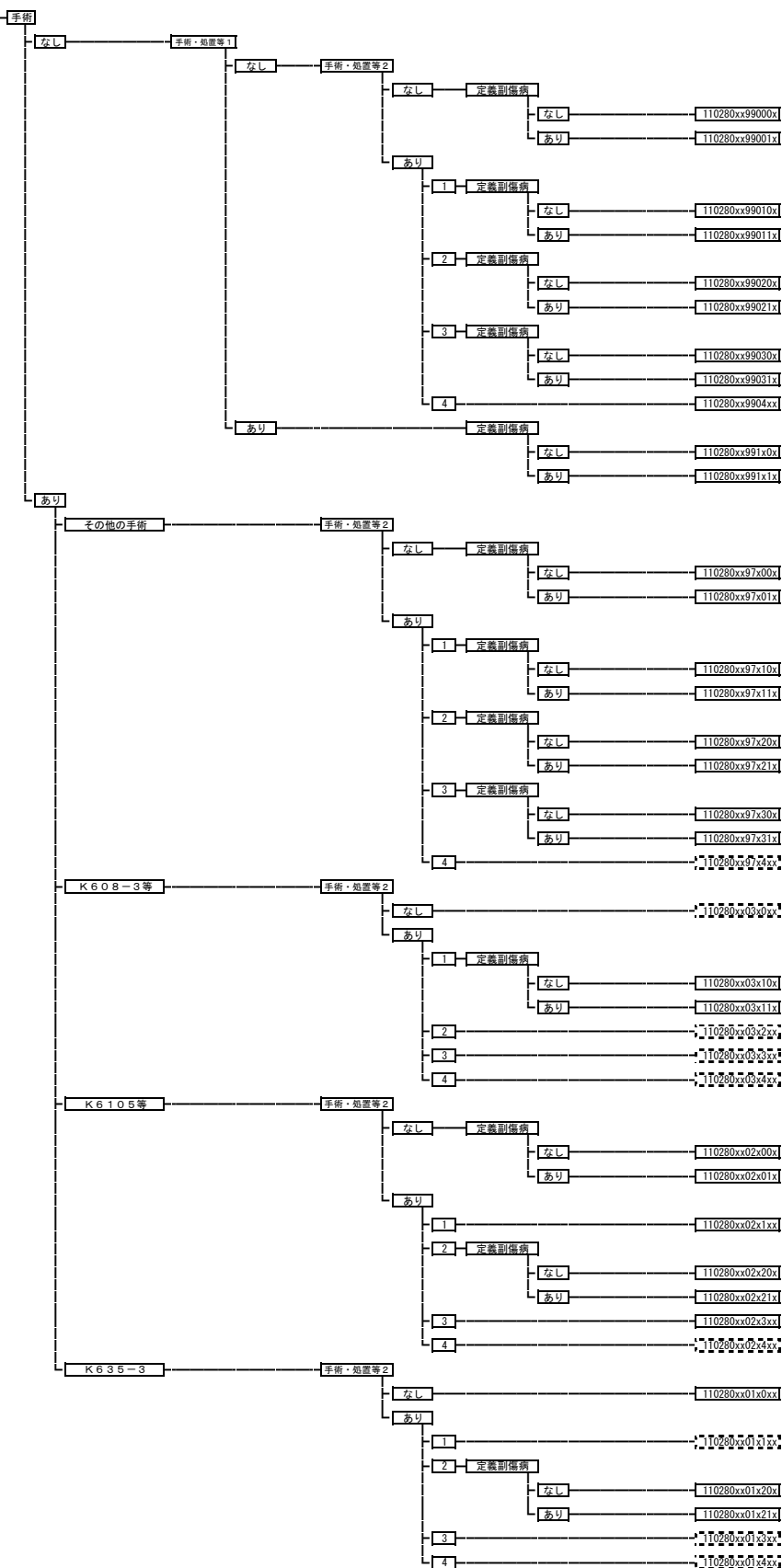


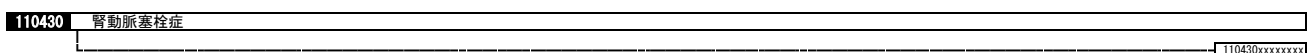
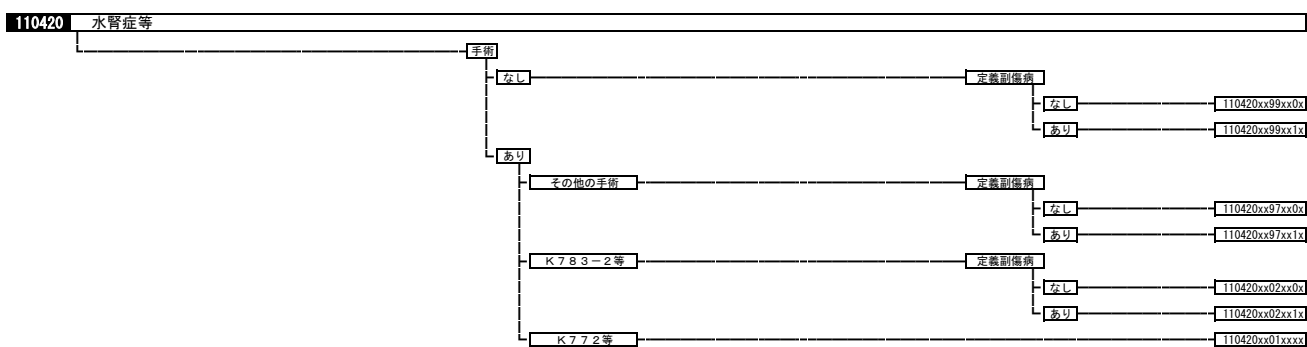
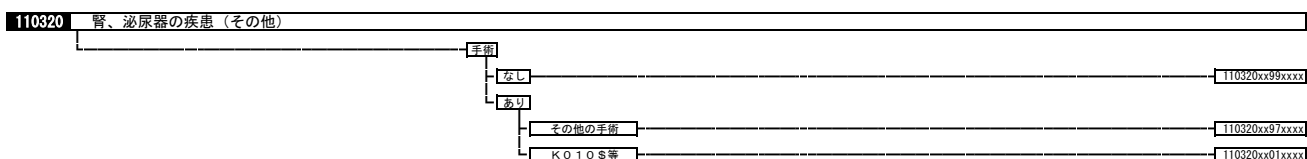
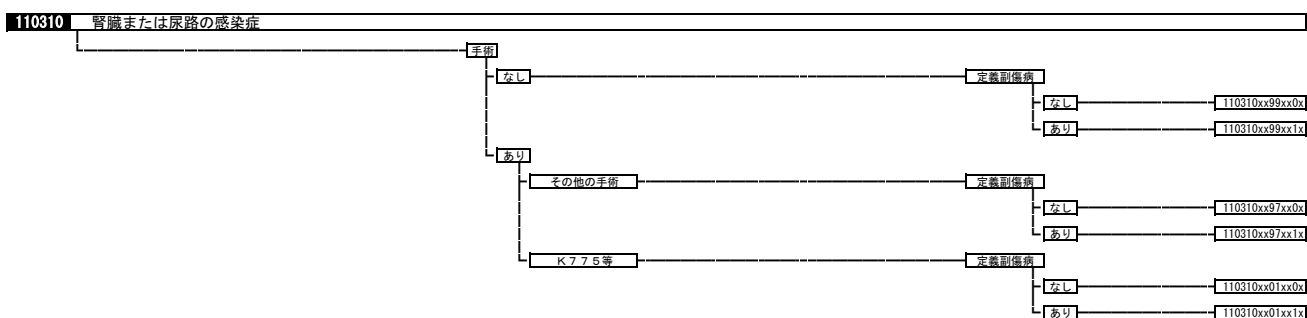
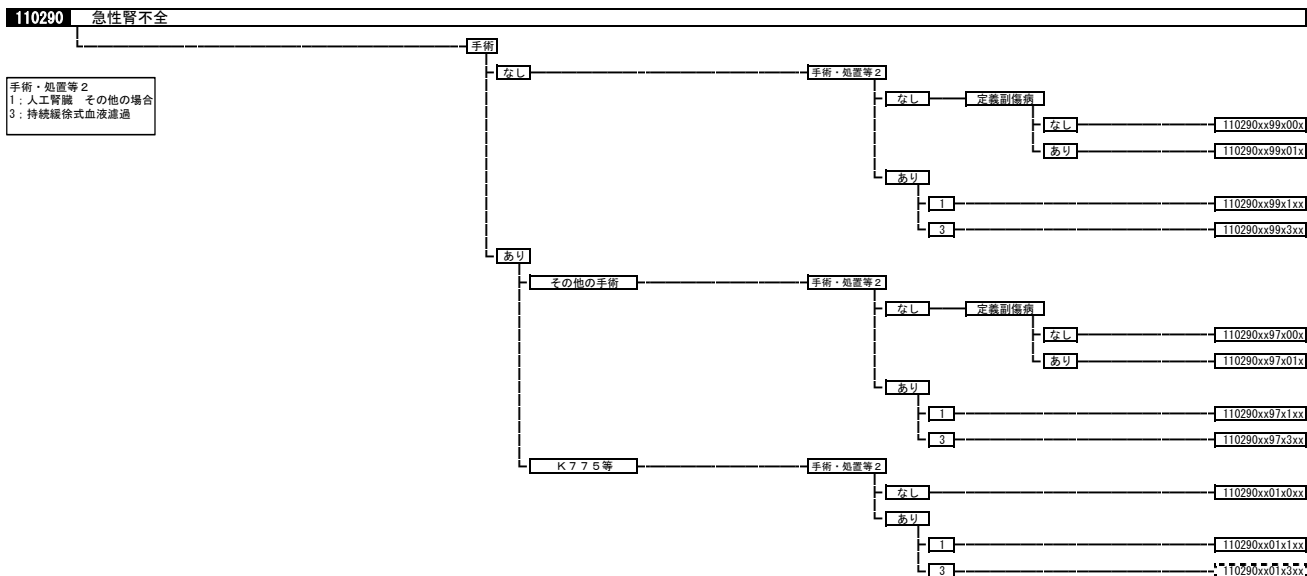
110275	急性腎炎症候群
---------------	---------



110280 慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全

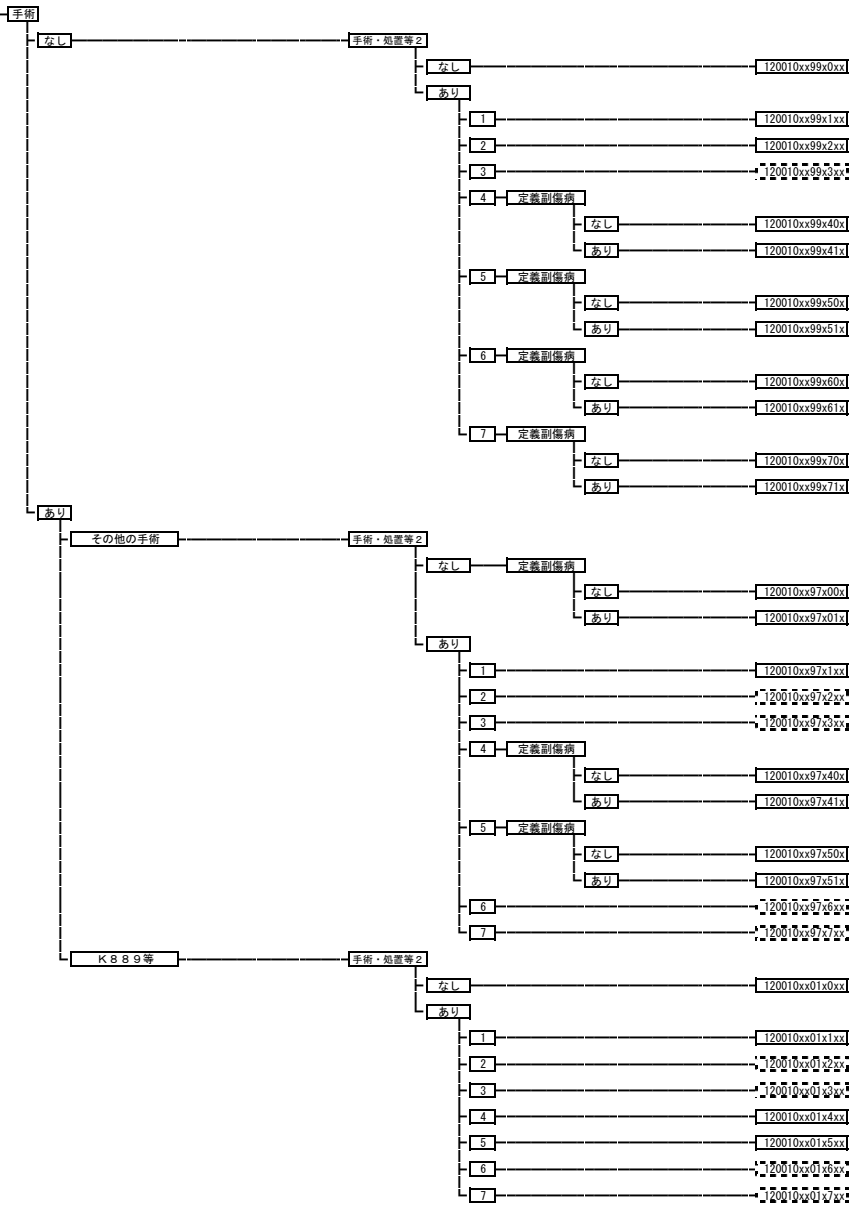
手術・処置等 2
 1:人工腎臓 その他の場合
 2:腹膜灌流 連続換行式腹膜灌流
 3:持続緩徐式血液濾過
 4:血漿交換療法





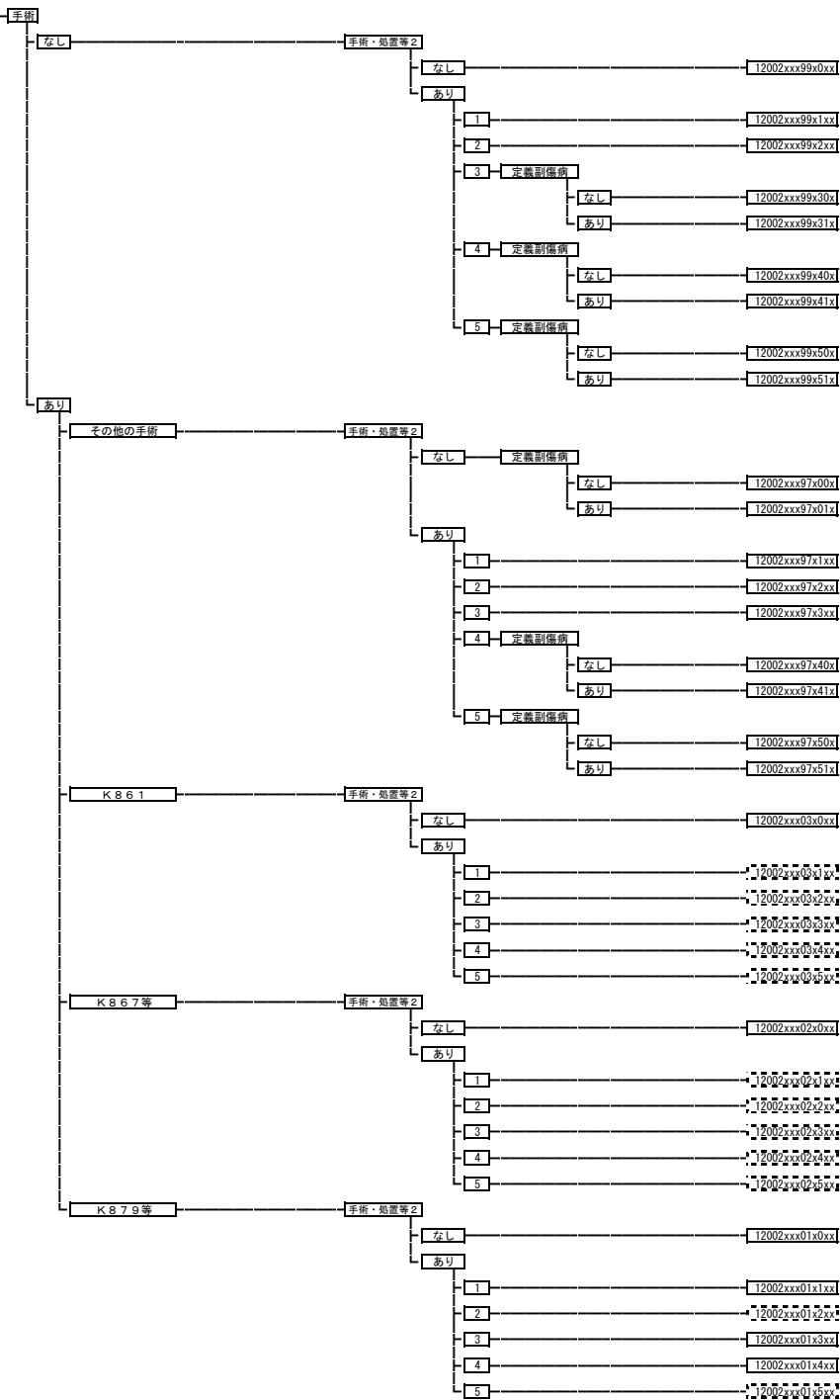
120010 卵巣・子宮付属器の悪性腫瘍

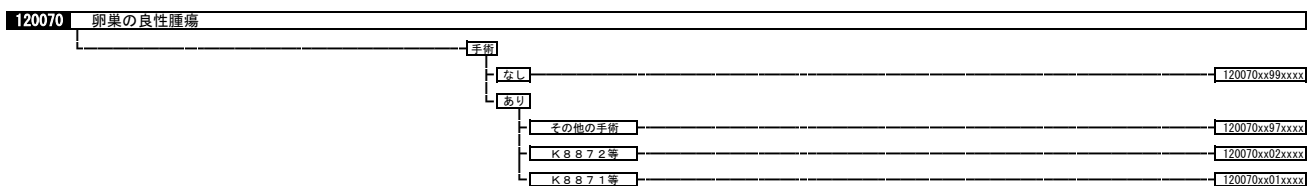
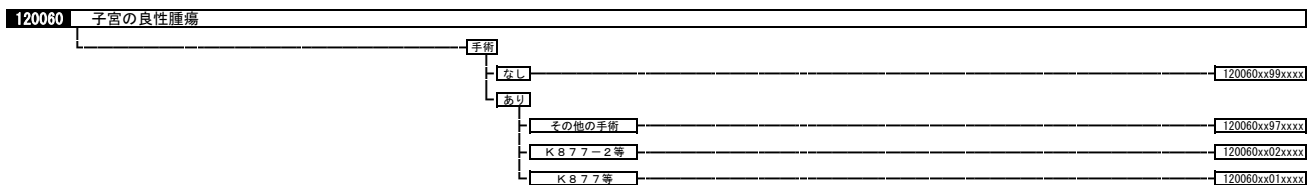
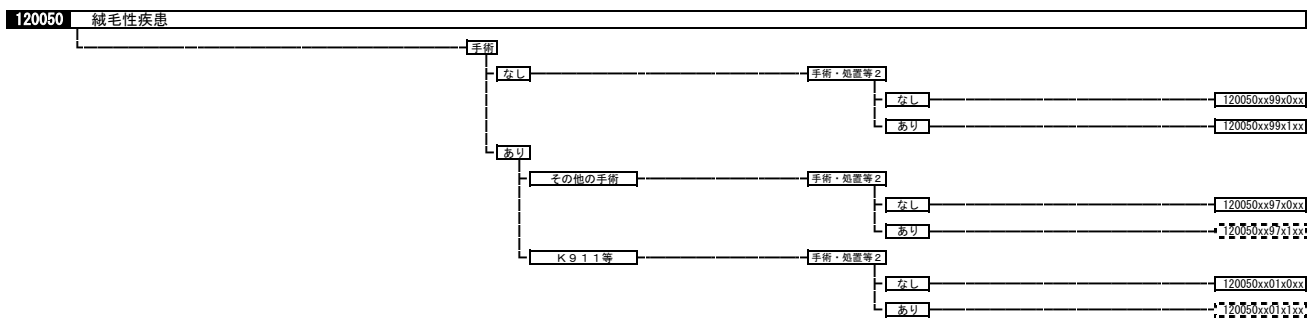
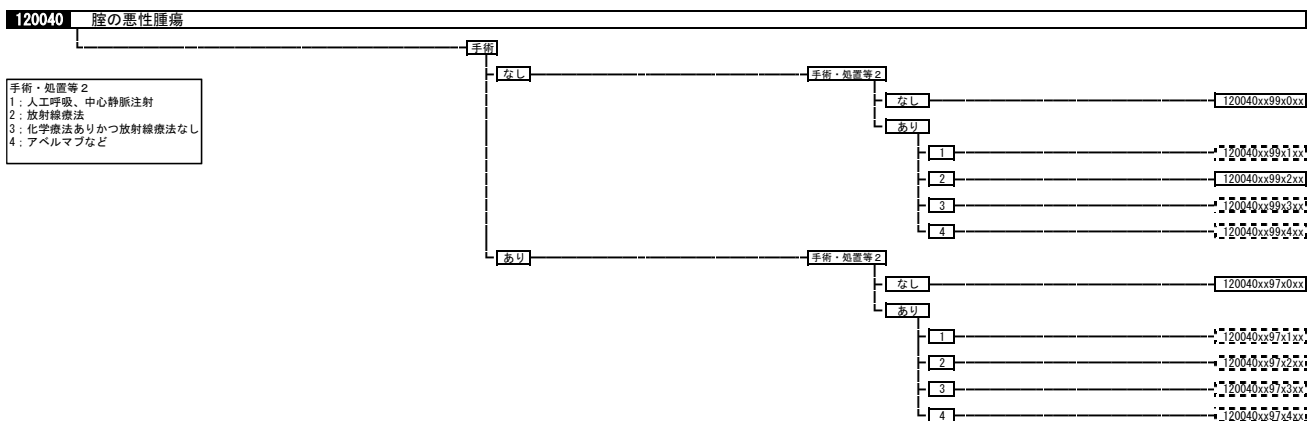
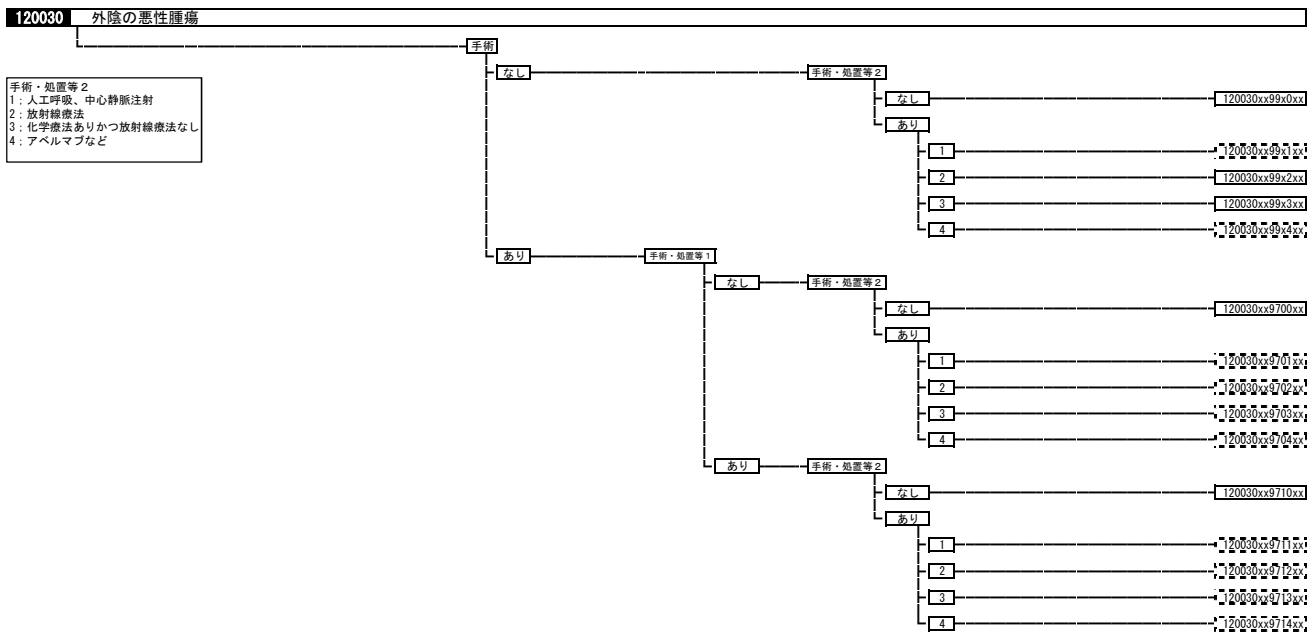
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: カルボプラチン/パクリタキセルあり、カルボプラチン/ドセタキセル水和物あり
 6: ドキソルビシン塩酸塩リポソーム製剤
 7: ベバシマブ



12002x	子宮頸・体部の悪性腫瘍
120021	子宮頸部の悪性腫瘍
120022	子宮体部の悪性腫瘍
120023	子宮の悪性腫瘍（その他）

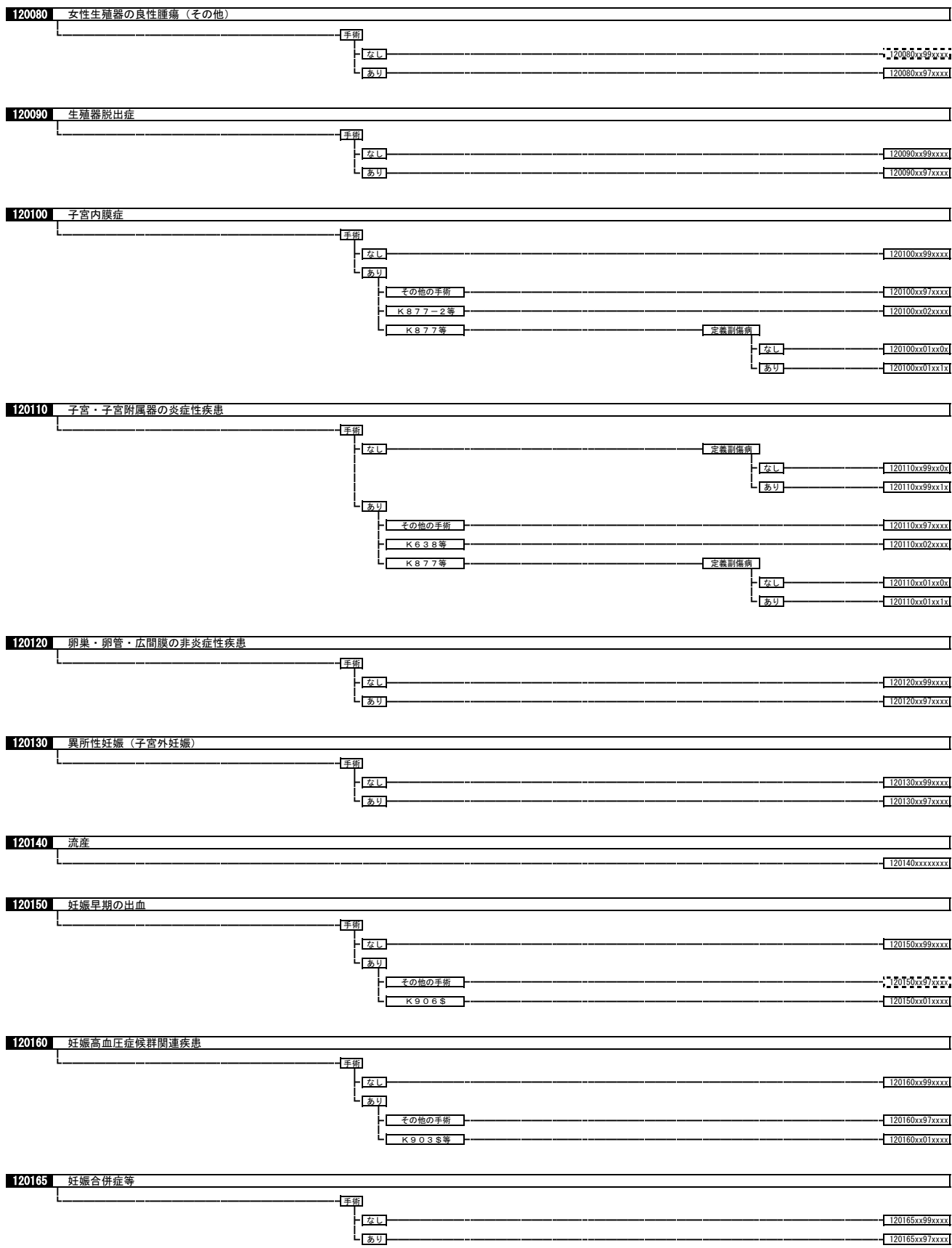
手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: トラベクテジン、ペバシマブ



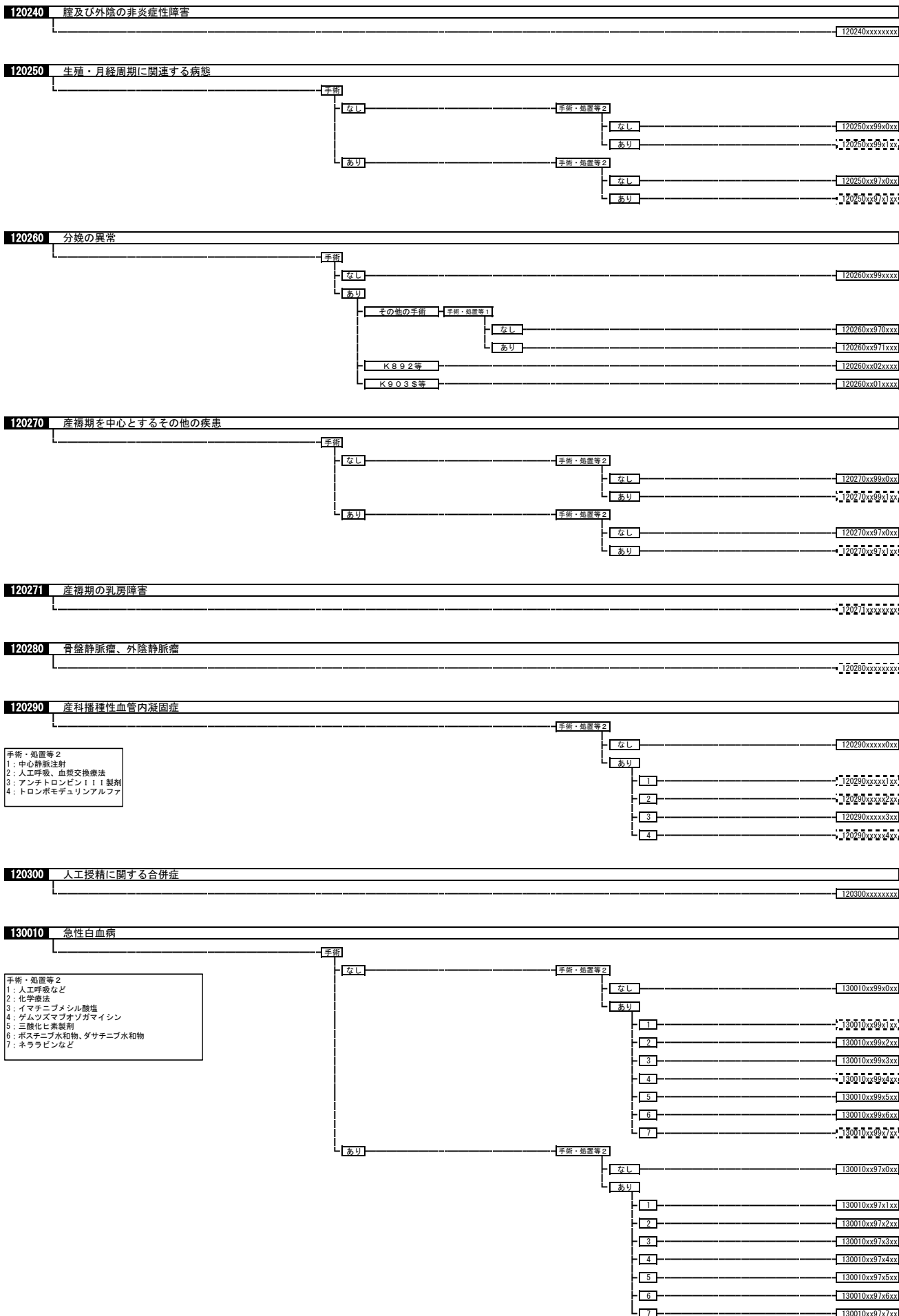


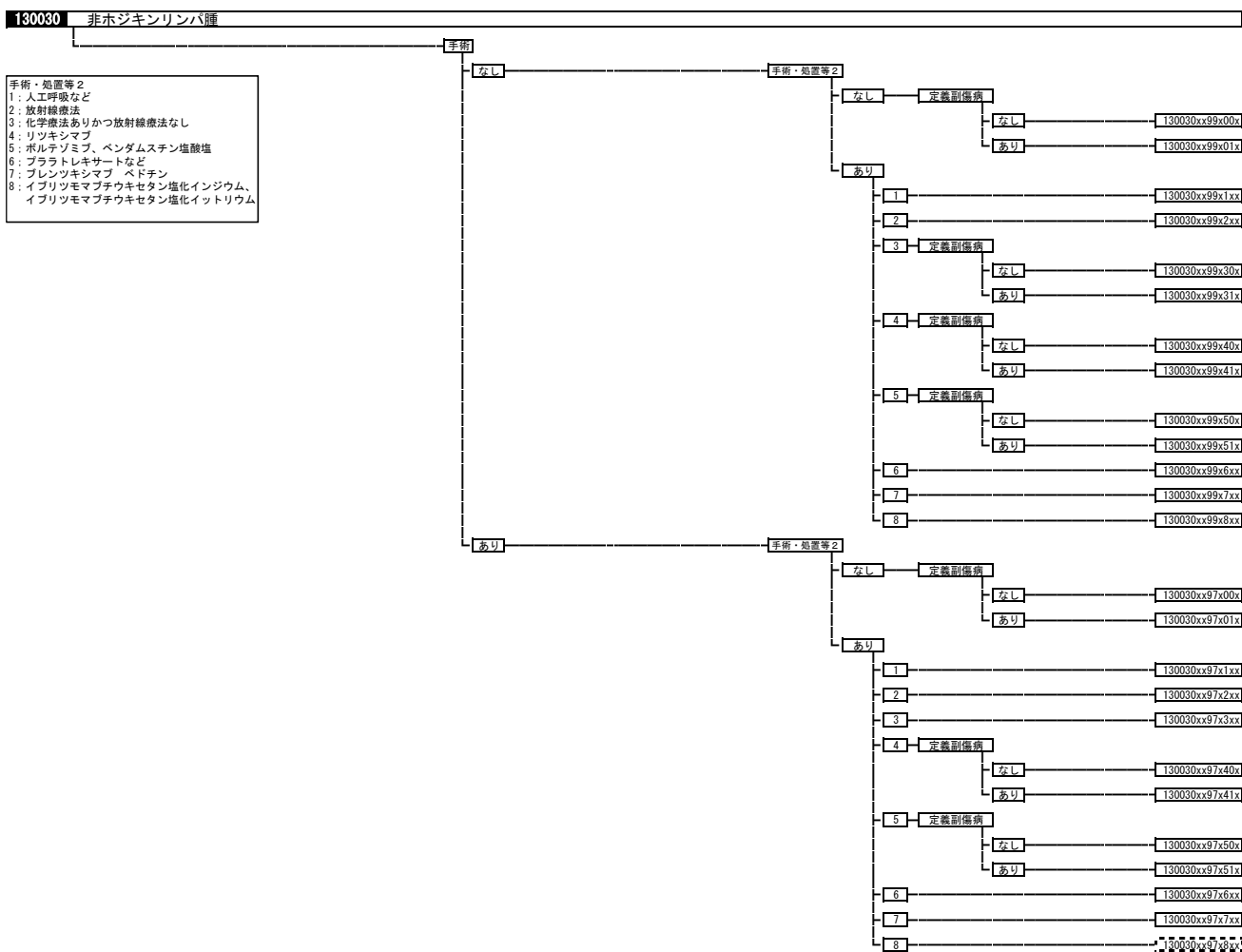
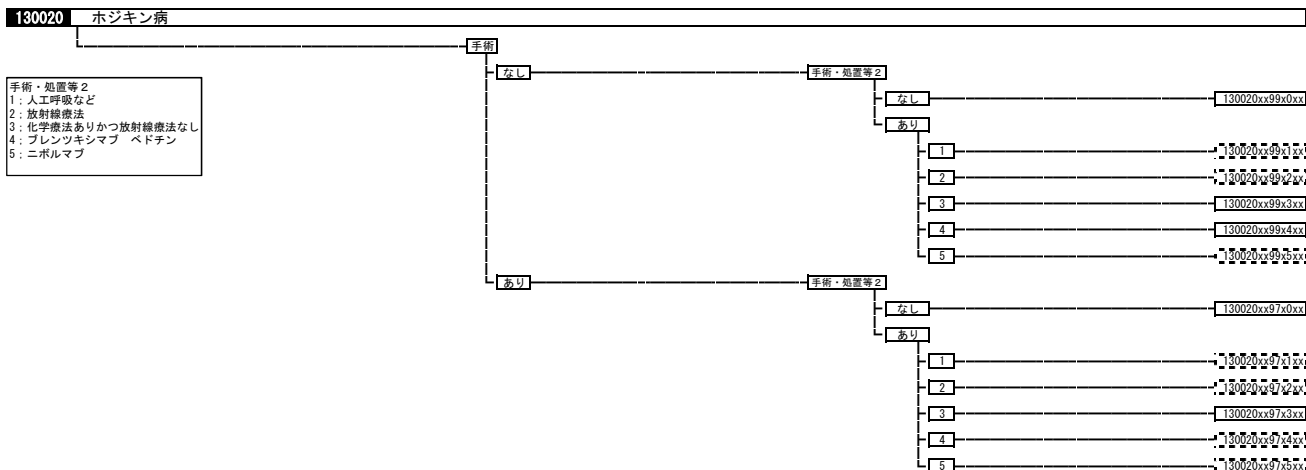
手術・処置等2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:放射線療法
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし
 4:アベルマブなど

手術・処置等2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:放射線療法
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし
 4:アベルマブなど



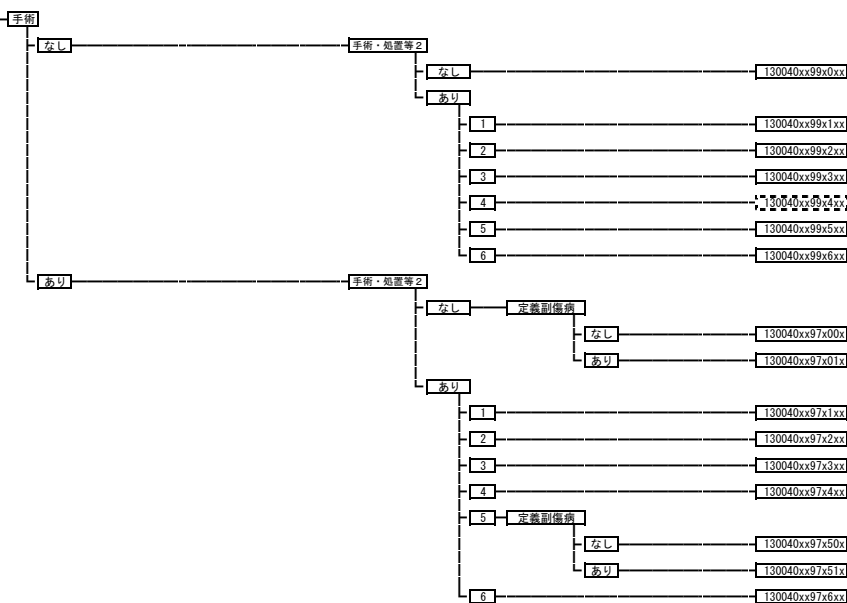






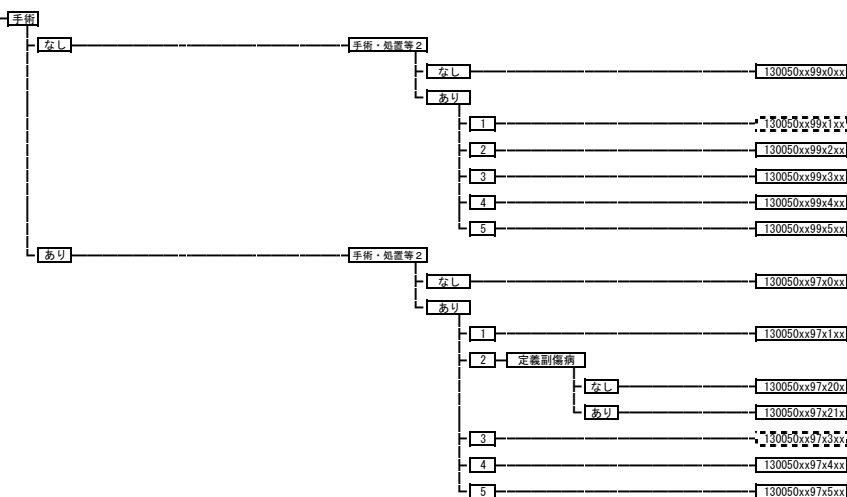
130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: サリドマイド
 5: ダラウムマブなど
 6: エロツスマブ



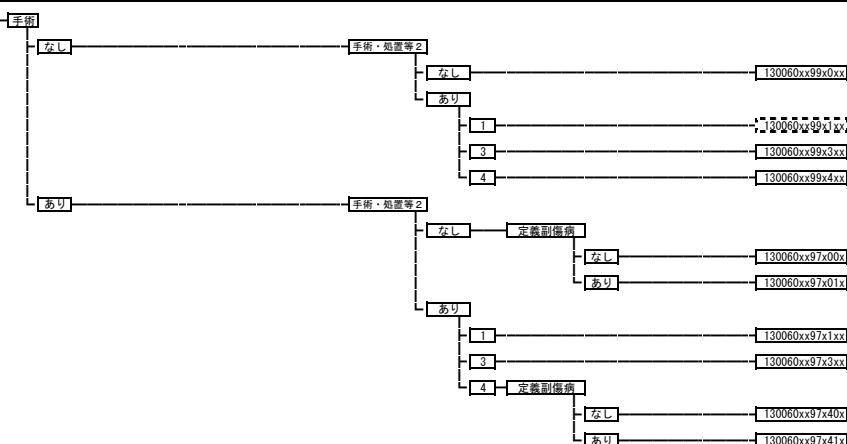
130050 慢性白血病、骨髄増殖性疾患

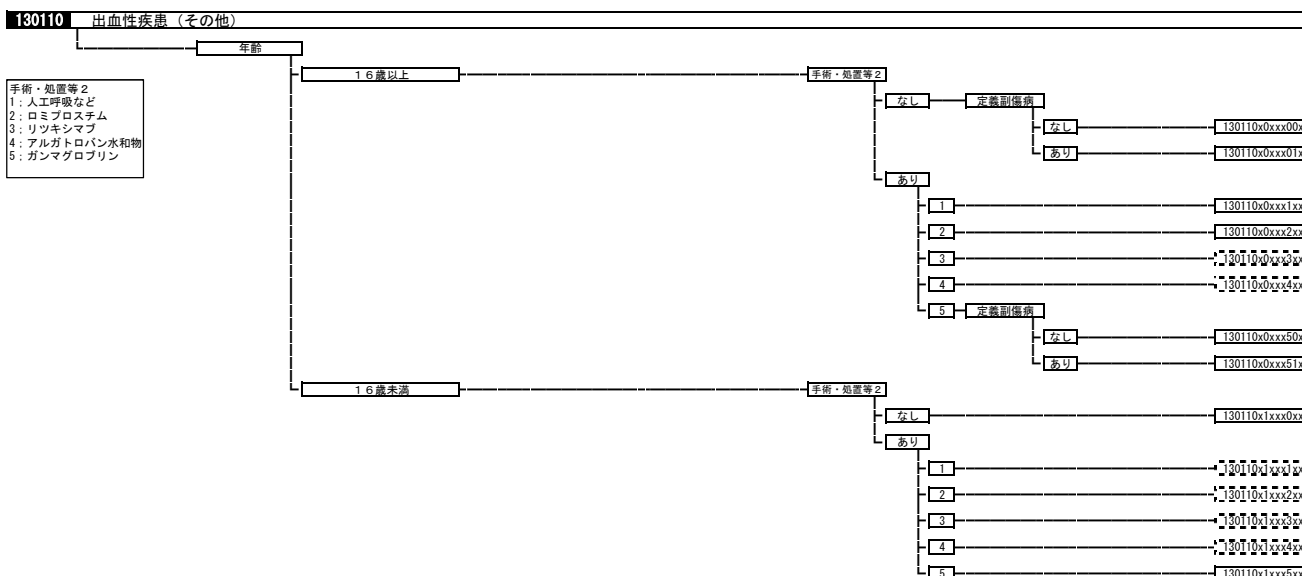
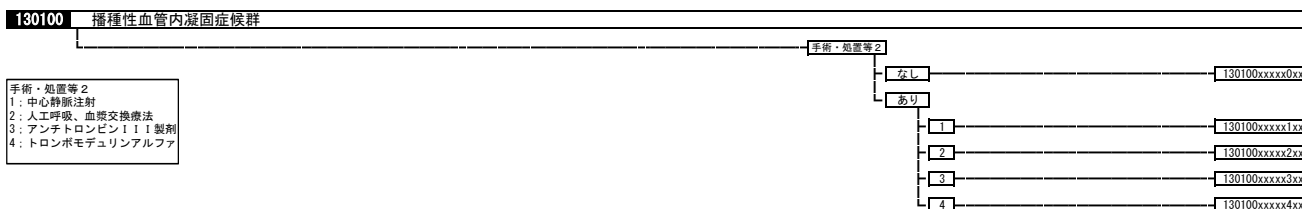
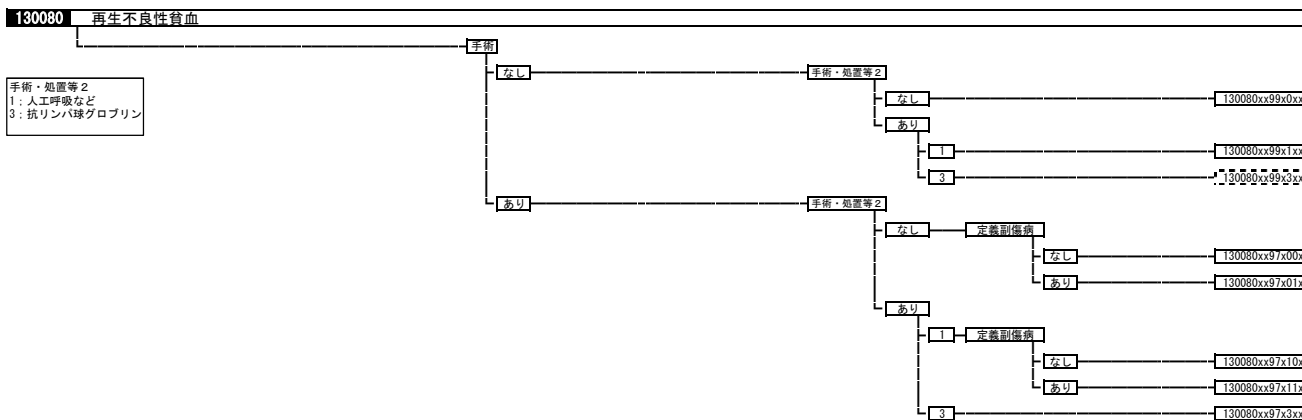
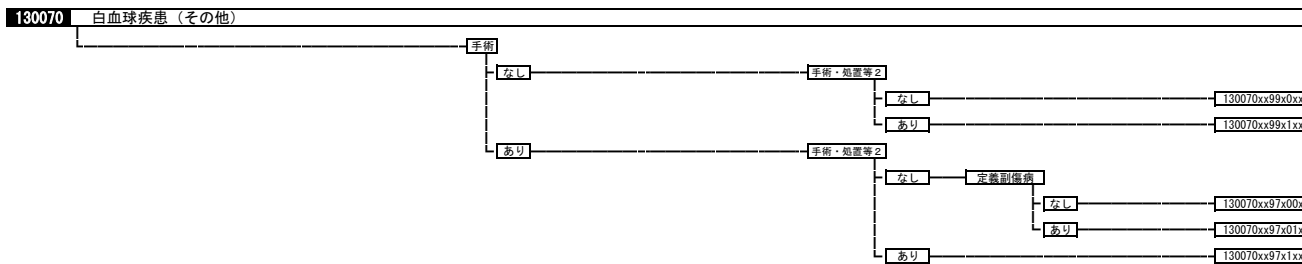
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法
 3: イマチニブメシル酸塩
 4: ニロチニブ塩酸塩水和物など
 5: オファツムマブなど

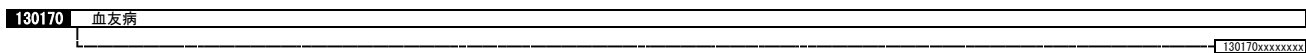
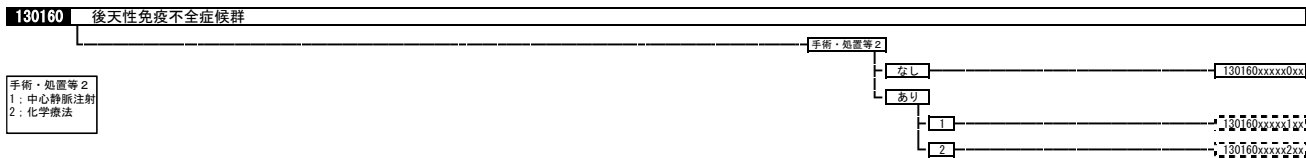
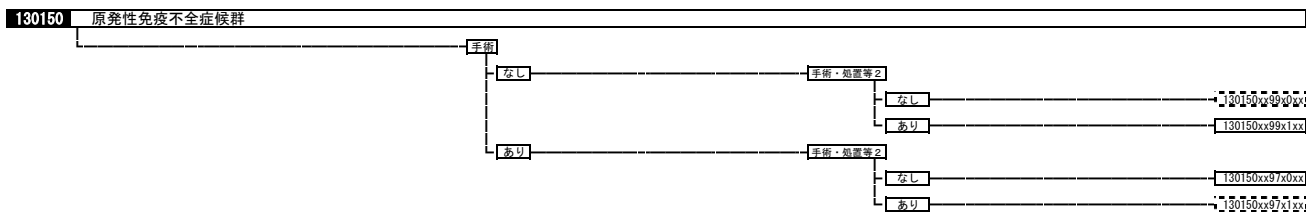
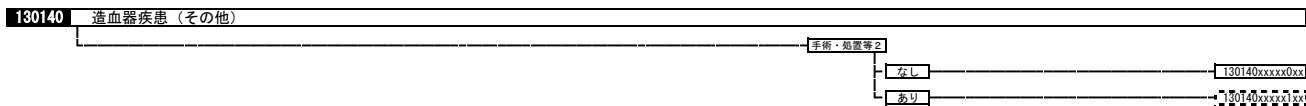
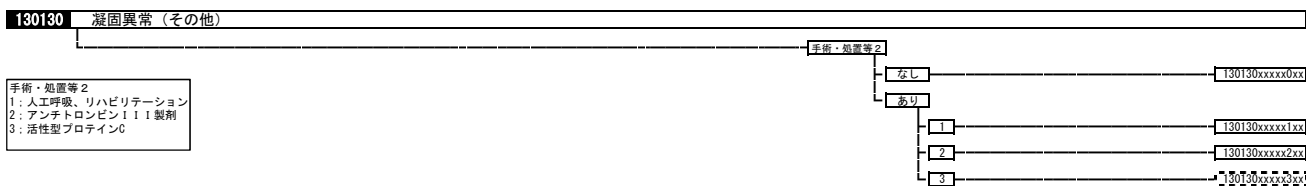
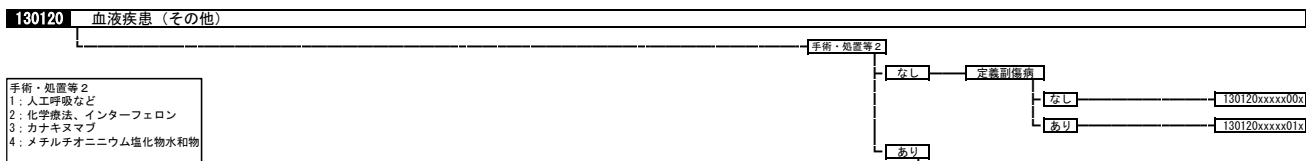
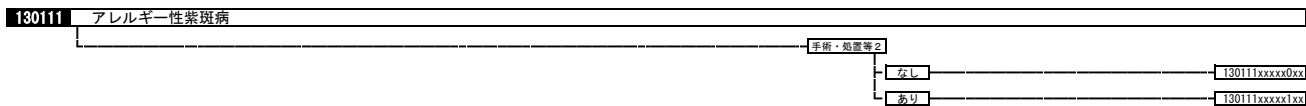


130060 骨髄異形成症候群

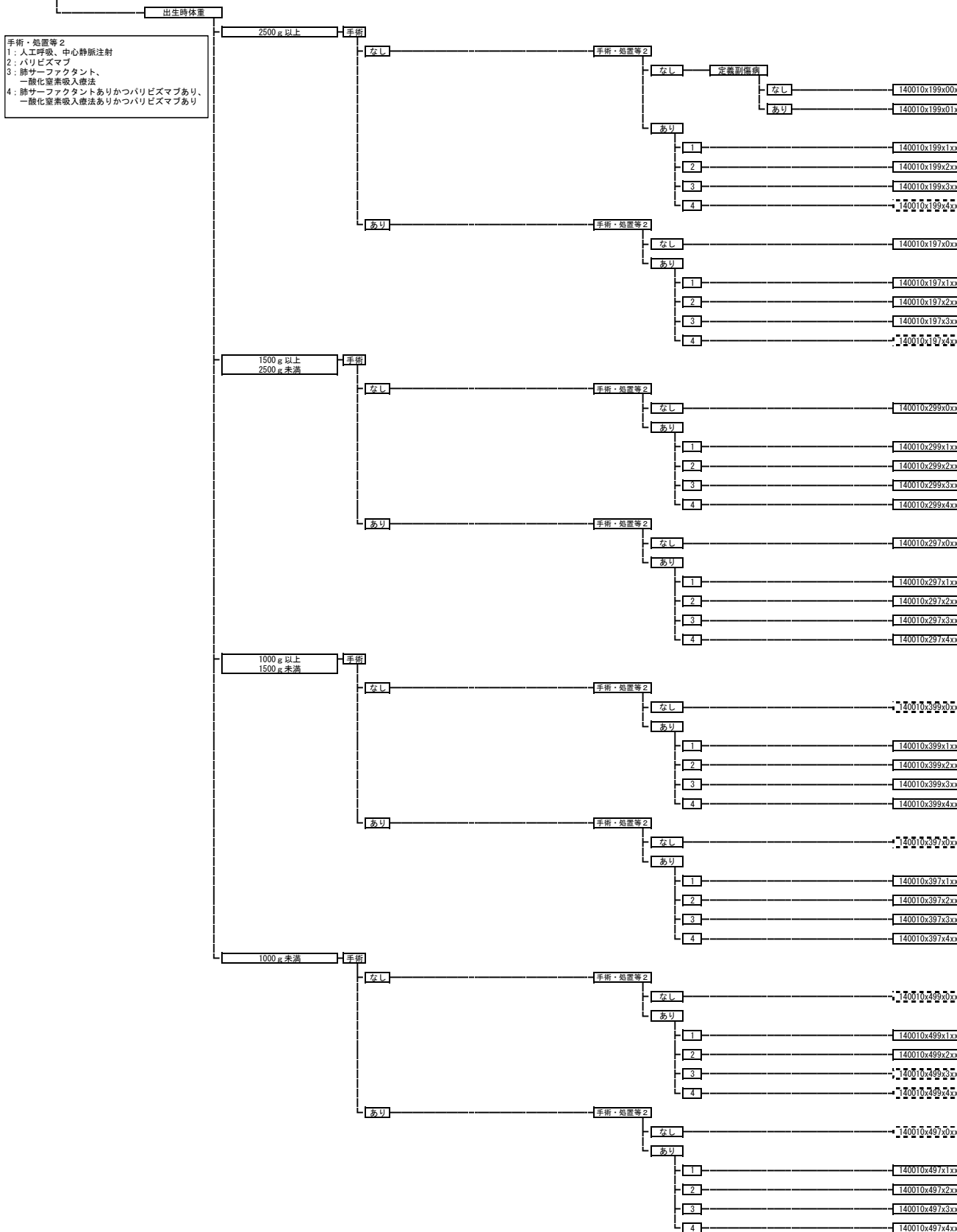
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 3: 化学療法
 4: アザシチジン





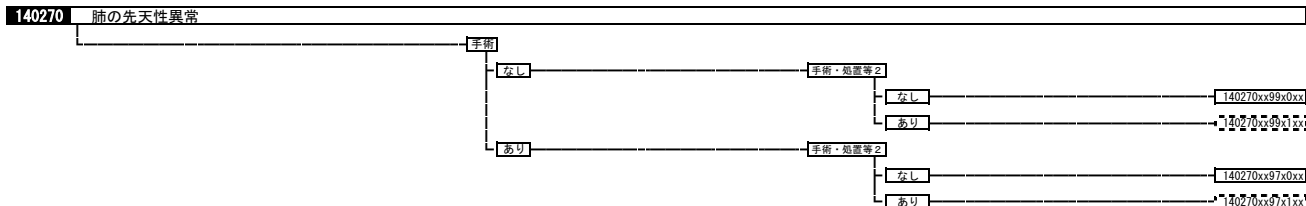
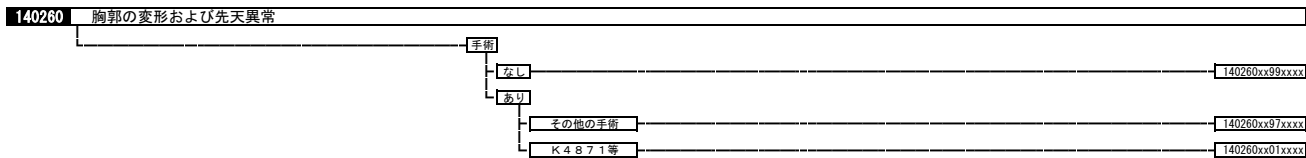
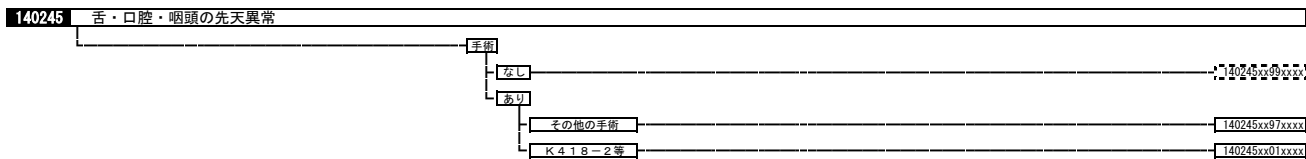
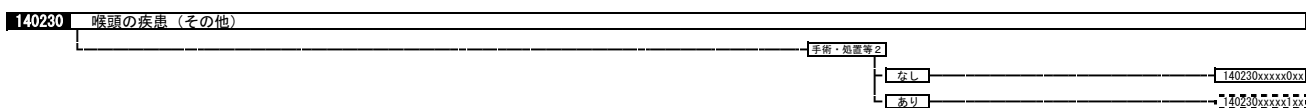
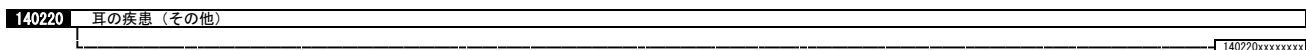
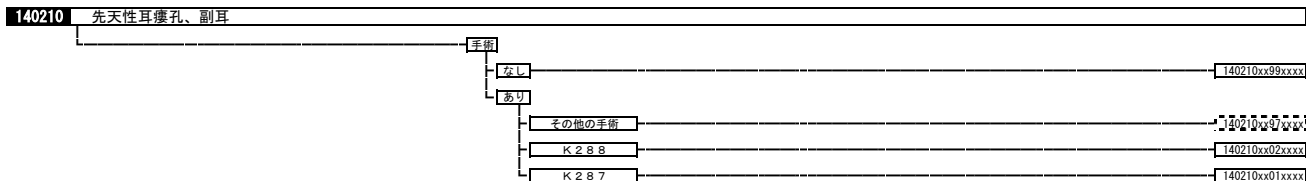
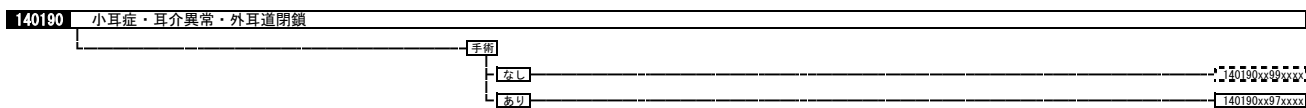
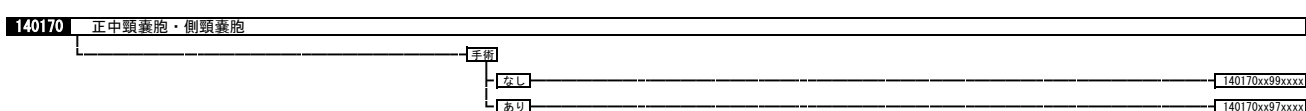
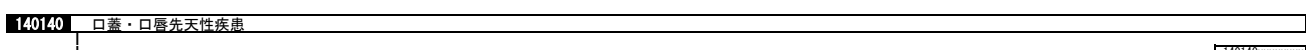
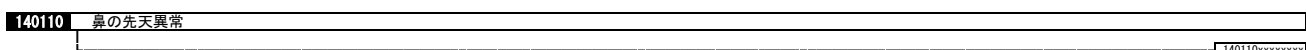
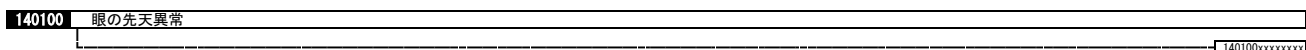
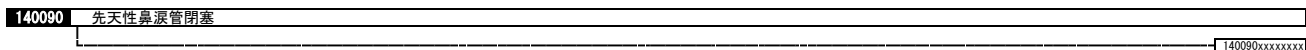
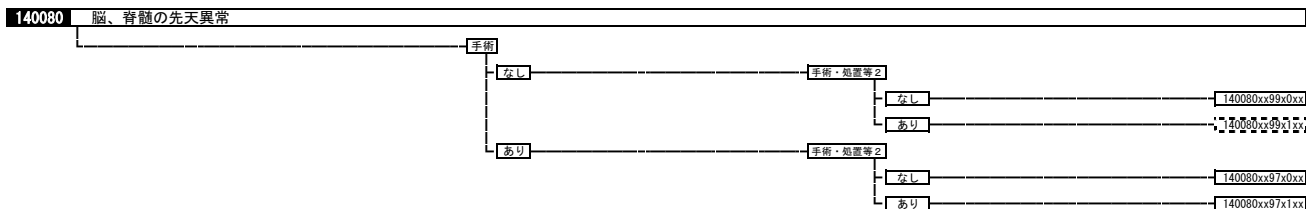


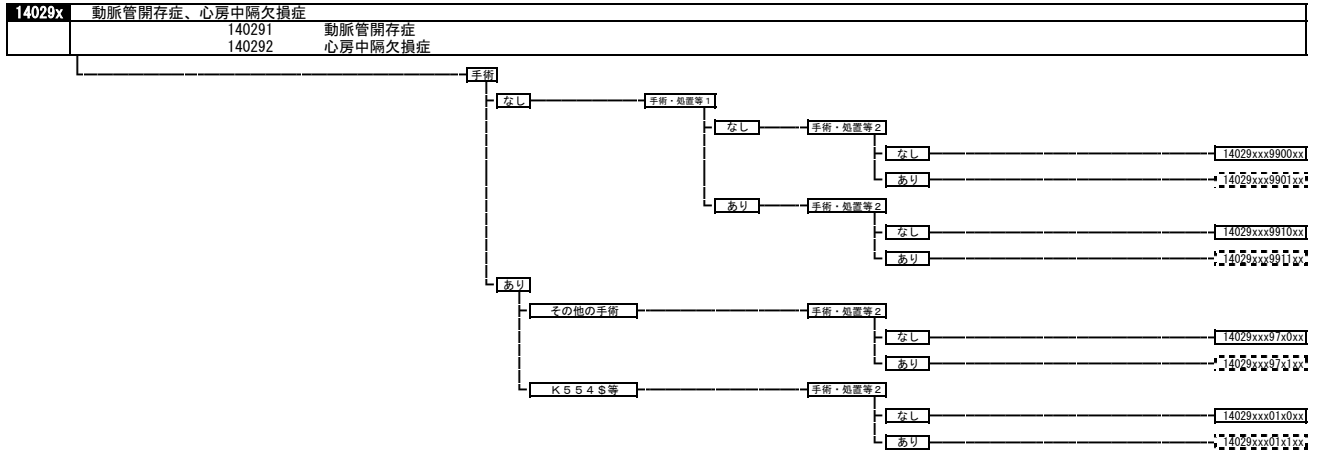
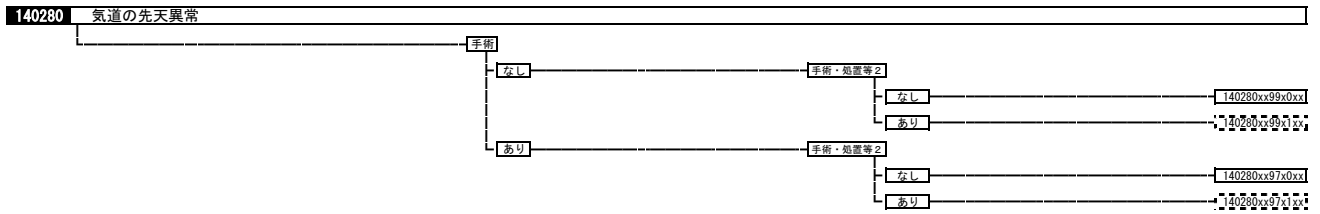
140010 妊娠期間短縮、低出生体重に関連する障害



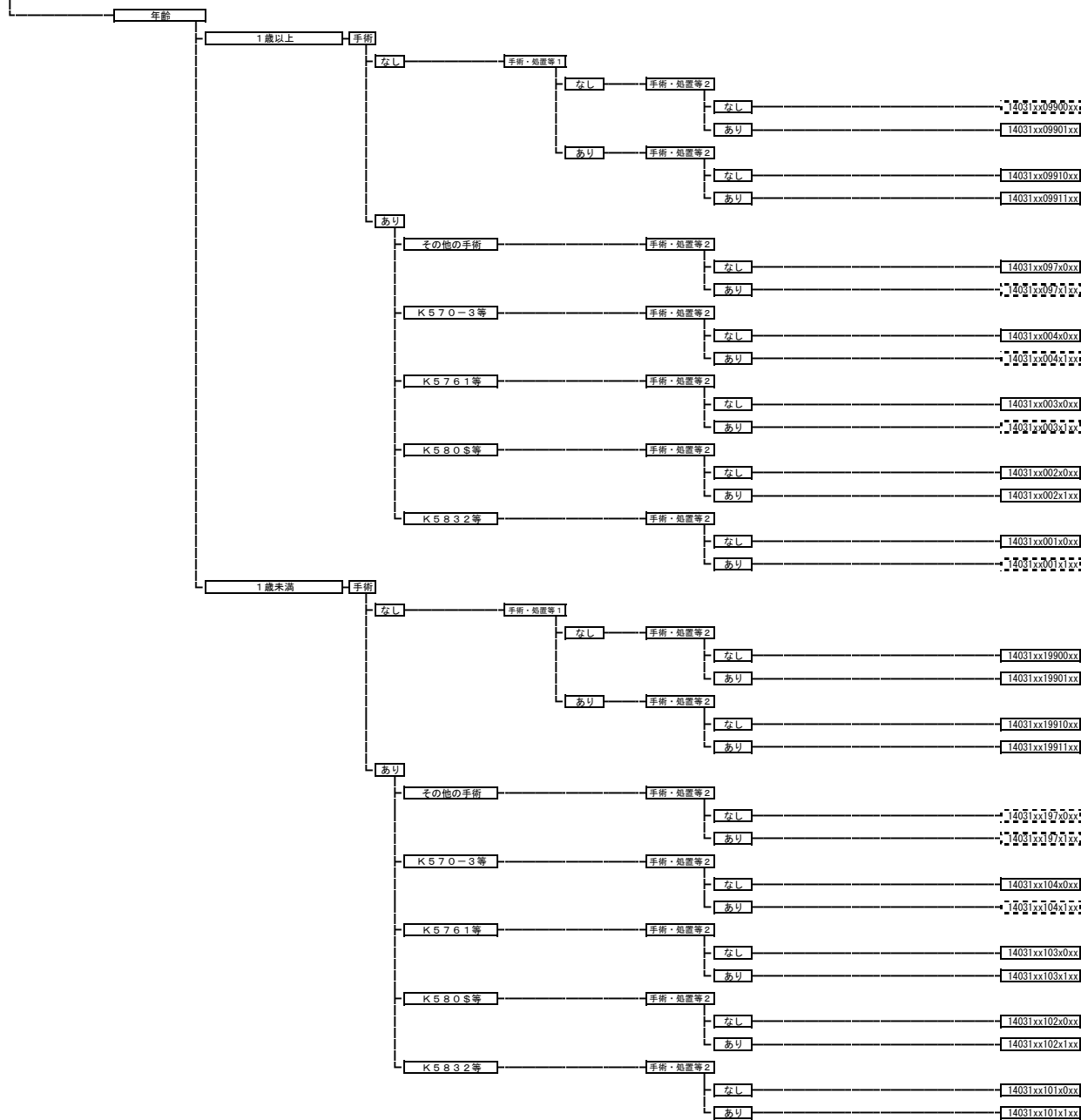
140070 頭蓋、顔面骨の先天異常



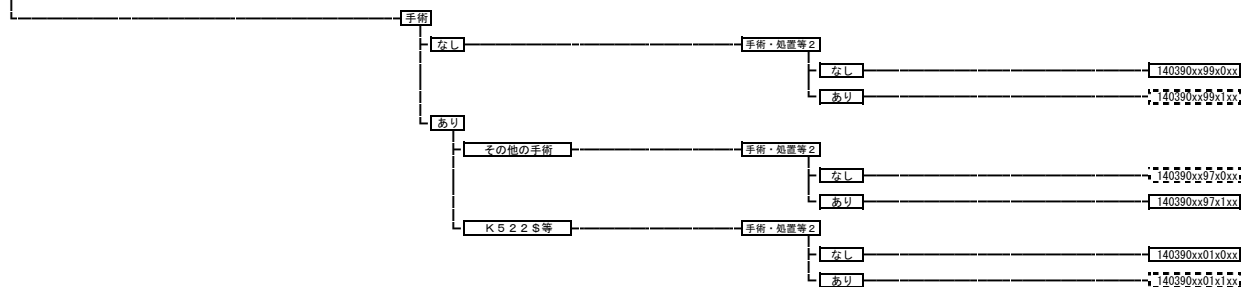




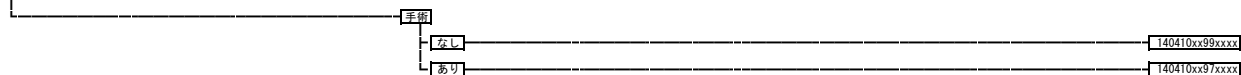
14031x	先天性心疾患（動脈管開存症、心房中隔欠損症を除く。）
	140311 心室中隔欠損症
	140312 房室中隔欠損症
	140313 その他の左右短絡性心奇形
	140314 非短絡性心奇形
	140315 ファロー四徴症
	140316 新生児乳児の先天性心奇形
	140317 その他の複雑心奇形
	140318 その他の循環器系の先天性奇形



140390	食道の先天異常
---------------	---------

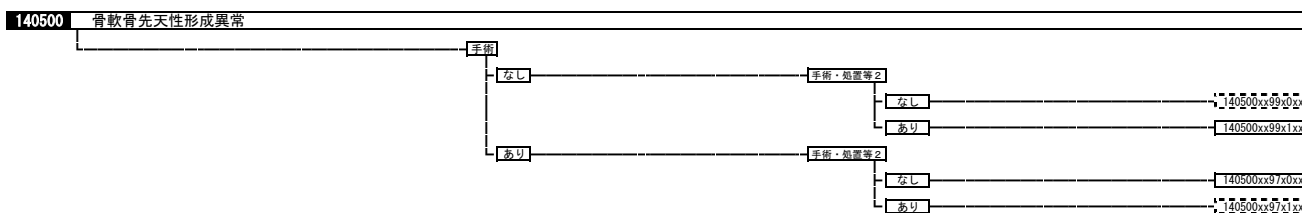
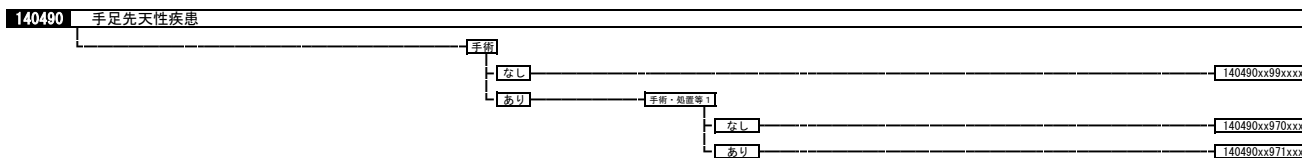
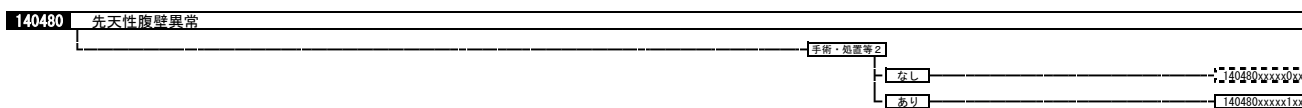
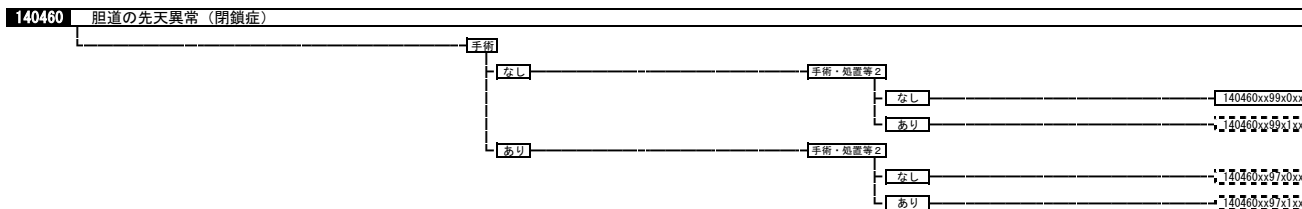
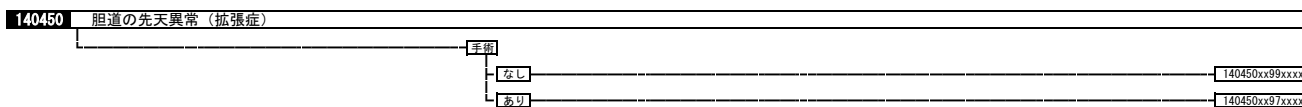
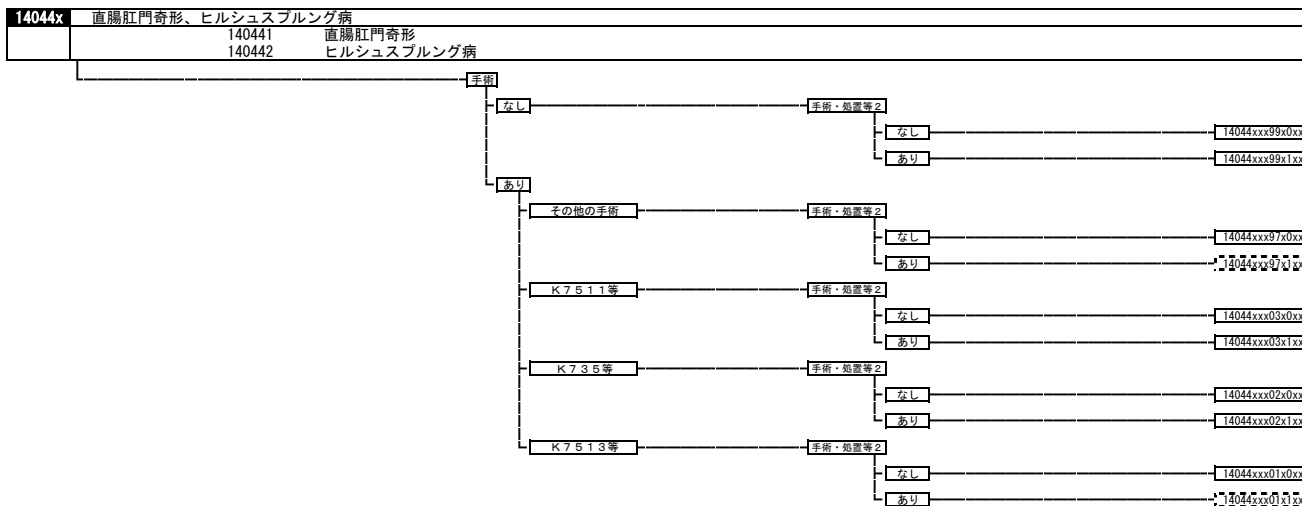
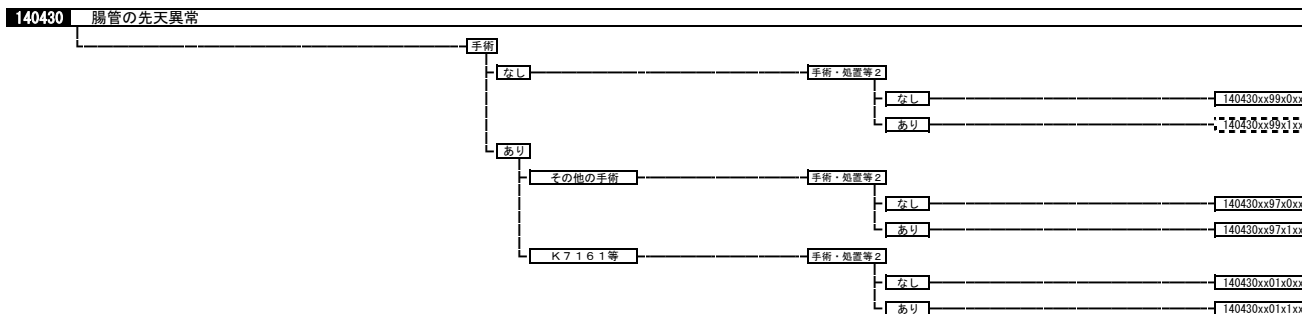


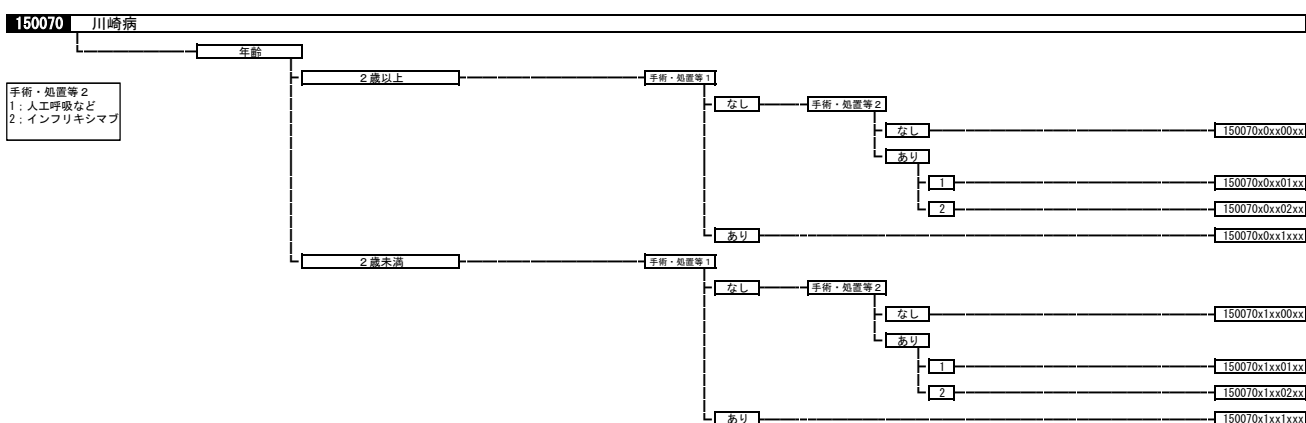
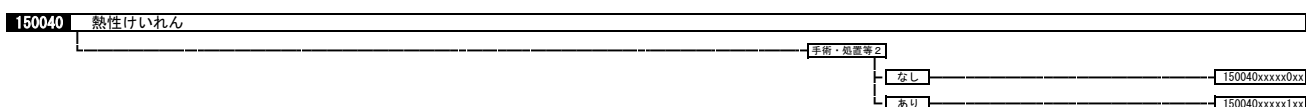
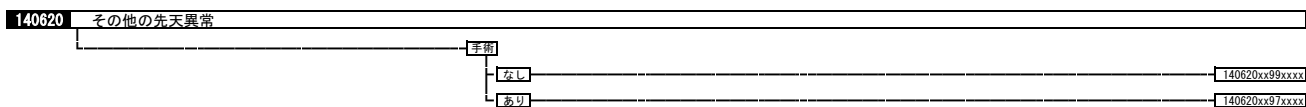
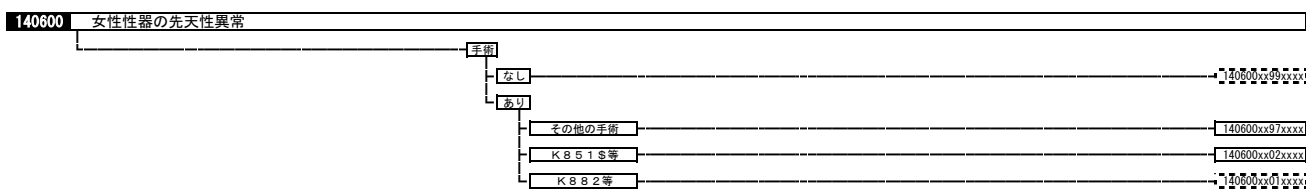
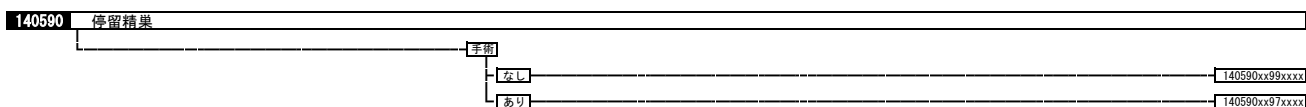
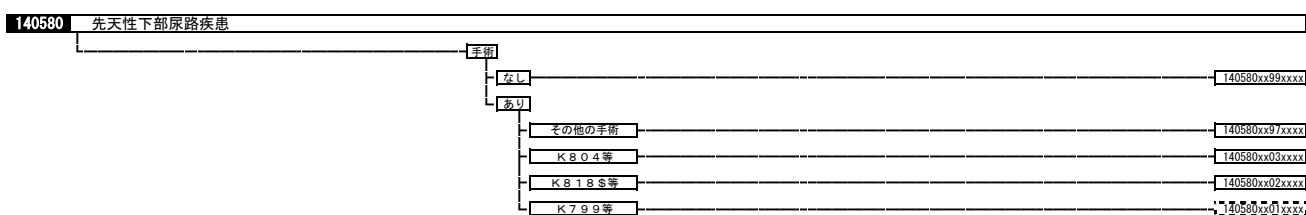
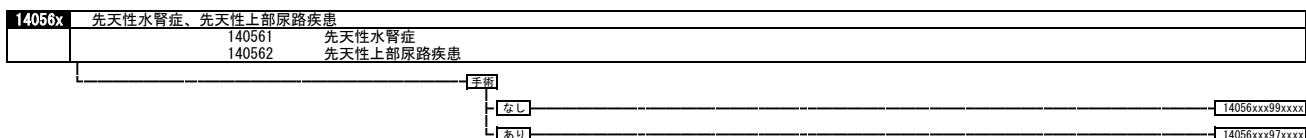
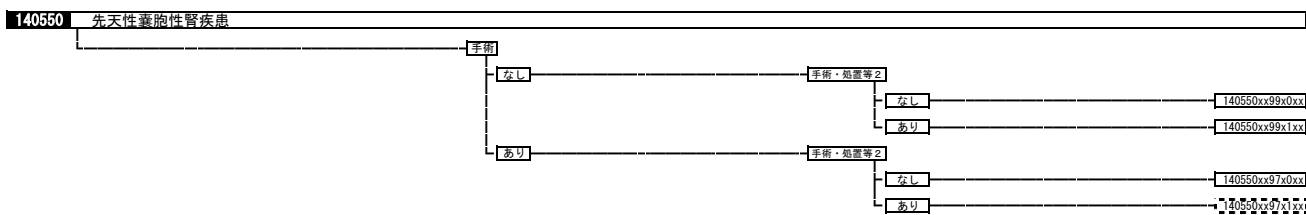
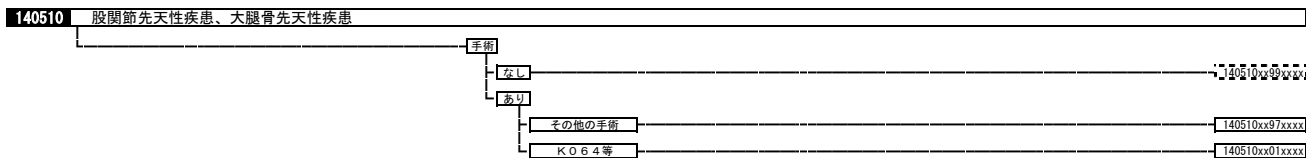
140410	先天性肥厚性幽門狭窄症
---------------	-------------



全日本病院協会 医療行政情報

<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>





150100 虐待症候群

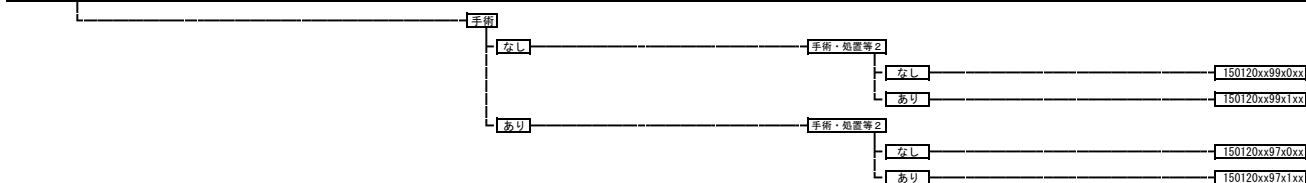
150100xxxxxxx

150110 染色体異常（ターナー症候群及びクラインフェルター症候群を除く。）

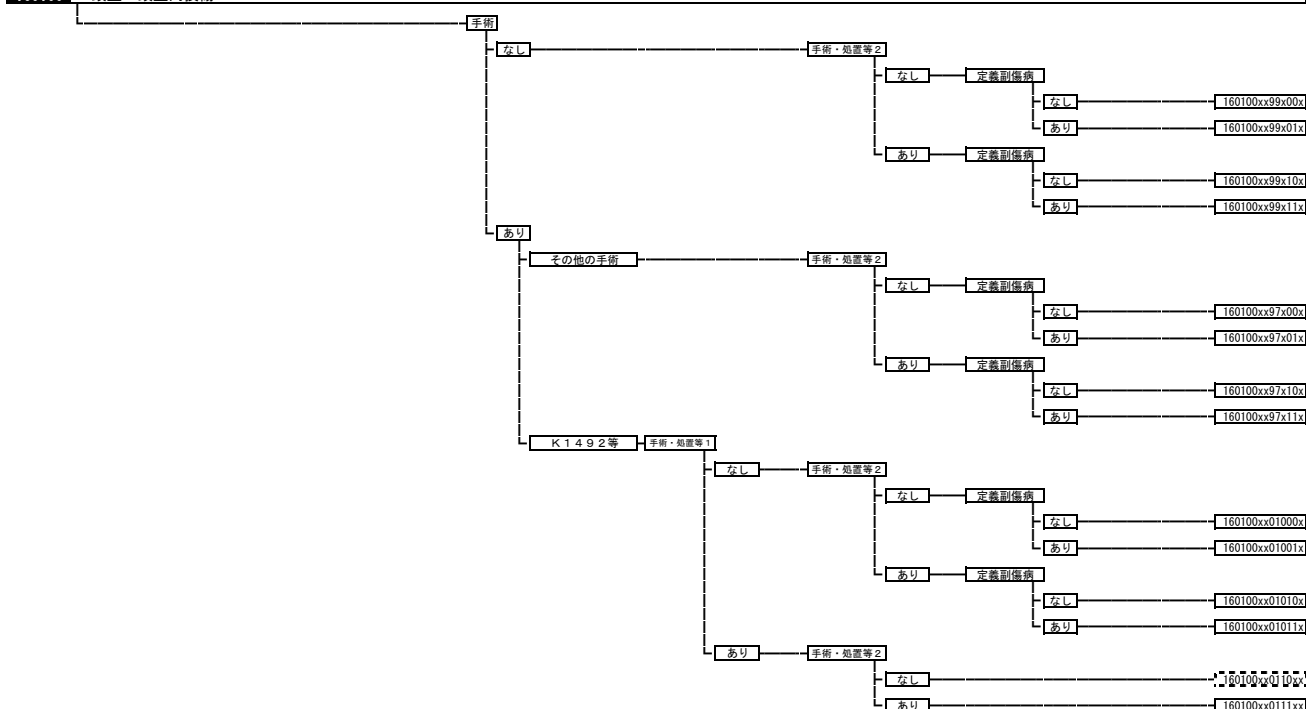


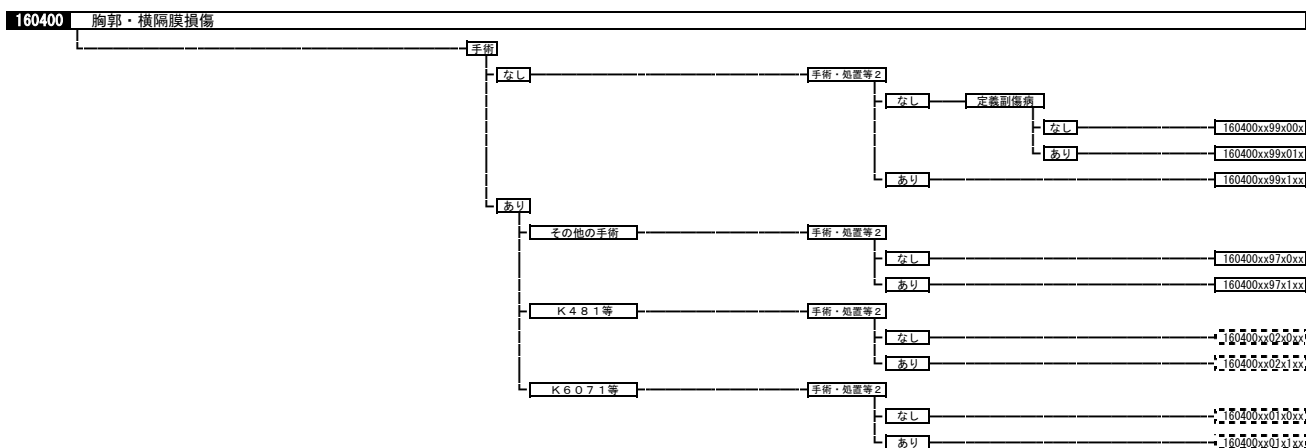
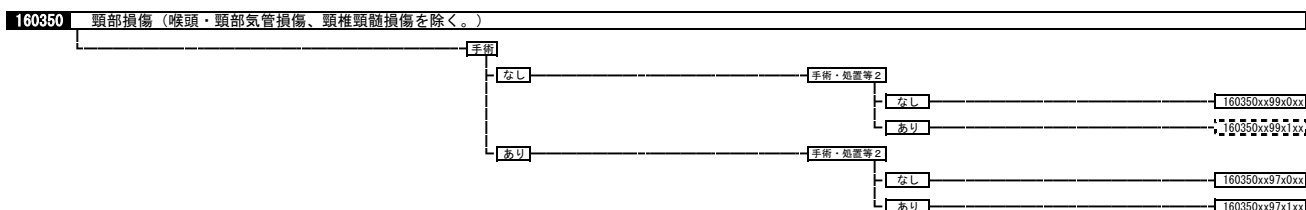
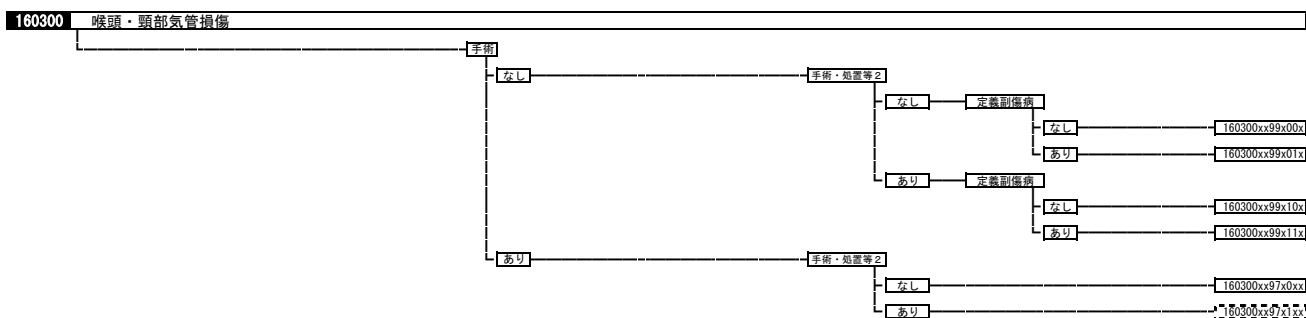
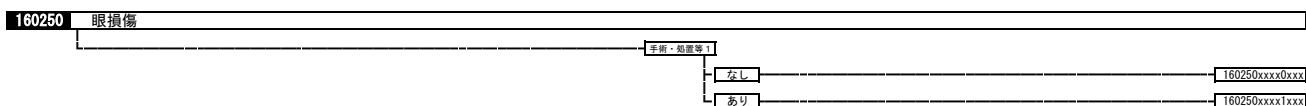
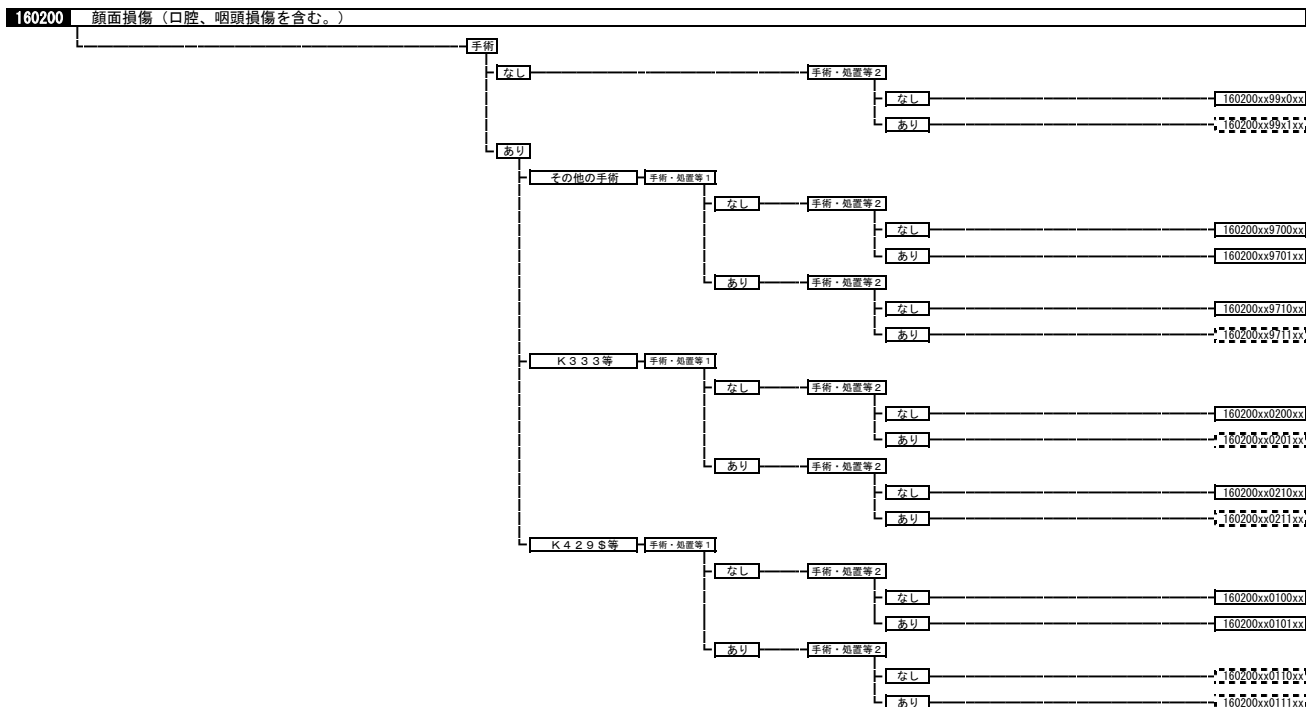
手術・処置等2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:バリビスマブ

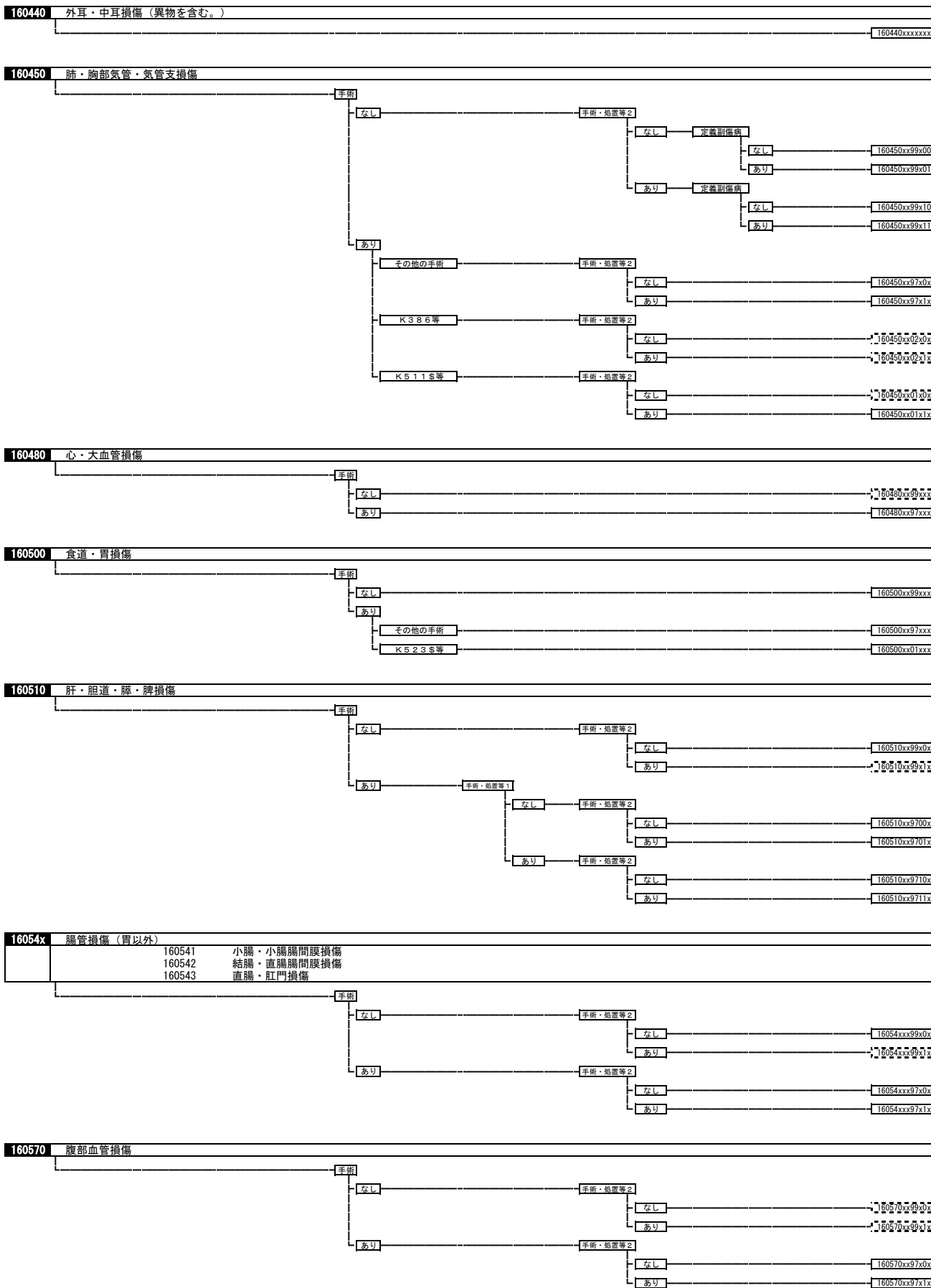
150120 脳性麻痺

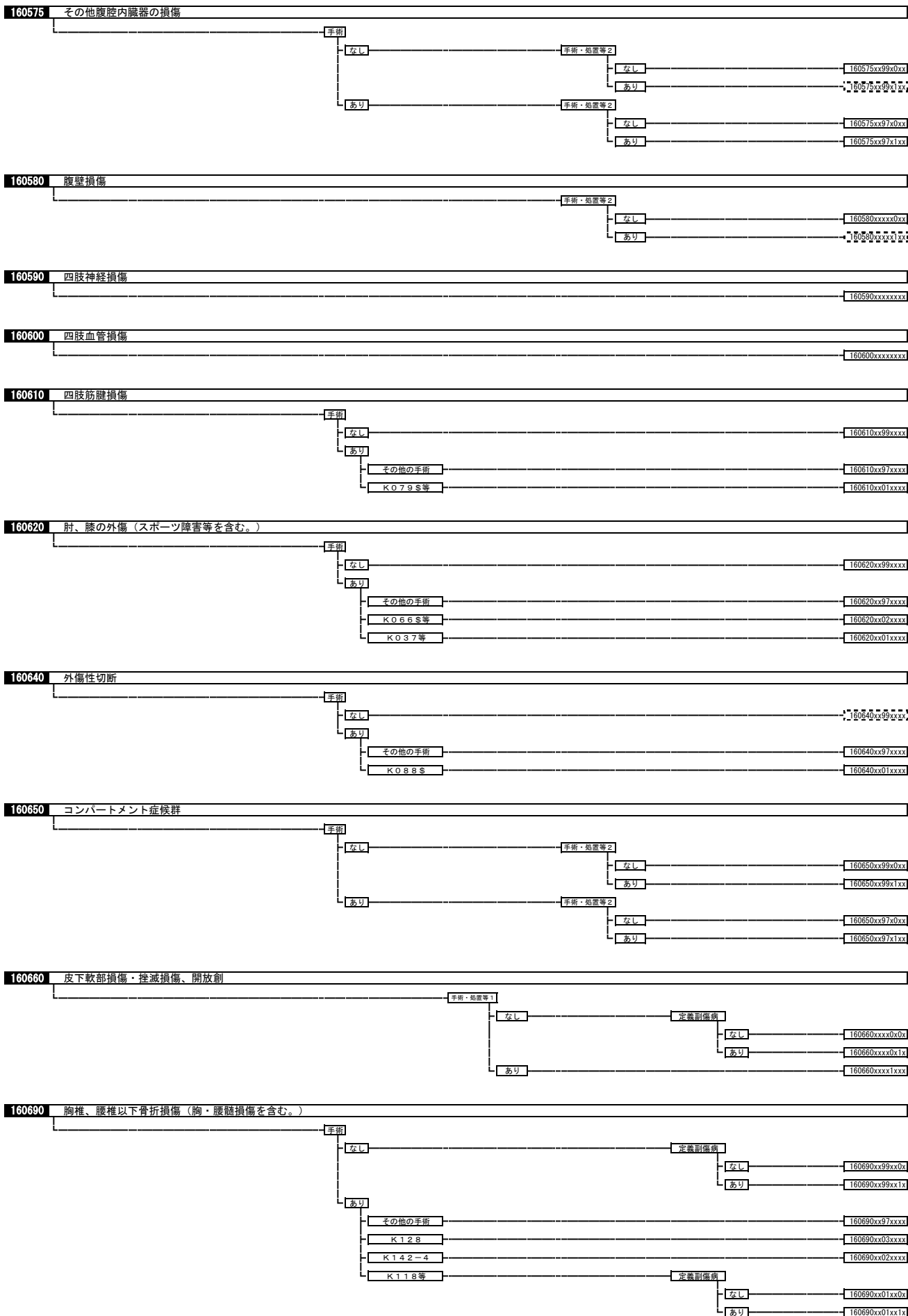


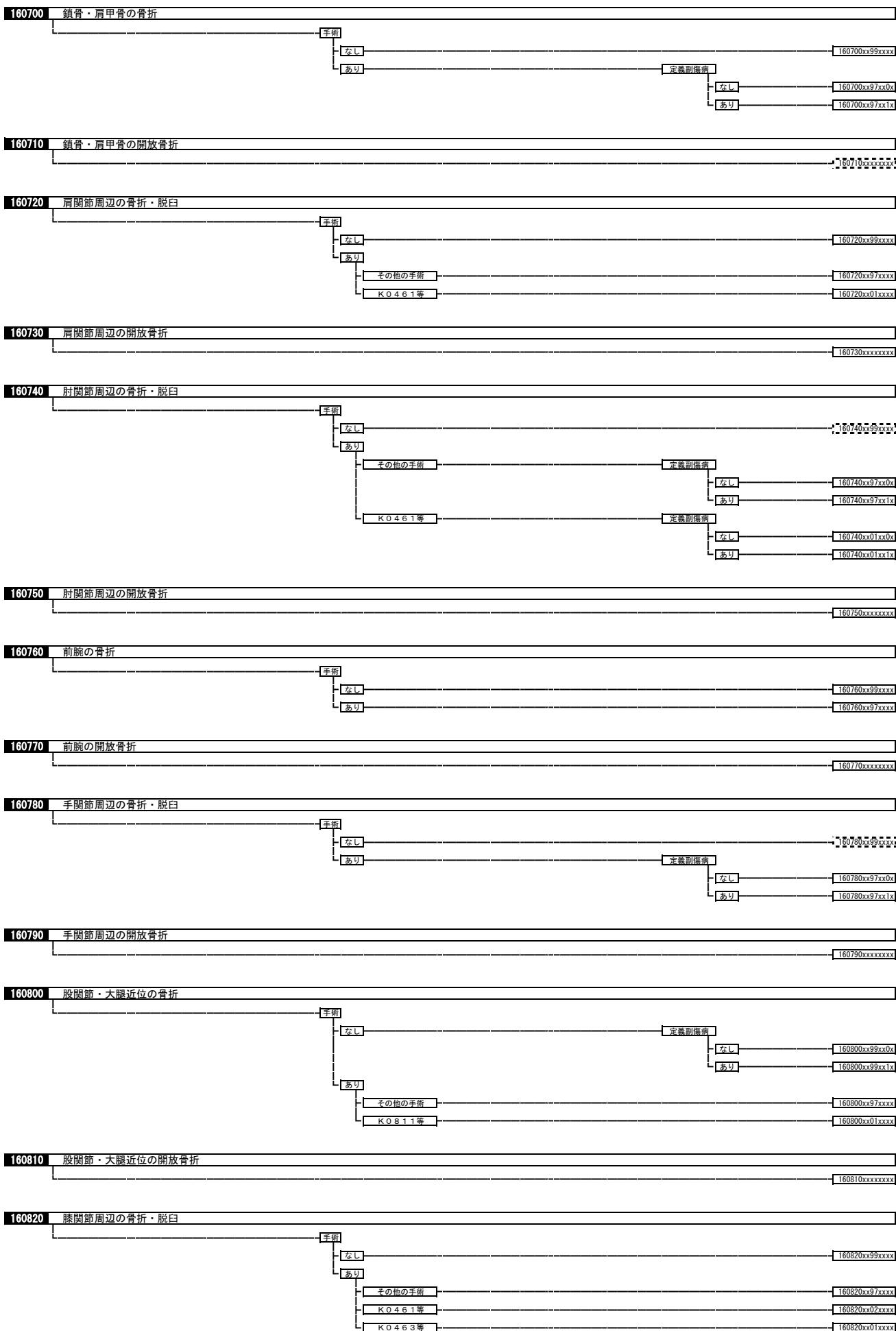
160100 頭蓋・頭蓋内損傷





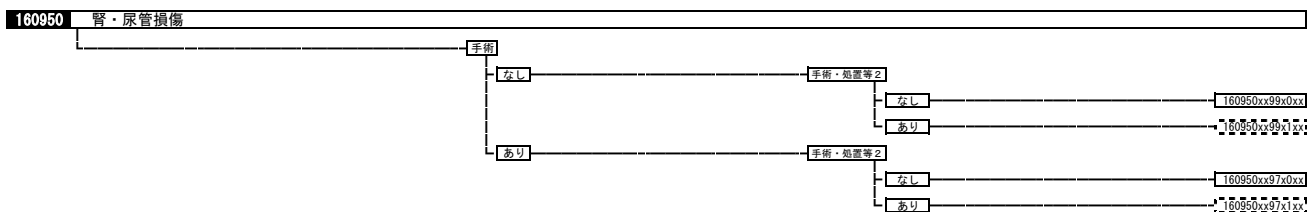
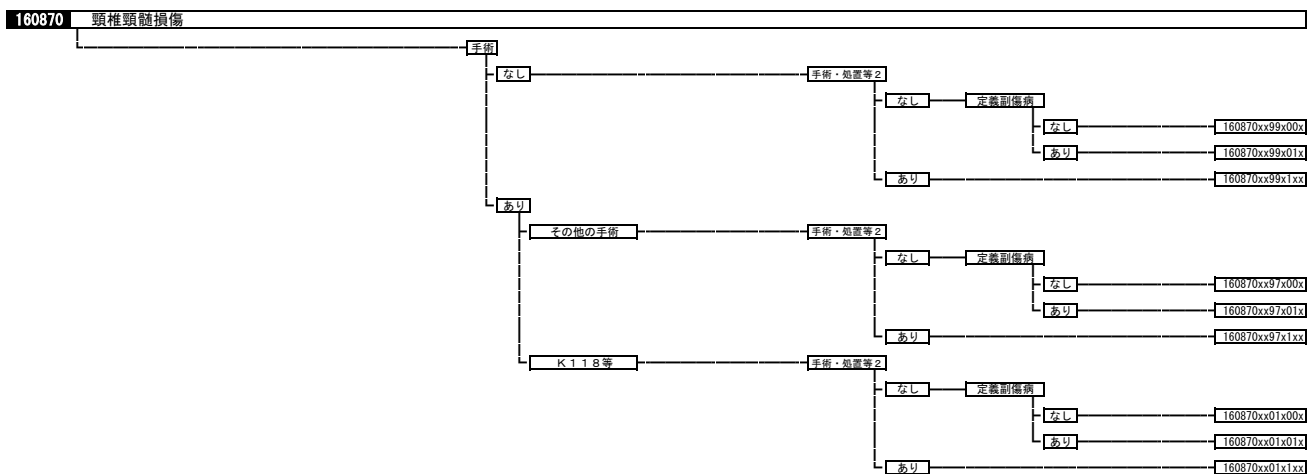
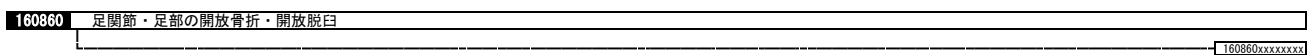
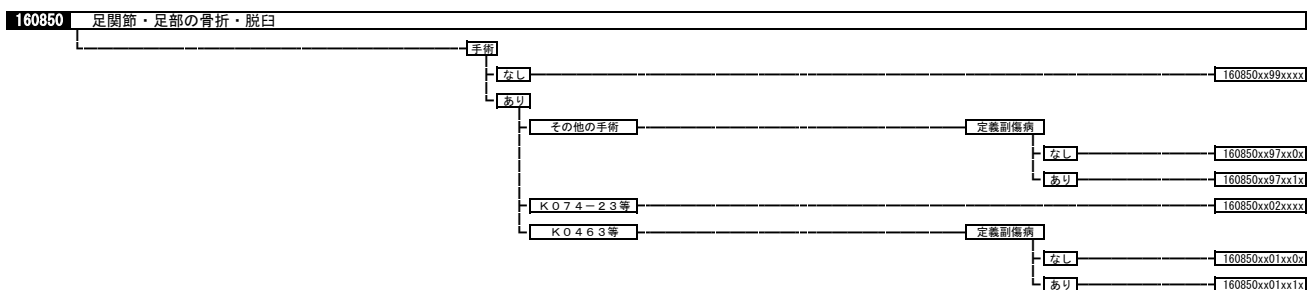
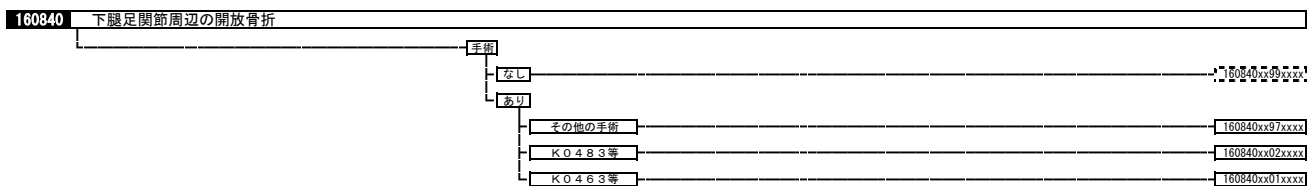
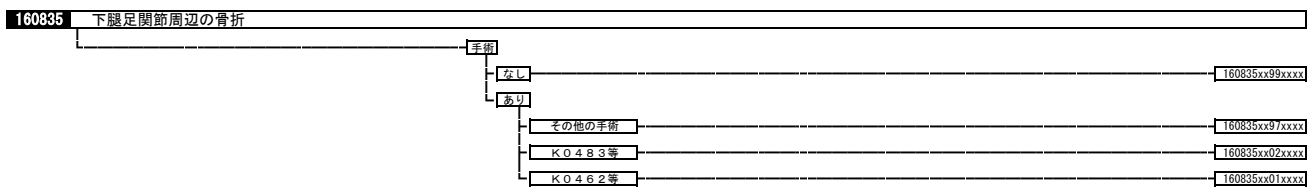
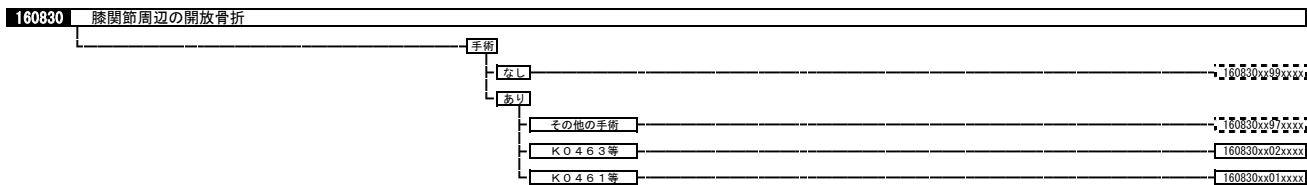


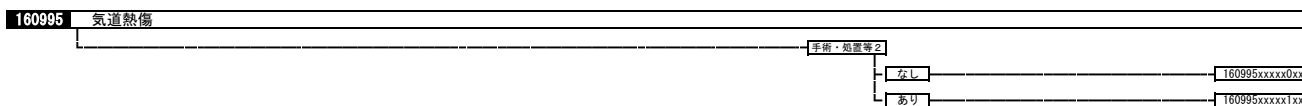
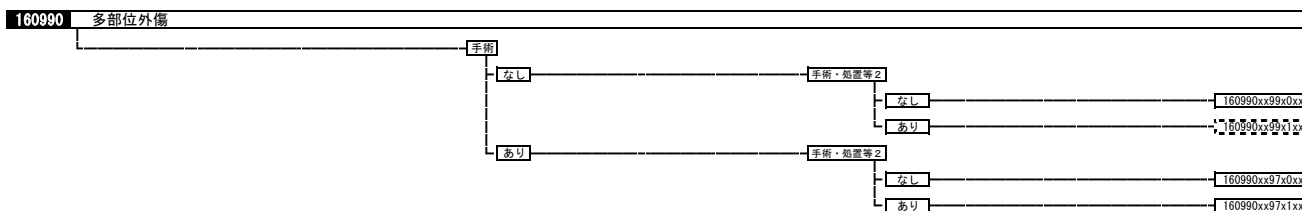
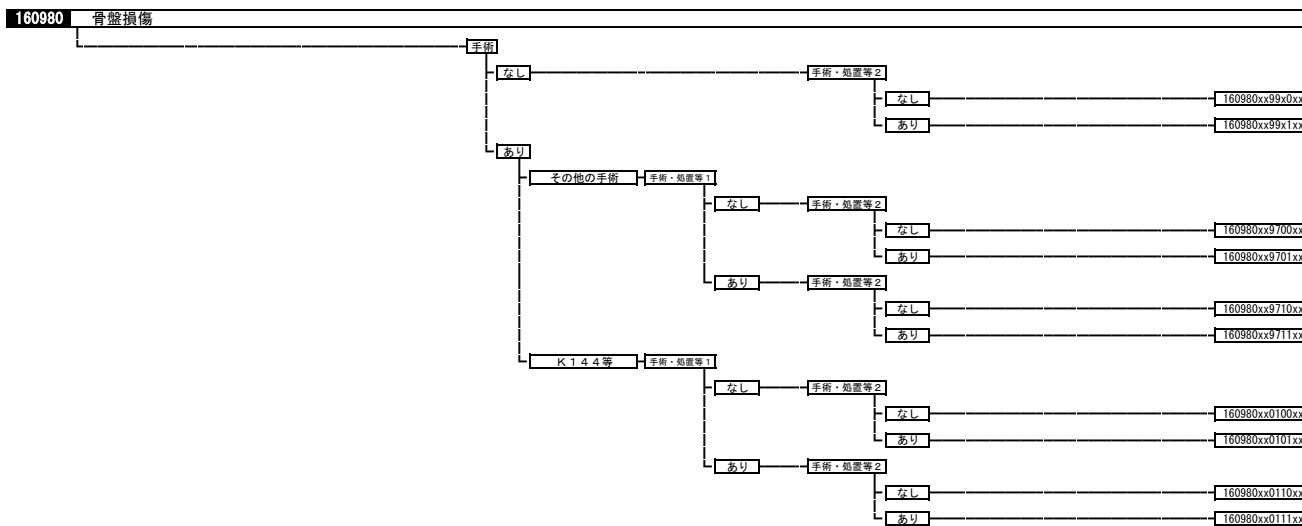
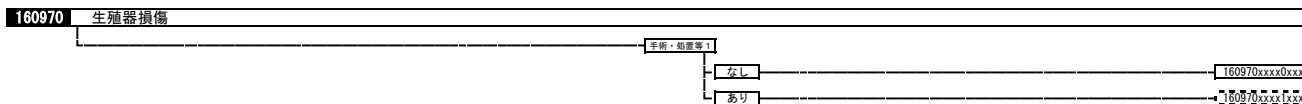
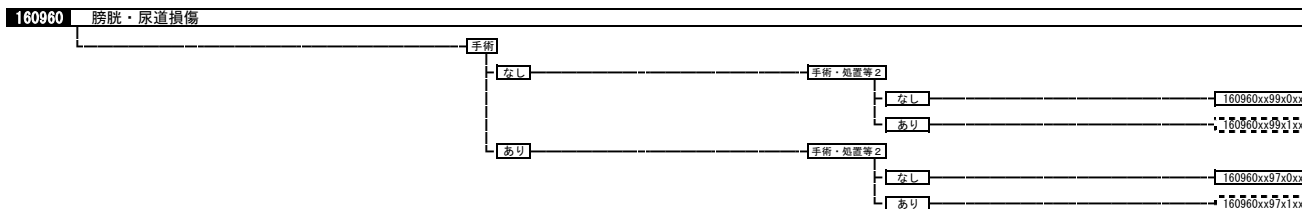


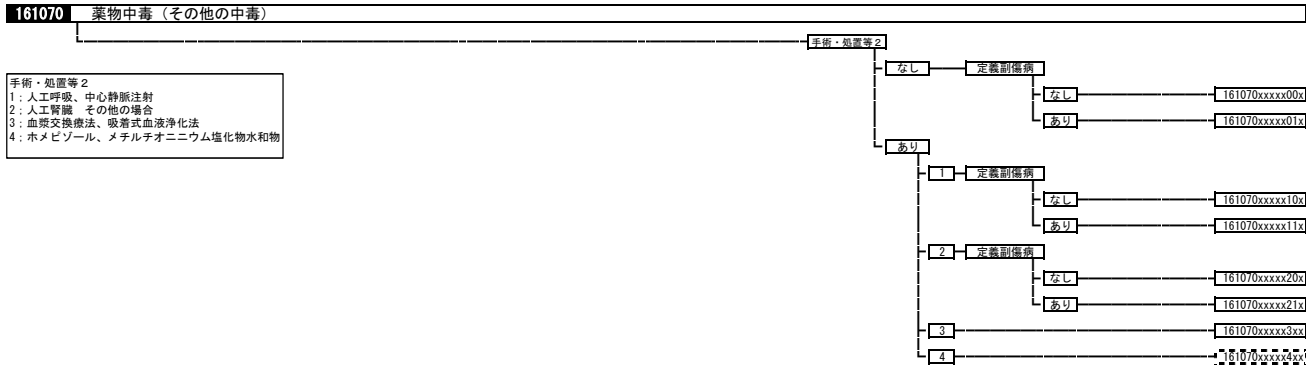
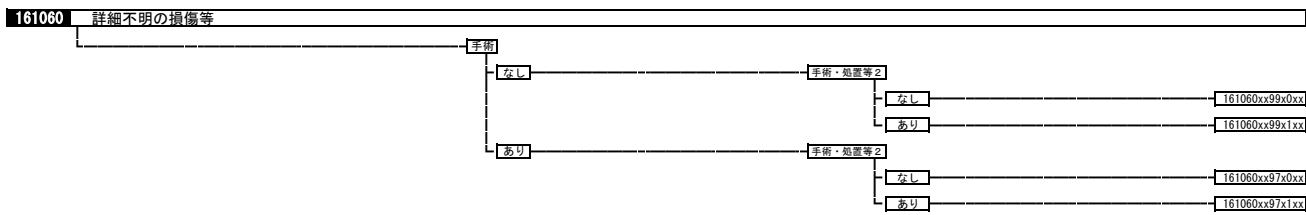
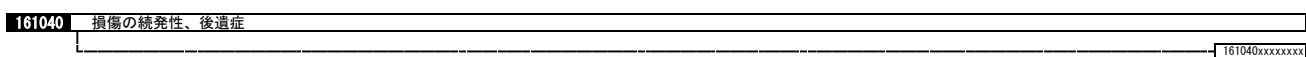
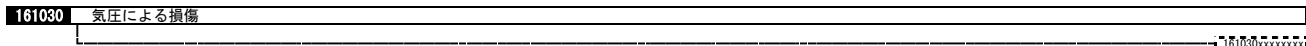
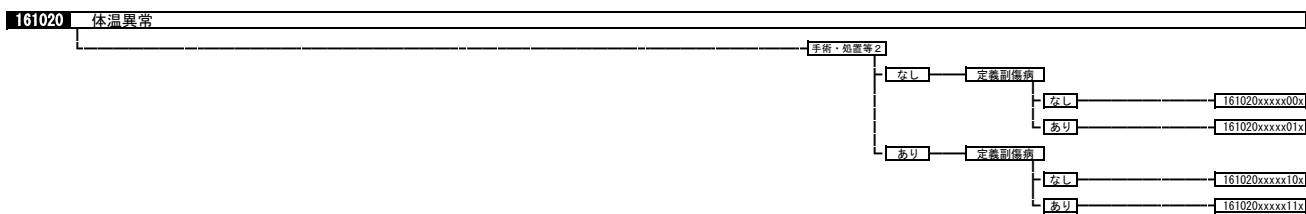
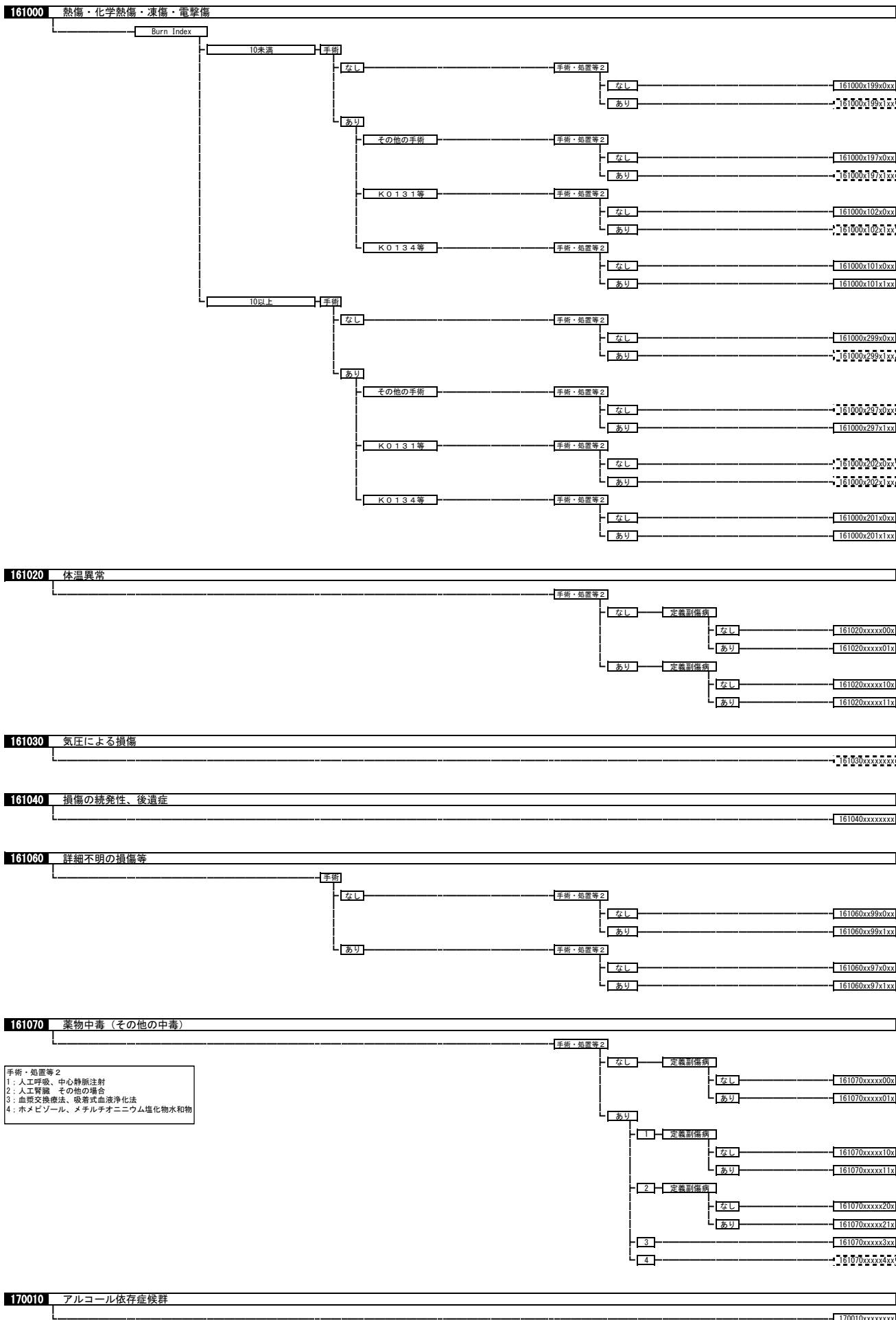


全日本病院協会 医療行政情報

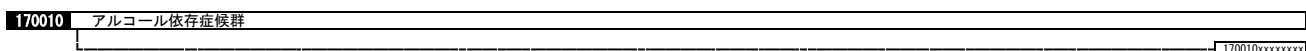
<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>





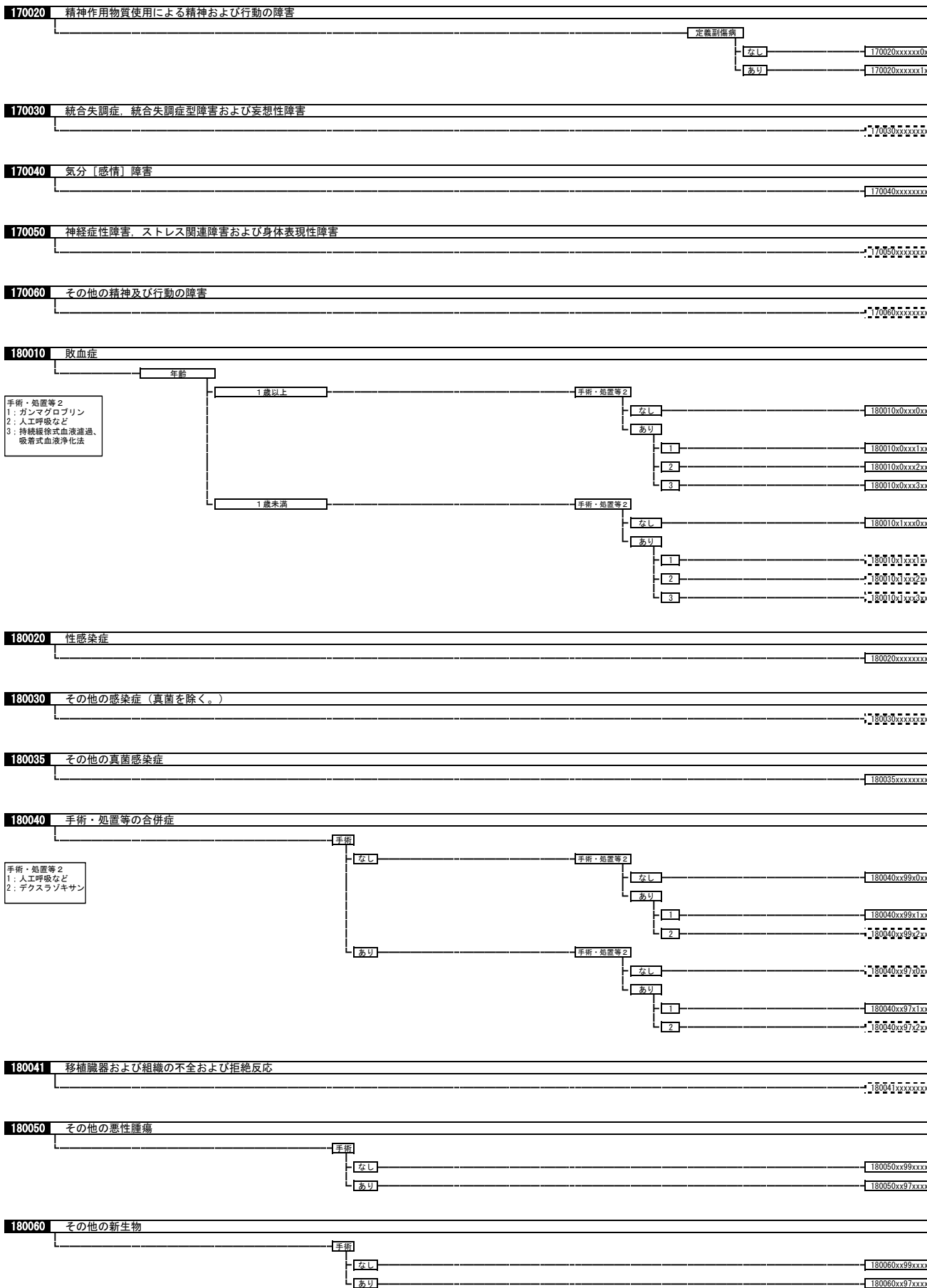


手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓 その他の場合
 3: 血漿交換療法、吸着式血液浄化法
 4: ホメビゾール、メチルチオニウム塩化物水和物



全日本病院協会 医療行政情報

<https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/>



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
			帯状疱疹(性)髄膜炎 麻疹、脳炎を合併するもの 麻疹、髄膜炎を合併するもの 麻疹、神経合併症を伴うもの ムンプス髄膜炎 ムンプス脳炎 カンジダ性髄膜炎 コクシジオイデス性髄膜炎 フェオモコニス性脳腫瘍 トキノプラズマ髄膜炎 細菌性髄膜炎、他に分類されないもの 他に分類されるその他の感染症及び寄生虫における髄膜炎 その他及び詳細不明の原因による髄膜炎 熱帯性けいこ瘧疾 細菌性髄膜炎及び髄膜脊髄炎、他に分類されないもの その他の脳炎、脊髄炎及び脳脊髄炎 脳炎、脊髄炎及び脳脊髄炎、詳細不明 他に分類される疾患における脳炎、脊髄炎及び脳脊髄炎 頭蓋内及び脊椎管内の腫瘍及び肉芽腫 他に分類される疾患における頭蓋内及び脊椎管内の腫瘍及び肉芽腫 頭蓋内及び脊椎管内の静脈炎及び血栓(性)静脈炎 中枢神経系の炎症性疾患の続発・後遺症 脳症<エンセファロパチ<シ>ー>、詳細不明 その他の明示された脊髄疾患	B021 B050 B051 B060 B261 B262 B375 B384 B431 B582 G00\$ G02\$ G03\$ G041 G042 G048 G049 G05\$ G06\$ G07 G08 G09 G934 G95\$																									
01	0083	結核性髄膜炎、髄膜脳炎	神経系結核 他に分類される細菌性疾患における髄膜炎	A17\$ G01								99 99 97 97	手術なし 手術あり			1 1 1 3 1 2 1 1		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	K664 J0384 G005 J045\$								0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0086	プリオン病	クワイツフェルト-ヤコブ<Creutzfeldt-Jakob>病 進行性多量性白質脳症 中枢神経系のその他の非定型ウイルス感染症 中枢神経系の非定型ウイルス感染症、詳細不明	A810 A812 A818 A819								99 99 97 97	手術なし 手術あり			1 1 1 2 1 1		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	K664 J0384 G005 J045\$								0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0089	亜急性硬化性全脳炎	亜急性硬化性全脳炎<SSPE>	A811								99 99 97 97	手術なし 手術あり			1 1 1 2 1 1		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	K664 J0384 G005 J045\$								0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0090	多発性硬化症	多発性硬化症 視神経脊髄炎[デビック<Devic>病]	G35 G360				0 0 1 1	JCS10未満 JCS10以上			99 99 97 97	手術なし 手術あり			1 1 4 9 3 8 3 8 2 5 1 2 1 1		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) ナタリズマブ グラチラマー酢酸塩 インターフェロン 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸	K664 K664 J0399 G005 J045\$			1 1 1 1		脳脊髄の感染を伴う炎症 脳脊髄の感染を伴う炎症	010080 110310	0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり		
01	0100	脱髄性疾患(その他)	急性播種性脳炎 急性及び亜急性出血性白質脳炎[ハースト<Hurst>] その他の明示された急性播種性脱髄疾患 急性播種性脱髄疾患、詳細不明 中枢神経系のその他の脱髄疾患	G040 G361 G368 G369 G37\$				0 0 1 1	JCS10未満 JCS10以上			99 99 97 97	手術なし 手術あり			1 1 1 2 1 1		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 中心静脈注射 人工呼吸	K664 G005 J045\$			1 1 1 1		脳脊髄の感染を伴う炎症	010080	0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり		
01	0110	免疫介在性炎症性ニューロパチー	炎症性多発(性)ニューロパチ<シ>ー>	G61\$				00 0 06 1	6歳以上 6歳未満			99 99 97 01 97 01 97 02 97 02 97 03 97 04 97 05 97 06 97 97	手術なし 腱移行術 腓骨筋腱鞘形成術 手根管開放手術 関節鏡下手根管開放手術 神経縫合術 神経剥離術 神経移行術 神経移植術			1 1 4 9 3 5 1 2 1 1		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) ガンマグロブリン 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸	K664 K664 J0399 G005 J045\$			1 1 1 1 1 1		脳脊髄の感染を伴う炎症 肺炎等 誤嚥性肺炎	010080 040080 040081	0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり		

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
01	0111	遺伝性ニューロパチー	新生物<腫瘍>関連ニューロミオパチ<シ>ー及びニューロパチ<シ>ー 他に分類される疾患における脳神経障害 他の単ニューロパチ<シ>ー 他に分類される疾患における単ニューロパチ<シ>ー 遺伝性及び特異性ニューロパチ<シ>ー その他の多発(性)ニューロパチ<シ>ー 他に分類される疾患における多発(性)ニューロパチ<シ>ー 末梢神経系のその他の障害	G130 G53\$ G58\$ G59\$ G60\$ G62\$ G63\$ G64					00 0 6歳以上 06 1 6歳未満		手術なし 99 99 手術なし 97 01 腰移行術 97 01 腓骨筋腱鞘形成術 97 02 手根管開放手術 97 02 関節鏡下手根管開放手術 97 03 神経縫合術 97 04 神経剥離術 97 05 神経移行術 97 06 神経移植術 97 97 その他のKコード				1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) K664		1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$													0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり
01	0120	特異性(単)ニューロパチー	三叉神経障害 その他の脳神経障害	G50\$ G52\$							手術なし 99 99 手術なし 97 97 その他の手術あり 三叉神経節後線維切断術等 01 01 顔面神経減圧手術(乳様突起経由) 01 01 顔面神経管開放術 01 02 脳神経手術(開頭して行うもの) 01 02 頭蓋内微小血管減圧術 01 03 喉頭切開・截開術 01 04 筋膜移植術 01 05 喉頭粘膜下異物挿入術 01 06 減圧開頭術 その他の場合					1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) K664 1 1 胃瘻閉鎖術 K665\$ 1 1 胃瘻除去術 K665-2		1 3 人工腎臓 その他の場合 J0384 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$												0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり
01	0130	重症筋無力症	重症筋無力症 ランバート-イートン<Lambert-Eaton>症候群	G700 G731							手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 97 01 拡大胸腺摘出術 97 01 胸腔鏡下拡大胸腺摘出術 97 02 縦隔悪性腫瘍手術 97 02 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 97 03 肺悪性腫瘍手術 97 04 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 97 05 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術 97 97 その他のKコード					1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) K664 3 5 血漿交換療法 J039 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$													0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり	
01	0140	筋疾患(その他)	中毒性神経筋障害 先天性及び発育途上の筋無力症 その他の明示された神経筋障害 神経筋障害、詳細不明 原発性筋障害 その他のミオパチ<シ>ー 内分泌疾患における筋無力(症)症候群 新生物<腫瘍>性疾患におけるその他の筋無力(症)症候群 他に分類されるその他の疾患における筋無力(症)症候群 他に分類される感染症及び寄生虫症におけるミオパチ<シ>ー 内分泌疾患におけるミオパチ<シ>ー 代謝疾患におけるミオパチ<シ>ー 他に分類されるその他の疾患におけるミオパチ<シ>ー	G701 G702 G708 G709 G71\$ G72\$ G730 G732 G733 G734 G735 G736 G737					00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			手術なし 99 99 手術なし 97 04 創傷処理 筋肉、臓器に達するもの(長径5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル以上5センチメートル未満) 97 97 その他のKコード				1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) K664 1 1 人工呼吸 J045\$		1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$											0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり	
01	0155	運動ニューロン疾患等	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	G12\$							手術なし 99 99 手術なし 97 97 手術あり					1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) K664 2 3 エダラポン 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$		1 1 肺炎等 040080 1 1 誤嚥性肺炎 040081 1 1 人工呼吸 J045\$										0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり		
01	0160	パーキンソン病	パーキンソン<Parkinson>病 特異性パーキンソン<Parkinson>症候群 他に分類される疾患におけるパーキンソン<Parkinson>症候群	G20 G21\$ G22							手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 機能的定位脳手術 97 01 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 97 02 脳刺激装置交換術					1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) K664 1 1 薬剤投与用胃瘻造設術 K664-3 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$ 1 3 肺炎等 040080		1 4 SPECT E101 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$ 1 3 肺炎等 040080										0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり		

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
														97 03 脳血管内手術 97 97	K178\$ その他のKコード												
01	0170	基底核等の変性疾患	ハンチントン<Huntington>病 基底核のその他の変性疾患 薬物誘発性舞蹈病 その他の舞蹈病 その他の明示された錐体外路障害及び異常運動 神経系の変性疾患、詳細不明多系統変性(症)	G10 G23\$ G254 G255 G258 G319 G903							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 97	手術なし 機能的定位脳手術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 脳刺激装置交換術	K154\$ K181\$ K181-2 その他のKコード		1 1 1 2 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 中心静脈注射 人工呼吸	K664 G005 J045\$	1 2 1 2 1 1	SPECT 中心静脈注射 人工呼吸	E101 G005 J045\$	1 2 1 2	誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症	040081 110310	0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0180	不随意運動	けいこ症>性斜頸 眼瞼けいれん<痙攣> 本態性振戦 薬物誘発性振戦 その他の明示された型の振戦 ミオクローヌス 薬物誘発性チック及びその他の器質的原因によるチック 他に分類される疾患における錐体外路障害及び異常運動	G243 G245 G250 G251 G252 G253 G256 G26							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 97	手術なし 機能的定位脳手術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 脳刺激装置交換術	K154\$ K181\$ K181-2 その他のKコード		1 9	A型ポリリヌス毒素									0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり
01	0190	遺伝性運動失調症	遺伝性運動失調(症)	G11\$							手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり			1 1 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 人工呼吸	K664 J045\$	1 2 1 1	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$				0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0200	水頭症	水頭症	G91\$							手術なし その他の手術あり 水頭症手術 脳室穿破術(神経内視鏡手術によるもの)等	99 99 97 97 01 01 01 02 01 03	手術なし 機能的定位脳手術 水頭症手術 脳室穿破術(神経内視鏡手術によるもの) 水頭症手術 シヤント手術 穿頭脳室ドレナージ術	K154\$ その他のKコード K1741 K1742 K145		1 1 1 1 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 胃瘻閉鎖術 胃瘻除去術	K664 K665\$ K665-2	1 2 1 1 1 3	中心静脈注射 人工呼吸 人工呼吸	G005 J045\$ J045\$	1 2 1 3 1 3	てんかん 脳脊髄の感染を伴う炎症 肺炎等 誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症	010230 010080 040080 040081 110310	0 0 1 1 1 3 1 3	リハビリなし リハビリあり リハビリあり リハビリなし リハビリあり	
01	021x	認知症	010210 アルツハイマー型認知症 アルツハイマー<Alzheimer>病の認知症 010211 血管性認知症 血管性認知症 010212 その他の認知症 他に分類されるその他の疾患の認知症 詳細不明の認知症 010218 アルツハイマー病 アルツハイマー<Alzheimer>病	F00\$ F01\$ F02\$ F03 G30\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 97	手術なし 機能的定位脳手術	K154\$ その他のKコード		1 1	SPECT	E101	1 5 1 5 1 3 1 2 1 1	リハビリテーション 精神科専門療法 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$				0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0220	その他の変性疾患	他に分類されるその他の疾患における主に中枢神経系を障害する系統萎縮症 限局性脳萎縮(症) 老人性脳変性、他に分類されないもの 神経系のその他の明示された変性疾患 他に分類される疾患における脊髄の悪急性連合変性症 進行性血管性白質脳症 葉血圧性脳症	G138 G310 G311 G318 G320 I673 I674							手術なし	99 99	手術なし			1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1 4	SPECT	E101					0 0	リハビリなし
01	0230	てんかん	てんかん てんかん重積(状態)	G40\$ G41\$				00 0 1歳以上 01 1 1歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 97	手術なし 機能的定位脳手術 顕微鏡使用によるてんかん手術(焦点切除術、側頭葉切除術、脳梁離断術) 脳切除術(開頭して行うもの) 脳切除術 脳切除術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 迷走神経刺激装置植込術 迷走神経刺激装置交換術	K154\$ K154-2 K155 K168 K181\$ K181-4 K181-5 その他のKコード		1 1 2 4 2 4 1 2 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) PET PET-CT 中心静脈注射 人工呼吸	K664 E101-2\$ E101-3\$ G005 J045\$	2 4 2 4 1 2 1 1	SPECT PET PET-CT 中心静脈注射 人工呼吸	E101 E101-2\$ E101-3\$ G005 J045\$	1 1 1 1 1 1	肺炎等 誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症	040080 040081 110310	0 0 1 1 1 1	リハビリなし リハビリあり リハビリあり	
01	0240	片頭痛、頭痛症候群(その他)	片頭痛 その他の頭痛症候群	G43\$ G44\$							手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり													0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
01	0260	ウェルニッケ脳症	ウェルニッケ<Wernicke>脳症<エンセファロパチ<シ>ー>	E512				0	0	JCS10未満		99	99	手術なし		1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	2	中心静脈注射	G005				0	0	リハビリなし	
01	0270	中毒性脳症	ボツリスム<ボツリヌス中毒> 中毒性脳症	A051 G92				0	0	JCS10未満 JCS10以上		99	99	手術あり 手術なし 手術あり		1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	5	血漿交換療法 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J039 J0384 G005 J045\$				0	0	リハビリあり リハビリなし リハビリあり	
01	0280	ジストニー、筋無力症	薬物誘発性ジストニア 特発性家族性ジストニア 特発性非家族性ジストニア 特発性口顔面ジストニア その他のジストニア ジストニア、詳細不明	G240 G241 G242 G244 G248 G249								99	99	手術なし 機能的位置脳手術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 脳刺激装置交換術 97 97	K154\$ K181\$ K181-2 その他のKコード	1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	9	A型ボツリヌス毒素				0	0	リハビリなし リハビリあり		
01	0290	自律神経系の障害	特発性末梢性自律神経ニューロパチ<シ>ー 家族性自律神経異常症[Riley-Day症候群] ホルネル<Homer>症候群 自律神経の異常反射 自律神経系のその他の障害 自律神経系の障害、詳細不明	G900 G901 G902 G904 G908 G909								99	99	手術なし 顔面神経麻痺形成手術 眼瞼下垂症手術 交感神経節切除術 胸部 脊髄刺激装置植込術 交感神経節切除術 頸部 ペースメーカー移植術 心筋電極の場合 ペースメーカー移植術 経静脈電極の場合 交感神経節切除術 腹部 97 97	K011\$ K219\$ K1962 K190\$ K1961 K5971 K5972 K1963 その他のKコード	1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	3	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$				0	0	リハビリなし リハビリあり	
01	0300	睡眠障害	睡眠の導入及び維持の障害[不眠症] 過度の傾眠[過眠症] 睡眠-覚醒スケジュール障害 ナルコレプシー及びカタプレキシー その他の睡眠障害 睡眠障害、詳細不明	G470 G471 G472 G474 G478 G479								99	99	手術なし 手術あり						1	1	人工呼吸	J045\$				0	0	リハビリなし リハビリあり	
01	0310	脳の障害(その他)	錐体外路障害及び異常運動、詳細不明 アルコールによる神経系の変性 他に分類される疾患における神経系のその他の明示された変性障害 片麻痺 対麻痺及び四肢麻痺 上肢の面(側)麻痺 下肢の単麻痺 上肢の単麻痺 単麻痺、詳細不明 その他の明示された麻痺性症候群 麻痺性症候群、詳細不明 脳のうく>胞 無酸素性脳損傷、他に分類されないもの 良性頭蓋内圧亢進症 ウイルス感染後疲労症候群 脳圧迫 脳浮腫 ライ<Reye>症候群 脳のその他の明示された障害 脳の障害、詳細不明 他に分類される疾患における脳のその他の障害 中枢神経系その他の障害 神経系の処置後障害、他に分類されないもの 神経系その他の障害、他に分類されないもの 他に分類される疾患における神経系その他の障害	G259 G312 G32\$ G81\$ G82\$ G830 G831 G832 G833 G838 G839 G930 G931 G932 G933 G935 G936 G937 G938 G939 G94\$ G96\$ G97\$ G98 G99\$						手術なし 手術あり	99	99	手術なし 手術あり 頭蓋内腫瘍摘出術 穿頭術(トレバチオン) 減圧開頭術 その他の場合 水頭症手術 シヤント手術 髄液溜留摘術 脊髄刺激装置植込術 関節切除術 関節形成手術 肩、股、膝 関節鏡下肩関節嚢形成術 筋切断術 股関節筋群離断術 腱切断・切除術(関節鏡下によるものを含む。) 腱切断・切除術(関節鏡下によるものを含む。)+腱延長術 腱剥離術(関節鏡下によるものを含む。) 腱延長術 腱移行術 その他のもの 腱骨髄鞘形成術 親血的関節授動術 胸鎖、肘、手、足 親血的関節授動術 肩鎖、指(手、足) 親血的関節制動術 胸鎖、肘、手、足 親血的関節制動術 肩鎖、指(手、足) 親血的関節固定術 胸鎖、肘、手、足 親血的関節固定術 肩鎖、指(手、足) 関節形成手術 胸鎖、肘、手、足 関節形成手術 肩鎖、指(手、足) 足三関節固定(ランプリスディ)手術 交感神経節切除術 腹部 喉頭切開-截開術 気管切開術 喉頭蓋切除術 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 97 09 97 09 97 09	K167 K147 K1492 K1742 K179 K190\$ K072\$ K0801 K080-5\$ K024 K026 K034 K034+K038 K035 K038 K0402 K040-3 K0762 K0763 K0772 K0773 K0782 K0783 K0802 K0803 K094 K1963 K383 K386 K392 K664 K667 K667-2	1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	2	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$				0	0	リハビリなし リハビリあり		

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等																	
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等							
														97 03 硝子体茎頭微鏡下離断術 その他のもの K2802 97 04 増殖性硝子体網膜症手術 K281 97 05 網膜光凝固術 K276\$ 97 97 その他のKコード																							
02	0210	網膜血管閉塞症	網膜血管閉塞症 H34\$ 単純性網膜症及び網膜血管変化 H350 その他の増殖網膜症 H352								手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 02 硝子体茎頭微鏡下離断術 網膜付着組織を含むもの K2801 97 02 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内視鏡を用いるもの) K280-2 97 03 硝子体茎頭微鏡下離断術 その他のもの K2802 97 04 網膜光凝固術 その他特殊なもの(一連につき) K2762 97 05 硝子体切除術 K279 97 07 網膜冷凍凝固術 K277 97 97 その他のKコード 増殖性硝子体網膜症手術 01 01 増殖性硝子体網膜症手術 K281			1 2 線内障手術 K268\$ 1 1 水晶体再建術 K282\$		1 1 アフリベルセプト 1 1 ラニビズマブ																				0 0 片眼 1 1 両眼
02	0220	緑内障	緑内障の疑い H400 原発開放隅角緑内障 H401 原発閉塞隅角緑内障 H402 眼の外傷に続発する緑内障 H403 眼の炎症に続発する緑内障 H404 その他の眼疾患に続発する緑内障 H405 薬物による続発緑内障 H406 その他の緑内障 H408 緑内障、詳細不明 H409 内分泌、栄養及び代謝疾患における緑内障 H420 他に分類されるその他の疾患における緑内障 H428 眼球の変性病態 H445 前眼部の先天奇形 Q13\$ 先天(性)緑内障 Q150								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 04 緑内障手術 虹彩切除術 K2681 97 05 虹彩光凝固術 K270 97 06 毛様体光凝固術 K271 97 07 緑内障手術 流出路再建術 K2682 97 07 緑内障手術 遠過手術 K2683 97 07 緑内障手術 緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのないもの) K2684 97 07 緑内障手術 緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの) K2685 97 07 緑内障手術 水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術 K2686 97 08 毛様体冷凍凝固術 K272 97 09 隅角光凝固術 K273 97 12 虹彩登復・瞳孔形成術 K269 97 13 眼球摘出術 K241 97 14 眼球内容除去術 K239 97 15 義眼台包埋術 K243 97 97 その他のKコード			1 1 水晶体再建術 K282\$ 1 3 人工腎臓 その他の場合 J0384																					0 0 片眼 1 1 両眼	
02	0230	眼瞼下垂	眼瞼下垂 H024 先天(性)眼瞼下垂 Q100								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 眼瞼下垂症手術 K219\$ 97 02 眼筋移動術 K244 97 97 その他のKコード			1 5 全身麻酔																	0 0 片眼 1 1 両眼					
02	0240	硝子体疾患	硝子体の障害 H43\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 増殖性硝子体網膜症手術 K281 97 02 硝子体茎頭微鏡下離断術 K280\$ 97 02 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内視鏡を用いるもの) K280-2 97 03 硝子体切除術 K279 97 97 その他のKコード			1 1 水晶体再建術 K282\$																		0 0 片眼 1 1 両眼				
02	0250	結膜の障害	トラコーマ A71\$ クラミジア結膜炎 A740 アデノウイルスによる結膜炎 B301 急性流行性出血性結膜炎(エンテロウイルス性) B303 その他のウイルス(性)結膜炎 B308 ウイルス(性)結膜炎、詳細不明 B309 結膜炎 H10\$ 結膜のその他の障害 H11\$ 他に分類される疾患における結膜の障害 H13\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 翼状片手術(弁の移植を要するもの) K224 97 02 結膜囊形成手術 K223\$ 97 03 結膜結石除去術 K221\$ 97 04 結膜下異物除去術 K222 97 05 結膜腫瘍冷凍凝固術 K225 97 97 その他のKコード																					0 0 片眼 1 1 両眼				
02	0270	強膜の障害	強膜の障害 H15\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 強膜移植術 K260 97 97 その他のKコード																			0 0 片眼 1 1 両眼						
02	0280	角膜の障害	アデノウイルスによる角結膜炎 B300 角膜炎 H16\$ 角膜癒痕及び混濁 H17\$ 角膜のその他の障害 H18\$ 他に分類される疾患における強膜及び角膜の障害 H19\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 角膜移植術 K259 97 02 角膜新生血管手術(冷凍凝固術を含む。) K248 97 02 顕微鏡下角膜移植術 K248-2 97 03 角膜潰瘍掻爬術、角膜潰瘍焼灼術 K249 97 04 角膜切開術 K250 97 06 角膜潰瘍結膜被覆術 K256 97 07 角膜表層除去併用結膜被覆術 K257																								0 0 片眼 1 1 両眼	

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
												97 08		治療的角膜切除術	K254\$												
												97 09		強角膜癒孔閉鎖術	K255												
												97 10		角膜形成手術	K261												
												97 11		眼縁縫合術(磁板縫合術を含む。)	K207												
												97 97		その他のKコード													
02	0290	涙器の疾患	涙道の急性及び詳細不明の炎症 涙道の慢性炎症 涙道の狭窄及び不全 涙道におけるその他の変化	H043 H044 H045 H046							手術なし 手術あり	99 99		手術なし										0 0		初回	
												97 01		涙囊鼻腔吻合術	K204									0 0		片眼	
												97 01		眼瞼腫瘍切開術	K209									1 1		再手術	
												97 02		涙点、涙小管形成術	K199									1 1		両眼	
												97 03		涙点プラグ挿入術、涙点閉鎖術	K200-2												
												97 04		涙管チューブ挿入術	K202\$												
												97 05		涙囊切開術	K200												
												97 06		先天性鼻涙管閉塞開放術	K201												
												97 07		涙囊摘出術	K203												
												97 08		涙小管形成手術	K206												
												97 97		その他のKコード													
02	0320	眼瞼、涙器、眼窩の疾患	麦粒腫及びびらん<霰>粒腫 眼瞼のその他の炎症 眼瞼内反(症)及び(眼瞼)睫毛乱生(症) 眼瞼外反(症) 片眼 眼瞼皮膚しこ地>皰疹 眼瞼機能のその他の障害 眼瞼扁平黄色腫<黄色板症> 眼瞼及び眼周囲のその他の変性障害 眼瞼のその他の明示された障害 眼瞼の障害、詳細不明 他に分類される疾患における眼瞼の障害 涙腺炎 涙腺のその他の障害 涙管のその他の障害 涙器のその他の障害 涙器の障害、詳細不明 眼窩の急性炎症 眼窩の慢性炎症性障害 眼球突出 眼窩の変形 眼球陥入<陥凹> 眼窩のその他の障害 眼窩の障害、詳細不明 他に分類される疾患における涙器の障害 他に分類される疾患における眼窩の寄生虫症 他に分類される疾患における眼窩のその他の障害	H008 H018 H020 H021 H022 H023 H025 H026 H027 H028 H029 H038 H040 H041 H042 H049 H049 H050 H051 H052 H053 H054 H058 H059 H060 H061 H063							手術なし 手術あり	99 99		手術なし											0 0		片眼
												97 01		眼瞼内反症手術	K217\$									1 1		両眼	
												97 02		眼縁縫合術(磁板縫合術を含む。)	K207												
												97 03		麦粒腫切開術	K208												
												97 04		眼瞼腫瘍切開術	K209												
												97 05		睫毛電気分解術(毛根破壊)	K211												
												97 06		マイボーム腺梗塞摘出術、マイボーム腺切開術	K213												
												97 06		霰粒腫摘出術	K214												
												97 07		眼瞼切除術(巨大霰粒腫摘出)	K215												
												97 08		眼瞼外反症手術	K218												
												97 09		皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)	K005\$												
												97 10		瘻管拘縮形成手術 顔面	K0101												
												97 11		兎眼矯正術	K212												
												97 12		分層植皮術	K013\$												
												97 12		全層植皮術	K013-2\$												
												97 13		眼瞼下垂症手術	K219\$												
												97 14		眼窩縁形成手術(骨移植によるもの)	K237												
												97 97		その他のKコード													
02	0325	甲状腺機能異常性眼球突出(症)	甲状腺機能異常性眼球突出(症)	H062								99 99		手術なし										0 0		片眼	
												97 97		手術あり										1 1		両眼	
02	0340	虹彩毛様体炎、虹彩・毛様体の障害	慢性虹彩毛様体炎 水晶体原性虹彩毛様体炎 その他の虹彩毛様体炎 虹彩及び毛様体のその他の障害 他に分類される疾患における虹彩及び毛様体の障害	H201 H202 H208 H21\$ H22\$							手術なし 手術あり	99 99		手術なし										0 0		片眼	
												97 02		線内障手術	K268\$									1 1		両眼	
												97 03		硝子体切除術	K279												
												97 04		硝子体置換術	K284												
												97 97		その他のKコード													
02	0350	脈絡膜の疾患	脈絡膜のその他の障害 他に分類される疾患における網脈絡膜の障害 網膜分離症及び網膜のうく>陥 周辺網膜変性 遠伝性網膜ジストロフィ 網膜出血 網膜層の分離 その他の明示された網膜障害 他に分類される疾患におけるその他の網膜障害	H31\$ H32\$ H331 H354 H355 H356 H357 H358 H368							手術なし 手術あり	99 99		手術なし										0 0		片眼	
												97 01		網膜光凝固術	K276\$									1 1		両眼	
												97 02		網膜復位術	K275												
												97 02		硝子体茎頭微鏡下離断術	K280\$												
												97 02		網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	K280-2												
												97 02		増殖性硝子体網膜症手術	K281												
												97 97		その他のKコード													
02	0360	眼珠の障害	化膿性眼内炎 その他の眼内炎	H440 H441							手術なし 手術あり	99 99		手術なし										0 0		片眼	
												97 01		硝子体切除術	K279									1 1		両眼	

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			変性近視 眼球のその他の変性性障害	H442 H443								97 02 97 97		増殖性硝子体網膜症手術 その他のKコード	K281											
			低眼圧 眼球のその他の障害 眼球の障害、詳細不明 他に分類される疾患における硝子体及び眼球の障害	H444 H448 H449 H458								99 99 97 01 97 97		手術なし 視神経管開放術 その他のKコード	K158		1 6	放射線療法						0 0 1 1	片眼 両眼	
02	0370	視神経の疾患	視神経炎 視神経の障害、他に分類されないもの 乳頭浮腫、詳細不明 視神経萎縮 視神経乳頭のその他の障害 視(神経)交叉の障害 その他の視(覚)路の障害 視覚皮質の障害 視(覚)路の障害、詳細不明 他に分類される疾患における視神経[第2脳神経]及び視(覚)路の障害 視神経及び視路の損傷	H46 H470 H471 H472 H473 H474 H475 H476 H477 H488 S040								手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 97	手術なし 視神経管開放術 その他のKコード										0 0 1 1	片眼 両眼	
02	0380	眼球運動障害	両眼運動のその他の障害 眼振及びその他の不規則眼球運動	H513 H55								手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり										0 0 1 1	片眼 両眼	
02	0390	視覚・視野障害	屈折及び調節の障害 視覚障害 両眼性及び単眼性視覚障害(盲を含む)	H528 H538 H548								99 99 97 97	手術なし 手術あり													
02	0400	眼、付属器の障害	眼及び付属器のその他の障害 他に分類される疾患における眼及び付属器のその他の障害 眼及び付属器の処置後障害、他に分類されないもの	H578 H588 H598								手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり										0 0 1 1	片眼 両眼	
03	001x	頭頸部悪性腫瘍	030010 口腔・下顎、口唇の悪性腫瘍 口唇の悪性新生物<腫瘍> 舌のその他及び部位不明の悪性新生物<腫瘍> 歯肉の悪性新生物<腫瘍> 口(腔)底の悪性新生物<腫瘍> 口蓋の悪性新生物<腫瘍>、硬口蓋 口蓋の悪性新生物<腫瘍>、口蓋の 境界性病巣 口蓋の悪性新生物<腫瘍>、口蓋、部位不明 その他及び部位不明の口腔の悪性新生物<腫瘍> その他及び部位不明の口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍> その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、下顎 口腔、食道及び胃の上皮内癌、口腔、口腔及び咽頭 030011 唾液腺の悪性腫瘍 耳下腺の悪性新生物<腫瘍> その他及び部位不明の大唾液腺の悪性新生物<腫瘍> 030012 上咽頭の悪性腫瘍 鼻<上>咽頭の悪性新生物<腫瘍> 030013 中咽頭の悪性腫瘍 舌根<基底>部の悪性新生物<腫瘍> 口蓋の悪性新生物<腫瘍>、軟口蓋 口蓋の悪性新生物<腫瘍>、口蓋垂 扁桃の悪性新生物<腫瘍> 中咽頭の悪性新生物<腫瘍> 030014 下咽頭の悪性腫瘍 梨状陥凹<洞>の悪性新生物<腫瘍> 下咽頭の悪性新生物<腫瘍> 030015 喉頭の悪性腫瘍	C008 C028 C038 C048 C050 C058 C059 C068 C148 C411 D000 C07 C088 C118 C01 C051 C052 C098 C108 C12 C138 C01					手術なし その他の手術あり	99 99 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 03 97 03 97 03 97 03 97 03 97 03 97 03 97 03 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01	手術なし 内視鏡下鼻・副鼻腔手術1型(副鼻腔自然口開窓術) 上咽頭腫瘍摘出術 中咽頭腫瘍摘出術 下咽頭腫瘍摘出術 副咽頭間隙腫瘍摘出術 喉頭腫瘍摘出術 リンパ節摘出術 気管切開術 食道狭窄拡張術 食道ステント留置術 血管結紮術 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 頭部悪性腫瘍手術等	K340-3 K3718 K3728 K3738 K3798 K3938 K6268 K386 K5228 K522-2 K6078 K664 K470 K0071 K0072 K151-2 K162 K236 K293 K294 K3141 K3142 K3438 K374 K376	1 1	分層植皮術 全層植皮術 皮片作成術、移動術、切断術、遠隔皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 神経縫合術 その他のもの 神経移植術	K0138 K013-28 K0158 K016 K0172 K019 K020 K1822 K198 G005 J0458	7 11 7 11 7 11 6 10 5 9 4 8 3 7 2 6 1 2 1 1	ニボルマブ ヘムプロシマブ アベルマブ セツキシマブ 動注化学療法 化学療法ありかつ放射線療法なし 化学療法ありかつ放射線療法あり 化学療法なしかつ放射線療法あり 中心静脈注射 人工呼吸	G00245 040080 040081 130070 G005 J0458								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			特異的な有機粉じん<塵>による気道疾患 有機粉じん<塵>による過敏性肺臓炎 化学物質、ガス、フューム及び蒸気の吸入による呼吸器疾患 吸入による呼吸器疾患 その他の病的因子による呼吸器疾患 肺好酸球症、他に分類されないもの その他の間質性肺疾患 リウマチ性肺疾患 その他のびまん性広汎性結合組織障害における呼吸器障害	J668 J675 J685 J705 J82 J845 J990 J991																								
04	0120	慢性閉塞性肺疾患	肺気腫 その他の慢性閉塞性肺疾患	J435 J445							手術なし その他の手術あり 肺切除術等	99 99 97 97 01 01 01 02 01 02		手術なし その他のKコード K511\$ K513\$ K513-4		1	1	シンチグラム 人工呼吸	E100\$ J045\$	1	1	人工呼吸	J045\$	2	誤嚥性肺炎	040081		
04	0130	呼吸不全(その他)	呼吸不全、他に分類されないもの	J968				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 01		手術なし K386 その他のKコード		1	2	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$									
04	0140	気道出血(その他)	咯血 気道のその他の部位からの出血 気道からの出血、詳細不明	R042 R048 R049				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 03 97 97		手術なし K511\$ その他のKコード		1	1	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$	1	1	人工呼吸	J045\$					
04	0150	肺・縦隔の感染、膿瘍形成	アメーバ性肺膿瘍 肺クリプトкокス症 住血吸虫症、詳細不明 肺吸虫症 胸腺膿瘍 その他の胸腺の疾患 肺のえくぼ>痕及びえくぼ>死 肺炎を伴う肺膿瘍 肺炎を伴わない肺膿瘍 縦隔膿瘍 膿胸(症) 縦隔の疾患、他に分類されないもの	A065 B450 B659 B664 E321 E328 J850 J851 J852 J853 J868 J855				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 02 97 03		手術なし K511\$ K513\$		1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合	K015\$ K016 K0172	1	1	人工呼吸	J045\$	3	敗血症	180010		
04	0151	呼吸器のアスペルギルス症	浸襲性肺アスペルギルス症 その他の肺アスペルギルス症 扁桃アスペルギルス症	B440 B441 B442				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 02 97 03		手術なし K511\$ K513\$		1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合	K015\$ K016 K0172	1	1	人工呼吸	J045\$					
04	0160	呼吸器の結核	呼吸器結核、細菌学的又は組織学的に確認されたもの 肺結核、細菌学的及び組織学的検査陰性のもの 肺結核、細菌学的及び組織学的検査が実施されていないもの 肺結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 胸腔内リンパ節結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 結核性胸膜炎、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 初感染呼吸器結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの その他の呼吸器結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 詳細不明の呼吸器結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 粟粒結核	A158 A160 A161 A162 A163 A165 A167 A168 A169 A198				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 03 97 03 97 03 97 03 97 03 97 04		手術なし K511\$ K513\$ K477 K478 K480 K480-2 K499 K507 その他のKコード		1	2	分層植皮術 全層植皮術 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K013\$ K013-2\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020	1	1	人工呼吸	J045\$					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
04	0310	その他の呼吸器の障害	処置後呼吸器障害、他に分類されないもの 間質性気腫 代償性肺気腫 肺のその他の障害 その他の明示された呼吸器障害 呼吸器障害、詳細不明 他に分類されるその他の疾患における呼吸器障害	J958 J982 J983 J984 J989 J989 J998							99 99 手術なし 97 01 気管・気管支ステント留置術 97 97			K508-2\$ その他のKコード			1 1 人工呼吸	J0458									
05	0010	心臓の悪性腫瘍	心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物<腫瘍>、心臓	C380							99 99 手術なし 97 01 心腫瘍摘出術、心腔内粘液腫摘出術 97 97			K544\$ その他のKコード			1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 1 4 持続線徐式血液濾過 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J0458									
05	0020	心臓の良性腫瘍	その他及び部位不明の胸腔内臓器の良性新生物<腫瘍>、心臓	D151							手術なし その他の手術あり 心腫瘍摘出術、心腔内粘液腫摘出術	99 99 手術なし 97 97 01 01 心腫瘍摘出術、心腔内粘液腫摘出術			K544\$ その他のKコード			1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 1 4 持続線徐式血液濾過 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J0458								
05	0030	急性心筋梗塞(続発性合併症を含む。)、再発性心筋梗塞	急性心筋梗塞 再発性心筋梗塞 急性心筋梗塞の続発合併症 その他の急性虚血性心疾患 心(臓)中隔欠損(症)、後天性	I21\$ I22\$ I23\$ I24\$ I510							手術なし その他の手術あり 冠動脈、大動脈バイパス移植術等 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、単独のもの等	99 99 手術なし 97 04 経皮的冠動脈粥腫切除術 97 04 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) 97 04 経皮的冠動脈ステント留置術 97 04 経皮的冠動脈形成術(血栓内膜摘除) 97 05 経皮的冠動脈形成術 97 05 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) 97 05 エキスマレーザ血管形成用カテーテルによるもの 97 05 冠動脈内血栓溶解療法 97 97 02 02 冠動脈、大動脈バイパス移植術 02 03 冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないもの) 01 01 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、単独のもの 01 01 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、冠動脈血行再建術(1吻合)を伴うもの 01 01 左室形成術、心室中隔穿孔閉鎖術、左室自由壁破裂修復術 01 01 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、冠動脈血行再建術(2吻合以上)を伴うもの 01 01 弁形成術 01 01 胸腔鏡下弁形成術 01 01 弁置換術 01 01 胸腔鏡下弁置換術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ K603\$ K596 K551\$ K546\$ K5482 K550 K552\$ K552-2\$ K5531 K5532 K553-2\$ K5533 K554\$ K554-2\$ K555\$ K555-3\$		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ベースメーキング術 0 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 3 9 tPA 3 6 シンチグラム 3 6 SPECT 2 4 持続線徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸 0 1 心大血管リハビリテーション料	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ K603\$ K596 K551\$ K546\$ K5482 K550 K552\$ K552-2\$ K5531 K5532 K553-2\$ K5533 K554\$ K554-2\$ K555\$ K555-3\$	1 1 肺炎等 1 1 脳膿瘍 1 3 敗血症 2 4 持続線徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸 0 1 肺炎等 1 1 腎臓または尿路の感染症 1 2 呼吸不全(その他)	040080 040081 180010 040080 040081 040130	0 0 初回 1 1 再手術								
05	0050	狭心症、慢性虚血性心疾患	狭心症 慢性虚血性心疾患	I20\$ I25\$							手術なし その他の手術あり 経皮的冠動脈形成術等 経皮的冠動脈形成術 経皮的冠動脈粥腫切除術 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) 高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの 経皮的冠動脈ステント留置術 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) エキスマレーザ血管形成用カテーテルによるもの 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、単独のもの等	99 99 手術なし 97 97 02 05 経皮的冠動脈形成術 02 05 経皮的冠動脈粥腫切除術 02 05 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) 高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの 02 05 経皮的冠動脈ステント留置術 02 06 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) エキスマレーザ血管形成用カテーテルによるもの 01 01 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、単独のもの	K546\$ K547 K5481 K5482 K5498 K5482 K5531		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 2 2 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)+血管内超音波検査等(加算有り) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ベースメーキング術 3 9 tPA 3 6 シンチグラム 3 6 SPECT 2 4 持続線徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ K603\$ D206\$ D206\$ K596	3 9 tPA 3 6 シンチグラム 3 6 SPECT 2 4 持続線徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	1 1 肺炎等 1 1 腎臓または尿路の感染症 1 2 呼吸不全(その他)	040080 110310 040130	0 0 初回 1 1 再手術							

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等					
			その他の明示された動脈の動脈瘤及び解離 動脈及び細動脈のその他の障害 低血圧(症)	1728 1775 1958								97 04		皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	0 0		体外ペースメーカー置術	K596												
			心(臓)切開後症候群 心臓手術に就発するその他の機能障害 循環器系の処置後障害、詳細不明 心血管梅毒 他に分類されるその他の感染症及び寄生虫における心血管障害 他に分類される疾患における循環器系のその他の明示された障害 循環器系のその他及び詳細不明の障害	1970 1971 1979 1980 1981 1988 199								97 05 97 06 97 07 97 97		動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K016 K0172 K615\$ その他のKコード																
05	0210	徐脈性不整脈	房室ブロック、第1度 房室ブロック、第2度 房室ブロック、完全 その他及び詳細不明の房室ブロック 左脚前枝ブロック 左脚後枝ブロック その他及び詳細不明の分枝ブロック 左脚ブロック、詳細不明 右脚分枝ブロック その他及び詳細不明の右脚ブロック 二束ブロック 三束ブロック 非特異性心室内ブロック その他の明示された心ブロック その他の明示された伝導障害 伝導障害、詳細不明 心停止 洞不全症候群 心臓電子器具の機械的合併症	1440 1441 1442 1443 1444 1445 1446 1447 1450 1451 1452 1453 1454 1455 1458 1459 1468 1495 1821							手術なし	99 99		手術なし	K5522	5 5		大動脈バルーンパンピング法(IABP法) 経皮的心臓補助法(1日につき) 経皮的循環補助法(ポンパカテールを用いたもの)(1日につき) ペースメーカー移植術 ペースメーカー交換術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$	2 4 2 4 2 3		持続線徐式血液濾過 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射	J038-2 J0384 G005	1 1 1 1 1 2		肺炎等 顕性肺炎 てんかん	040080 040081 010230				
			左脚後枝ブロック その他及び詳細不明の分枝ブロック 左脚ブロック、詳細不明 右脚分枝ブロック その他及び詳細不明の右脚ブロック 二束ブロック 三束ブロック 非特異性心室内ブロック その他の明示された心ブロック その他の明示された伝導障害 伝導障害、詳細不明 心停止 洞不全症候群 心臓電子器具の機械的合併症	1445 1446 1447 1450 1451 1452 1453 1454 1455 1458 1459 1468 1495 1821							手術あり	99 99 97 97		手術なし 手術あり	K598 K597\$ K597-2	5 5 5 5 5 3		高心室ペースメーカー移植術 ペースメーカー移植術 ペースメーカー交換術	K598 K597\$ K597-2	5 5 5 5 5 3		経皮的循環補助法(ポンパカテールを用いたもの)(1日につき) 補助人工心臓(1日につき) 心臓電気生理学的検査	G005 J045\$ J045\$	1 2 1 2 1 3		人工呼吸 低カリウム血症 腎臓または尿路の感染症 呼吸不全(その他)	010230 100391 110310 040130 180010				
05	0340	その他の循環器の障害	心臓血腫、他に分類されないもの 心臓滲出液(非炎症性) 心臓の疾患、詳細不明 他に分類される疾患における心臓炎及び心弁膜障害 不整脈、詳細不明 腱索の断裂、他に分類されないもの 乳頭筋の断裂、他に分類されないもの 心臓内血栓症、他に分類されないもの 心血管疾患、詳細不明 心(臓)拡大 その他の診断名不明確な心疾患 心疾患、詳細不明 他に分類される疾患におけるその他の心臓障害 部位不明の動脈瘤及び解離 毛細血管のその他の疾患 毛細血管の疾患、詳細不明 他に分類される疾患における動脈、細動脈及び毛細血管の障害 静脈圧迫 静脈の障害、詳細不明	1312 1313 1319 139\$ 1499 1511 1512 1513 1516 1517 1518 1519 152\$ 1729 1788 1789 179\$ 1871 1879							手術なし	99 99		手術なし	K600\$	1 5		大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	K600\$	1 4		持続線徐式血液濾過	J038-2	1 4		肺炎等	040080				
			心臓の疾患、詳細不明 他に分類される疾患における心臓炎及び心弁膜障害 不整脈、詳細不明 腱索の断裂、他に分類されないもの 乳頭筋の断裂、他に分類されないもの 心臓内血栓症、他に分類されないもの 心血管疾患、詳細不明 心(臓)拡大 その他の診断名不明確な心疾患 心疾患、詳細不明 他に分類される疾患におけるその他の心臓障害 部位不明の動脈瘤及び解離 毛細血管のその他の疾患 毛細血管の疾患、詳細不明 他に分類される疾患における動脈、細動脈及び毛細血管の障害 静脈圧迫 静脈の障害、詳細不明	1319 139\$ 1499 1511 1512 1513 1516 1517 1518 1519 152\$ 1729 1788 1789 179\$ 1871 1879							手術あり	97 97		手術あり	K602\$	1 5		経皮的心臓補助法(1日につき) 経皮的循環補助法(ポンパカテールを用いたもの)(1日につき) 補助人工心臓(1日につき)	K602\$ K602-2\$ K603\$	1 4 1 3 1 2		人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$	1 4 1 3 1 2		顕性肺炎 白血球疾患(その他) 敗血症	040081 130070 180010				
06	0010	食道の悪性腫瘍(頭部を含む。)	食道の悪性新生物<腫瘍>、頸部食道	C150							手術なし	99 99		手術なし	K013\$	1 4		分層植皮術	K013\$	5 9		ニボルマブ		1 1		肺炎等	040080				
			食道の悪性新生物<腫瘍>、胸部食道 食道の悪性新生物<腫瘍>、腹部食道 食道の悪性新生物<腫瘍>、上部食道 食道の悪性新生物<腫瘍>、下部食道	C151 C152 C153 C154 C155							その他の手術あり	97 09 97 10 97 11 97 97		食道切除後2次的再建術 頸部郭清術 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) その他のKコード	K531\$ K469\$ K664 その他のKコード	1 4 1 4 1 4 1 4		全層植皮術 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合	K013-2\$ K015\$ K016 K0172	5 9 5 9 4 8 3 7		ペムプロリズマブ アベルマブ 化学療法ありかつ放射線療法なし 化学療法ありかつ放射線療法あり		1 1 1 1 1 1 3 7		顕性肺炎 白血球疾患(その他) 敗血症	040081 130070 180010				
			食道の悪性新生物<腫瘍>、下部食道	C155							内視鏡的食道粘膜切除術等	02 06		内視鏡的食道粘膜切除術等	K526-2\$	1 4		複合組織移植術	K019	2 6		化学療法なしかつ放射線療法あり									

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対 応 コ ード	フ ラ グ	病態区分	コ ー ド	フ ラ グ	年 齢、 出 生 時 体 重	手 術 分 岐	対 応 コ ード	フ ラ グ	点 数 表 名 称	区 分 番 号 等	対 応 コ ード	フ ラ グ	処 置 等 名 称	区 分 番 号 等	対 応 コ ード	フ ラ グ	処 置 等 名 称	区 分 番 号 等	対 応 コ ード	フ ラ グ	疾 患 名	疾 患 コ ー ド ま た は IC D コ ー ド	対 応 コ ード	フ ラ グ	重 症 度 等
06	0035	結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍	結腸の悪性新生物<腫瘍>	C18\$							手術なし	01 07 人工肛門造設術 01 08 リンパ節群郭清術 01 08 腹腔鏡下骨盤内リンパ節群郭清術 99 99 手術なし	K726\$ K627\$ K627-2		1 4 腸瘻、虫垂瘻造設術 1 4 腹腔鏡下腸瘻、虫垂瘻造設術 1 3 経皮的腎(腎盂)瘻造設術 1 3 残存尿管摘出術 1 3 尿管膀胱吻合術 1 2 抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用挿込型カテーテル設置 1 1 人工肛門造設術 02 06 腹腔鏡下試験開腹術 02 06 腹腔鏡下試験切除術 02 07 胃腸吻合術(フロン吻合を含む。) 02 07 腹腔鏡下胃腸吻合術 02 08 リンパ節群郭清術 02 08 腹腔鏡下骨盤内リンパ節群郭清術 02 09 人工肛門閉鎖術 02 10 人工肛門形成術 01 01 結腸切除術 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術等 01 02 腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術 01 03 腹腔鏡下結腸切除術 01 04 後腹膜悪性腫瘍手術 01 04 腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術	K725 K775 K784 K786 K787 K611\$ K726 K726-2 K636-3 K636-4 K662 K662-2 K627\$ K627-2 K732\$ K736\$ K7193 K719-3 K719-2\$ K643 K643-2	8 11 ラムシルマブ 10 バニツムマブ 10 セツキシマブ 10 レゴラフェニブ水和物 9 ベハシズマブ 9 アフリベルセプトペータ 8 オキサリプラチン 7 フルオロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリリネカン塩酸塩水和物あり 6 トリフルルジン/チピランル塩酸塩 5 化学療法ありかつ放射線療法なし 4 放射線療法 3 人工腎臓 その他の場合 2 中心静脈注射 1 人工呼吸	J0455	1 1 肺炎等 1 1 膵臓性肺炎 1 1 ヘルニアの記載のない腸閉塞 1 1 腹膜炎、腹腔内膿瘍(女性器臓器を除く。) 1 1 敗血症 1 2 脳腫瘍 1 2 骨の悪性腫瘍(骨髄を除く。) 1 2 腎臓または尿路の感染症	040080 040081 060210 060370 180010 010010 070040 110310										
06	0040	直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍	直腸S状結腸移行部の悪性新生物<腫瘍>	C19							手術なし	99 99 手術なし			1 5 腸瘻、虫垂瘻造設術 1 5 腹腔鏡下腸瘻、虫垂瘻造設術 1 4 分層植皮術 1 4 全層植皮術 1 4 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 4 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 4 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 4 その他の場合 1 4 複合組織移植術 03 13 低侵襲経肛門的局所切除術(MITAS) 03 14 人工肛門閉鎖術 腸管切除を伴うもの 03 14 人工肛門形成術 03 15 試験開腹術 03 15 腹腔鏡下試験開腹術 03 15 腹腔鏡下試験切除術 03 05 直腸悪性腫瘍手術 切除等 02 06 直腸切除・切断術 超低位前方切除術(経肛門的結腸直腸肛門吻合によるもの)	K725 K725-2 K013\$ K013-2\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K775 K784 K786 K787 K611\$ K726 K726-2	9 13 ニボルマブ 9 13 ベムプロシズマブ 9 13 アベルマブ 8 12 ラムシルマブ 11 バニツムマブ 11 セツキシマブ 11 レゴラフェニブ水和物 10 ベハシズマブ 10 アフリベルセプトペータ 9 オキサリプラチン 4 フルオロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリリネカン塩酸塩水和物あり 3 トリフルルジン/チピランル塩酸塩 6 化学療法ありかつ放射線療法なし 2 化学療法ありかつ放射線療法 1 3 人工腎臓 その他の場合	J0384 G005 J0455	1 1 肺炎等 1 1 膵臓性肺炎 1 1 ヘルニアの記載のない腸閉塞 1 1 敗血症 1 2 脳腫瘍 1 2 骨の悪性腫瘍(骨髄を除く。) 1 2 腎臓または尿路の感染症 1 3 腹膜炎、腹腔内膿瘍(女性器臓器を除く。)	040080 040081 060210 180010 010010 070040 110310 060370										

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
06	0200	腸重積	腸重積症	K561							手術なし その他の手術あり	99 99 97 03 97 03 97 04 97 97	手術なし 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 結腸切除術 腸管癒着症手術	K7161 K7198 K714 その他のKコード					1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J0458						
06	0210	ヘルニアの記載のない腸閉塞	痙攣性イレウス 軸捻(転) 胆石性イレウス その他の腸管かんく嵌>頓閉塞を伴う腸癒着【索条物】 その他及び詳細不明の腸閉塞イレウス、詳細不明術後腸閉塞	K560 K562 K563 K564 K565 K566 K567 K913							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01	手術なし 腸管癒着症手術 腹腔鏡下腸管癒着剥離術	K714 K714-2		1 1	イレウス用ロングチューブ挿入法	J034	1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J0458	1 1 1 2	肺炎等 誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症 敗血症	040080 040081 110310 180010			
06	0220	直腸脱、肛門脱	肛門脱<脱肛> 直腸脱	K622 K623							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 03 97 05 97 06 97 06 97 07 97 08 97 08 97 97	手術なし 直腸脱手術 直腸挙上固定を行うもの 直腸脱手術 骨盤底形成を行うもの 直腸脱手術 腹会陰からのもの(腸切除を含む。) 腹腔鏡下直腸脱手術 直腸脱手術 経会陰によるもの 肛門括約筋形成手術 人工肛門造設術 痔核手術(脱肛を含む。)根治手術(硬化療法(四段階注射法によるもの)を伴わないもの) 痔核手術(脱肛を含む。)根治手術(硬化療法(四段階注射法によるもの)を伴うもの) 痔核手術(脱肛を含む。)PPH 肛門形成手術 直腸粘膜脱形成手術 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K7422 K7423 K7424 K742-2 K7421\$ K750\$ K726 K7434 K7435 K7436 K7522 K015\$ K016 その他のKコード				1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J0458							
06	0230	肛門周囲膿瘍	肛門膿瘍 直腸膿瘍 肛門直腸膿瘍 坐骨直腸膿瘍 (肛門)括約筋内膿瘍 肛門及び直腸のその他の明示された疾患	K610 K611 K612 K613 K614 K628							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 03 97 97	手術なし 直腸周囲膿瘍切開術 肛門周囲膿瘍切開術 痔瘻根治手術 高位直腸瘻手術 肛門括約筋形成手術 組織置換によるもの 人工肛門造設術	K737 K745 K746\$ K746-2 K7502 K726 その他のKコード				1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J0458							
06	0235	痔瘻	痔瘻 直腸瘻 肛門直腸瘻	K603 K604 K605							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 02 97 03 97 04 97 05 97 97	手術なし 痔瘻根治手術 複雑なもの・肛門括約筋形成手術 組織置換によるもの 痔瘻根治手術 複雑なもの 高位直腸瘻手術 痔瘻根治手術 単純なもの 人工肛門造設術 肛門括約筋形成手術 組織置換によるもの	K7462+K7502 K7462 K746-2 K7461 K726 K7502 その他のKコード				1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J0458							
06	0241	痔核	肛門及び直腸の出血 痔核及び肛門周囲静脈血栓症	K625 K64\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02 97 02	手術なし 痔核手術(脱肛を含む。)根治手術(硬化療法(四段階注射法によるもの)を伴わないもの) 痔核手術(脱肛を含む。)根治手術(硬化療法(四段階注射法によるもの)を伴うもの) 痔核手術(脱肛を含む。)PPH 痔核手術後狭窄部拡張手術 痔核手術(脱肛を含む。)硬化療法 痔核手術(脱肛を含む。)硬化療法(四段階注射法によるもの) 痔核手術(脱肛を含む。)結紮術、焼灼術、血栓摘出術	K7434 K7435 K7436 K7439-4 K7431 K7432 K7433 K743-2				1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J0458							

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、脊髄新生物<腫瘍>性疾患における神経根及び神経そう<意>の圧迫他に分類される疾患における圧潰脊椎	D434 G550 M495\$							01 02 歯突起骨折骨接合術 01 02 腰椎分離部修復術			K142-6 K142-7																
07	0040	骨の悪性腫瘍 (骨髄を除く。)	(四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、肩甲骨及び上肢の長骨 (四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、上肢の短骨 (四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、下肢の長骨 (四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、下肢の短骨 (四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、(四) 肢の骨及び関節軟骨の境界部病巣 (四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、(四) 肢の骨及び関節軟骨、部位不明 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、肋骨、胸骨及び鎖骨 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、骨及び関節軟骨の境界部病巣 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、骨及び関節軟骨、部位不明 骨及び骨髄の壊変性悪性新生物<腫瘍>	C400 C401 C402 C403 C408 C409 C413 C418 C419 C795							手術なし その他の手術あり 骨悪性腫瘍手術等 四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下腿、足等 四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下腿、足等 骨部分切除術 四肢関節離断術 骨盤切断術	99 99 手術なし 97 04 経皮的椎体形成術 97 97 03 03 骨悪性腫瘍手術 03 03 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 02 02 四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下腿、足等 02 02 四肢切断術 指(手、足) 02 02 骨部分切除術 02 02 四肢関節離断術 02 02 骨盤切断術			K142-4 その他のKコード K053\$ K048\$ K0841 K0842 K049\$ K085\$ K137		1 3 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 粘膜移植術 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 1 2 腱縫合術+韧带断裂縫合術 1 2 腱縫合術+関節鏡下期帯断裂縫合術 1 2 腱移植術(人工腱形成術を含む。)+韧带断裂形成手術 1 2 腱移植術(人工腱形成術を含む。)+関節鏡下期帯断裂形成手術 1 2 骨長調整手術 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 1 2 神経縫合術 1 2 神経移植術 1 2 四肢の血管吻合術 1 2 動脈形成術、吻合術 その他の動脈 1 2 血管移植術、バイパス移植術 下腿、足部 動脈 1 2 血管移植術、バイパス移植術 膝窩動脈 1 2 血管移植術、バイパス移植術 その他の動脈 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K615\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020 K021\$ K0222 K037+K074\$ K039\$+K079\$ K039\$+K079-2\$ K058\$ K059\$ K182\$ K198 K610-4 K6105 K6145 K6146 K6147 K013\$ K013-2\$	5 9 4 8 3 7 2 6 1 2 1 1	9 8 7 6 2 1	メトレキサート大量療法 化学療法ありかつ放射線療法なし 塩化ストロンチウム 放射線療法 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$	1 2 1 3 1 3	腎臓または尿路110310の感染症 白血球疾患(その他) 貧血(その他)	110310 130070 130090					
07	0041	軟部の悪性腫瘍 (骨髄を除く。)	末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、上肢の末梢神経、肩を含む 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、下肢の末梢神経、関節部を含む 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、胸部<部>の末梢神経 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、腹部の末梢神経 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、骨盤の末梢神経 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、体幹の末梢神経、部位不明 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、末梢神経及び自律神経系の境界部病巣 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、末梢神経及び自律神経系、部位不明 その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物<腫瘍>、上肢の結合組織及び軟部組織、肩を含む	C471 C472 C473 C474 C475 C476 C478 C479 C491							手術なし その他の手術あり 四肢・軀幹部悪性腫瘍手術	99 99 手術なし 97 97 01 01			その他のKコード K031\$		1 3 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 粘膜移植術 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 1 2 腱縫合術+韧带断裂縫合術	K615\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020 K021\$ K0222 K037+K074\$	5 10 4 9 3 8 2 6 1 2 1 1	10 9 8 6 2 1	トラベクテジン エリブリンメシル酸塩 化学療法ありかつ放射線療法なし 放射線療法 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$	1 3 1 3 1 3	糖尿病足病変 白血球疾患(その他) 貧血(その他)	100100 130070 130090					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等			
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード フラグ	病態区分	コード フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード フラグ	重症度等
			瘻孔を伴う慢性骨髄炎 前腕 瘻孔を伴う慢性骨髄炎 手 その他の慢性血行性骨髄炎 肩甲骨 その他の慢性血行性骨髄炎 上腕 その他の慢性血行性骨髄炎 前腕 その他の慢性血行性骨髄炎 手 その他の慢性骨髄炎 肩甲骨 その他の慢性骨髄炎 上腕 その他の慢性骨髄炎 前腕 その他の慢性骨髄炎 手 その他の骨髄炎 肩甲骨 その他の骨髄炎 上腕 その他の骨髄炎 前腕 その他の骨髄炎 手 骨髄炎、詳細不明 肩甲骨 骨髄炎、詳細不明 上腕 骨髄炎、詳細不明 前腕 骨髄炎、詳細不明 手 M8643 M8644 M8651 M8652 M8653 M8654 M8661 M8662 M8663 M8664 M8681 M8682 M8683 M8684 M8691 M8692 M8693 M8694																				
07	0071	骨髄炎(上肢以外)	急性血行性骨髄炎 骨盤部及び大腿 急性血行性骨髄炎 下腿 急性血行性骨髄炎 足関節部及び足 急性血行性骨髄炎 その他 急性血行性骨髄炎 部位不明 その他の急性骨髄炎 多部位 その他の急性骨髄炎 骨盤部及び大腿 その他の急性骨髄炎 下腿 その他の急性骨髄炎 足関節部及び足 その他の急性骨髄炎 その他 その他の急性骨髄炎 部位不明 亜急性骨髄炎 多部位 亜急性骨髄炎 骨盤部及び大腿 亜急性骨髄炎 下腿 亜急性骨髄炎 足関節部及び足 亜急性骨髄炎 その他 亜急性骨髄炎 部位不明 慢性多発性骨髄炎 多部位 慢性多発性骨髄炎 骨盤部及び大腿 慢性多発性骨髄炎 下腿 慢性多発性骨髄炎 足関節部及び足 慢性多発性骨髄炎 その他 慢性多発性骨髄炎 部位不明 瘻孔を伴う慢性骨髄炎 多部位 瘻孔を伴う慢性骨髄炎 骨盤部及び大腿 瘻孔を伴う慢性骨髄炎 下腿 瘻孔を伴う慢性骨髄炎 足関節部及び足 瘻孔を伴う慢性骨髄炎 その他 瘻孔を伴う慢性骨髄炎 部位不明 その他の慢性血行性骨髄炎 多部位 その他の慢性血行性骨髄炎 骨盤部及び大腿 その他の慢性血行性骨髄炎 下腿 その他の慢性血行性骨髄炎 足関節部及び足 その他の慢性骨髄炎 多部位 その他の慢性骨髄炎 骨盤部及び大腿 その他の慢性骨髄炎 下腿 その他の慢性骨髄炎 足関節部及び足 その他の慢性骨髄炎 その他 M8605 M8606 M8607 M8608 M8609 M8610 M8615 M8616 M8617 M8618 M8619 M8620 M8625 M8626 M8627 M8628 M8629 M8630 M8635 M8636 M8637 M8638 M8639 M8640 M8645 M8646 M8647 M8648 M8649 M8650 M8655 M8656 M8657 M8658 M8659 M8660 M8665 M8666 M8667 M8668 M8669 M8680 M8685 M8686 M8687 M8688						手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 骨部分切除術 K049\$ 97 01 腐骨摘出術 肩甲骨、上腕、大腿 K0501 97 01 腐骨摘出術 前腕、下腿 K0502 97 01 腐骨摘出術 鎖骨、膝蓋骨、手、足その他 K0503 97 01 四肢切断術 指(手、足) K0842 97 02 骨揺脱術 K043\$ 97 02 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 頭蓋、顔面 (複数切開を要するもの) K0481 97 02 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 その他の 頭蓋、顔面、肩甲骨、上腕、大腿 K0482 97 02 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 鎖骨、膝蓋 K0484 97 03 偽関節手術 K056\$ 97 03 変形治療骨折矯正手術 前腕、下腿 K0572 97 03 変形治療骨折矯正手術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 K0573 97 97 其他のKコード	1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 K015\$ 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 K016 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管吻合のもの) K0172 1 2 適合組織移植術 K019 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管吻合のもの) K020 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) K0222 1 2 骨長調整手術 K058\$ 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) K059\$ 1 2 動脈形成術、吻合術 その他の動脈 K6105 1 1 分層植皮術 K013\$ 1 1 全層植皮術 K013-2\$	1 1 人工呼吸 J045\$	1 3 貧血(その他) 130090										

Table with columns for 診断群分類 (MDC, コード, 分類名), 医療資源を最も投入した傷病名 (ICD名称, ICDコード), 病態等分類 (対応コード, フラグ, 病態区分), 年齢・出生時体重等 (コード, フラグ, 年齢・出生時体重), 手術 (手術分岐, 対応コード, フラグ, 点数表名称, 区分番号等), 手術・処置等1 (対応コード, フラグ, 処置等名称, 区分番号等), 手術・処置等2 (対応コード, フラグ, 処置等名称, 区分番号等), 定義副傷病 (疾患名, 疾患コードまたはICDコード), 重症度等 (対応コード, フラグ, 重症度等).

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
08	0050	湿疹、皮膚炎群	アトピー性皮膚炎 脂漏性皮膚炎 アレルギー性接触皮膚炎 刺激性接触皮膚炎 詳細不明の接触皮膚炎 その他の皮膚炎	L20\$ L21\$ L23\$ L24\$ L25\$ L26\$				00	0	15歳以上		99	99	手術なし													
08	0080	痒疹、蕁麻疹	慢性蕁麻疹性苔せんく瘡>及び痒疹 そうく瘡>痒疹 じんまき蕁麻疹>疹	L28\$ L29\$ L50\$								99	99	手術なし			1	4	全身麻酔								
08	0090	紅斑症	非水疱性多形紅斑 その他の多形紅斑 多形紅斑 詳細不明 結節性紅斑 その他の紅斑性病態 他に分類される疾患における紅斑 温熱性<日焼け>紅斑【温熱性皮膚炎】	L510 L518 L519 L52 L53\$ L54\$ L590			00	0	6歳以上			99	99	手術なし													
08	0100	薬疹、中毒疹	摂取物質による皮膚炎	L27\$				00	0	6歳以上		99	99	手術なし		1	1	内服・点滴誘発試験	D291-3	1	4	全身麻酔					
08	0105	重症薬疹	水疱性多形紅斑 中毒性表皮剥離<壊>死剥離症【ライエル<ライル><Lyle>病】	L511 L512				00	0	6歳以上		99	99	手術なし		1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	2	6	乾燥ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	J045\$				
08	0110	水疱症	天疱瘡 その他のアカントリゼ<棘融解>性障害 類天疱瘡 その他の水疱症 他に分類される疾患における水疱症 表皮水疱症	L10\$ L11\$ L12\$ L13\$ L14 Q81\$								99	99	手術なし													
08	0120	紅皮症	剥脱性皮膚炎	L26								99	99	手術なし													
08	0130	角化症、角皮症	黒色表皮腫 後天性魚りんせんく鱗瘡> 後天性掌趾<手掌足底>角化症【角皮症】 皮膚乾燥症<乾皮症> 先天性魚りんせんく鱗瘡> 皮膚のその他の明示された先天奇形	L83 L850 L851 L853 Q80\$ Q82\$			00	0	15歳以上			99	99	手術なし		1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	1	1	人工呼吸	J045\$				
08	0140	炎症性角化症	尋常性乾せんく瘡> 全身性膿疱性乾せんく瘡> 稽留性<連続性>先<肢>端皮膚炎 掌趾<手掌足底>膿疱症 滴状乾せんく瘡> 関節障害性乾せんく瘡> その他の乾せんく瘡> 乾せんく瘡> 詳細不明 類乾せんく瘡> バラ色ひこうく靴襠>疹 扁平苔せんく瘡> その他の丘疹落せつく屑><りんせつく屑>>性障害 その他の乾せんく瘡>性関節障害	L400 L401 L402 L403 L404 L405 L408 L409 L41\$ L42 L43\$ L44\$ M073\$									99	99	手術なし												
08	0150	爪の疾患	かんく瘡>入爪(甲) 爪(甲)剥離症 爪(甲)鶏胸症 爪栄養障害 ボ一<Beau>線<爪横溝症> 黄色爪症候群 その他の爪の障害 爪の障害 詳細不明 他に分類される疾患における爪の障害	L600 L601 L602 L603 L604 L605 L608 L609 L62\$							手術なし	99	99	手術なし		1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$								
08	0160	皮膚の萎縮性障害	線状性萎縮性苔せんく瘡> 硬化性萎縮性苔せんく瘡>	L66\$ L900							手術あり	97	01	爪甲除去術	K089	1	2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016								
											手術あり	97	01	陥入爪手術	K091\$	1	2	造瘻皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合	K0172 K019								
												97	97	その他のKコード		1	2	複合組織移植術	K019								
												97	01	線状性萎縮性苔せんく瘡>	K010\$	1	2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020								
												99	99	手術なし		1	1	分層植皮術	K013\$								
												99	99	手術なし		1	1	全層植皮術	K013-2\$								
												97	01	線状性萎縮性苔せんく瘡>	K010\$	1	2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			シュヴェニガー-ブッジ<Schweninger-Buzzi>の斑状皮膚萎縮症 ヤダツソノ・ベリツアリ<Jadassohn-Pellizzari>の斑状皮膚萎縮症 パシーニ<Pasini>及びビエリニ<Pierini>の皮膚萎縮症 慢性萎縮性肢端皮膚炎 線状皮膚萎縮症 皮膚のその他の萎縮性障害 皮膚の萎縮性障害、詳細不明	L901 L902 L903 L904 L906 L908 L909							97 97			その他のKコード				1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 その他の場合 2 複合組織移植術	K0172 K019									
08	0180	母斑、母斑症	口唇のメラニン細胞性母斑 耳及び外耳道のメラニン細胞性母斑 その他及び部位不明の顔面のメラニン細胞性母斑 頭皮及び顔部のメラニン細胞性母斑 メラニン細胞性母斑、部位不明 母斑、非新生物性 先天性非腫瘍性非新生物性母斑 結節性硬化症 その他の母斑症、他に分類されないもの 母斑症、詳細不明	D220 D222 D223 D224 D229 I781 Q825 Q851 Q858 Q859							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01		手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)				1 2 皮膚作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 その他の場合 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K013\$ K013-2\$			5		皮膚レーザー照射療法	J054-2\$			
08	0190	脱毛症	円形脱毛症 男性ホルモン性脱毛症 その他の非瘢痕性脱毛症	L63\$ L64\$ L65\$							手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 皮膚剥削術				1 2 皮膚作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 その他の場合 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K013\$ K013-2\$									
08	0210	さ瘡、皮膚の障害(その他)	さ瘡<アクネ> その他の毛包障害 化膿性肉芽腫	L70\$ L73\$ L90							手術なし	99 99		手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 皮膚剥削術				1 2 皮膚作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K013\$ K013-2\$									
08	0220	エクリン汗腺の障害、アポクリン汗腺の障害	エクリン汗腺の障害 アポクリン汗腺の障害	L74\$ L75\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01		手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 腋臭症手術 交感神経節切除術 胸腔鏡下交感神経節切除術(両側) その他Kコード				1 2 皮膚作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 その他の場合 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K013\$ K013-2\$									
08	0230	皮膚色素異常症	白斑 その他の色素異常症	L80 L81\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01		手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 分層植皮術 全層植皮術				1 1 皮膚作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 1 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 1 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 1 その他の場合 1 1 複合組織移植術	K015\$ K016 K0172 K019									
08	0240	多汗症	発汗過多<多汗>(症)	R61\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 97		手術なし 腋臭症手術 交感神経節切除術 その他Kコード														
08	0245	放射線皮膚障害	非電離放射線の慢性曝露による皮膚変化 放射線皮膚炎 皮膚及び皮下組織の放射線に関連するその他の明示された障害 皮膚及び皮下組織の放射線に関連する障害、詳細不明	L57\$ L58\$ L59\$ L599							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01		手術なし 創傷処理 皮膚切開術 デブリードマン 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)				1 2 皮膚作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 その他の場合 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K015\$ K016 K0172 K019 K020			1		人工呼吸	J045\$			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
											乳癌悪性腫瘍手術 乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴うもの(内視鏡下によるものを含む。))等 01 01 乳癌悪性腫瘍手術 乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴うもの(内視鏡下によるものを含む。)) K4764 01 01 乳癌悪性腫瘍手術 乳房切除術(腋窩領域下部郭清を伴うもの) 胸筋切除を伴わないもの K4765 01 01 乳癌悪性腫瘍手術 乳房切除術(腋窩領域下部郭清を伴うもの) 胸筋切除を併施するもの K4766 01 01 乳癌悪性腫瘍手術 拡大乳房切除術(胸骨旁、鎖骨上、下窩など郭清を併施するもの) K4767 01 01 乳癌悪性腫瘍手術 乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの) K4769 01 02 乳癌悪性腫瘍手術 単純乳房切除術(乳腺全摘術) K4761 01 02 乳癌悪性腫瘍手術 乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの) K4763 01 02 乳癌悪性腫瘍手術 乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの) K4768 01 03 リンパ節群郭清術 K027\$		1 2 陥没乳頭形成術、再建乳房乳頭形成術 K476-2 4 7 バクリタキセル 1 1 動脈(皮)弁及び筋(皮)弁を用いた乳房再建術(乳房切除後) 一次的に行うもの K476-31 4 7 ドセタキセル水和物 3 6 化学療法ありかつ放射線療法なし 2 5 放射線療法 1 3 人工腎臓 その他の場合 J0384 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$													
09	0020	乳房の良性腫瘍	乳房の良性新生物<腫瘍> その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、乳房良性乳房異形成(症) 乳房の詳細不明の塊<lump>	D24 D486 N60\$ N63							手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 乳房切除術 K475 97 02 乳腺腫瘍摘出術 K474\$ 97 02 乳管腺葉区域切除術 K474-2 97 02 乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術(一連につき) K474-3\$ 97 97 その他のKコード		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 K015\$ 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 K016 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)乳乳房再建術の場合 K0171 1 2 複合組織移植術 K019 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 K0222 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) K059\$ 1 1 分層植皮術 K013\$ 1 1 全層植皮術 K013-2\$ 1 1 陥没乳頭形成術、再建乳房乳頭形成術 K476-2		1 3 人工腎臓 その他の場合 J0384 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$											
09	0030	乳房の炎症性障害	乳房の炎症性障害 分娩に関連する乳房の感染症	N61 O91\$							手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 乳腺腫瘍切開術 K472 97 01 乳腺腫瘍摘出術 K474\$ 97 01 乳管腺葉区域切除術 K474-2 97 01 陥没乳頭形成術、再建乳房乳頭形成術 K476-2 97 97 その他のKコード		1 3 人工腎臓 その他の場合 J0384 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$													
09	0040	乳房の形態異常、女性化乳房、乳腺症など	乳房肥大 乳房のその他の障害 分娩に関連する陥没乳頭 分娩に関連する乳頭亀裂 乳房の先天奇形	N62 N64\$ O920 O921 Q83\$							手術なし 99 99 手術なし その他の手術あり 97 02 乳腺腫瘍摘出術 K474\$ 97 02 乳管腺葉区域切除術 K474-2 97 02 乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術(一連につき) K474-3\$ 97 02 乳房切除術 K475 97 03 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) K005\$ 97 03 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) K006\$ 97 03 乳腺腫瘍切開術 K472 97 03 陥没乳頭形成術、再建乳房乳頭形成術 K476-2 97 97 その他のKコード 分層植皮術等 01 01 分層植皮術 K013\$ 01 01 全層植皮術 K013-2\$ 01 01 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 K015\$ 01 01 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 K016 01 01 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)乳房再建術の場合 K0171 01 01 複合組織移植術 K019 01 01 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K020 01 01 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 K0222 01 01 骨移植術(軟骨移植術を含む。) K059\$		1 3 人工腎臓 その他の場合 J0384 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$													
10	0010	多発性内分泌腺腫症	その他及び部位不明の内分泌腺の良性新生物<腫瘍>、複数の内分泌腺 内分泌腺の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、複数の内分泌腺	D358 D448							手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 97 手術あり		1 1 気管切開術 K386		5 12 ヒトチロトロピンアルファ 4 11 レンパチニブメシル酸塩 3 10 ソラフェニブトシル酸塩 2 9 I131内用療法	1 2 特異性(単)ニューロパシー 010120 1 2 骨の悪性腫瘍(骨髄を除く) 070040 1 3 肺の悪性腫瘍 040040										
10	0020	甲状腺の悪性腫瘍	甲状腺の悪性新生物<腫瘍> その他及び部位不明の上皮内癌、甲状腺及びその他の内分泌腺 内分泌腺の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、甲状腺 カルシトニンの分泌過剰	C73 D093 D440 E070							手術なし 99 99 手術なし その他の手術あり 97 03 喉頭悪性腫瘍手術 K394\$ 97 03 喉頭、下咽頭悪性腫瘍手術(頸部、胸部、腹部等の操作による再建を含む。) K395 97 03 気管形成手術(管状気管、気管移植等) K403\$		1 1 気管切開術 K386		5 12 ヒトチロトロピンアルファ 4 11 レンパチニブメシル酸塩 3 10 ソラフェニブトシル酸塩 2 9 I131内用療法	1 2 特異性(単)ニューロパシー 010120 1 2 骨の悪性腫瘍(骨髄を除く) 070040 1 3 肺の悪性腫瘍 040040										

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
10	0060	1型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし。)	1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E102 DM>、腎合併症を伴うもの	E102							手術なし	99	99	手術なし						2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
			1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E103 DM>、眼合併症を伴うもの	E103							手術あり	97	97	手術あり						1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上
			1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E104 DM>、神経(学的)合併症を伴うもの	E104																1	1	胃の悪性腫瘍	060020							
			1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E106 DM>、その他の明示された合併症を伴うもの	E106																1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300							
			1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E108 DM>、詳細不明の合併症を伴うもの	E108																1	1	膵臓病(変形性を含む。)	070230							
			1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E109 DM>、合併症を伴わないもの	E109																1	1	慢性腎炎(慢性腎不全)	110280							
10	0061	1型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全あり。)	1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E105 DM>、末梢循環合併症を伴うもの	E105							手術なし	99	99	手術なし						2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
			1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E107 DM>、多発合併症を伴うもの	E107							手術あり	97	97	手術あり						1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上
																				1	1	胃の悪性腫瘍	060020							
																				1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300							
																				1	1	膵臓病(変形性を含む。)	070230							
																				1	1	慢性腎炎(慢性腎不全)	110280							
10	0070	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし。)	2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E112 NIDDM>、腎合併症を伴うもの	E112							手術なし	99	99	手術なし						2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
			2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E113 NIDDM>、眼合併症を伴うもの	E113							手術あり	97	97	手術あり						1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上
			2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E114 NIDDM>、神経(学的)合併症を伴うもの	E114																1	1	胃の悪性腫瘍	060020							
			2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E116 NIDDM>、その他の明示された合併症を伴うもの	E116																1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300							
			2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E118 NIDDM>、詳細不明の合併症を伴うもの	E118																1	1	膵臓病(変形性を含む。)	070230							
			2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E119 NIDDM>、合併症を伴わないもの	E119																1	1	慢性腎炎(慢性腎不全)	110280							
10	0071	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全あり。)	2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E115 NIDDM>、末梢循環合併症を伴うもの	E115							手術なし	99	99	手術なし						2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
			2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E117 NIDDM>、多発合併症を伴うもの	E117							手術あり	97	97	手術あり						1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上
																				1	1	胃の悪性腫瘍	060020							
																				1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300							
																				1	1	膵臓病(変形性を含む。)	070230							
																				1	1	慢性腎炎(慢性腎不全)	110280							
10	0080	その他の糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし。)	栄養障害に関連する糖尿病、昏睡を伴うもの	E120							手術なし	99	99	手術なし						2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
			栄養障害に関連する糖尿病、ケトアシドーシスを伴うもの	E121							手術あり	97	97	手術あり						1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等													
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等							
10	0130	甲状腺の良性結節	甲状腺の良性新生物<腫瘍> ヨード欠乏による甲状腺障害及び類縁病態 その他の非中毒性甲状腺腫 甲状腺ホルモン合成障害による甲状腺腫	D34 E01\$ E04\$ E071							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 02 97 03 97 97		手術なし 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 内視鏡下甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 両葉の場合 内視鏡下甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 両葉の場合 縦隔腫瘍、胸腺摘出術	K4611 K461-21 K4612 K461-22 K502 その他のKコード			1 5 1 4				D4179 J017											
10	0140	甲状腺機能亢進症	びまん性甲状腺腫を伴う甲状腺中毒症 中毒性単発性甲状腺結節を伴う甲状腺中毒症 中毒性多結節性甲状腺腫を伴う甲状腺中毒症 異所性甲状腺組織による甲状腺中毒症 人工的甲状腺中毒症 甲状腺グラーゼ又は急性発症 その他の甲状腺中毒症 甲状腺中毒症 詳細不明 亜急性甲状腺炎	E050 E051 E052 E053 E054 E055 E058 E059 E061							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 97		手術なし バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉) 内視鏡下バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉) その他のKコード	K462 K462-2 その他のKコード			2 9 1 6 1 5 1 2 1 1				I131内用療法 放射線療法 エタノールの局所注入 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$			1 2 070370							
10	0150	慢性甲状腺炎	一過性甲状腺中毒症を伴う慢性甲状腺炎 自己免疫性甲状腺炎 薬物誘発性甲状腺炎 その他の慢性甲状腺炎 甲状腺炎、詳細不明 分娩後甲状腺炎	E062 E063 E064 E065 E069 O905							手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 喉頭腫瘍切開術	K4611 K384 その他のKコード																		
10	0160	甲状腺機能低下症	無症候性ヨード欠乏性甲状腺機能低下症 その他の甲状腺機能低下症 その他の明示された甲状腺障害 治療後甲状腺機能低下症	E02 E03\$ E078 E890							手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 手術あり									1 1 050130	0 0 JCS10未満 1 1 JCS10以上									
10	0170	急性甲状腺炎	急性甲状腺炎	E060							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 97		手術なし 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 喉頭腫瘍切開術	K4611 K384 その他のKコード			1 1															
10	0180	副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍	副腎の悪性新生物<腫瘍>、副腎皮質 副腎の悪性新生物<腫瘍>、副腎、部位不明 副腎の続発性悪性新生物<腫瘍> その他及び部位不明の内分泌腺の良性新生物<腫瘍>、副腎 内分泌腺の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、副腎 薬物誘発性クッシング<Cushing>症候群 異所性ACTH<副腎皮質刺激ホルモン>症候群 アルコール性偽性クッシング<Cushing>症候群 その他のクッシング<Cushing>症候群 クッシング<Cushing>症候群、詳細不明 その他の副腎性障害 副腎性障害、詳細不明 原発性アルドステロン症 続発性<二次性>アルドステロン症 アルドステロン症、詳細不明 その他の副腎皮質機能亢進症	C740 C749 C797 D350 D441 E242 E243 E244 E248 E249 E258 E259 E260 E261 E269 E270								手術なし 手術あり	99 99 97 05 97 06 97 06 97 97 02 02 02 02 02 02 02 02 01 01 01 01		手術なし 胆管形成手術(胆管切除術を含む。) リンパ節摘出術 脾摘出術 腹腔鏡下副腎摘出術等 腹腔鏡下副腎摘出術 副腎摘出術(副腎部分切除術を含む。) 腹腔鏡下小切開副腎摘出術 副腎腫瘍摘出術 皮質腫瘍 副腎悪性腫瘍手術等 腹腔鏡下副腎悪性腫瘍手術	K4611 K673 K626\$ K711 その他のKコード K754-2 K754 K754-3 K7551 K756 K756-2			1 1 1 8 1 6				D4195 D4195 D4195			1 8 1 8 1 6					1 2 040040 1 2 070370	0 0 一側 1 1 両側	
10	0190	褐色細胞腫、パラングリオーマ	副腎の悪性新生物<腫瘍>、副腎髓 その他及び部位不明の内分泌腺の良性新生物<腫瘍>、大動脈小体及びその他のパラングリア<傍神経節> 内分泌腺の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、大動脈小体及びその他のパラングリア<傍神経節>	C741 D356 D447							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01		手術なし 後腹膜悪性腫瘍手術 腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術	K643 K643-2					1 8						0 0 一側 1 1 両側							

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			末端肥大症<先端巨大症>及び下垂体性巨人症 高プロラクチン血症 その他の下垂体機能亢進症 下垂体機能亢進症、詳細不明 下垂体依存性クッシング<Cushing>病 ネルソン<Nelson>症候群	E220 E221 E228 E229 E240 E241							97 02 頭蓋内腫瘍摘出術 97 97			K169\$ その他のKコード			1 6 放射線療法											
10	0270	間脳下垂体疾患(その他)	視床下部機能障害、他に分類されないもの 神経性無食欲症 神経性大食症	E233 F500 F502							99 99 手術なし 97 97 手術あり						1 9 LH-RH 1 6 放射線療法 1 2 中心静脈注射	G005										
10	0280	尿崩症	尿崩症	E232				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			99 99 手術なし 97 01 頭蓋内腫瘍摘出術 97 02 経鼻的下垂体腫瘍摘出術 97 02 内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍 97 97			K169\$ K171 K171-21 その他のKコード														
10	0285	ADH分泌異常症	抗利尿ホルモン不適合分泌症候群<SIADH>	E222				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			99 99 手術なし 97 01 頭蓋内腫瘍摘出術 97 02 経鼻的下垂体腫瘍摘出術 97 02 内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍 97 97			K169\$ K171 K171-21 その他のKコード														
10	0290	グルコース調節・膵内分泌障害、その他の内分泌疾患	先天性ヨード欠乏症候群 甲状腺障害、詳細不明 グルカゴン分泌増加 ガストリンの異常分泌 その他の明示された膵内分泌障害 膵内分泌障害、詳細不明 その他の明示された副腎障害 副腎障害、詳細不明 卵巣機能障害 精巣<睾丸>機能障害 思春期障害、他に分類されないもの 多腺性機能障害 カルチサイト症候群 消化管ホルモンのその他の分泌過剰 異所性ホルモン分泌、他に分類されないもの 体質性高身長 アンドロゲン抵抗性症候群 その他の明示された内分泌障害 内分泌障害、詳細不明 他に分類される疾患における内分泌腺障害 治療後低インスリン血症 治療後下垂体機能低下症 治療後卵巣機能不全(症) 治療後精巣<睾丸>機能低下症 その他の治療後内分泌及び代謝障害 治療後内分泌及び代謝障害、詳細不明 ターナー<Turner>症候群 クラインフェルター<Klinefelter>症候群、核型 47, XXY クラインフェルター<Klinefelter>症候群、3本以上のX染色体を持つ男性 クラインフェルター<Klinefelter>症候群、46, XX核型を持つ男性 46, XX核型を持つその他の男性<X男性> クラインフェルター<Klinefelter>症候群、詳細不明	E008 E079 E163 E164 E168 E169 E278 E279 E288 E298 E308 E318 E340 E341 E342 E344 E345 E348 E349 E358 E891 E893 E894 E895 E896 E899 Q96\$ Q980 Q981 Q982 Q983 Q984				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			99 99 手術なし 97 01 頭蓋内腫瘍摘出術 97 02 経鼻的下垂体腫瘍摘出術 97 02 内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍 97 03 腺全摘術 97 04 腺頭部腫瘍切除術 97 05 腺中央切除術 97 05 腺腫瘍摘出術 97 05 腹腔鏡下腺腫瘍摘出術 97 05 腺体尾部腫瘍切除術 97 97			K169\$ K171 K171-21 K704 K703\$ K700 K700-2 K700-3 K702\$ その他のKコード			1 9 ソマトスタチンアナログ 1 9 性腺刺激ホルモン											
10	0300	代謝性疾患(糖尿病を除く)	糖尿病 リポタンパク<蛋白>代謝障害及びその他の脂血症 炎症性関節炎及び痛風結節性疾患の徴候を伴わない高尿酸血症 ホルマリン及びビリルビン代謝障害 銅代謝障害 鉄代謝障害	E740 E788 E790 E808 E830 E831							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 97 手術あり					1 5 血漿交換療法 1 3 人工腎臓 その他の場合	J039 J0384										

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			男性生殖系の良性新生物<腫瘍>、陰茎	D290							97 03			全層植皮術	K013-2S																	
			男性生殖系の良性新生物<腫瘍>、その他の男性生殖器	D297							97 04			外尿道腫瘍切除術	K816																	
			男性生殖系の良性新生物<腫瘍>、男性生殖器、部位不明	D299							97 05			女子尿道脱手術	K822																	
			腎尿路の良性新生物<腫瘍>、その他の尿路	D307							97 97				その他のKコード																	
			腎尿路の良性新生物<腫瘍>、尿路、部位不明	D309																												
			男性生殖系の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、その他の男性生殖器	D407																												
			男性生殖系の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、男性生殖器、部位不明	D409																												
			腎尿路の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、腎盂	D411																												
			腎尿路の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、尿管	D412																												
			腎尿路の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、尿道	D413																												
			腎尿路の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、その他の尿路	D417																												
			腎尿路の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、尿路、部位不明	D419																												
11	0050	後腹膜疾患	後腹膜及び腹膜の続発性悪性新生物<腫瘍>	C786							手術なし	99 99		手術なし				1 8	化学療法	1 2	肺炎等	040080										
			後腹膜及び腹膜の軟部組織の良性新生物<腫瘍>、後腹膜	D200							その他の手術あり	97 97			その他のKコード		1 6	放射線療法	1 2	誤嚥性肺炎	040081											
			その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、後腹膜	D483							後腹膜悪性腫瘍手術等	01 01		後腹膜悪性腫瘍手術	K643		1 2	中心静脈注射	G005	1 3	ヘルニアの記載のない閉塞	060210										
											01 01			腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術	K643-2		1 1	人工呼吸	J045S	1 3	腹膜炎、腹腔内腫瘍(女性生殖器を除く。)	060370										
											01 02			大網、膵間膜、後腹膜腫瘍摘出術	K642S																	
											01 02			腹腔鏡下大網、膵間膜、後腹膜腫瘍摘出術	K642-2																	
											01 02			腹腔鏡下小切開後腹膜腫瘍摘出術	K642-3																	
											01 03			腎(尿管)悪性腫瘍手術	K773																	
											01 03			腹腔鏡下腎(尿管)悪性腫瘍手術	K773-2																	
											01 03			腹腔鏡下小切開腎(尿管)悪性腫瘍手術	K773-3																	
											01 03			腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)	K773-4																	
											01 04			試験開腹術	K636																	
											01 04			腹腔鏡下試験開腹術	K636-3																	
											01 04			腹腔鏡下試験切除術	K636-4																	
											01 05			経皮的腎(腎盂)瘻造設術	K775																	
											01 05			残存尿管摘出術	K784																	
											01 05			尿管刺離術	K784-2																	
											01 05			膀胱膀胱吻合術	K786																	
											01 05			尿管尿管吻合術	K787																	
											01 06			リンパ節群郭清術	K6277																	
											01 06			リンパ節群郭清術	K6278																	
11	0060	腎盂・尿管の悪性腫瘍	腎盂の悪性新生物<腫瘍>	C65							手術なし	99 99		手術なし			1 1	経皮的腎(腎盂)瘻造設術	K775	2 8	化学療法		1 1	白血病疾患(その他)	130070							
			尿管の悪性新生物<腫瘍>	C66							その他の手術あり	97 05		血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615S		1 6	放射線療法		1 3	骨の悪性腫瘍(骨髄を除く。)	070040										
			その他及び部位不明の上皮内癌、その他及び部位不明の腎尿路	D091							97 97				その他のKコード		1 2	中心静脈注射	G005													
											腎(尿管)悪性腫瘍手術等	01 01		腎(尿管)悪性腫瘍手術	K773		1 1	人工呼吸	J045S													
											01 02			腹腔鏡下腎(尿管)悪性腫瘍手術	K773-2																	
											01 02			腹腔鏡下小切開腎(尿管)悪性腫瘍手術	K773-3																	
											01 02			腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)	K773-4																	
											01 03			経尿道的腎盂尿管腫瘍摘出術	K785																	
											01 03			腹腔鏡下小切開尿管腫瘍摘出術	K785-2																	
											01 04			膀胱悪性腫瘍手術 経尿道的手術	K8036S																	
											01 04			腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	K803-2S																	
											01 04			腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術	K803-3S																	
											01 06			膀胱単純摘除術	K8012																	
											01 07			経尿道的腎盂腫瘍切除術(経皮的腎瘻造設術を含む。)	K765																	
11	0070	膀胱腫瘍	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	C67S							手術なし	99 99		手術なし			1 1	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615S	2 8	化学療法		1 1	白血病疾患(その他)	130070							
			その他及び部位不明の尿路の悪性新生物<腫瘍>、尿道	C680							その他の手術あり	97 03		尿管皮膚瘻造設術	K790		1 1	経皮的腎(腎盂)瘻造設術	K775	1 6	放射線療法		1 3	ヘルニアの記載のない閉塞	060210							
			その他及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>、尿道傍腺	C681							97 03			膀胱壁切除術	K799		1 1	膀胱内凝血除手術	K797	1 2	中心静脈注射	G005	1 3	骨の悪性腫瘍(骨髄を除く。)	070040							
			膀胱並びにその他及び部位不明の尿路の続発性悪性新生物<腫瘍>	C791							97 03			膀胱憩室切除術	K800		1 1	膀胱瘻造設術	K805	1 1	人工呼吸	J045S	1 3	水腎症等	110420							

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等																
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等									
											経皮的尿路結石除去術 (経皮的腎臓造設術を含む。) 03 経尿道的尿路結石除去術 02 腎切術等 01	03 02 01		経皮的尿路結石除去術 (経皮的腎臓造設術を含む。) 経尿道的尿路結石除去術 腎切術等	K764 K781\$ K763 K759 K767 K772 K772-2 K772-3 K782\$																								
11	013x	下部尿路疾患	110131 下部尿路結石症 下部尿路結石 N21\$ 110132 膀胱尿管逆流症 膀胱尿管逆流性尿路疾患 N137 その他の閉塞性尿路疾患及び逆流性 N138 尿路疾患 閉塞性尿路疾患及び逆流性尿路疾患、詳細不明 Q927 110133 神経因性膀胱 馬尾症候群 G834 神経因性膀胱 (機能障害)、他に分類されないもの N31\$ 110134 下部尿路の炎症 尿路性腺のクラミジア感染症、詳細不明 A562 膀胱炎 N30\$ 尿道炎及び尿道炎候群 N34\$ 110135 尿道狭窄 尿道狭窄 N35\$ 処置後尿道狭窄 N991 110136 尿失禁 尿失禁 N393 尿失禁 N394				00 0 2歳以上 02 1 2歳未満				手術なし 99 99 その他の手術あり 97 02	99 02		手術なし その他の手術あり 経尿道的尿管止血除去術 (バスケットワイヤーカテーテル使用) 97 02 尿管結石、異物摘出術 97 03 尿管結石、異物摘出術 97 07 膀胱結石、異物摘出術 06 08 経尿道的膀胱結石、異物摘出術 経尿道的手術 膀胱結石、異物摘出術 経尿道的手術等 膀胱水圧拡張術 06 09 尿失禁手術 06 09 尿道鏡下尿失禁手術 K829-4 人工尿道括約筋縮小・置換術 06 09 膀胱結石、異物摘出術 05 01 膀胱結石、異物摘出術 膀胱高位切開術 尿管膀胱吻合術等 03 05 尿管膀胱吻合術 K786 尿管逆行性逆流手術 K809-2 尿道鏡下膀胱内手術 03 06 尿道狭窄内視鏡手術等 02 04 尿道狭窄内視鏡手術 K821 尿道成形手術 02 04 尿道成形手術 (尿道バルーンカテーテル) K821-2 尿道ステント前立腺部尿道拡張術 K821-3 尿道成形手術 K818\$	K798-2 K815\$ その他のKコード K7981 K800-3 K823\$ K829-4 K823-5 K7982 K786 K809-2 K809-3 K821 K814 K821-2 K821-3 K818\$	1	4	シンチグラム	E100\$																				
11	0200	前立腺肥大症等	男性生殖器の良性新生物<腫瘍>、前立腺 D291 男性生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、前立腺 D400 前立腺肥大 (症) N40								手術なし 99 99 その他の手術あり 97 97 経尿道的前立腺手術等 02 02	99 97		手術なし その他の手術あり 経尿道的前立腺手術 経尿道的レーザー前立腺切除術 02 02 経尿道的前立腺核出術 02 02 前立腺被膜下摘出術 01 01 前立腺被膜下摘出術 99 99	D413 K841\$ K841-2\$ K841-5 K840	1	1	前立腺針生検査	D413																				
11	022x	男性生殖器疾患	110221 男性生殖器炎症性疾患 前立腺の炎症性疾患 N41\$ 精巣<睾丸>炎及び精巣上体<副精丸>炎 N45\$ 110222 陰莖・包皮の疾患 過長包皮、包茎及びひんく嵌>頓包茎 N47 陰莖のその他の障害 N48\$ 110223 陰嚢内疾患 (嚢性、炎症性疾患を除く。) 男性生殖器の良性新生物<腫瘍>、陰嚢のうき> D294 陰のうき> N48 精巣静脈瘤 I861 精巣<睾丸>水腫及び精液瘤 N43\$ 精巣<睾丸>捻転 N44 110224 男性生殖器の障害 男性不妊 (症) N46 男性生殖器のその他の明示された障害 N50\$				00 0 2歳以上 02 1 2歳未満				手術なし 99 99 その他の手術あり 97 06 97 07 97 08 97 09 97 10 97 97 04 05 03 03 03 03 03 03 02 02 02 02 02 02 01 01	99 97 97 97 97 97 04 03 03 03 02 02 02 01		手術なし その他の手術あり 停留精巣固定術 K836 精巣摘出術 K830 精巣上体摘出術 K832 精管切断、切除術 (両側) K829 前立腺腫瘍切開術 K839 その他のKコード K828\$ 精索静脈瘤手術等 K834 腹腔鏡下内精索静脈結紮術 K834-2 顕微鏡下精索静脈瘤手術 K834-3 陰嚢水腫手術 K835\$ ヘルニア手術 鼠径ヘルニア K633\$ 腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術 (両側) K634 精索捻転手術 01 01	K838\$	1	3	2型糖尿病 (糖原病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全なし。)	10070 110200	1	3	前立腺肥大症 等																	
11	0260	ネフローゼ症候群	ネフローゼ症候群 N04\$								手術なし 99 99 手術あり 97 01 97 97	99 97 97		手術なし 動脈形成術、吻合術 97 01 その他の動脈 97 97	K6105 その他のKコード	1	1	経皮的針生検査	D412	3	6	リツキシマブ	J039	2	5	血漿交換療法 人工腎臓 場合	J0384	1	3	人工腎臓 場合	J0384								
11	0270	急速進行性腎炎候群	急速進行性腎炎候群 N01\$								手術なし 99 99	99		手術なし	K6105	1	1	動脈形成術、吻合術 97 01 その他の動脈 97 97	K6105	3	5	血漿交換療法	J039																

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード フラグ	病態区分	コード フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード フラグ	重症度等			
									子宮全摘術等	02 03 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01	子宮鏡下子宮筋腫摘出術 子宮全摘術 子宮筋肉腫筋腫摘出術(腔式) 子宮筋腫摘出(核出)術 腔式 子宮筋腫摘出(核出)術 腔式 子宮鏡上部切開術 腹腔鏡下子宮鏡上部切開術 広靱帯内腫瘍摘出術 腹腔鏡下広靱帯内腫瘍摘出術	K873 K877 K871 K8721 K8722 K876 K876-2 K878 K878-2														
12	0070	卵巢の良性腫瘍	卵巢の良性新生物<腫瘍> 女性生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、卵巢	D27 D391					手術なし その他の手術あり 卵巣部分切除術(腔式を含む。) 卵巣鏡によるもの等 腔式卵巣嚢腫内容排除術 経皮的卵巣嚢腫内容排除術 卵管結紮術(腔式を含む。)(両側) 卵管鏡によるもの 卵管口切開術 腹腔鏡によるもの 腹腔鏡下多嚢胞性卵巣焼灼術 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 卵巣全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側) 卵巣部分切除術(腔式を含む。) 卵巣鏡によるもの等 子宮鏡上部切開術 腹腔鏡下子宮鏡上部切開術 子宮全摘術 広靱帯内腫瘍摘出術 腹腔鏡下広靱帯内腫瘍摘出術 卵管結紮術(腔式を含む。)(両側) 卵管口切開術 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 卵巣全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側)	99 99 97 97 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 01	手術なし その他のKコード 腹腔鏡によるもの K885 K885-2 K887-22 K887-32 K887-4 K8882 K888-22 K8871 K876 K876-2 K877 K878 K878-2 K887-21 K887-31 K8881 K888-21		1 1	人工呼吸	J045\$	1 3	水腎症等	110420								
12	0080	女性生殖器の良性腫瘍(その他)	その他及び部位不明の女性生殖器の良性新生物<腫瘍> 女性生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、その他の女性生殖器 女性生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、女性生殖器、部位不明	D28\$ D397 D399					手術なし 手術あり 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 卵巣全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側) 輪状処女膜切除術 バルトリン腺嚢胞腫瘍摘出術(造袋術を含む。) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	99 99 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 03 97 97	手術なし K856 K888\$ K888-2\$ K847 K848 K006\$ その他のKコード		1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1	皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 粘膜移植術 粘膜弁手術 遊離筋、腔閉鎖症術 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K021\$ K021-2\$ K859\$ K013\$ K013-2\$		1 1	人工呼吸	J045\$							
12	0090	生殖器脱出症	女性性器脱	N81\$					手術なし 手術あり 直腸脱手術 子宮脱手術 子宮全摘術 直腸瘤手術 膀胱脱手術 腹腔鏡下膀胱脱手術 会陰形成手術 産後裂創縫合術(分娩時を除く。) 陰門鎖術 陰閉鎖術 陰形成手術 陰断端挙上術(腔式、腔式) 腹腔鏡下仙骨腫固定術	99 99 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 97	手術なし K7424 K865\$ K877 K741-2 K802-2\$ K802-6 K851\$ K8523 K853\$ K860 K860-2 K865-2 その他のKコード		1 1	人工呼吸	J045\$											
12	0100	子宮内膜症	子宮の子宮内膜症	N800					手術なし	99 99	手術なし					1 1	人工呼吸	J045\$	1 3	ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等			
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発するその他の静脈合併症 流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発するその他の合併症 流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する合併症。詳細不明	O087 O088 O089							手術なし	99 99		手術なし				1	2	人工呼吸	J045\$					
12	0150	妊娠早期の出血	妊娠早期の出血	O20\$							手術なし その他の手術あり 子宮頸管縫縮術	99 99 01	99	手術なし 流産手術 子宮内容除去術(不全流産) 胎状奇胎除去術 子宮頸管縫縮術	K909\$ K909-2 K911 その他のKコード K906\$				1	2	人工呼吸	J045\$				
12	0160	妊娠高血圧症候群関連疾患	妊娠、分娩及び産じょく<構>に合併する既存の高血圧(症) 慢性高血圧(症)に加重した子かんく<病>前症 高血圧(症)を伴わない妊娠浮腫及び妊娠タンパク<蛋白>尿 妊娠高血圧(症) 子かんく<病>前症 子かんく<病> 詳細不明の母体の高血圧(症)	O10\$ O11 O12\$ O13 O14\$ O15\$ O16							手術なし その他の手術あり 子宮破裂手術等	99 99 01	99	手術なし 分焼時頭部切開術(縫合を含む。) 子宮内反症整復手術(腔式、腹式) 非観血的 子宮内反症整復手術(腔式、腹式) 観血的 子宮頸管縫縮術 流産手術 子宮内容除去術(不全流産) 骨盤位娩出術 吸引娩出術 鉗子娩出術 胎児縮小術(娩出術を含む。) 臍帯還納術 脱垂肢整復術 子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。) 胎盤用手剥離術 会陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時) 会陰(陰門)裂創縫合術(分娩時) 頭管裂創縫合術(分娩時) 胎児外回転術 胎児内(双合)回転術 子宮破裂手術 妊娠子宮摘出術(ボロー手術) 帝王切開術	K891 K9051 K9052 K906\$ K909\$ K909-2 K892 K893 K894\$ K899 K900 K900-2 K901 K902 K895 K896\$ K897 K907 K908 その他のKコード K903\$ K904 K898\$		1 1	4 4 4 3 4 2 4 4 4 1 1 4 4 4 3 2 1 4 4 4 4 4 3 4 4 4	試験開腹術 腹腔鏡下試験開腹術 腹腔鏡下試験切除術 胆嚢摘出術 腸管癒着症手術 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 虫重切除術 結腸切除術 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 子宮筋腫摘出(核出)術 腹式 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの 子宮頸管縫縮術 人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸 人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸 人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸 人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法	J0384 J039 G005 J045\$ K7161 K718\$ K719\$ K615\$ K8721 K8881 K906\$ J0384 J039 G005 J045\$ K7161 K718\$ K719\$ K615\$ K8721 K8881 K906\$ J0384 J039 G005 J045\$ K7161 K718\$ K719\$ K615\$ K8721 K8881 K906\$ J0384 J039 G005 J045\$ K7161 K718\$ K719\$ K615\$ K8721 K8881 K906\$ J0384 J039 G005 J045\$ K7161 K718\$ K719\$ K615\$ K8721 K8881 K906\$						
12	0165	妊娠合併症等	過度の妊娠嘔吐 妊娠中の静脈合併症及び痔核 妊娠中の腎尿路性器感染症 妊娠中の栄養失調(症) 主として妊娠に関連するその他の病態の母体ケア	O21\$ O22\$ O23\$ O25 O26\$							手術なし 手術あり	99 97	99	手術なし 子宮破裂手術 妊娠子宮摘出術(ボロー手術) 帝王切開術 分焼時頭部切開術(縫合を含む。) 子宮内反症整復手術(腔式、腹式) 非観血的 流産手術 子宮内容除去術(不全流産) 骨盤位娩出術 吸引娩出術 鉗子娩出術 胎児縮小術(娩出術を含む。) 臍帯還納術 脱垂肢整復術 子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。) 胎盤用手剥離術 会陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時) 会陰(陰門)裂創縫合術(分娩時) 頭管裂創縫合術(分娩時) 胎児外回転術 胎児内(双合)回転術	K636 K636-3 K636-4 K672 K714 K7161 K9051 K909\$ K909-2 K892 K893 K894\$ K899 K900 K900-2 K901 K902 K895 K896\$ K897 K907 K908 その他のKコード		1 1	4 4 4 2 4 4 4 3 2 1 4 4 4 3 4 4 4 3 4 4 4 3 4 4 4	試験開腹術 腹腔鏡下試験開腹術 腹腔鏡下試験切除術 胆嚢摘出術 腸管癒着症手術 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 虫重切除術 結腸切除術 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 子宮筋腫摘出(核出)術 腹式 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの 子宮頸管縫縮術 人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸 人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸 人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸 人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法	J0384 J039 G005 J045\$ K7161 K718\$ K719\$ K615\$ K8721 K8881 K906\$ J0384 J039 G005 J045\$ K7161 K718\$ K719\$ K615\$ K8721 K8881 K906\$ J0384 J039 G005 J045\$ K7161 K718\$ K719\$ K615\$ K8721 K8881 K906\$ J0384 J039 G005 J045\$ K7161 K718\$ K719\$ K615\$ K8721 K8881 K906\$ J0384 J039 G005 J045\$ K7161 K718\$ K719\$ K615\$ K8721 K8881 K906\$						
12	0170	早産、切迫早産	多胎妊娠 妊娠満37週未満の偽陣痛 妊娠満37週以後の偽陣痛 偽陣痛、詳細不明 切迫早産及び早産	O30\$ O470 O471 O479 O60\$							手術なし その他の手術あり	99 97	99	手術なし 吸引娩出術 鉗子娩出術 胎児縮小術(娩出術を含む。) 臍帯還納術	K903\$ K904 K9052 K898\$ K891 K9051 K909\$ K909-2 K892 K893 K894\$ K899 K900 K900-2 K901 K902 K895 K896\$ K897 K907 K908 その他のKコード		1 1	4 4 4 2 4 4 4 3 2 1 4 4 4 3 4 4 4 3 4 4 4 3 4 4 4	試験開腹術 腹腔鏡下試験開腹術 腹腔鏡下試験切除術 胆嚢摘出術 腸管癒着症手術 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 虫重切除術 結腸切除術 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 子宮筋腫摘出(核出)術 腹式 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの 子宮頸管縫縮術 人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸 人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸 人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸 人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法	J0384 J039 G005 J045\$ K7161 K718\$ K719\$ K615\$ K8721 K8881 K906\$ J0384 J039 G005 J045\$ K7161 K718\$ K719\$ K615\$ K8721 K8881 K906\$ J0384 J039 G005 J045\$ K7161 K718\$ K719\$ K615\$ K8721 K8881 K906\$ J0384 J039 G005 J045\$ K7161 K718\$ K719\$ K615\$ K8721 K8881 K906\$ J0384 J039 G005 J045\$ K7161 K718\$ K719\$ K615\$ K8721 K8881 K906\$						

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対 応 コ ー ド	フ ラ グ	病態区分	コ ー ド	フ ラ グ	年齢、出生時体重	手術 分 岐	対 応 コ ー ド	フ ラ グ	点数表名称	区 分 番 号 等	対 応 コ ー ド	フ ラ グ	処置等名称	区 分 番 号 等	対 応 コ ー ド	フ ラ グ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対 応 コ ー ド	フ ラ グ	重症度等	
			産じょうく槽>における麻酔合併症 帝王切開術の離開 産科的会陰切開術の離開 産科的副傷の血腫	O89\$ O900 O901 O902									97 02 産壁裂創縫合術(分娩時を除く。) 97 02 子宮内反症整復手術(腔式、腹式) 非観血的 97 03 乳腺腫瘍切開術 97 97	K852\$ K9051 K472 その他のK コード													
			産じょうく槽>における心筋症 分娩後急性腎不全 産じょうく槽>のその他の合併症、他 に分類されないもの 産じょうく槽>の合併症、詳細不明 妊娠、分娩及び産じょうく槽>の合併 症の続発・後遺症 原因不明の産科的死亡 分娩満42日以後1年未満に発生した あらゆる産科的理由による母体死亡 産科的理由の続発・後遺症による死 亡 他に分類されるが妊娠、分娩及び産 じょうく槽>に合併する母体の感染症 及び寄生虫症 他に分類されるが妊娠、分娩及び産 じょうく槽>に合併するその他の母体 疾患	O903 O904 O908 O909 O94 O95 O96\$ O97\$ O98\$ O99\$																							
12	0271	産褥期の乳房障害	分娩に関連するその他及び詳細不明 の乳房障害 乳汁分泌増加(症) 乳汁分泌過少(症) 乳汁分泌抑制 乳汁漏出症 その他及び詳細不明の乳汁分泌障害	O922 O923 O924 O925 O926 O927									99 99 手術なし 97 01 乳腺腫瘍切開術 97 97	K472 その他のK コード		1 3 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$	1 4 人工腎臓 その他の 場合 1 4 血漿交換療法 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J0384 J039 G005 J045\$								
12	0280	骨盤静脈瘤、外陰静脈瘤	骨盤静脈瘤 外陰静脈瘤	I862 I863									99 99 手術なし 97 97 手術あり														
12	0290	産科播種性血管内凝固症	流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠 に続発する遅延出血又は多量出血 凝固障害を伴う(常位)胎盤早期剥離 分娩後凝固障害	O081 O450 O723									99 99 手術なし 97 97 手術あり				4 9 トロンボモデュリンア ルファ 3 8 アンチトロンピンIII製 剤 2 5 血漿交換療法 2 2 人工呼吸 1 1 中心静脈注射	J039 J045\$ G005									
12	0300	人工授精に関する合併症	人工授精に関連する合併症	N98\$									99 99 手術なし 97 97 手術あり														
13	0010	急性白血病	急性リンパ芽球性白血病[ALL] その他のリンパ性白血病 成熟B細胞性白血病バークキット<Bur kitt>型 リンパ性白血病、詳細不明 急性骨髄芽球性白血病[AML] 骨髄性肉腫 急性前骨髄球性白血病[PML] 急性骨髄芽球性白血病 11q23異常を伴う急性骨髄性白血病 その他の骨髄性白血病 多系統異形成を伴う急性骨髄性白血 病 骨髄性白血病、詳細不明 急性単芽球性/単球性白血病 若年性骨髄芽球性白血病 その他の単球性白血病 単球性白血病、詳細不明 急性赤白血病 急性巨核芽球性白血病 骨髄繊維症を伴う急性汎骨髄症 その他の明示された白血病 細胞型不明の急性白血病 細胞型不明のその他の白血病 白血病、詳細不明 慢性好酸球性白血病[好酸球増加症 検詳]	C910 C917 C918 C919 C920 C923 C924 C925 C926 C927 C928 C929 C930 C933 C937 C939 C940 C942 C944 C947 C950 C957 C959 D475	00 0 15歳以上 15 1 15歳未満	手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 03 脾摘出術 97 03 腹腔鏡下脾摘出術 97 04 リンパ節摘出術 97 97	K711 K711-2 K626\$ その他のK コード		7 12 クロファラビン 7 12 ネララビン 7 12 ゲルテリチニブマフル 酸塩 7 12 キザルチニブ塩酸塩 6 11 ダサチニブ水和物 6 11 ポスチニブ水和物 5 10 三酸化ヒ素製剤 4 9 ゲムツズマブオゾガ 3 8 イマチニブメシル酸塩 2 7 化学療法 1 6 放射線療法 1 3 人工腎臓 その他の 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$	1 2 敗血症	180010														
13	0020	ホジキン病	結節性リンパ腫優勢型ホジキン<Ho d&kin>リンパ腫 結節硬化型(古典的)ホジキン<Ho d&kin>リンパ腫	C810 C811							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 03 脾摘出術		K711		6 10 ニボルマブ 4 9 プレンツキシマブ ベ ドテン		1 3 敗血症	180010								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			肺の副葉 肺分面症 肺の無発生 先天性気管支拡張症 肺の異形組織 肺の底形成<形成不全>及び異形 成<形成異常> 肺のその他の先天奇形 肺の先天奇形、詳細不明 胸膜の異常	Q331 Q332 Q333 Q334 Q335 Q336 Q338 Q339 Q340				15	1	15歳未満	手術あり	97 01 97 02 97 97		肺切除術 区域切除(1肺葉に満たないもの) 肺切除術 楔状部分切除 その他のK コード	K5112 K5111 その他のK コード			1 9 1 2 1 1	肺サーファクタント 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$										
14	0230	気道の先天異常	喉頭横隔膜症 先天性声門下狭窄(症) 喉頭のその他の先天奇形 気管及び気管支の先天奇形 呼吸器系のその他の明示された先天 奇形 呼吸器系の先天奇形、詳細不明	Q310 Q311 Q318 Q32\$ Q348 Q349				00	0	15歳以上	手術なし	99 99		手術なし	K601\$			2 人工心肺(1日につき)	K601\$			1 9 1 9 1 1	バロビスマブ 肺サーファクタント 人工呼吸	J045\$						
14	029x	動脈管開存症、 心房中隔欠損症	140291 動脈管開存症 動脈管開存(症) 140292 心房中隔欠損症 心房中隔欠損(症)	Q250 Q251 Q211				00	0	2500g以上 251 2500g未満 00	手術なし その他の手術あり	99 99 97 02		手術なし 経皮的動脈管開存閉鎖術 経皮的心房中隔欠損閉鎖術 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 弁形成術等	K601\$ K5621 K574-2 K615\$ その他のK コード K554\$ K554-2\$ K5622 K574\$ K5943 K594-2			1 1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$		1 9	バロビスマブ							
14	031x	先天性心疾患 (動脈管開存 症、心房中隔欠 損症を除く。)	140311 心室中隔欠損症 心室中隔欠損(症) 140312 房室中隔欠損症 房室中隔欠損(症) 140313 その他の左右短縮性心奇 形 大動脈肺動脈中隔欠損(症) 冠(状)血管の奇形 大動脈のその他の先天奇形 肺動脈のその他の先天奇形 部分肺動脈遺残<結合>異常(症) 140314 非短縮性心奇 形 大動脈弁の先天性閉鎖不全(症) 先天性僧帽弁狭窄(症) 先天性僧帽弁閉鎖不全(症) 大動脈狭窄(症) 肺動脈狭窄(症) 140315 ファロー四徴症 ファロー四徴(症) 140316 新生児乳児の先天性心奇 形 総動脈幹(症) 両大血管右室起始(症) 両大血管左室起始(症) (心)室大血管結合不一致 肺動脈閉鎖(症) 右心低形成<形成不全>症候群 左心低形成<形成不全>症候群 大動脈縮窄(症)	Q210 Q212 Q214 Q245 Q254 Q257 Q262 Q231 Q232 Q233 Q253 Q256 Q213 Q200 Q201 Q202 Q203 Q220 Q226 Q234 Q251				00	0	1歳以上 1 1歳未満	手術なし その他の手術あり	99 99 97 97		手術なし 経皮的肺動脈形成術等 経皮的肺動脈形成術 04 05 経皮的肺動脈弁拡張術 04 05 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 心室中隔欠損閉鎖術 単独のもの等 03 04 心室中隔欠損閉鎖術 単独のもの 03 04 心室中隔欠損閉鎖術 大動脈弁形成を伴うもの 03 04 心室中隔欠損閉鎖術 右室流出路形成を伴うもの 03 04 肺静脈還流異常症手術 部分肺静脈還流異常 03 04 血管輪又は重複大動脈弓離断手術 03 04 右室二腔症手術 ファロー四徴症手術等 02 02 ファロー四徴症手術 02 02 肺動脈閉鎖症手術 単独のもの 02 02 肺動脈閉鎖症手術 ラステリ手術を伴うもの 02 02 弁形成術 02 02 胸腔鏡下弁形成術 02 02 大動脈弁上狭窄手術 02 02 ダムス・ケー・スタンセル(DKS)吻合を伴う大動 脈狭窄症手術 02 02 大動脈肺動脈中隔欠損症手術 02 02 三尖弁手術(エプスタイン氏奇形、ウール氏病 手術) 02 02 両大血管右室起始症手術 右室流出路形成を 伴うもの 02 02 大血管転位症手術 心房内血流転換手術(マス タード・セニング手術) 02 02 総動脈幹症手術 02 02 単心室症又は三尖弁閉鎖症手術 02 02 冠動脈起始異常症手術 02 03 心室中隔欠損閉鎖術 肺動脈絞扼術後肺動脈 形成を伴うもの 02 03 バルサルバ洞動脈瘤手術	K570-3 K570-2 K615\$ K5761 K5763 K5764 K5711 K564 K578 K580\$ K5811 K5812 K554\$ K554-2\$ K557 K557-4 K568\$ K569 K5822 K5831 K585 K586\$ K589 K5762 K577\$			1 1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$		1 9	バロビスマブ		1 3	敗血症	180010			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等																																			
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等																									
			大動脈弁閉鎖(症)	Q252								02	03	不完全型房室中隔欠損症手術	K579\$																																								
			肺動脈閉鎖(症)	Q255								02	03	完全型房室中隔欠損症手術 心房及び心室中隔欠損パッチ閉鎖術を伴うもの	K579-21																																								
			総<全>肺静脈還流<結合>異常	Q262								02	03	大動脈弁狭窄直视下切開術	K556																																								
			140317 その他の複雑心奇形																																																				
			両心室結合	Q204								02	03	経皮的 大動脈弁拡張術	K556-2															02	03	大動脈弁下狭窄切除術(線維性、筋肥厚性を含む。)	K557-2																						
			房室結合不一致	Q205								02	03	ロス手術(自己肺動脈弁組織による大動脈基部置換術)	K558															02	03	肺動脈狭窄症、純型肺動脈弁閉鎖症手術	K570\$																						
			先天性三尖弁狭窄(症)	Q224								02	03	三心房心手術	K575															02	03	両大血管右室起始症手術 単独のもの	K5821																						
			140318 その他の複雑先天性奇形																																																				
			心臓の房室及び結合部のその他の先	Q208								02	03	修正大血管転位症手術 心室中隔欠損パッチ閉鎖術	K5841															02	03	冠動静脈瘻閉鎖的遮断術	K588																						
			天奇形	Q209								02	03	大血管転位症手術 大血管血流転換術(シャテン手術)	K5832															02	03	大血管転位症手術 心室中隔欠損閉鎖術を伴うもの	K5833																						
			心臓の房室及び結合部の先奇形、詳細不明	Q218								01	01	大血管転位症手術 ラステリ手術を伴うもの	K5834															01	01	完全型房室中隔欠損症手術 ファロー四徴症手術を伴うもの	K579-22																						
			心(臓)中隔のその他の先奇形	Q219								01	01	肺動脈絞扼術	K563															01	01	巨大側副血管手術(肺内肺動脈統合術)	K565																						
			心(臓)中隔の先奇形、詳細不明	Q221								01	01	体動脈肺動脈短絡手術(フロック手術、ウォーターストーン手術)	K566															01	01	大動脈縮窄(離断)症手術	K567\$																						
			先天性肺動脈弁狭窄(症)	Q222								01	01	大動脈縮窄(離断)症手術	K567\$															01	01	肺静脈還流異常症手術 総肺静脈還流異常	K5712\$																						
			先天性肺動脈弁閉鎖不全(症)	Q223								01	01	肺静脈形成術	K572															01	01	心室中隔欠損作成術	K573\$																						
			肺動脈弁のその他の先奇形	Q225								01	01	心室中隔欠損症手術 巨大側副血管術を伴うもの	K5813															01	01	肺動脈閉鎖症手術 巨大側副血管術を伴うもの	K5813																						
			エプスタイン<Ebstein>奇形<異常>	Q228								01	01	両大血管右室起始症手術 心室中隔欠損閉鎖術及び大血管血流転換を伴うもの(タウシヒ・ビング奇形手術)	K5823															01	01	修正大血管転位症手術 根治手術(ダブルスイツチ手術)	K5842																						
			三尖弁のその他の先奇形	Q229								01	01	左心低形成症候群手術(ノルウッド手術)	K587															01	01	先天性食道閉鎖症根治手術	K528																						
			大動脈弁の先天性狭窄(症)	Q230								01	01	先天性食道狭窄症根治手術	K528-2															01	01	胸腔鏡下先天性食道閉鎖症根治手術	K528-3																						
			大動脈弁及び僧帽弁のその他の先奇形	Q238								01	01	食道アカラシア形成手術	K530															01	01	食道鏡下食道アカラシア形成手術	K530-2																						
			大動脈弁及び僧帽弁の先奇形、詳細不明	Q239								01	01	腹腔鏡下食道アカラシア形成手術	K530-2															01	01	その他のKコード																							
			細不明	Q240								01	01	食道狭窄拡張術	K522\$															01	01	食道ステント留置術	K522-2																						
			右胸心<右心症>	Q241								01	01	食道狭窄拡張術	K522\$															01	01																								
			左胸心<左心症>	Q242								01	01																	01	01																								
			三心房心	Q243								01	01																	01	01																								
			肺動脈漏斗部狭窄(症)	Q244								01	01																	01	01																								
			先天性大動脈弁下狭窄(症)	Q246								01	01																	01	01																								
			先天性心ブロック	Q248								01	01																	01	01																								
			心臓のその他の明示された先奇形	Q249								01	01																	01	01																								
			心臓の先奇形、詳細不明	Q258								01	01																	01	01																								
			大型動脈のその他の先奇形	Q259								01	01																	01	01																								
			大型動脈の先奇形、詳細不明	Q260								01	01																	01	01																								
			大静脈の先天性狭窄(症)	Q261								01	01																	01	01																								
左上大静脈還流	Q264	01	01			01	01																																																
肺静脈還流<結合>異常(症)、詳細不明	Q265	01	01			01	01																																																
門脈還流<結合>異常(症)	Q266	01	01			01	01																																																
門脈・肝動脈瘻	Q268	01	01			01	01																																																
大型静脈のその他の先奇形	Q269	01	01			01	01																																																
大型静脈の先奇形、詳細不明	Q39\$	01	01			01	01																																																
14 0390 食道の先天異常	食道の先天異常	Q39\$				手術なし	99	99	手術なし			1	9	バリビスマブ																																									
																																その他の手術あり	97	02	先天性食道閉鎖症根治手術	K528	1	9	肺サーファクタント																
																																	97	02	先天性食道狭窄症根治手術	K528-2	1	2	中心静脈注射	G005															
																																	97	02	胸腔鏡下先天性食道閉鎖症根治手術	K528-3	1	1	人工呼吸	J045\$															
																																	97	03	食道アカラシア形成手術	K530																			
																																	97	03	腹腔鏡下食道アカラシア形成手術	K530-2																			
																																	97	97	その他のKコード																				
																																食道狭窄拡張術等	01	01	食道狭窄拡張術	K522\$																			
																																手術なし	99	99	手術なし																				
																																手術あり	97	01	胃切開術	K648	1	2	中心静脈注射	G005															
																																	97	01	幽門形成術(結膜外幽門筋切開術を含む。)	K666	1	1	人工呼吸	J045\$															
																																	97	01	腹腔鏡下幽門形成術	K666-2																			
																																	97	97	その他のKコード																				
																																手術なし	99	99	手術なし																				
																																その他の手術あり	97	04	人工肛門形成術	K736\$	1	9	肺サーファクタント																
	97	97	その他のKコード		1	2	中心静脈注射	G005																																															

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対 応 コ ード	フラ グ	病態区分	コ ー ド	フラ グ	年齢、出生時体 重	手術分岐	対 応 コ ード	フラ グ	点数表名称	区分番号 等	対 応 コ ード	フラ グ	処置等名称	区 分 番 号 等	対 応 コ ード	フラ グ	疾患名	疾患コ ード またはICD コード	対 応 コ ード	フラ グ	重症度等
			上部消化管の先天奇形。詳細不明 小腸の先天(性)欠損。閉鎖及び狭窄 メッケル<Meckel>憩室 結腸のその他の先天性機能障害 腸管固定の先天奇形 重複腸(管)<腸重複症> 腸のその他の明示された先天奇形 腸の先天奇形。詳細不明 輪状<環状>瘻 消化器系その他の明示された先天奇形 消化器系の先天奇形。詳細不明	Q409 Q415 Q430 Q432 Q433 Q434 Q438 Q439 Q451 Q458 Q459							小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術等 01 01 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 K7161 01 01 腹腔鏡下小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 K716-21 01 01 小腸憩室、小腸憩室摘出術(メッケル憩室炎手術を含む。) 01 01 腹腔鏡下結腸切除術 K719-25 01 01 腸吻合術 K724 01 01 人工肛門造設術 K726 01 01 腹腔鏡下人工肛門造設術 K726-2 01 01 腸狭窄部切開吻合術 K728 01 01 腸閉鎖症手術 K7295 01 01 腹腔鏡下腸閉鎖症手術 K729-3 01 01 腸回転異常症手術 K734 01 01 腹腔鏡下腸回転異常症手術 K734-2 01 01 腸管延長術 K735-5 01 01 直腸切除・切断術 切除術 K7401 01 01 腹腔鏡下直腸切除・切断術 切除術 K740-21	K7161 K716-21 K717 K719-25 K724 K726 K726-2 K728 K7295 K729-3 K734 K734-2 K735-5 K7401 K740-21				1 1 人工呼吸 J0455										
14	044x	直腸肛門奇形、ヒルシュスプリング病	140441 直腸肛門奇形 大腸の先天(性)欠損。閉鎖及び狭窄 異所性肛門<肛門転位> 直腸及び肛門の先天性瘻 総排便道遺残 140442 ヒルシュスプリング病 ヒルシュスプリング<Hirschsprung>病	Q425 Q435 Q436 Q437 Q431							手術なし 99 99 手術なし その他の手術あり 97 04 肛門形成手術 K7525 97 97 鎖肛手術 肛門膜状閉鎖切開等 03 03 鎖肛手術 肛門膜状閉鎖切開 K7511 03 03 人工肛門造設術 K726 03 03 腹腔鏡下人工肛門造設術 K726-2 03 03 人工肛門閉鎖術 K7325 先天性巨大結腸症手術等 02 02 鎖肛手術 会陰式 K7512 先天性巨大結腸症手術 K735 鎖肛手術 仙骨会陰式等 01 01 腹腔鏡下先天性巨大結腸症手術 K735-3 鎖肛手術 仙骨会陰式 K7513 01 01 鎖肛手術 腹会陰、腹仙骨式 K7514 01 01 腹腔鏡下鎖肛手術(腹会陰、腹仙骨式) K751-3	K7525 K735 K7511 K726 K726-2 K7325 K7512 K735 K735-3 K7513 K7514 K751-3				1 9 バリビスマブ 1 9 肺サーファクタント 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J0455										
14	0450	胆道の先天異常(拡張症)	胆のう<嚢>の無発生、無形成及び低形成<形成不全> 胆のう<嚢>のその他の先天奇形 先天性胆道拡張症<総胆管のう<嚢>>瘻 胆管のその他の先天奇形 肝のう<嚢>胆性疾患 肝のその他の先天奇形 胆の無発生、無形成及び低形成<形成不全> 先天性疎のう<嚢>>瘻 瘻及び腸管のその他の先天奇形	Q440 Q441 Q444 Q445 Q446 Q447 Q450 Q452 Q453							手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 胆管形成手術(胆管切除術を含む。) K673 97 01 総胆管拡張症手術 K674 97 01 腹腔鏡下総胆管拡張症手術 K674-2 97 01 肝内胆管(肝管)胃(腸)吻合術 K696 97 01 膵頭部腫瘍切除術 膵頭十二指腸切除術の場合 K7031 97 02 胆管切開結石摘出術(チューブ挿入を含む。)胆嚢摘出を含むもの K6712 97 02 胆嚢摘出術 K672 97 02 腹腔鏡下胆嚢摘出術 K672-2 97 97 その他のKコード	K673 K674 K674-2 K696 K7031 K6712 K672 K672-2 その他のKコード				1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J0455										
14	0460	胆道の先天異常(閉鎖症)	胆道<管>閉鎖(症) 胆管の先天(性)狭窄	Q442 Q443							手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 先天性胆道閉鎖症手術 K684 97 01 腹腔鏡下胆道閉鎖症手術 K684-2 97 02 門脈体循環静脈吻合術(門脈圧亢進症手術) K621 97 97 その他のKコード	K684 K684-2 K621 その他のKコード				1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J0455										
14	0480	先天性腹壁異常	臍帯ヘルニア 腹壁破裂(症)	Q792 Q793							手術なし 99 99 手術なし 97 01 ヘルニア手術 臍帯ヘルニア K6334 97 97 その他のKコード	K6334 その他のKコード				1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 K0155 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 K016 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管網付きのもの)その他の場合 K0172 1 2 複合組織移植術 K019 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管網付きのもの) K020 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 K0222 1 1 分層植皮術 K0138 1 1 全層植皮術 K013-25 1 1 筋膜移植術 その他のもの K0332	K0155 K016 K0172 K019 K020 K0222 K0138 K013-25 K0332				1 9 バリビスマブ 1 9 肺サーファクタント 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J0455					
14	0490	手足先天性疾患	足の先天(性)変形 手の先天(性)変形 腕の先天(性)変形 脛骨及び腓骨の先天(性)彎曲	Q665 Q681 Q682 Q684							手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 関節切開術(関節鏡下によるものを含む。) K028 97 01 腱切離・切除術(関節鏡下によるものを含む。) K034 97 01 腱剥離術(関節鏡下によるものを含む。) K035	K028 K034 K035				1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 K0155 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 K016 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管網付きのもの)その他の場合 K0172 1 2 複合組織移植術 K019	K0155 K016 K0172 K019				1 1 人工呼吸 J0455			0 0 片側 1 1 両側		

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等			手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
14	0510	股関節先天性疾患、大腿骨先天性疾患	股関節部の先天(性)変形 大腿骨の先天(性)弯曲	Q65\$ Q683							手術なし その他の手術あり 先天性股関節脱臼親血的整復術等 骨切り術 肩甲骨、上腕、大腿 骨切り術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 大腿骨頭回転骨切り術 大腿骨近位部(転子間を含む。)骨切り術 骨長調整手術 骨短縮術 骨長調整手術 骨延長術(指(手、足)以外) 親血的関節固定術 肩、股、膝 関節形成手術 肩、股、膝 臼蓋形成手術 関節脱臼非親血的整復術 肩、股、膝 先天性股関節脱臼非親血的整復術(両側)リーマンビュール法 関節鏡下股関節唇形成術	99 99 97 97 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 02 01 02 01 02			手術なし 手術なし その他のKコード K064 K0541 K0543 K055-2 K055-3 K0582 K0584 K0781 K0801 K141 K0611 K0621 K080-6		1 1	人工呼吸	J045\$			0 0	片側 1 1 両側			
14	0550	先天性嚢胞性腎疾患	のうく嚢> 嚢性腎疾患	Q61\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 97			手術なし 癒合腎離断術 腎部分切除術 腹腔鏡下腎部分切除術 腹腔鏡下小切開腎部分切除術 腎摘出術 腹腔鏡下腎摘出術 腹腔鏡下小切開腎摘出術 腎囊胞切除縮小術 腹腔鏡下腎囊胞切除縮小術 腹腔鏡下腎囊胞切除術	K760 K769 K769-2 K769-3 K772 K772-2 K772-3 K770 K770-2 K770-3 その他のKコード	1 2	経皮的腎囊胞穿刺術	K771	1 1	トルバファン					
14	056x	先天性水腎症、先天性上部尿路疾患	140561 先天性水腎症 先天性水腎症 尿管の閉鎖及び狭窄 先天性巨大尿管(症) 腎盂及び尿管のその他の閉塞性欠損 140562 先天性上部尿路疾患 重複尿管 尿管の位置異常 腎のその他の先天奇形	Q620 Q621 Q622 Q623 Q625 Q626 Q63\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 97			手術なし 癒合腎離断術 経皮的尿管拡張術(経皮的腎嚢造設術を含む) 腎部分切除術 腹腔鏡下腎部分切除術 腹腔鏡下小切開腎部分切除術 腎摘出術 腹腔鏡下腎摘出術 腹腔鏡下小切開腎摘出術 腎盂形成手術 腹腔鏡下腎盂形成手術 尿管切石術 残存尿管摘出術 尿管剥離術 尿管膀胱吻合術 尿管尿管吻合術 尿管口形成手術 経皮的腎(腎盂)嚢造設術 経尿道的尿管狭窄拡張術	K760 K766 K769 K769-2 K769-3 K772 K772-2 K772-3 K778 K778-2 K782\$ K784 K784-2 K786 K787 K794 K775 K783 その他のKコード	1 1	人工呼吸	J045\$							
14	0580	先天性下部尿路疾患	尿道下裂 精巣<睾丸>の欠損及び無形成 精巣<睾丸>及び陰のう<囊>の低形成<形成不全> 精管閉鎖 精管、精巣上体<副睾丸>、精のう<囊>及び前立腺のその他の先天奇形 陰茎の先天(性)欠損及び無形成 陰茎のその他の先天奇形 男性生殖器のその他の明示された先天奇形 男性生殖器の先天奇形、詳細不明 尿路系のその他の先天奇形	Q54\$ Q550 Q551 Q553 Q554 Q555 Q556 Q558 Q559 Q64\$							手術なし その他の手術あり 尿管摘出術等 尿道形成手術等 膀胱壁切除術等	99 99 97 97 03 03 03 03 03 03 03 03 03 03 02 02 02 02 02 01 02 01 01 01 01 01 01 01 01 01			手術なし その他のKコード K804 K726 K804-2 K830 K818\$ K819 K820 K821 K799 K805 K805-2 K805-3	1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管吻合付きのもの)その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管吻合付きのもの) 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$	1 1	人工呼吸	J045\$					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等														
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等								
			外皮の他の先天奇形 既知の要因による先天奇形症候群、他に分類されないもの 先天奇形症候群、主として低身長を伴うもの 先天奇形症候群、主として(四)肢の障害されたもの 早期過(劇)成長を含む先天奇形症候群 マルファン<Marfan>症候群 その他の骨格変化を伴うその他の先天奇形症候群 その他の明示された先天奇形症候群、他に分類されないもの 脾の先天奇形 副腎の先天奇形 内臓逆位 結合<二重>体<結合双体> 多発先天奇形、他に分類されないもの その他の明示された先天奇形 先天奇形、詳細不明	Q84\$ Q86\$ Q871 Q872 Q873 Q874 Q875 Q878 Q890 Q891 Q893 Q894 Q897 Q898 Q899								97 09 陥没乳頭形成術、再建乳房乳頭形成術 97 11 経皮的腎(腎盂)瘻造設術 97 11 膀胱瘻造設術 97 11 膀胱皮膚瘻造設術 97 11 導尿管造設術 97 12 卵巣部分切除術(隠式を含む。) 97 12 子宮付属器腫瘍摘出術(両側) 97 97	K476-2 K775 K805 K805-2 K805-3 K887\$ K888\$ その他のKコード																					
15	0040	熱性けいれん	熱性けいれん<痙攣>	R560								99 99 手術なし 97 97 手術あり				1 1 腰椎穿刺、胸椎穿刺、頭椎穿刺(脳脊髄圧測定を含む。)			1 2 中心静脈注射	G005														
15	0070	川崎病	皮膚粘膜リンパ節症候群[川崎病]	M303				00 0 2歳以上 02 1 2歳未満				99 99 手術なし 97 97 手術あり				1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)			2 10 インフュージョン	J045\$														
15	0100	虐待症候群	虐待症候群	T74\$								99 99 手術なし 97 97 手術あり							1 1 人工呼吸	J045\$														
15	0110	染色体異常(ターナー症候群及びクラインフェルター症候群を除く。)	ダウン<Down>症候群 エドワーズ<Edwards>症候群及びパター<Patau>症候群 常染色体の他のトリソミー及び部分トリソミー、他に分類されないもの 常染色体のモノソミー及び欠失、他に分類されないもの 均衡型再配列及びマーカー(染色体)、他に分類されないもの その他の性染色体異常、女性表現型、他に分類されないもの 核型 47, XYY<XY男性> 性染色体構造異常を持つ男性 性染色体モザイクを持つ男性 その他の明示された性染色体異常、男性表現型 性染色体異常、男性表現型、詳細不明 その他の染色体異常、他に分類されないもの	Q90\$ Q91\$ Q92\$ Q93\$ Q95\$ Q97\$ Q98\$ Q989 Q99\$									99 99 手術なし 97 01 多指症手術 97 01 合指症手術 97 01 指癒着症手術 97 02 卵巣部分切除術(隠式を含む。) 97 02 子宮付属器腫瘍摘出術(両側) 97 97	K100\$ K101\$ K101-2\$ K887\$ K888\$ その他のKコード							2 3 バリビスマブ													
15	0120	脳性麻痺	脳性麻痺	G80\$							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 関節切除術 97 01 関節形成手術 肩、股、膝 97 01 関節鏡下再関節形成術 97 02 筋切断術 97 02 股関節筋群解離術 97 02 腱切断・切除術(関節鏡下によるものを含む。) 97 02 腱切断・切除術(関節鏡下によるものを含む。)+腱延長術 97 02 腱移植術(関節鏡下によるものを含む。) 97 02 腱延長術 97 02 腱移行術 その他のもの 97 02 腓骨筋腱鞘形成術 97 02 親血的関節授動術 胸鎖、肘、手、足 97 02 親血的関節授動術 肩鎖、指(手、足) 97 02 関節鏡下関節授動術 胸鎖、肘、手、足 97 02 関節鏡下関節授動術 肩鎖、指(手、足) 97 02 親血的関節制動術 胸鎖、肘、手、足 97 02 親血的関節制動術 肩鎖、指(手、足) 97 02 親血的関節固定術 胸鎖、肘、手、足 97 02 親血的関節固定術 肩鎖、指(手、足) 97 02 関節形成手術 胸鎖、肘、手、足 97 02 関節形成手術 肩鎖、指(手、足)	K072\$ K0801 K080-5\$ K024 K026 K034 K034+K038 K035 K038 K0402 K040-3 K0762 K0763 K076-22 K076-23 K0772 K0773 K0782 K0783 K0802 K0803					1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$		1 4 リハビリテーション 1 1 人工呼吸	J045\$												0 0 片側 1 1 両側

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			副神経損傷	S047							下顎骨折観血的手術等	01	01	下顎骨折観血的手術	K429\$																
			その他の脳神経損傷	S048								01	01	下顎関節突起骨折観血的手術	K429-2\$																
			詳細不明の脳神経損傷	S049								01	01	顎関節脱臼観血的手術	K431																
			頭部の挫傷	S070								01	01	上顎骨折観血的手術	K433																
			頭部のその他の部位の挫傷	S078								01	01	顔面多発骨折観血的手術	K434																
			耳の外傷性切断	S081								01	01	顔面多発骨折変形治療矯正術	K434-2																
			頭部のその他の部位の外傷性切断	S088								01	01	上顎骨形成術 単純な場合	K4431																
			頭部の詳細不明の損傷	S099								01	01	上顎骨形成術 複雑な場合及び2次的再建の場合	K4432																
			咽喉部<のど>の挫傷	S100								01	01	上顎骨形成術 骨移動を伴う場合	K4433																
			咽喉部<のど>のその他及び詳細不明の表在損傷	S101								01	01	下顎骨形成術 おとがい形成の場合	K4441																
			口腔内異物	T180								01	01	下顎骨形成術 短縮又は伸長の場合	K4442																
												01	01	下顎骨形成術 再建の場合	K4443																
												01	01	下顎骨形成術 骨移動を伴う場合	K4444																
												01	01	顎関節形成術	K445																
												01	01	顎関節脱臼術	K446\$																
16	0250	眼損傷	眼窩の穿通創後の異物残留(陳旧性)	H055								99	99	手術なし		1	1	硝子体切除術	K279	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384								
			眼内磁性異物残留(陳旧性)	H446								97	02	眼窩腫瘍切開術	K226	1	1	眼球内容除去術	K239	1	2	中心静脈注射	G005								
			眼内非磁性異物残留(陳旧性)	H447								97	02	眼窩内異物除去術(表在性)	K229	1	1	眼球摘出術	K241	1	1	人工呼吸	J045\$								
			眼瞼及び眼球周囲部の挫傷	S001								97	02	眼窩内異物除去術(深在性)	K230\$	1	1	眼球摘出及び組織又は義眼台充填術	K245												
			眼瞼及び眼球周囲部のその他の表在損傷	S002								97	02	義眼台包埋術	K243	1	1	角膜-強膜縫合術	K246												
			眼瞼及び眼球周囲部の開放創	S011								97	02	角膜-強膜異物除去術	K252	1	1	硝子体注入・吸引術	K278												
			結膜損傷及び角膜擦傷。異物の記載がないもの	S050								97	03	小児創傷処理(6歳未満)	K000-2\$	1	1	硝子体莖頭微鏡下離断術	K280\$												
			眼球及び眼窩組織の挫傷	S051								97	03	皮膚切開術	K001\$	1	1	網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	K280-2												
			眼球的裂傷<laceration>及び破裂。眼球内組織の脱出又は喪失を伴うもの	S052								97	03	涙囊鼻腔吻合術	K204																
			眼球的裂傷<laceration>。眼球内組織の脱出及び喪失を伴わないもの	S053								97	03	涙小管形成手術	K206																
			眼窩の穿通創。異物を伴うもの又は伴わないもの	S054								97	03	眼縁縫合術(眼板縫合術を含む。)	K207																
			眼窩の穿通創。異物を伴うもの	S055								97	03	前房、虹彩内異物除去術	K274																
			眼窩の穿通創。異物を伴わないもの	S056								97	97																		
			眼球的裂離	S057																											
			眼球及び眼窩のその他の損傷	S058																											
			眼球及び眼窩の損傷。詳細不明	S059																											
			角膜内異物	T150																											
			結膜のうくさ>内異物	T151																											
			外眼のその他の部位及び多部位における異物	T158																											
			外眼における異物。部位不明	T159																											
			眼及び付属器に局限する熱傷及び腐食	T26\$																											
16	0300	喉頭・頸部気管損傷	喉頭及び気管を含む開放創	S110				00	0	15歳以上	手術なし	99	99	手術なし		1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	2	誤嚥性肺炎	040081								
			気道内異物	T17\$				15	1	15歳未満	手術あり	97	01	気管形成手術(管状気管、気管移植等) 頭部からのもの	K4031	1	2	中心静脈注射	G005												
16	0400	胸部・横隔膜損傷	胸部<部>の表在損傷	S20\$				00	0	15歳以上	手術なし	99	99	手術なし		1	5	持続的胸腔ドレーナージ	J019	1	2	脳梗塞	010060								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等			
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード フラグ	病態区分	コード フラグ	年齢・出生時体重	手術 点数表名称	対応コード フラグ	区 分 番 号 等	対応コード フラグ	処置等名称	区 分 番 号 等	対応コード フラグ	処置等名称	区 分 番 号 等	対応コード フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード フラグ	重症度等	
			股関節部及び下肢の第2度腐食、足首及び足を除く T246																				
			股関節部及び下肢の第3度腐食、足首及び足を除く T247																				
			足首及び足の程度不明の熱傷 T250																				
			足首及び足の第1度熱傷 T251																				
			足首及び足の第2度熱傷 T252																				
			足首及び足の第3度熱傷 T253																				
			足首及び足の程度不明の腐食 T254																				
			足首及び足の第1度腐食 T255																				
			足首及び足の第2度腐食 T256																				
			足首及び足の第3度腐食 T257																				
			口腔及び咽喉の熱傷 T280																				
			内部腎臓生体臓器の熱傷 T283																				
			その他及び詳細不明の内臓の熱傷 T284																				
			口腔及び咽喉の腐食 T285																				
			多部位の熱傷、程度不明 T290																				
			多部位の熱傷、第1度以下と記載されたもの T291																				
			多部位の熱傷、第2度以下と記載されたもの T292																				
			多部位の熱傷、少なくとも1か所が第3度と記載されたもの T293																				
			多部位の腐食、程度不明 T294																				
			多部位の腐食、第1度以下と記載されたもの T295																				
			多部位の腐食、第2度以下と記載されたもの T296																				
			多部位の腐食、少なくとも1か所が第3度と記載されたもの T297																				
			部位不明の熱傷、程度不明 T300																				
			第1度熱傷、部位不明 T301																				
			第2度熱傷、部位不明 T302																				
			第3度熱傷、部位不明 T303																				
			部位不明の腐食、程度不明 T304																				
			第1度腐食、部位不明 T305																				
			第2度腐食、部位不明 T306																				
			第3度腐食、部位不明 T307																				
			傷害された体表面積による熱傷分類 T318																				
			傷害された体表面積による腐食分類 T328																				
			頭部の表在性凍傷 T330																				
			頸部の表在性凍傷 T331																				
			胸部<郭>の表在性凍傷 T332																				
			腹壁、下背部及び骨盤部の表在性凍傷 T333																				
			腕の表在性凍傷 T334																				
			手首及び手の表在性凍傷 T335																				
			股関節部及び大腿の表在性凍傷 T336																				
			膝及び下腿の表在性凍傷 T337																				
			足首及び足の表在性凍傷 T338																				
			その他及び部位不明の表在性凍傷 T339																				
			頭部の組織えく壊>死を伴う凍傷 T340																				
			頸部の組織えく壊>死を伴う凍傷 T341																				
			胸部<郭>の組織えく壊>死を伴う凍傷 T342																				
			腹壁、下背部及び骨盤部の組織えく壊>死を伴う凍傷 T343																				
			腕の組織えく壊>死を伴う凍傷 T344																				
			手首及び手の組織えく壊>死を伴う凍傷 T345																				
			股関節部及び大腿の組織えく壊>死を伴う凍傷 T346																				
			膝及び下腿の組織えく壊>死を伴う凍傷 T347																				
			足首及び足の組織えく壊>死を伴う凍傷 T348																				
			その他及び部位不明の組織えく壊>死を伴う凍傷 T349																				
			多部位の表在性凍傷 T350																				
			多部位の組織えく壊>死を伴う凍傷 T351																				
			頭部及び頸部の詳細不明の凍傷 T352																				
			胸部<郭>、腹部、下背部及び骨盤部の詳細不明の凍傷 T353																				
			上肢の詳細不明の凍傷 T354																				
			下肢の詳細不明の凍傷 T355																				
			多部位の詳細不明の凍傷 T356																				
			詳細不明の凍傷、部位不明 T357																				
			雷撃の作用 T750																				
			振動の作用 T752																				
			電流の作用 T754																				
16	1020	体温異常	熱及び光線の作用 T673						99 99 手術なし					1 3	人工腎臓 其他の J0384			1 1	肺炎等	040080			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			低体温(症) 低温のその他の作用	T68 T69\$							97 97 手術あり					1 2 1 1		中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$	1 1 1 1		誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症 貧血(その他)	040081 110310 130090			
16	1030	気圧による損傷	気圧又は水圧の作用	T70\$							99 99 手術なし 97 97 手術あり				1 1		高気圧酸素治療	J027\$		1 3 1 2 1 1		人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$			
16	1040	損傷の続発性、後遺症	頭部損傷の続発・後遺症 頸部及び体幹の表在損傷及び開放創の続発・後遺症 脊髄損傷の続発・後遺症 胸腔内臓器損傷の続発・後遺症 腹腔内及び骨盤臓器の損傷の続発・後遺症 頸部又は体幹のその他の明示された損傷の続発・後遺症 頸部及び体幹の詳細不明の損傷の続発・後遺症 上肢の開放創の続発・後遺症 上肢の脱臼、捻挫及びひすトレインの続発・後遺症 上肢の神経損傷の続発・後遺症 上肢の筋及び腱の損傷の続発・後遺症 上肢の挫減損傷及び外傷性切断の続発・後遺症 上肢のその他の明示された損傷の続発・後遺症 上肢の詳細不明の損傷の続発・後遺症 下肢の開放創の続発・後遺症 下肢の脱臼、捻挫及びひすトレインの続発・後遺症 下肢の神経損傷の続発・後遺症 下肢の筋及び腱の損傷の続発・後遺症 下肢の挫減損傷及び外傷性切断の続発・後遺症 下肢のその他の明示された損傷の続発・後遺症 下肢の詳細不明の損傷の続発・後遺症 多部位及び部位不明の損傷の続発・後遺症 熱傷、腐食及び凍傷の続発・後遺症 薬物、薬剤及び生物学的製剤による中毒の続発・後遺症 薬用を主としない物質の毒作用の続発・後遺症 外因のその他及び詳細不明の作用の続発・後遺症	T90\$ T910 T913 T914 T915 T918 T919 T920 T923 T924 T925 T926 T928 T929 T930 T933 T934 T935 T936 T938 T939 T94\$ T95\$ T96 T97 T98\$								99 99 手術なし 97 97 手術あり						1 3 1 2 1 1		人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$					
16	1060	詳細不明の損傷等	体幹の表在損傷、部位不明 体幹の開放創、部位不明 体幹の詳細不明の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びひすトレイン 脊髄損傷、部位不明 体幹の詳細不明の神経、脊髄神経根及び神経そうく裏の損傷 体幹の詳細不明の筋及び腱の損傷 体幹のその他の明示された損傷、部位不明 体幹の詳細不明の損傷、部位不明 上肢の骨折、部位不明 上肢の表在損傷、部位不明 上肢の詳細不明の損傷、部位不明 下肢の骨折、部位不明 下肢の表在損傷、部位不明 下肢の開放創、部位不明 下肢の詳細不明の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びひすトレイン、部位不明 下肢の詳細不明の神経損傷、部位不明 下肢の詳細不明の血管損傷、部位不明 下肢の詳細不明の筋及び腱の損傷、部位不明 下肢のその他の明示された損傷、部位不明	T090 T091 T092 T093 T094 T095 T098 T099 T10\$ T110 T119 T12\$ T130 T131 T132 T133 T134 T135 T138								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 97 手術あり					1 3 1 2 1 1		人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
			下肢の詳細不明の損傷、部位不明 部位不明の表皮損傷 部位不明の開放創 部位不明の骨折 部位不明の脱臼、捻挫及びストレイン 部位不明の神経損傷 部位不明の血管損傷 部位不明の筋及び腱の損傷 部位不明のその他の損傷 損傷、詳細不明 消化管内異物、部位不明 内部腎尿路生殖器の腐食 その他及び詳細不明の内臓の腐食 放射線の作用、詳細不明 窒息 その他の欠乏・消耗の作用 溺死及び死に至らない溺水 動揺病 外因のその他の明示された作用 アナフィラキシーショック、詳細不明 血管神経浮腫 アレルギー、詳細不明 その他の有害作用、他に分類されないもの 有害作用、詳細不明 外傷性ショック 外傷性無尿 外傷性皮下気腫 外傷のその他の早期合併症 外傷の詳細不明の早期合併症	T139 T140 T141 T142\$ T143 T144 T145 T146 T148 T149 T189 T288 T289 T66 T71 T73\$ T751 T753 T758 T782 T783 T784 T788 T789 T794 T795 T797 T798 T799																									
16	1070	薬物中毒(その他の中毒)	全身性抗生物質による中毒 その他の全身性抗感染薬及び抗寄生虫薬による中毒 ホルモン類、その合成代替薬及び拮抗薬による中毒、他に分類されないもの 非オピオイド系鎮痛薬、解熱薬及び抗リウマチ薬による中毒 麻酔及び精神変容薬[幻覚現薬]による中毒 麻酔薬及び治療用ガス類による中毒 抗てんかん薬、鎮静・催眠薬及び抗パーキンソン病薬による中毒 向精神薬による中毒、他に分類されないもの 主として自律神経系に作用する薬物による中毒 主として全身及び血液に作用する薬物による中毒、他に分類されないもの 主として心血管系に作用する薬物による中毒 主として消化器系に作用する薬物による中毒 主として平滑筋、骨格筋及び呼吸器系に作用する薬物による中毒 主として皮膚及び粘膜に作用する局所用薬物、眼科用薬、耳鼻咽喉科用薬及び歯科用薬による中毒 利尿薬、その他及び詳細不明の薬物、薬剤及び生物学的製剤による中毒 アルコールの毒作用 有機溶剤の毒作用 脂肪族及び芳香族炭化水素のハロゲン誘導体の毒作用 腐食性物質の毒作用 石鹼及び洗淨剤の毒作用 金属の毒作用 その他の無機物質の毒作用 一酸化炭素の毒作用 その他の気体、フューム及び蒸気の毒作用 農薬の毒作用 海産食品として摂取された有害物質の毒作用 食物として摂取されたその他の有害物質による毒作用 有毒動物との接触による毒作用	T36\$ T37\$ T38\$ T39\$ T40\$ T41\$ T42\$ T43\$ T44\$ T45\$ T46\$ T47\$ T48\$ T49\$ T50\$ T51\$ T52\$ T53\$ T54\$ T55 T56\$ T57\$ T58 T59\$ T60\$ T61\$ T62\$ T63\$						99 99 手術なし 97 97 手術あり										4 7 4 6 3 5 3 4 2 3 1 2 1 1	メチルチオニウム塩化物水和物 ホメソール 吸着式血液浄化法 血漿交換療法 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J041 J039 J0384 G005 J045\$	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	肺炎等 細菌性肺炎 頻脈性不整脈 心不全 急性腎不全	040080 040081 050070 050130 110290				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			カンジダ性敗血症 播種性カンジダ症 カプスラーツム播種性ヒストプラズマ症 播種性プラストミセス症 播種性パラカンジダ症 播種性スポロトリコーシス 播種性アスペルギルス症 播種性ムコール<ムコール>症	B377 B387 B393 B407 B417 B427 B447 B464																							
18	0020	性感染症	先天梅毒 早期梅毒 晩期梅毒 その他及び詳細不明の梅毒 淋菌感染症 クラミジア性リンパ肉芽腫(性病性) 下部尿路性器のクラミジア感染症 骨盤腹膜及びその他の腎尿路生殖器のクラミジア感染症 肛門及び直腸のクラミジア感染症 咽喉のクラミジア感染症 その他の部位の性的伝播性クラミジア感染症 軟性下疳 そけいく鼠径>(部)肉芽腫 トリコモナス症 肛門性ヘルペスウイルス[単純ヘルペス]感染症 主として性的伝播様式をとるその他の明示された感染症 性的伝播様式をとる詳細不明の感染症 非性病性梅毒 フランベジア<yaws> ピンタ<pinta>[カラット<carate>]	A50\$ A51\$ A52\$ A53\$ A54\$ A55 A560 A561 A563 A564 A568 A57 A58 A59\$ A60\$ A638 A64 A65 A66\$ A67\$							99 99 手術なし 97 97 手術あり						1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$								
18	0030	その他の感染症 (真菌を除く。)	急性アメーバ赤痢 慢性腸アメーバ症 アメーバ性非赤痢性大腸炎 腸管アメーバ肉芽腫 皮膚アメーバ症 その他の部位のアメーバ感染症 アメーバ症 詳細不明 その他の原虫性腸疾患 骨及び関節の結核 腎尿路生殖器系の結核 皮膚及び皮下組織の結核 眼の結核 耳の結核 副腎の結核 その他の明示された臓器の結核 ペスト 野毛病<ツラレミア> 炭疽 ブルセラ病 鼻疽及び類鼻疽 鼠咬症 類丹毒 レプトスピラ症 その他の人畜共通細菌性疾患、他に分類されないもの ハンセン<Hansen>病 皮膚非結核性抗酸菌感染症 その他の非結核性抗酸菌感染症 皮膚リステリア症 その他の型のリステリア症 リステリア症 詳細不明 新生児破傷風 産科破傷風 その他の破傷風 ジフテリア バラ百日咳菌による百日咳 猩紅熱 放線菌症<アクチノミセス症> 非肺炎性レジオネラ症[ポンティアック<Pontiac>熱] ブラジル紫斑熱 その他の明示された細菌性疾患 部位不明の細菌感染症 回帰熱 えく膿>死性潰瘍性口内炎	A060 A061 A062 A063 A067 A068 A069 A07\$ A180 A181 A184 A185 A186 A187 A188 A20\$ A21\$ A22\$ A23\$ A24\$ A25\$ A26\$ A27\$ A28\$ A30\$ A311 A318 A320 A328 A329 A33 A34 A35 A36\$ A371 A38 A42\$ A482 A484 A488 A49\$ A68\$ A690									99 99 手術なし 97 97 手術あり						1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$						

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			その他の型のアスペルギルス症 アスペルギルス症、詳細不明 脳クリプトコックス症 皮膚クリプトコックス症 骨クリプトコックス症 播種性クリプトコックス症 その他の型のクリプトコックス症 クリプトコックス症、詳細不明 肺ムーコルくムコール>症 鼻脳ムーコルくムコール>症 胃腸ムーコルくムコール>症 皮膚ムーコルくムコール>症 ムーコルくムコール>症、詳細不明 その他の接合菌症 接合菌症、詳細不明 菌腫 その他の真菌症、他に分類されないもの 詳細不明の真菌症	B448 B449 B451 B452 B453 B457 B458 B459 B460 B461 B462 B463 B465 B468 B469 B478 B488 B49																							
18	0040	手術・処置等の合併症	輸液、輸血及び治療用注射に続発する合併症 処置の合併症、他に分類されないもの 人工心臓弁の機械的合併症 冠(状)動脈バイパス<副行路>及び弁移植片の機械的合併症 その他の血管移植片の機械的合併症 血管透析カテーテルの機械的合併症 その他の心臓及び血管の人工器具及び挿入物の機械的合併症 人工心臓弁による感染症及び炎症性反応 その他の心臓及び血管の人工器具、挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応 心臓及び血管のプロステーシス、挿入物及び移植片のその他の明示された合併症 心臓及び血管のプロステーシス、挿入物及び移植片の詳細不明の合併症 尿路性器プロステーシス、挿入物及び移植片の合併症 体内整形外科的プロステーシス、挿入物及び移植片の合併症 脳室頭蓋内(交通性)シャントの機械的合併症 植え込み式神経系電気刺激装置の機械的合併症 その他の眼球プロステーシス、挿入物及び移植片の機械的合併症 乳房プロステーシス及び挿入物の機械的合併症 腎臓プロステーシス、挿入物及び移植片による機械的合併症 その他の明示された体内プロステーシス、挿入物及び移植片の機械的合併症 その他の体内プロステーシス、挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応 体内プロステーシス、挿入物及び移植片のその他の合併症、他に分類されないもの 体内プロステーシス、挿入物及び移植片の詳細不明の合併症 再接着及び切断に特有の合併症 予防接種に続発する感染症 予防接種に続発するその他の合併症、他に分類されないもの 麻酔によるショック 麻酔による悪性高熱<体温>(症) 挿管の不成功又は困難 麻酔のその他の合併症 適正に投与された正しい薬物及び薬剤の有害作用によるアナフィラキシーショック 外科的及び内科的ケアのその他の明示された合併症、他に分類されないもの	T803 T818 T820 T822 T823 T824 T825 T826 T827 T828 T829 T838 T848 T850 T851 T853 T854 T855 T856 T857 T858 T859 T878 T880 T881 T882 T883 T884 T885 T886 T888					手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり							2 4 1 3 1 2 1 1	テクスラソキサ 人工腎臓 其 中心静脈注 人工呼吸	J0384 G005 J0458							

保医発 0927 第 3 号
令和元年 9 月 27 日

地方厚生（支）局医療課長
都道府県民生主管部（局）
国民健康保険主管課（部）長
都道府県後期高齢者医療主管部（局）
後期高齢者医療主管課（部）長

） 殿

厚生労働省保険局医療課長
（公印省略）

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法
第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める患者について

標記については、令和元年 8 月 19 日に厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が定める者の一部を改正する件（令和元年厚生労働省告示第 90 号。以下「五号告示」という。）が告示され、令和元年 10 月 1 日より適用されることとなったところであるが、DPC 制度のより一層の透明化、適正化等を図る観点から、五号告示別表について別添のとおり通知するので、関係者に対し周知徹底を図りたい。

なお、本通知は、令和元年 10 月 1 日から適用することとし、従前の「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める患者について」については、令和元年 9 月 30 日限り廃止する。

別表

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考	
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)			
1	トラスツズマブ エム タンシン (遺伝子組換 え)	カドサイラ点滴静注用100mg カドサイラ点滴静注用160mg	H E R 2 陽性の手術不能又は 再発乳癌	C50\$	090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx04xxxx 090010xx03xxxx	
2	ニボルマブ (遺伝子組 換え)	オブジーボ点滴静注20mg オブジーボ点滴静注100mg	悪性黒色腫、がん化学療法後 に増悪した治療不能な進 行・再発の胃癌、がん化学療 法後に増悪した切除不能な進 行・再発の悪性胸膜中皮腫	C069、C159、C16\$、C20、C210、C43\$、 C450、C519、C52、C609、C693、C694、 D031	02006x 眼の良性腫瘍 02006xxx97xxxx 060020 胃の悪性腫瘍 060020xx99x00x 060020xx99x01x 060020xx99x1xx 060020xx99x2xx 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060020xx99x40x 060020xx99x41x 060020xx99x50x 060020xx99x51x 060020xx99x6xx 060020xx99x70x 060020xx99x71x 060020xx97x00x 060020xx97x01x 060020xx97x1xx 060020xx97x2xx 060020xx97x30x 060020xx97x31x 060020xx97x40x 060020xx97x41x 060020xx97x50x 060020xx97x51x 060020xx97x6xx 060020xx97x70x 060020xx97x71x 060020xx04x0xx 060020xx04x1xx 060020xx04x3xx 060020xx03x0xx 060020xx03x1xx 060020xx03x3xx 060020xx03x4xx 060020xx03x5xx 060020xx02x00x 060020xx02x01x 060020xx02x10x 060020xx02x11x 060020xx02x3xx 060020xx01x0xx 060020xx01x1xx 060020xx01x3xx 060040 直腸肛門 (直腸S状部から肛門) の悪性腫瘍 060040xx99x00x 060040xx99x01x 060040xx99x1xx 060040xx99x2xx 060040xx99x30x 060040xx99x31x 060040xx99x4xx 060040xx99x50x 060040xx99x51x 060040xx99x60x 060040xx99x61x 060040xx99x70x 060040xx99x71x 060040xx99x8xx 060040xx97000x 060040xx97001x 060040xx97010x 060040xx97011x 060040xx9702xx 060040xx9703xx 060040xx9704xx 060040xx9705xx 060040xx9707xx 060040xx97100x 060040xx97101x 060040xx9711xx 060040xx9712xx 060040xx9713xx 060040xx9714xx 060040xx97150x 060040xx97151x 060040xx97160x 060040xx97161x 060040xx97170x 060040xx97171x 060040xx05xxxx 060040xx04xxxx 060040xx03x0xx 060040xx03xx1x 060040xx02000x 060040xx02001x 060040xx0201xx 060040xx0203xx 060040xx0210xx 060040xx0211xx 060040xx0213xx 060040xx0215xx 060040xx01x0xx 060040xx01x1xx 060040xx01x3xx 040050 胸壁腫瘍、胸腺腫瘍 040050xx99x0xx 040050xx99x1xx 040050xx99x2xx 040050xx99x3xx 040050xx99x4xx 040050xx97x0xx 040050xx97x1xx 040050xx97x3xx 040050xx97x4xx 040050xx01x0xx	
3	ベムプロリスマブ (遺 伝子組換え)	キイトルーダ点滴静注20mg キイトルーダ点滴静注100mg	根治切除不能な悪性黒色腫	C069、C159、C169、C20、C210、C43\$、 C519、C52、C609、C693、C694、D031	02006x 眼の良性腫瘍 02006xxx97xxxx 060020 胃の悪性腫瘍 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060020xx97x30x 060020xx97x31x 060020xx04x3xx 060020xx03x3xx 060020xx02x3xx 060020xx01x3xx 060040 直腸肛門 (直腸S状部から肛門) の悪性腫瘍 060040xx05xxxx 060040xx04xxxx 060040xx03xx0x 060040xx03xx1x	
			再発又は難治性の古典的ホジ キンリンパ腫	C810、C811、C812、C813、C814、C817、 C819	130020 ホジキン病 130020xx99x3xx 130020xx97x3xx	
			がん化学療法後に増悪した根 治切除不能な尿路上皮癌	C67\$、C65、C66、C680	110060 腎盂・尿管の悪性腫瘍 110060xx99x20x 110060xx99x21x 110060xx97x2xx 110060xx01x2xx 110070 膀胱腫瘍 110070xx99x20x 110070xx99x21x 110070xx97x2xx 110070xx02020x 110070xx02021x 110070xx0212xx 110070xx0102xx 110070xx011xxx	

告示 番号	薬 剤 名	銘 柄 (参考)	適 応 症		診断群分類番号	備考
				ICD-10 (参考)		
			悪性黒色腫、切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌、がん化学療法後に増悪した進行・再発の高頻度マイクロナサテライト不安定性(MSI-High)を有する固形癌(標準的な治療が困難な場合に限る)	G69\$, C15\$等	010010 脳腫瘍 010010xx9904xx 010010xx9905xx 010010xx9906xx 010010xx9907xx 010010xx9908xx 02006x 眼の良性腫瘍 02006xx97xxxx 060020 胃の悪性腫瘍 060020xx99x2xx 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060020xx99x40x 060020xx99x41x 060020xx99x50x 060020xx99x51x 060020xx99x6xx 060020xx99x70x 060020xx99x71x 060020xx97x30x 060020xx97x31x 060020x04x3xx 060020x03x3xx 060020x02x3xx 060020x01x3xx 060030 小腸の悪性腫瘍、膵臓の悪性腫瘍 060030xx99x2xx 060030xx99x3xx 060030xx99x4xx 060030xx99x5xx 060035 結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍 060035xx99x2xx 060035xx99x30x 060035xx99x31x 060035xx99x4xx 060035xx99x50x 060035xx99x51x 060035xx99x60x 060035xx99x61x 060035xx99x70x 060035xx99x71x 060035xx99x80x 060035xx99x81x 060040 直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍 060040x05xxxx 060040x04xxxx 060040x03xx0x 060040x03xx1x 060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍(結紮性を含む。) 060050xx99x3xx 060050xx99x40x 060050xx99x41x 060060 胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍 060060xx99x30x 060060xx99x31x 06007x 膵臓、膵臓の腫瘍 06007xx9903xx 06007xx99040x 06007xx99041x 06007xx99050x 06007xx99051x 06007xx9906xx 06007xx9907xx 06007xx9914xx 06007xx9915xx 070041 軟部の悪性腫瘍(脊髄を除く) 070041xx99x2xx 070041xx99x3xx 070041xx99x4xx 070041xx99x5xx 090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x 090010xx99x4xx 090010xx99x6xx 090010xx99x8xx 100020 甲状腺の悪性腫瘍 100020xx99x1xx 100020xx99x2xx 100020xx99x4xx 100020xx99x5xx 100030 内分泌腺および関連組織の腫瘍 100030xx99x1xx 100180 副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍 100180xx990x0x 100180xx990x1x 11001x 腎腫瘍 11001xx99x1xx 11001xx99x2xx 11001xx99x3xx 110050 後腹膜疾患 110050xx99x1xx 110080 前立腺の悪性腫瘍 110080xx9903xx 110080xx9904xx 110080xx9905xx 110080xx9906xx 110080xx9907xx 110100 精巣腫瘍 110100xx99x10x 110100xx99x11x 120010 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍 120010xx99x40x 120010xx99x41x 120010xx99x50x 120010xx99x51x 120010xx99x60x 120010xx99x61x 120010xx99x70x 120010xx99x71x 12002x 子宮頸・体部の悪性腫瘍 12002xx99x30x 12002xx99x31x 12002xx99x40x 12002xx99x41x 12002xx99x50x 12002xx99x51x 120050 絨毛性疾患 120050xx99x1xx 180050 その他の悪性腫瘍 180050xx99xxxx	
4	ヌシネルセンナトリウム	スピララザ注12mg	乳児型脊髄性筋萎縮症	G120	010155 運動ニューロン疾患等 010155xxxx00x 010155xxxx01x 010155xxxx10x 010155xxxx11x 010155xxxx20x 010155xxxx21x	
			脊髄性筋萎縮症	G120, G121, G122	010155 運動ニューロン疾患等 010155xxxx00x 010155xxxx01x 010155xxxx10x 010155xxxx11x 010155xxxx20x 010155xxxx21x	
5	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	献血ノンスロン500注射用 献血ノンスロン1500注射用	アンチトロンビンⅢ低下を伴う門脈血栓症	181	060300 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 060300xx99x00x 060300xx99x01x 060300xx99x1xx 060300xx97000x 060300xx97001x 060300xx97100x 060300xx97101x 060300xx97110x 060300xx0110xx	

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
6	エルトロンバグ オ ラミン	レボレード錠12.5mg レボレード錠25mg	再生不良性貧血 (既存治療で効果不十分な場 合)	D610、D611等 130080 再生不良性貧血 130080xx99x0xx 130080xx97x00x	
7	リュープロレリン酢酸 塩	リュープリンSR注射用キット11.25 mg	球脊髄性筋萎縮症の進行抑制	G121 010155 運動ニューロン疾患等 010155xxxxx00x	
8	バクリタキセル	アブラキサソ点滴静注用100mg	胃癌	C16\$ 060020 胃の悪性腫瘍 060020xx99x40x 060020xx99x41x 060020xx97x40x 060020xx97x41x 060020xx03x4xx	当該薬剤の添付文書において記載された効 能又は効果及び用法又は用量(平成29年8 月25日に、医薬品医療機器等法第14条第9 項の規定により、既に承認された用法又は 用量の変更について承認されたものに限 る。)に係るものに限る。
9	フルベストラント	フェソロデックス筋注250mg	乳癌	C50\$ 090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x 090010xx97x2xx 090010xx97x30x 090010xx97x31x 090010xx02x2xx 090010xx02x3xx 090010xx01x3xx	
10	バルボシクリブ	イブランスカプセル25mg イブランスカプセル125mg	手術不能又は再発乳癌	C50\$, D05\$ 090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x 090010xx97x2xx 090010xx97x30x 090010xx97x31x 090010xx02x2xx 090010xx02x3xx 090010xx01x3xx	
11	グレカプレビル水和物 /ピブレントスビル	マヴィレット配合錠	C型慢性肝炎又はC型代償性 肝硬変におけるウイルス血症 の改善	B182 060295 慢性C型肝炎 060295xx99x00x 060295xx99x01x 060295xx97x0xx	
12	アミノレプリン酸塩 塩	アラグリオ顆粒剤分包1.5g	筋層非浸潤性膀胱癌の経尿道 的膀胱腫瘍切除術時における 腫瘍組織の可視化	C67\$ 110070 膀胱腫瘍 110070xx0200xx 110070xx02010x 110070xx02020x 110070xx02021x 110070xx02100x 110070xx02101x	
13	ベリムマブ (遺伝子組 換え)	ペンリスタ点滴静注用120mg ペンリスタ点滴静注用400mg ペンリスタ皮下注200mgオートイン ジェクター ペンリスタ皮下注200mgシリンジ	既存治療で効果不十分な全身 性エリテマトーデス	M32\$ 070560 重篤な臓器病変を伴う全身性自 己免疫疾患 070560xx99x00x 070560xx99x01x 070560xx97x00x	
14	ダラツムマブ (遺伝子組 換え)	ダラザレックス点滴静注100mg ダラザレックス点滴静注400mg	再発又は難治性の多発性骨髄 腫	C900 130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生 物 130040xx99x5xx 130040xx97x50x 130040xx97x51x	
15	アベルマブ (遺伝子組 換え)	バベンチオ点滴静注200mg	根治切除不能なメルケル細胞 癌	C20、C440、C443、C444等 060040 直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍 060040xx05xxxx 060040xx04xxxx 060040xx03xx0x 060040xx03xx1x 080006 皮膚の悪性腫瘍(黒色腫以外) 080006xx99x3xx 080006xx97x3xx 080006xx01x3xx	
16	ベズロトクスマブ (遺 伝子組換え)	ジーンブラバ点滴静注625mg	クロストリジウム・ディフィ シル感染症の再発抑制	A047 060391 偽膜性腸炎 060391xxxxx0xx 060391xxxx1xx	
17	ソマトロピン (遺伝子組 換え)	ノルディトロピン フレックスプロ注5mg ノルディトロピン フレックスプロ注10mg ノルディトロピン フレックスプロ注15mg ノルディトロピン S注10mg	骨端線閉鎖を伴わないヌーナ ン症候群における低身長	Q871 140620 その他の先天異常 140620xx99xxxx 140620xx97xxxx	
18	エクリズマブ (遺伝子組 換え)	ソリリス点滴静注300mg	全身型重症筋無力症(免疫グ ロブリン大量静注療法又は血 液浄化療法による症状の管理 が困難な場合に限る)	G700 010130 重症筋無力症 010130xx99x0xx 010130xx99x3xx 010130xx99x4xx 010130xx97x0xx 010130xx97x4xx	
19	アバタセプト (遺伝子組 換え)	オレンシア点滴静注用250mg	既存治療で効果不十分な多関 節に活動性を有する若年性特 発性関節炎	M080\$ 070470 関節リウマチ 070470xx02x4xx 070470xx01x4xx	

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
20	オラパリブ	リムバーザ錠100mg リムバーザ錠150mg	白金系抗悪性腫瘍剤感受性の再発卵巣癌における維持療法	C56	120010 卵巣 - 子宮附属器の悪性腫瘍 120010xx99x40x 120010xx99x41x 120010xx97x40x 120010xx97x41x 120010xx01x4xx
			がん化学療法歴のあるBRCA遺伝子変異陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌	C50\$, D05\$	090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x 090010xx97x2xx 090010xx97x30x 090010xx97x31x
			BRCA遺伝子変異陽性の卵巣癌における初回化学療法後の維持療法	C56、C796	120010 卵巣 - 子宮附属器の悪性腫瘍 120010xx99x40x 120010xx99x41x 120010xx97x40x 120010xx97x41x 120010xx01x4xx
21	イブプロフェン リシン	イブリーフ静注20mg	未熟児動脈管閉鎖症で保存療法（水分制限、利尿剤投与等）が無効の場合 未熟児動脈管閉鎖症	Q250	14029x 動脈管閉鎖症、心房中隔欠損症 14029xx9900xx 14029xx9910xx 14029xx97x0xx
22	ベンラリズマブ（遺伝子組換え）	ファセンラ皮下注30mgシリンジ	気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る）	J45\$	040100 喘息 040100xxxxx2xx
23	イノツズマブ オゾガマイシン（遺伝子組換え）	ベスボンサ点滴静注用1mg	再発又は難治性のCD22陽性の急性リンパ性白血病	C910	130010 急性白血病 130010xx99x2xx 130010xx97x2xx
24	デュピルマブ（遺伝子組換え）	デュピクセント皮下注300mgシリンジ	既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎	L20\$	080050 湿疹、皮膚炎群 080050xxxxxxx
			気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない重症又は難治の患者に限る）	J45\$, J46	040100 喘息 040100xxxxx00x 040100xxxxx01x 040100xxxxx10x 040100xxxxx11x 040100xxxxx2xx
25	パシレオチドパモ酸塩	シグニフォーLAR筋注用キット10mg シグニフォーLAR筋注用キット20mg シグニフォーLAR筋注用キット30mg シグニフォーLAR筋注用キット40mg	クッシング病（外科的処置で効果が不十分又は施行が困難な場合）	E240	100260 下垂体機能亢進症 100260xx9911xx
26	ダブラフェニブメシル酸塩	タフィンラーカプセル50mg タフィンラーカプセル75mg	B R A F 遺伝子変異を有する切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	C341、C342等	040040 肺の悪性腫瘍 040040xx9903xx 040040xx99040x 040040xx99041x 040040xx9913xx 040040xx9914xx 040040xx97x3xx 040040xx97x4xx
27	トラメテニブ ジメチルスルホキシド付加物	メキニスト錠0.5mg メキニスト錠2mg	B R A F 遺伝子変異を有する切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	C341、C342等	040040 肺の悪性腫瘍 040040xx9903xx 040040xx99040x 040040xx99041x 040040xx9913xx 040040xx9914xx 040040xx97x3xx 040040xx97x4xx
28	ミガーラスタット塩酸塩	ガラフォールドカプセル123 mg	ミガーラスタットに反応性のあるG L A 遺伝子変異を伴うファブリー病	E752	100335 代謝障害（その他） 100335xx99x00x 100335xx99x01x 100335xx99x10x 100335xx99x11x 100335xx97x0xx 100335xx97x1xx

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
29	テジソリドリン酸エステル	シベクトロ錠200mg	深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、ひらん・潰瘍の二次感染	L02\$, L08\$等	050170 閉塞性動脈疾患 050180 静脈・リンパ管疾患 080010 膿皮症 080245 放射線皮膚障害 080250 褥瘡潰瘍 100081 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり） 100100 糖尿病足病変 180040 手術・処置等の合併症 050170xx99000x 050170xx99001x 050170xx9901xx 050170xx99100x 050170xx99101x 050170xx97000x 050170xx97001x 050170xx97010x 050170xx9720xx 050170xx03000x 050170xx03001x 050170xx03010x 050170xx0320xx 050170xx02000x 050170xx02001x 050170xx02010x 050170xx01xxxx 050180xx99xx0x 050180xx99xx1x 050180xx02xxxx 050180xx01xxxx 080010xxxx0xxx 080010xxxx1xxx 080245xx97xxxx 080250xx9900xx 080250xx991xxx 080250xx971xxx 100081xx99x000 100081xx99x001 100081xx99x010 100081xx99x011 100081xx99x100 100081xx99x110 100081xx97x000 100081xx97x001 100081xx97x010 100081xx97x011 100081xx97x100 100081xx97x101 100081xx97x110 100081xx97x111 100081xx97x200 100081xx97x201 100081xx97x210 100081xx97x211 100100xx990xxx 100100xx99x1xx 100100xx97x0xx 100100xx97x1xx 180040xx990xxx 180040xx99x1xx
		シベクトロ点滴静注用200mg	L02\$, L08\$等	050170 閉塞性動脈疾患 050180 静脈・リンパ管疾患 080010 膿皮症 080245 放射線皮膚障害 080250 褥瘡潰瘍 100081 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり） 100100 糖尿病足病変 180040 手術・処置等の合併症 050170xx99000x 050170xx99001x 050170xx9901xx 050170xx99100x 050170xx99101x 050170xx97000x 050170xx97001x 050170xx97010x 050170xx97011x 050170xx9720xx 050170xx03000x 050170xx03001x 050170xx03010x 050170xx03011x 050170xx0320xx 050170xx02000x 050170xx02001x 050170xx02010x 050170xx0220xx 050170xx01xxxx 050180xx99xx0x 050180xx99xx1x 050180xx02xxxx 050180xx01xxxx 080010xxxx0xxx 080010xxxx1xxx 080245xx97xxxx 080250xx990xxx 080250xx99x1xx 080250xx9700xx 080250xx9701xx 080250xx971xxx 100081xx99x000 100081xx99x001 100081xx99x010 100081xx99x011 100081xx99x100 100081xx99x110 100081xx97x000 100081xx97x001 100081xx97x010 100081xx97x011 100081xx97x100 100081xx97x101 100081xx97x110 100081xx97x111 100081xx97x200 100081xx97x201 100081xx97x210 100081xx97x211 100100xx990xxx 100100xx99x1xx 100100xx97x0xx 100100xx97x1xx 180040xx990xxx 180040xx99x1xx	
30	コンドリナーゼ	ヘルニア椎間板注用1.25単位	保存療法で十分な改善が得られない後縦靭帯下脱出型の腰椎間板ヘルニア	M510等	070350 椎間板変性、ヘルニア 070350xx990xxx 070350xx991xxx 070350xx97xxxx 070350xx01xxxx
31	シロリムス	ラバリムスゲル0.2%	結節性硬化症に伴う皮膚病変	0851	080180 母斑、母斑症 080180xx99xxxx 080180xx970xxx 080180xx971xxx
32	トファシチニブクエン酸塩	ゼルヤンツ錠5mg	中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限り）	K51\$	060185 潰瘍性大腸炎 060185xx990xxx 060185xx991xxx 060185xx994xxx 060185xx970xxx 060185xx971xxx 060185xx0100xx 060185xx0101xx 060185xx0110xx 060185xx0111xx
33	A型ボツリヌス毒素	ボトックス注用50単位 ボトックス注用100単位	痙攣性発声障害	J383	030300 声帯の疾患（その他） 030300xx99xxxx 030300xx97xxxx 030300xx01xxxx
34	メボリスマブ（遺伝子組換え）	ヌーカラ皮下注用100mg	既存治療で効果不十分な好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	M301	070560 重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患 070560xx9900xx 070560xx9901xx 070560xx99x1xx 070560xx97x00x 070560xx97x01x 070560xx97x1xx

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
35	カナキマブ (遺伝子組換え)	イラリス皮下注用150mg イラリス皮下注射液150mg	既存治療で効果不十分な全身型若年性特発性関節炎	M082\$	070560 重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患 070560xx99x00x 070560xx99x01x 070560xx99x1xx 070560xx99x2xx 070560xx99x3xx 070560xx97x00x 070560xx97x01x 070560xx97x1xx 070560xx97x2xx 070560xx97x3xx
36	ベンダムスチン塩酸塩	トレアキシン点滴静注用25mg トレアキシン点滴静注用100mg	低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫	C829、C851、C859	130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x50x 130030xx99x51x 130030xx97x50x 130030xx97x51x
37	イブルテニブ	イムブルピカカプセル140mg	慢性リンパ性白血病 (小リンパ球性リンパ腫を含む)	C830、C911	130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x30x 130030xx99x31x 130030xx97x3xx
38	フィダキソマイシン	ダフクリア錠200mg	感染性腸炎 (偽膜性大腸炎を含む)	A047	060391 偽膜性腸炎 060391xxxxx0xx 060391xxxxx1xx
39	ベドリズマブ (遺伝子組換え)	エンタイビオ点滴静注用300mg	中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療及び維持療法 (既存治療で効果不十分な場合に限る)	K51\$	060185 潰瘍性大腸炎 060185xx99x3xx
			中等症から重症の活動期クローン病の治療及び維持療法 (既存治療で効果不十分な場合に限る)	K500、K501等	060180 クローン病等 060180xx99x2xx 060180xx0102xx
40	オビヌツズマブ (遺伝子組換え)	ガザイバ点滴静注1000mg	CD20陽性の濾胞性リンパ腫	C820、C821、C822、C823、C824、C827、C829	130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x30x 130030xx99x31x 130030xx99x50x 130030xx99x51x 130030xx97x3xx 130030xx97x50x 130030xx97x51x
41	モガムリズマブ (遺伝子組換え)	ボテリジオ点滴静注20mg	再発又は難治性の皮膚T細胞性リンパ腫	C840、C841等	130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x6xx 130030xx97x6xx
42	テモゾロミド	テモダールカプセル20mg テモダールカプセル100mg	再発又は難治性のユーイング肉腫	C40\$, C41\$	03001x 頭頸部悪性腫瘍 03001xx97x3xx 03001xx0103xx 03001xx0113xx <u>070040 骨の悪性腫瘍 (脊椎を除く。)</u> 070040xx99x2xx
		テモダール点滴静注用100mg		C40\$, C41\$	03001x 頭頸部悪性腫瘍 03001xx99x3xx 03001xx99x4xx 03001xx97x3xx 03001xx97x4xx 03001xx0103xx 03001xx0104xx 03001xx0113xx 03001xx0114xx <u>070030 脊椎・脊髄腫瘍</u> 070030xx9901xx 070030xx97x1xx 070030xx01x1xx <u>070040 骨の悪性腫瘍 (脊椎を除く。)</u> 070040xx99x2xx 070040xx99x4xx 070040xx97x2xx 070040xx97x4xx 070040xx03x2xx 070040xx03x4xx
43	アベマシクリブ	ページニオ錠50mg ページニオ錠100mg ページニオ錠150mg	ホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌	C50\$, D05\$	090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x
44	ブリナツマブ (遺伝子組換え)	ビーリンサイト点滴静注用35 µg	再発又は難治性のB細胞性急性リンパ性白血病	C910	130010 急性白血病 130010xx99x2xx 130010xx97x2xx
45	セクキヌマブ (遺伝子組換え)	コセンティクス皮下注150mgシリンジ コセンティクス皮下注150mgペン	既存治療で効果不十分な強直性脊椎炎	M45\$	070480 脊椎関節炎 070480xxxxx0xx

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
46	ホスカルネットナトリウム水和物	点滴静注用ホスカルビル注24mg/mL	造血幹細胞移植後のヒトヘルペスウイルス6脳炎	B004	010080 脳脊髄の感染症を伴う炎症 010080xx99x000 010080xx99x001 010080xx99x010 010080xx99x011 010080xx99x1x0 010080xx99x1x1 010080xx99x400 010080xx99x410 010080xx99x411 010080xx97x00x 010080xx97x01x 010080xx97x1xx 010080xx97x4xx
47	メテロシン	デムサーカプセル250mg	褐色細胞腫のカテコールアミン分泌過剰状態の改善	C741、D350、D447	100180 副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍 100180xx99x00x 100180xx99x01x 100180xx99x1xxx 100180xx97x0xx 100180xx97x1xx 100180xx02xxxx 100180xx01xxxx 100190 褐色細胞腫、バラガングリオーマ 100190xx99x0xx 100190xx97xxxx
48	ダコミニブ水和物	ピジンプロ錠15mg ピジンプロ錠45mg	EGFR遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌	C34\$	040040 肺の悪性腫瘍 040040xx99151x
49	エンコラフェニブ	ピラフトピカプセル50mg	BRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫	C43\$, C069等	02001x 角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍 02001xx99x1xx 03001x 頭頸部悪性腫瘍 03001xx99x3xx 03001xx99x4xx 03001xx99x5xx 03001xx97x3xx 03001xx97x4xx 03001xx97x5xx 03001xx97x60x 03001xx97x61x 03001xx0103xx 03001xx0104xx 03001xx0113xx 03001xx0114xx 060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含む） 060010xx99x30x 060010xx99x31x 060010xx99x40x 060010xx99x41x 060010xx97x3xx 060010xx97x40x 060010xx97x41x 060010xx02x30x 060010xx02x31x 060010xx02x40x 060010xx02x41x 060010xx01x4xx 060020 胃の悪性腫瘍 060020xx99x2xx 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060020xx99x40x 060020xx99x41x 060020xx99x50x 060020xx99x51x 060020xx99x6xx 060020xx99x70x 060020xx99x71x 060020xx97x2xx 060020xx97x30x 060020xx97x31x 060020xx97x40x 060020xx97x41x 060020xx97x50x 060020xx97x51x 060020xx97x6xx 060020xx97x70x 060020xx97x71x 060020xx04x3xx 060020xx03x3xx 060020xx03x4xx 060020xx03x5xx 060020xx02x3xx 060020xx01x3xx 060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍 060040xx99x2xx 060040xx99x30x 060040xx99x31x 060040xx99x4xx 060040xx99x50x 060040xx99x51x 060040xx99x60x 060040xx99x61x 060040xx99x71x 060040xx9702xx 060040xx9703xx 060040xx9704xx 060040xx9705xx 060040xx9707xx 060040xx9712xx 060040xx9713xx 060040xx9714xx 060040xx97150x 060040xx97151x 060040xx97160x 060040xx97161x 060040xx97170x 060040xx97171x 060040xx0203xx 060040xx0213xx 060040xx0215xx 060040xx01x3xx 11002x 性器の悪性腫瘍 11002xx99x1xx 110100 精巣腫瘍 110100xx99x10x 110100xx99x11x 110100xx97x10x 110100xx97x11x 110100xx01x1xx 120030 外陰の悪性腫瘍 120030xx99x2xx 120030xx99x3xx 120040 陰の悪性腫瘍 120040xx99x2xx

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
50	ビニメチニブ	メクトビ錠15mg	BRAF遺伝子変異を有する根治 切除不能な悪性黒色腫	G43\$, C069等	<p><u>02001x 角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍</u> 02001xxx99x1xx</p> <p><u>03001x 頭頸部悪性腫瘍</u> 03001xxx99x3xx 03001xxx99x4xx 03001xxx99x5xx 03001xxx97x3xx 03001xxx97x4xx 03001xxx97x5xx 03001xxx97x60x 03001xxx97x61x 03001xxx0103xx 03001xxx0104xx 03001xxx0113xx 03001xxx0114xx</p> <p><u>060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含 む。）</u> 060010xx99x30x 060010xx99x31x 060010xx99x40x 060010xx99x41x 060010xx97x3xx 060010xx97x40x 060010xx97x41x 060010xx02x30x 060010xx02x31x 060010xx02x40x 060010xx02x41x 060010xx01x4xx</p> <p><u>060020 胃の悪性腫瘍</u> 060020xx99x2xx 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060020xx99x40x 060020xx99x41x 060020xx99x50x 060020xx99x51x 060020xx99x6xx 060020xx99x70x 060020xx99x71x 060020xx97x2xx 060020xx97x30x 060020xx97x31x 060020xx97x40x 060020xx97x41x 060020xx97x50x 060020xx97x51x 060020xx97x6xx 060020xx97x70x 060020xx97x71x 060020xx04x3xx 060020xx03x3xx 060020xx03x4xx 060020xx03x5xx 060020xx02x3xx 060020xx01x3xx</p> <p><u>060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門 ）の悪性腫瘍</u> 060040xx99x2xx 060040xx99x30x 060040xx99x31x 060040xx99x4xx 060040xx99x50x 060040xx99x51x 060040xx99x60x 060040xx99x61x 060040xx99x71x 060040xx9702xx 060040xx9703xx 060040xx9704xx 060040xx9705xx 060040xx9707xx 060040xx9712xx 060040xx9713xx 060040xx9714xx 060040xx97150x 060040xx97151x 060040xx97160x 060040xx97161x 060040xx97170x 060040xx97171x 060040xx0203xx 060040xx0213xx 060040xx0215xx 060040xx01x3xx</p> <p><u>11002x 性器の悪性腫瘍</u> 11002xxx99x1xx</p> <p><u>110100 精巣腫瘍</u> 110100xx99x10x 110100xx99x11x 110100xx97x10x 110100xx97x11x 110100xx01x1xx</p> <p><u>120030 外陰の悪性腫瘍</u> 120030xx99x2xx 120030xx99x3xx</p> <p><u>120040 膣の悪性腫瘍</u> 120040xx99x2xx</p>
51	ラコサミド	ビムバット点滴静注200mg	一時的に経口投与ができない 患者における、下記の治療に 対するラコサミド経口製剤の 代替療法 てんかん患者の部分発作（二 次性全般化発作を含む）	G401、G402、G412	<p><u>010230 てんかん</u> 010230xx99x00x</p>
52	ロモソズマブ（遺伝子 組換え）	イベニティ皮下注105mgシリンジ	骨折の危険性の高い骨粗鬆症	M80\$, M81\$, M82\$	<p><u>070370 脊椎骨粗鬆症</u> 070370xx99xxxx 070370xx97xxxx</p>

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
59	チオテパ	リサイオ点滴静注液100mg	小児悪性固形腫瘍における自家造血幹細胞移植の前治療	C716、C749等	<p>010010 脳腫瘍</p> <p>010010xx9904xx 010010xx9905xx 010010xx9906xx 010010xx9907xx 010010xx9908xx 010010xx97x4xx 010010xx97x5xx 010010xx97x6xx 010010xx97x7xx 010010xx97x8xx 010010xx01x4xx 010010xx01x5xx 010010xx01x6xx 010010xx01x7xx 010010xx01x8xx</p> <p>02001x 角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍 02001xxx99x1xx</p> <p>03001x 頭頸部悪性腫瘍</p> <p>03001xxx99x3xx 03001xxx99x4xx 03001xxx99x5xx 03001xxx97x3xx 03001xxx97x4xx 03001xxx97x5xx 03001xxx97x60x 03001xxx0103xx 03001xxx0104xx 03001xxx0113xx 03001xxx0114xx</p> <p>040010 縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸膜の悪性腫瘍</p> <p>040010xx99x2xx 040010xx99x30x 040010xx99x31x 040010xx97x2xx 040010xx97x3xx</p> <p>060030 小腸の悪性腫瘍、腹膜の悪性腫瘍</p> <p>060030xx99x2xx 060030xx99x3xx 060030xx99x4xx 060030xx99x5xx 060030xx97x2xx 060030xx97x30x 060030xx97x31x 060030xx97x4xx 060030xx01x3xx 060030xx01x4xx</p> <p>070030 脊椎・脊髄腫瘍</p> <p>070030xx9901xx 070030xx97x1xx 070030xx01x1xx</p> <p>100180 副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍</p> <p>100180xx990x0x 100180xx990x1x 100180xx991xxx 100180xx97x1xx 100180xx02xxxx 100180xx01xxxx</p> <p>180050 その他の悪性腫瘍</p> <p>180050xx99xxxx 180050xx97xxxx</p>
60	乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン	ラビビュール筋注用	狂犬病の予防及び発病阻止	T141	<p>161060 詳細不明の損傷等</p> <p>161060xx99x0xx 161060xx97x0xx</p>
61	チサゲンレクルユーセル	キムリア点滴静注	1. 再発又は難治性のCD19陽性のB細胞性急性リンパ芽球性白血病 2. 再発又は難治性のCD19陽性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫	C910、C833	<p>130010 急性白血病</p> <p>130010xx99x2xx 130010xx99x3xx 130010xx99x5xx 130010xx99x6xx 130010xx97x2xx 130010xx97x3xx 130010xx97x4xx 130010xx97x5xx 130010xx97x6xx 130010xx97x7xx</p> <p>130030 非ホジキンリンパ腫</p> <p>130030xx99x2xx 130030xx99x30x 130030xx99x31x 130030xx99x40x 130030xx99x41x 130030xx99x50x 130030xx99x51x 130030xx99x6xx 130030xx99x7xx 130030xx99x8xx 130030xx97x2xx 130030xx97x3xx 130030xx97x40x 130030xx97x41x 130030xx97x50x 130030xx97x51x 130030xx97x6xx 130030xx97x7xx</p>
62	ボマリドミド	ボマリドカプセル1mg ボマリドカプセル2mg ボマリドカプセル3mg ボマリドカプセル4mg	再発又は難治性の多発性骨髄腫	C900	<p>130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物</p> <p>130040xx99x5xx 130040xx97x50x 130040xx97x51x</p>
63	ロミブロステム (遺伝子組換え)	ロミプレート皮下注250μg調製用	既存治療で効果不十分な再生不良性貧血	D610、D611等	<p>130080 再生不良性貧血</p> <p>130080xx99x0xx 130080xx99x1xx 130080xx97x00x 130080xx97x01x 130080xx97x10x 130080xx97x11x</p>
64	ラムシルマブ (遺伝子組換え)	サイラムザ点滴静注液100mg サイラムザ点滴静注液500mg	がん化学療法後に増悪した血清AFP値が400ng/mL以上の切除不能な肝細胞癌	C220	<p>060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍 (結紮性を含む。)</p> <p>060050xx99x3xx 060050xx99x40x 060050xx99x41x 060050xx97x3xx 060050xx97x40x 060050xx97x41x 060050xx0304xx 060050xx0314xx 060050xx02x4xx</p>

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
65	エストレクテニブ	ロズリートレカプセル100mg ロズリートレカプセル200mg	NTRK融合遺伝子陽性の進行・ 再発の固形癌	C029、C099等	<p>010010 脳腫瘍 010010xx9904xx 010010xx9905xx 010010xx9906xx</p> <p>02001x 色覚・眼及び付属器の悪性腫瘍 02001xxx99x1xx</p> <p>03001x 頭頸部悪性腫瘍 03001xxx99x3xx 03001xxx99x4xx</p> <p>040010 縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸腺の悪性腫瘍 040010xx99x2xx 040010xx99x30x 040010xx99x31x</p> <p>040040 肺の悪性腫瘍 040040xx9906xx 040040xx9916xx</p> <p>040050 胸壁腫瘍、胸腺腫瘍 040050xx99x2xx 040050xx99x3xx</p> <p>050010 心臓の悪性腫瘍 050010xxxxxxx</p> <p>060010 食道の悪性腫瘍（頭部を含む。） 060010xx99x30x 060010xx99x31x 060010xx99x40x 060010xx99x41x</p> <p>060020 胃の悪性腫瘍 060020xx99x2xx 060020xx99x30x 060020xx99x31x</p> <p>060030 小腸の悪性腫瘍、膵臓の悪性腫瘍 060030xx99x2xx</p> <p>060035 結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍 060035xx99x2xx 060035xx99x30x 060035xx99x31x</p> <p>060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍 060040xx99x2xx 060040xx99x30x 060040xx99x31x</p> <p>060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍（結糞性を含む。） 060050xx99x3xx 060050xx99x40x 060050xx99x41x</p> <p>060060 胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍 060060xx99x30x 060060xx99x31x</p> <p>06007x 膵臓、脾臓の腫瘍 06007xxx9903xx 06007xxx99040x 06007xxx99041x 06007xxx9914xx</p> <p>070030 脊椎・脊髄腫瘍 070030xx9901xx</p> <p>070040 骨の悪性腫瘍（脊椎を除く。） 070040xx99x2xx 070040xx99x4xx</p> <p>070041 軟部の悪性腫瘍（脊椎を除く。） 070041xx99x2xx 070041xx99x3xx</p> <p>080006 皮膚の悪性腫瘍（黒色腫以外） 080006xx99x2xx 080006xx99x3xx</p> <p>090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x</p> <p>100020 甲状腺の悪性腫瘍 100020xx99x1xx</p> <p>100030 内分泌腺および関連組織の腫瘍 100030xx99x1xx</p> <p>11001x 腎腫瘍 11001xxx99x1xx</p> <p>11002x 性器の悪性腫瘍 11002xxx99x1xx</p> <p>110070 膀胱腫瘍 110070xx99x20x 110070xx99x21x</p> <p>110080 前立腺の悪性腫瘍 110080xx9903xx</p> <p>110100 精巣腫瘍 110100xx99x10x 110100xx99x11x</p> <p>120010 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍 120010xx99x40x 120010xx99x41x</p> <p>12002x 子宮頸・体部の悪性腫瘍 12002xxx99x30x 12002xxx99x31x 12002xxx99x40x 12002xxx99x41x</p> <p>130010 急性白血病 130010xx99x2xx</p> <p>130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x2xx 130030xx99x30x 130030xx99x31x</p>
66	デフィプロドナトリウム	デファイテリオ静注200mg	肝類洞閉塞症候群（肝中心静脈閉塞症）	K768	<p>060320 肝血管腫 060320xx99xxxx 060320xx97xxxx</p>

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
67	ラブリズマブ (遺伝子 組換え)	ユルトミリス点滴静注300mg	発作性夜間ヘモグロビン尿症	D595	130090 貧血 (その他) 130090xx97x2xx
68	ベベルミノゲン ペル プラスミド	コラテジェン筋注用4mg	標準的な薬物治療の効果が不 十分で血行再建術の施行が困 難な慢性動脈閉塞症 (閉塞性 動脈硬化症及びパーチャー 病) における潰瘍の改善	I700、I702等	050170 閉塞性動脈疾患 050170xx99000x 050170xx99001x 050170xx99010x 050170xx99100x 050170xx99101x 050170xx97000x 050170xx97001x 050170xx97100x 050170xx97101x 050170xx97200x 050170xx97210x 050170xx03000x 050170xx03001x 050170xx03010x 050170xx03011x 050170xx03200x 050170xx03210x 050170xx02000x 050170xx02010x 050170xx02010x 050170xx02011x 050170xx02200x 050170xx02210x 050170xx01xxxx
69	レンバチニブメシル酸 塩	レンビマカプセル4mg	切除不能な肝細胞癌	C220	060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍 (続発 性を含む) 060050xx0304xx
70	ホルテゾミブ	ベルケイド注射用3mg	原発性マクログロブリン血症 及びリンパ形質細胞リンパ腫	G838	130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x51x 130030xx97x51x
71	p H 4 処理酸性人免疫 グロブリン	ピリヴィジェン10% 点滴静注5g/50mL ピリヴィジェン10% 点滴静注10g/100mL ピリヴィジェン10% 点滴静注20g/200mL	慢性炎症性脱髄性多発根神経 炎の筋力低下の改善 慢性炎症性脱髄性多発根神経 炎の運動機能低下の進行抑制 (筋力低下の改善が認められ た場合)	G618	010110 免疫介在性・炎症性ニューロパ チー 010110xxxx40x
72	リラグルチド (遺伝子 組換え)	ピクトーザ皮下注18mg	2型糖尿病	E112、E115等	100070 2型糖尿病 (糖尿病性ケトアシ ドーシスを除く) (末梢循環 不全なし) 100070xx99x000 100070xx99x001 100070xx99x010 100070xx99x011 100070xx97x000 100070xx97x001 100070xx97x010 100070xx97x011